夕刊
滿洲日報
日三月六

# けふ信任狀を捧呈し 國民政府を正式に承認
## 日支國交に新時代を劃する 國書捧呈式終了す

【南京三日發至急報】國民政府を正式承認する芳澤公使の國書捧呈式は本日午前九時十五分より國民政府大禮堂に於て擧行、芳澤公使より首席蔣介石氏に國書を捧呈し之に對し蔣介石氏は文書を以て鄭重なる謝意を表し一同シャンパンの杯を擧げて日支國交に新時代を劃する國書捧呈式は滞りなく終了した

# 謹嚴なる態度で 蔣氏、親書を受く
## 芳澤公使の挨拶に對し 蔣氏文書を以て感謝の意を表す

【南京三日發電】國書捧呈の日芳澤公使は金色燦然たる大禮服に鳥毛帽を戴き勳一等旭日章を胸間に輝かせ 同様大禮服姿のきらびやかな重光總領事、横竹商務參事官、公森財務官、天羽一等書記官、公使館附陸軍武官建川少將、同海軍武官杉坂大佐、岡本南京領事、有野一等通譯官等を從へ外交部より出迎への亞細亞司長周龍光、蔣交際官長の案内にて午前八時四十分宿舍たる我が領事館邸を出で數臺の自動車を連ねて國民政府に向つた、之より先國民政府では我領事館及び國民政府廳門前に各一隊の

儀仗兵を整列せしめ國民政府の門前には特に輕機關銃隊を配置して護衞した、公使一行は儀仗兵の最敬禮裡に輾く會釋しながら八時五十五分國民政府正門を入り王正廷氏の先導にて大禮堂に

大禮堂に歩を運ぶと玆に日本全權公使一行と國民政府最高幹部諸氏との間に挨拶し握手の交換あり次で蔣介石氏は譚延闓氏以下各院長、部長を從へ國民政府首席の位置につき、芳澤公使より先づ

大日本帝國天皇陛下の命を受け玆に天皇陛下の御親書を貴國に提出したるを光榮とする

との旨を邦語にて述べ有野通譯官之を通譯した後恭しく親任狀を捧呈すれば蔣介石氏は謹嚴なる態度で鄭重に之を受け文書を以て

貴公使が今回大日本天皇陛下の御親書を致されたに對し衷心感謝の意を表するものである、貴公使は中華民國々民政府首席としての余の謝意を大日本帝國天皇陛下に傳達されんことを望み此の機會に於て貴國皇室の御繁榮と貴國々運の興隆を祈り且つ兩國間の友誼の增進と國交の益々深厚ならんことを祈願する

との意味を表明し夫れより一同シャンペンの杯を擧げて兩國々運の隆昌と國交の親善のために乾杯し和氣靄々裡に握手を交換し九時四十分芳澤公使は蔣、王氏等に玄關まで見送られ

# 自動車にて我が領事官邸に歸還した、斯くて久しきに亘り蟠まりし兩國々交も玆に目出度常軌に復し此の旨中外に宣布した

# 伊獨兩國も 國書捧呈
## 日本に引續き

【南京三日發電】我が芳澤公使の國書捧呈に引續き伊太利公使ウアレ氏はツアノーヘイ參事官、リピラ大尉等を從へ相次で國民政府に到り伊、獨の順序で首席蔣介石氏に謁見夫れぐ國書を捧呈した

# 我外務省發表

【東京三日發電】芳澤公使の國書捧呈は三日午前南京に於て擧行されたが右に對し外務當局では左の如く發表した

本年一月に關税協定が成立し引續き各種の交渉案件も解決し日支間の關係に親交を深くした譯であるが、此の機會に於て日支兩國が愈々正規の關係に入ることを明確にする趣旨で　今上陛下の國書を捧呈した次第である故に今後は日支兩國は名實共に友邦としての關係を持ち其の國交は愈々敦厚に向ふ事と信ずる

# 犬養蔣兩氏 日支問題を懇談
## 蔣氏の切望によつて 犬養氏出發を延期す

【南京二日發電】蔣介石氏は一日深更特使を犬養氏の特に派遣し日支關係につき充分打解けた懇談が欲しいと切望し犬養氏は一應之を斷つたがたつての希望に之を承認した、依つて犬養氏は退京を延期し五日午前九時頭山翁、宮崎末亡人等と上海に歸り杭州見物をした上九日發長崎丸で歸朝することゝなつた

# 劉南京市長が 我公使招待

【南京二日發電】南京市長劉耀文氏は今日正午芳澤公使を招待午餐會、王正廷氏は午後五時より列國公使を招待晩餐會を開き奉安參列の勞を謝した

# 有田局長 けさ琿春へ

【間島特電三日發】有田亞細亞局長は豫定を變更し三日午前九時琿春へ向つたが同地視察後雄基より清津へ上陸し京城を經て奉天へ赴く筈である

# 閻錫山氏運城で 馮玉祥氏を待つ
## 再び兩氏が電報交換

【北平二日發電】太原來電に依ると閻錫山氏は昨日運城に於て馮玉祥氏と左の如き電報を交換したと

△閻錫山氏より馮玉祥氏に宛てた電報　余は家族と共に昨日運城に到着兄及び夫人の來着を待つ朱綬光、夏德龍の二名を代表として派し兄の一行を歡迎すべし

△馮玉祥氏の復電　予も運城に赴き兄と語らんことを切望するも政府は予の逮捕令を發せりや否や

△閻氏より馮氏宛ての電報　兄若し來つて中央に服從せば予は中央に對し兄を保障せん、後途を考慮する勿れ

なほ閻錫山氏は太原に在る幹部に對し

予が馮と外遊せんとするは只戰事を免れんがためのみ、馮若し予との約を守らば和平統一はたちどころに成るべし、然らざれば予は中央の命に從ひ禍根を除くのみ

と打電した

# 近く鄭州で 對馮二段策協議
## 蔣軍悉く鄭州に集中

【北平二日發電】馮玉祥軍の主力が潼關以西に引揚げたので河南に於ける馮、蔣の衝突は免れたが蔣介石氏は此の際麾下の軍隊を以て河南を肅正し平漢、隴海兩線の復舊を圖る必要あり一日を期して兩線より鄭州に向け前進命令を發した、即ち何應欽、劉峙軍は信陽より郾城に方振武軍は徐州より歸德に、上官雲相軍は濟寧より曹州に主力を前進すべく準備中で一週間以内に全軍を鄭州に集中し蔣介石氏を迎へて軍事會議を開き對馮第二段の策を協議するに決定した

# 露支兩國の關係 益々緊張す
## 哈市では決裂說否認

【モスクワ二日發電】支那と露西亞との關係決裂したとの報道は當地の確なる筋では否認されてゐるも哈爾賓總領事館の手入れに依り兩國の關係緊張せることについては多大の注意を拂つてゐる、又支那官憲は未だ引揚げ命令に接してゐないと信ぜられてゐるが當地支那公使館は此の種の報道に關し何等の批評も加ふるを拒絕してゐる、一方に於て勞農外交部は代表カラハン氏の抗議的公文に對し支那が未だ回答を寄せないと言つてゐる、又勞農御用紙プラウダ紙は亂暴なる帝國主義に對しては之に處する時機が來たことを述べ

# 打通平奉兩線で 紅白最後の踏破戰
## 興味愈よ津々たるものあり ゲーム白熱化す

三日朝の形勢では餘すところ紅班六百九十二哩五分白班八百九十三哩九分となつて兩班とも最後の奮闘期に入つた、勝算既に歷然たる紅班は堅實の上にも堅實に豫定の決勝點着に齟齬を來さぬやうと十分大事をとつてゐるところが南里選手の出發からダイヤグラム變更の平奉打通の兩線を最後に殘して戰を謀議して居る、兩班とも問題にありくと見うけられる、これに反し白班では神藏選手が悠々北滿の曠野を走つてゐる間に留守隊が連日連夜必死の活動を續けて作戰を謀議して居る、兩班とも問題のるので此の踏破戰が如何に展開して行くか興味はいよく津々たるものあり、ゲームは白熱化して來る

# 白班が挽回策に 破天荒の某計畫
## 目下の形勢は紅班有利

本社の驛傳競爭は兩班ともいよくラストコースに入つたが目下の形勢では紅班に有利である、乃ち白班は此の挽回策を謀議の結果三日朝に至り突如として或る計畫あることを本社内審査委員に申出で諒解を求めた、審査本部では競技の規程と兩班に對する機會均等の方針の上から之を紅班にも內示した處、同班は既に更めて右の某計畫採用の餘地なしといふので此に白班のみに同計畫遂行の諒解を與へた、如何なる內容であるかは暫く極秘に附せられてゐるが、之によつて廿數時間の遲延を一擧に挽回しやうといふ白班最後の秘策として現れた此の破天荒の計畫は驛傳競爭のラストをいよく白熱化し世人の血を湧かすであらう

# 南里選手 けさ西豐へ

【開原特電三日發】紅班南里選手は三日午前三時奉天より來開、同七時開原發西豐に向つたが、同十一時二十四分着直に引返し午後五時半開原に着く豫定である

# 長谷部選手 今朝還る

紅班長谷部選手はダイヤグラム變更のため昨夜奉天にて第四走者南里選手に引繼ぎを終り今朝八時廿分大連着列車で元氣よく歸社した

# けふの青年議會 邦人勞働者の發展策
## 滿場一致で可決さる

支那の突飛な當局も此上勞農政府の平和的意圖を濫用して之を冒すの行爲を重ねると後日になつて後悔せねばならぬことがあると嚇し文句を並べてゐる

滿洲青年聯盟青年議會第三日は三日午前九時半より協和會館に於て開かれたが劈頭大連支部黑柳議員其他の提出に係る

△農事實踐に關する件

で澤田議員の反對論出で大村議員も亦既往の利權屋の弊を例證して議論沸騰したが結局可決となつた次に

△大連農事會社の移民募集に際し在滿邦人に優先權を與ふる件

に移り甲斐議員の提案理由の說明あり、贊否半したるも大村議員熱辯を振ひ在滿邦人のみの特權不可を說き結局否決された、此の時大連選出高木議員より日程を變更して

△聯盟役員の無賃乘車要求に關する決議案

の提出あり、提案理由を述べ討論に入つたが聯盟役員が調査、會合觀察等のため沿線旅行の場合は可及的パスの下附を受けるやう理事者をして滿鐵に折衝せしむる程度に止め字句を修正して滿場一致可決次に

△支那人使用數調査案

を上程中川議員の說明後本案は既に滿鐵と關東廳にて官衙會社等の華人使用者數を調査中に付き必要なしとして否決となり奉天深水議員並に大連支部提出の

△邦人勞働者（內鮮人共）滿蒙發展擁護策に關する件

の討議に移つたが最近愈々複雜なる樣相を呈せんとしつゝある滿蒙に於ける勞働問題、並に其の前途に對して深水、仙波兩議員より嚴肅なる提案理由の說明があり滿鐵關東廳、其他企業會社の支那人本位の勞働政策の反省を促し日本人をして之に代らしめるため種々なる論議出で果は華人勞働者の能率勞働價値論まで飛出したが問題が國際的にデリケートな性質を帶べるため特別議案として愼重なる態度を以て滿場一致可決することゝし次に第一日委員附託となり具體案を作製中であつた公主嶺支部提出の

△滿洲青年議會を滿洲議會と稱しその選擧法及議會規則を改正する案

は、澤田委員長より詳細なる宣言及び規約改正委員會の修正案の報告ありその討議に入り正午休憩した、午後一時より會議續行の豫定であるが終了後、午後六時までに議長、副議長の發起にてカフェーライオンにて議員の懇親會を催す筈である

# 演說大會 演題決まる

滿洲青年聯盟議員の演說大會はいよく三日午後六時半から大連劇場に於て本社主催の下に開會する出演者及び演題左の如くである

在滿邦人の覺醒を希む　（旅順）中川壽雄
往時を追想せよ　（大連）甲斐又雄
未定　（同）關　利重
在滿青年の責務　（同）黑柳　一晴
未定　（旅順）與村莊五郎
所感　（熊岳城）小川　增雄
青年之國　（營口）中尾　優
危機を孕む滿蒙の前途　（鞍山）柴尾　氏一
未定　（撫順）紀井　忍
憤激せよ　（奉天）鯉沼　五龍
未定　（同）深水　壯吉
未定　（公主嶺）澤田　庫一
未定　（長春）後藤　繁雄
滿洲青年思想改革　（安東）大倉
我等の使命　（撫順）岡田登之治
未定　（大連）吉廣　眞雄
　（同）金井　章次

# 田中善立氏と 首相會談

【腰越三日發電】田中善立氏は二日田中首相と同車して床次氏と會見の模樣を述べ氏の入閣につき進言し相携へて腰越別莊に入り會談後午後五時辭去した

# 旅順一中北支旅行團けふ歸連す

三日午前入港の長平丸で旅順一中の北平天津視察旅行團約五十名が津久井教諭に引率されて歸來したが何れも初めて見た支那各地の印象を口々に語り合ひ大滿足の態であつた

# トムスキー氏引退

【モスクワ二日發電】勞働組合全露總評議員會々長トムスキー氏は今回引退した、之は右翼反對派の敗北を意味する

## 人事

▲中島發太郎氏（大社教本院權大教正）目下滞連中の大社教管長千家尊有男の代理として三日各方面を歷訪挨拶
▲守屋此助氏　三日正午滿洲館に於ける山本滿鐵社長の午餐會に出席した

# 山本社長 上京を延期

山本滿鐵社長は明四日出發東上の豫定で既に船室も豫約濟となつてゐたが社務の都合にて延期することゝなつた、而して東上の日取りは未定である

# 松岡副社長は 九日に歸任

去月三十一日東京出發歸任の途についた松岡滿鐵副社長は目下故郷の山口縣室積町にあるが陸路朝鮮經由にて九日午後八時半着の列車にて歸連の豫定である

## 大觀小觀

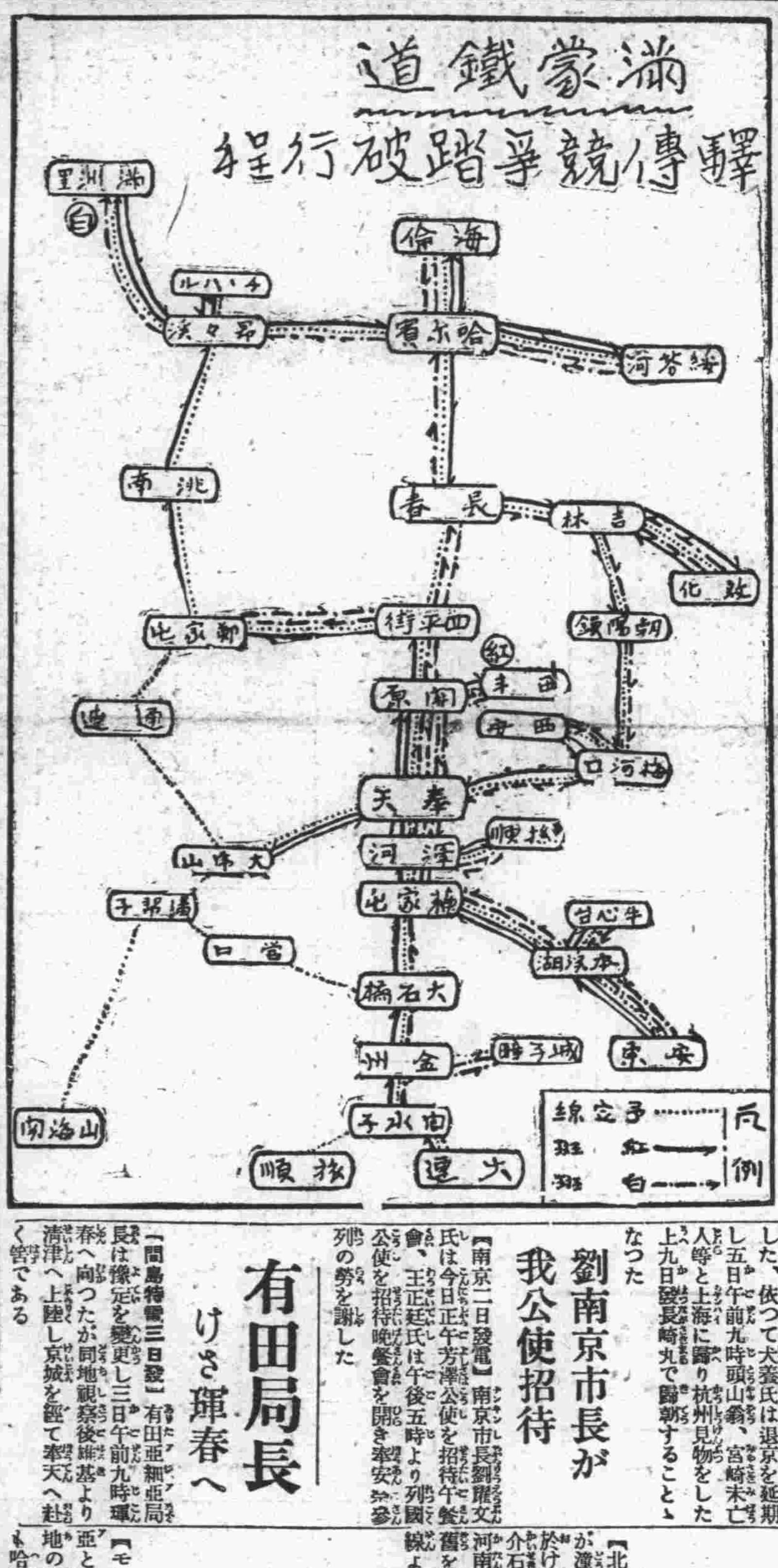
我政府いよく南京政府を正式承認す。此の政府が健全に、有力に、誠實に永續し得ば單り民國人の康寧に止まらず。◇コチれるはど床次氏の相場が下る。賣り時を見ることだ。◇英國の選擧結果を見て、露國が悅んでゐる。しかし英國の勞働黨は聊か性質が異ふ。◇拓殖省の外に拓殖評議會などいふものが出來るさうだ。サゾうるさいことであらう。◇金解禁は明年四五月頃とある。但しソレは今年から見た明年で、實は其のときにならねば判らない◇驛傳のラストに破天荒の計畫がある。數日中に讀者を驚かせるであらう。

## 天氣豫報

四日（曇）後晴 西の風
日出四時二十八分　日沒七時十四分
滿潮前七時三十分　後七時四十五分
干潮前一時　後一時三十五分

十九日午前八時十分開始
# 驛傳競爭成績
三日午前八時十分現在

紅班　未踏鐵道　六九二・五哩
（實走行程四一二〇・四哩）
白班　未踏鐵道　八九三・九哩
（實走行程三九三九・六哩）

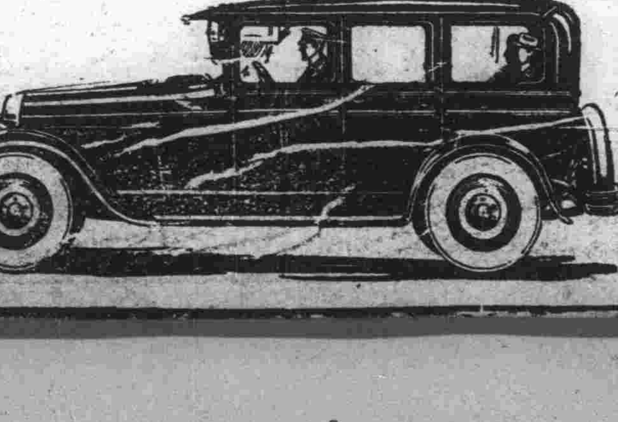



滿蒙鐵道驛傳競爭


## 支店長募集
月七拾五圓給
履歷書送れ採否通知す切手三錢要
見本機貸與す年中不要
市郡一名保證金不要
農機發賣元 岡本商會本店
大阪市港區九條中通三丁目
電話西四〇二六番

## 純熱製ハナキ長命氷嚢
純熱製ゴムにて貼目なきは天下此氷嚢あるのみ
一つ買へば全快するまで破れぬ
比類なき耐久力有る氷嚢は
此の……長命氷嚢です
ゴムも長命
命も長命

於大禮博
優良國產賞受領
新案登錄番號第九三八一六號
東京府下南千住町三丁目
日本ハナキ護謨製造所
電話淺草一〇一四番
振替口座二四六九番
全國著名藥店にあり、最寄り藥店になき時は郵券六十錢御送附あれば一個直送す

## 學生募集
每月十一日十五日新開講
◎本校學制
速成科　二ケ月　卒業
本科　四ケ月
受驗、實習、研究の
特科　三分科あり
一ケ月以上
◎特色
一、教授書無料交付
二、教師が新進、其他
詳細は學則を請求のこと

亞東自動車學院
大連市沙河口京町
沙河口タクシー內
電話九五一二一番

## 自轉車界の權威

A號ナイト
B號ナイト
キッド號
ケンネット號
ベーリス號
大連山縣通
田村商會本店
支店
旅順　奉天

## 內科 產科 婦人科
大連市敷島町吾妻橋角
佐志醫院
電話六五〇二番

# 土國軍艦遭難記念碑に畏くも御親拜
## 日本最古の樫野崎燈臺を御覽
## 聖上、今夕御西下

【串本三日發電】串本行幸の第二日は靜かに明けて御召艦の舷側に小波が音もなく寄せる。此の朝御召艦長門を始め供奉の那智大井より選拔された選手のボートレースを天覽に供した、陛下には午前十時艦載水雷艇に乘御、同三十分大島村樫野棧橋に御上陸、先着の各大臣其の他の

**御出迎** を受けさせられ御徒歩にて土耳其軍艦遭難記念碑に向はせられた、記念碑は明治二十三年九月十六日樫野崎沖にて土耳古軍艦エルトグロール號が遭難し乘組員及び特使オスマン、パシヤ少將等五百八十一名が不歸の客となつた其の英靈を弔ふため建てられたものである

陛下には畏くも碑前に進ませられ御靈に御親拜あらせられ遭難當時救難作業に從事した村の古老が侍從を通して遭難當時の模樣を詳しく御説明申し上げた、陛下には更に

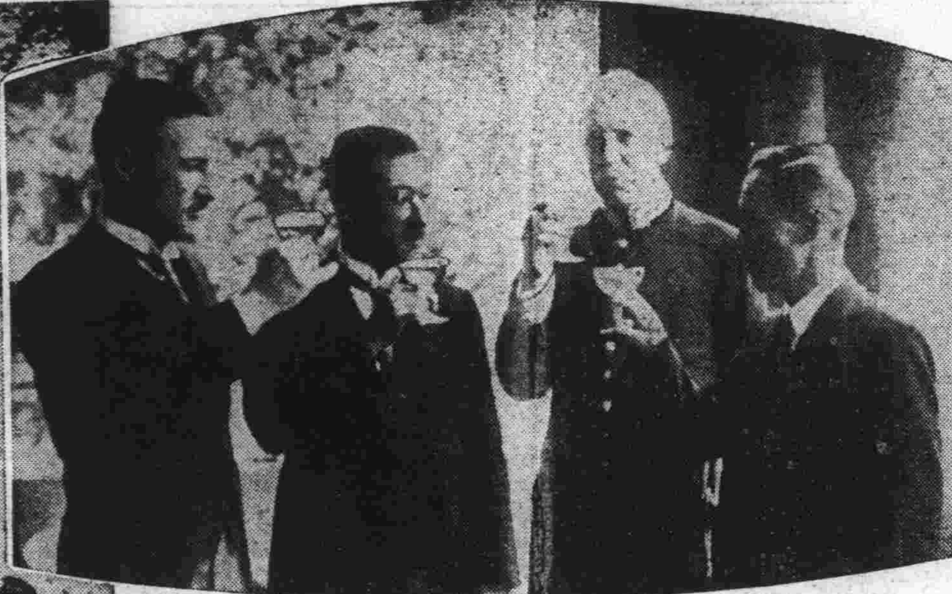
**玉歩を** 樫野崎燈臺に進ませられた、同燈臺は明治三年六月十日點火されて以來茲に五十餘年、今日の榮ある行幸を迎へ奉つた日本最古の燈臺で陛下には諸員の奉迎を受けさせられて燈臺內を御覽の上遠くは霞の中に指呼さるゝ勝浦神宮の山々や漁船の點々する熊野灘一帶を御展望あり十一時四十分同所御發、樫野村棧橋より御歸艦の御途中大島を御覽遊ばされ、正午御歸艦遊ばされたが

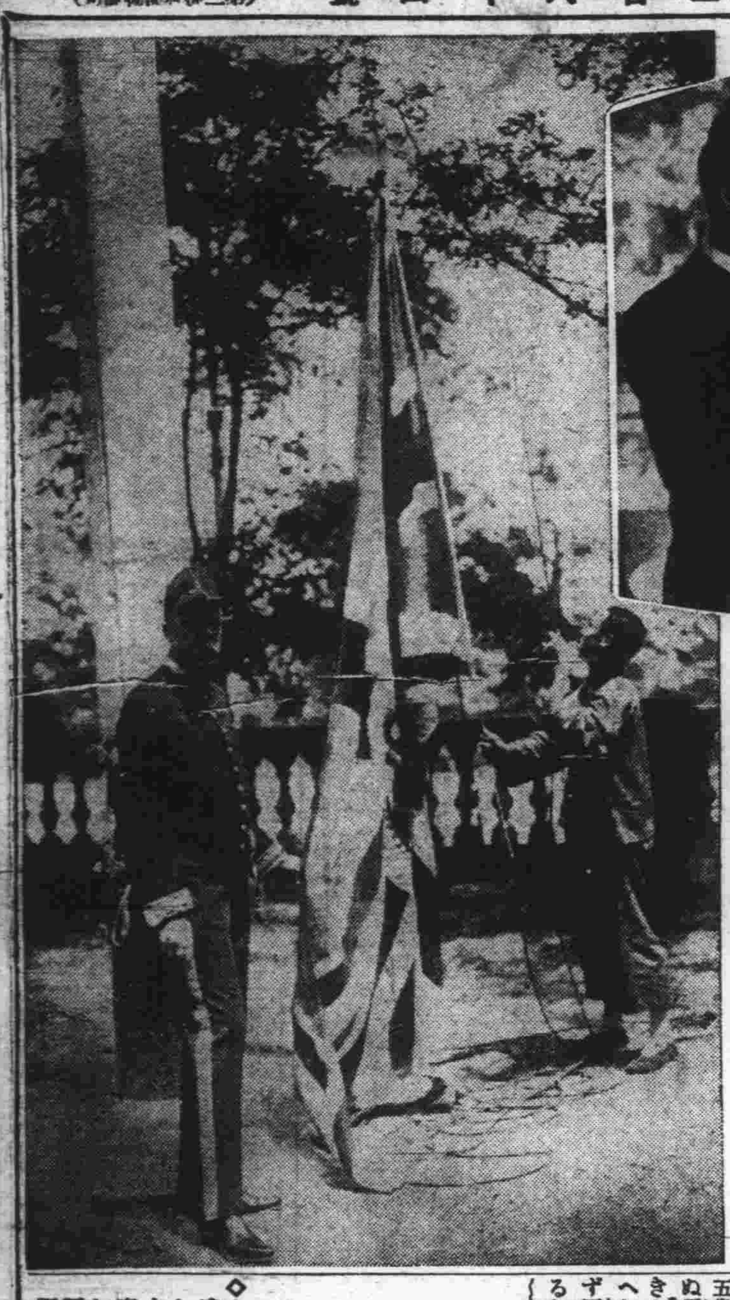
**南紀の** 一小島に畏くも龍駕を進めさせられ島民の光榮例ふるに物なく御沿道一帶に堵列して奉拜する二萬の島民の瞳は只々感激の涙に濡れるのみであつた、陛下には午後一時半御召艦長門にて串本港を御後に出雲崎から外洋に出でさせられ、潮岬沖を御通過串本町の西側上浦灣內砥崎沖に着御、汽艇に召されて砥崎に御上陸遊ばされた、此處にては海人が各種の動植物を採集し陛下には時々御親ら採集の御指し圖を遊ばされ御滿足の御模樣に拜された、斯くて午後五時同所御發御機嫌殊の外

**麗はし** く六時御歸艦之にて三日間に亙る和歌山縣に於ける御日程を終へさせられ、午後七時御名殘を惜み奉る縣民の奉送裡に徐々として御出港大阪に向はせらる

# 米國新聞記者團
## お土産映畫撮影隊來連
## 近く滿鐵沿線各地へ

近く朝鮮經由で來滿するカーネギー平和財團主催の米國新聞記者團一行の土産として滿鐵が一行の行動及び日本の文化風俗勝景並に滿鐵の經營文化施設を撮影した映畫を贈ることゝなり、これが製作を依囑された大日本映畫協會にては志賀直三、鈴木俊夫兩氏が擔當する事となり去る一日先發隊として志賀直三氏が來連したが、鈴木俊夫氏をはじめカメラ擔當の鈴木博氏外二名の撮影隊一行は昨夜陸路來連し今朝星ケ浦別莊に山本滿鐵社長を訪ふた、近く情報課の案內で沿線各地の撮影に出發する豫定であると





# イギリス皇帝の御誕生祝賀
## 駐連英領事館にてけふ盛大に行はる

英國皇帝ジョージ陛下第六十四回御誕生日オフイシアル、レセプションは三日午前十一時より大廣場の英國領事館に於て英國領事カンニングハム氏主催のもとに盛大に行はれた、參會者は關東長官代理三浦外事課長、田中民政署長、高山大連署長、齋藤滿鐵理事各國領事及び在大連英國人等で一同ジョージ陛下の御健康を祝し正午盛會裡に散會した、また午後四時より七時迄館內庭園でガーデンパーテイを催し支那人の手品等餘興もある筈、なほ大連民政署及び市役所を初め各官衙諸會社では英國旗を掲げ祝意を表した ‖(寫眞は向つて右から石本市長代理の小泊庶務課長、カンニングハム英國領事、田中民政署長、ラングドン米國領事)

# 豐原町危險に瀕す
## 樺太の山火事

【豐原三日發電】樺太各地の山火事は旱天續きに益々猛威を揮ひ留多加方面の山火事の火元は遂に一日夕刻から豐原群に侵入して並川、中澤兩村附近に迫り延燒四里四方の廣きに達した、火の子は豐原水源地附近に飛び人家四戸を燒失し小沼町農事試驗場裏手まで燃え一方は水源地の密林を燒き拂つて樺太神社裏手に燃え廣がり焰々たる猛火は一大弧を描いて數千尺の山頂に匐上つてゐる、二日午後二時豐原町は各官廳、消防隊、青年團、在郷軍人團等が保衞團を組織し警鐘サイレンなどを鳴らして全員を呼集し防火に努めてゐるが、同刻より黒煙は豐原町の上空を蔽ひ白晝點燈を見るの黒闇となり陰慘と不安の空氣は全島に漲つてゐる

# 母から貰つた小遣を貧困者に惠む
## 柳樹屯駐剳聯隊の二等卒が大連警察署に出頭

柳樹屯步兵二十聯隊二等卒井上藤太郎は二日午後四時十分ごろ大連署に出頭し「本年一月入營し四月渡滿の際母が小遣ひと云つて與れたが、軍隊では月々多分の小使を支給されてゐるので左樣な金は不必要だから貧困者に惠んで下さい」と金十圓の寄附を申し出た

# 千家尊有管長
## 大連神社參拜

大社教千家管長は三日午前滿鐵社長及民政署長を訪問且隨行長をして警察及各新聞社を代訪せしめ挨拶を述べ、午後二時大連神社に正式參拜の上同三時から加茂川町大連大社教分院で大祭執行、教徒多數の參拜者あり式後管長は參拜者一同に對し挨拶した、因に四日は午後四時より滿鐵協和會館で五日午後七時より沙河口滿鐵倶樂部で二回講演し、六日午前十時大連驛發沿線巡教の上朝鮮經由歸社の筈だと

# 賽錢を覘ふ曲者
## 大連神社に忍び入る

一日午前二時四十分ごろ大連神社の賽錢箱に近づき南京錠を鐵棒を以て破壞し內部の賽錢を掻つ拂はんとした年齡三十五、六歳の日本人風體の曲者あり、神社夜警に發見されたので、同社で宵の中に賽錢全部を收納してゐたので何等得る處なく逃走したが、その曲者は前々夜も忍び込み破壞の上一圓許りの賽錢を掻つ拂ひ逃走してゐると

# 大連派遣中隊
## 發射演習を行ふ

大連派遣中隊は大連における市街演習のため三日午後は電氣公園附近、四日午前は關東倉庫內、六日夜は電氣公園附近で小銃、輕機關銃の空砲發射演習を行ふと

# 捲揚機で死す
## 朝鮮人船員が

市內野崎菊次郎所有帆船第五島戸丸は秦皇島附近に出漁中であつたが、去る卅日鮮人船員金隆義なるものが過つて捲揚機のワイヤーに引かゝつて人事不省に陷り出血甚だしきためそのまゝ卅一日午後死んでしまつたので檢視を受ける必要上二日午後大連に歸港、水上署の檢證をうけ死體は一先づ船主が引取つた

次回新小說豫告

# 愛慾の窓
## 戸川貞雄作

懸賞應募當選小說「人生の曲藝」は好評の裡に近く完結を見ることゝなつた、我社は此に我文壇の新進作家として知られた戸川貞雄氏に依囑して藝術の香り高い作品を引續き掲載することゝした標題及び作者の曰ふ所は次の如くである

作者戸川氏

### 作者のことば

こゝに一つの窓がある。名付けて「愛慾の窓」といふ。人生の眞實の姿は、たゞこの窓を通してのみ、我々の眼に映じ來るのである。だが、何故か人々はこの窓に暗く窓懸をおろしたがる。そして顏を背けたがる。が、幸ひにして作者は、顏を背け眸を外らす必要のない一個の文藝家だ。否、時にはむしろ自らすゝんでその窓の扉を押し開いて、この現實を見よ!と叫ばなければならぬ責をすら感じるのである。その責を果すべく、作者はこゝに「愛慾の窓」を閉ざしてゐる鎧扉を押し明け、その窓を通してのみ見ることの出來る人生の、愛慾懊惱苦の現實の相を、ありのまゝにお目にかけようと思ふ。

# 曲馬團の小娘をあはや手込めに
## ゆふべ中央公園の胡藤林中で荒くれの炊事夫が

二日午後十時四十分ごろ大連中央公園保健浴場北方のアカシヤ林附近を西公園町派出所詰の佐々木巡査が警邏中、その林の暗闇から絹を裂くやうな少女の

**叫び聲** が起つたので不審に思ひ近づいて見ると年齡廿四五歳の荒くれ男がまだ年齡もゆかぬ可憐な少女を自分の膝の上に捲き上げアワヤ落花狼藉の暴行を加へんとしてゐるので有無を言はさず取押へ派出所に同行の上取調べると男は二日まで電氣遊園廣場で興行中であつたサーカス曲馬團炊事夫谷地田德藏(三一)、少女は同曲馬團員通稱妙子(一〇)と云ひ、同夜興行の終了後、男は滯在先である公園內保健浴場へ荷物運搬中、歸宿を急ぐ

**妙子の** 姿を見て發作的に劣情を起し右の所爲に出たもので警察でも妙子に告訴の意思なくまた男も改悛の情著なのでその不心得を嚴論の上放還した

# 郵便法の違反者知識階級に多い
## 發見次第嚴罰に處す

關東廳遞信局管內にて郵便法違反事件が毎月七八件位を發見處分されてゐるが、右は小包中に信書を封入せるもの及び治安妨害となる卑猥書籍、繪葉書等を封入せる禁制品が多い、而して右犯罪者中には相當知識階級者が多いので知らず識らずの間に犯せるものと趣を異にせる向あるは甚だ遺憾であるといはれてゐる、從つて當局としては今後斯かる犯行を發見せる場合は嚴罰に處する方針であると

# きのふの實滿戰ゲームは全く互角
## 審判の尾崎、萩原、岡田三氏戰の蹟を交々語る

◇……實滿第一回戰を通じて特に感じたことは不幸にして慘敗した實業團がゲームの初めに七點も得點されながら少しも士氣が衰へず、健實に恢復すべく緊張してプレーを續けたのと、實滿兩軍を通じ中島、安藤、岩瀬、絹山、片岡、疋田、木原氏等の老巧な選手が青年血氣の若いプレーヤーに劣らぬ溌剌たる元氣と眞劍さでプレーしてゐたことで、實に敬服に堪へません、吾々の大いに學ぶべき點だと思ひます

◇……實業の敗因として擧ぐべきはタイムリーエラーの多かつたこと、安打の散發となつたこと等でありますが、昔日の褒味も威力もない濵崎投手の緩曲球が打てず、後半球質が判つてから落ついて打つてゆくべきところを却つて焦り、ます〳〵打擊不振に陷つたことでした、反對に木下君の出來は決して惡い方でなく、球速もあり、カーヴもよく這入つてゐたのですが、最初に餘り力を用ひ過ぎやしなかつたかと思ひます

◇……滿倶が岩瀬君を立てるのを豫想して左打者の濵崎、疋田の左打者を六八番に置いた結果から見て、本下君を起用したことは策戰としては洵に當を得たもので、二回目の破綻に際しての交代は結果から見てよくなかつたのですが、あの場合の手段として已むを得ますまい、滿倶の勝因は球速の不足を巧みなコントロールとサイドスローのカーヴで實業の強打者を封じた濵崎君の好投によることは勿論ですが、實業のタイムリーエラーに對してタイムリーヒットの多かつたことで幸運に惠まれたものと言へませう

◇……要するに九對二の開きは大きいものでしたが、ゲームは全く互角で實業側に一、二守備位置に欠陷が見へましたけれども二回戰は必らず面白い試合を演ずることゝ想像されます

# 世を果敢み死場所を求む女
## 危いところを救はる

二日午前一時ごろ大連西通り一二五今村一郎は春日町魔の池池畔にある飲食店鈴木かたを訪れ歸途同池の堤に差蒐つた時、年の頃二十一、二歳色着白い女が物思はし氣に悄然佇んでゐるので不審に想ひ種々事情をたづねて見ると

**同女は** 原籍和歌山縣伊都群高野村當時住所不定無職和平イサミ(二二)と云ひ先月二十四日郷里へ歸りたいばつかりに青島より大連に來たが固より嚢中不足な處から船賃の割引かた交渉を水上署に願ひしもケンもホロヽに刎ね付けられ以來悲觀して市中を徘徊中僅な嚢中金も使ひ果し全く路頭に迷つた結果、この世の情なさが

**呪はし** くなり遂いに入水自殺を決意し死に場所を求めてゐたと云ふ今村もその薄幸に同情し大連署に保護方を願つて來たので大連署では目下同女を保護すると共に原籍地に照會中である

# 鳥取縣教育視察團
## 歡迎會開催

鳥取縣教育會主催の縣下各小學校長を以て組織する鳥取縣教育視察團は來る五日朝鮮經路來連七日發香港丸にて出發するので在連鳥取縣人會は六日午後六時より市內寮華棧にて歡迎會を催す筈につき同縣人は奮つて參會されたいと、因に申込は會費三圓を添へ東鄉旅館(電六七八七)金福鐵路岡村(電八九四三)

# 怒濤渦卷く鳴戸乘切
## 海軍の壯擧

【大阪特電三日發】第二水雷戰隊「鬼怒」以下驅逐隊十二隻は二日午後五時急潮渦卷く鳴戸海峽で壯烈なる鳴戸落しを決行した、「鬼怒」を先頭に單縱列を作り通峽を開始し三百米突の間隔を保ちつゝ威風堂々として急潮を僅々七分間で乘つ切り、第十二驅逐隊「菊月」を殿りに紀州沖の彼方に去つたが此の日壯擧を觀んと押掛けた群衆は海峽の兩岸に人山を築き萬歳を連呼し乘組員は波の飛沫を浴びつゝ甲板上から之に應えた

# ウイルス孃
## 選手權獲得

【パリ二日發電】アメリカ女流選手ヘレン、ウイルス孃はマシュー夫人を六—三、六—四で破りフランスに於けるハード、コート婦人庭球選手權を獲得した

### 佐藤監治巡査

大連水上署においてその豪快な性格で名物警官の名を賣つてゐた佐藤監治巡査は心臓を病み月餘大連病院に入院中であつたが、遂に三日未明家族友人の手厚い看護の中に息を引取つた、因に葬儀は四日午後四時より市內常安寺にて執行

## 南船北馬

◇……奉天神社における三年度のお賽錢豫算收入は一千圓と計上してゐたが實際は之を突破して一千三百七十三圓五十錢の收入を見た、又近年神前結婚が増加して來たので之も一千圓の收入豫算を突破すること二百三十圓となつてゐる道に敬神の國民性を現してゐると【奉天發】

◇……一日午後二時半頃市內宏濟街四番地質商宜升當こと姜宜春方へ一人の支那人が金色の腕輪二個持參し純金なりと稱し質入れせんとしたがどうも疑はしいので店員が近隣の古物商に檢定に行つてる留守中に支那人は品物を殘した儘何時の間にか逃走し屆出に小崗子署で取調べると質草は金色に鍍金した出鱈目の品で質屋を騙らうとしたものらしいと


門專科兒小
河島醫院
大連市西公園町三(黑澤醫院跡)
電話四五八九番

各國陸海軍用時計
ナポレオン
NAPOLEON

新荷着
霞履　映畫履　京草履
特製十一文用の草履
但馬町一七
駒形屋履物店
電五七一六番

青年團服　青年訓練服　在郷軍人服　消防服
作業服、學生服、ズボン類、防水雨具服地用綿布と各種加工品製造
御商報見本進呈
製造御問屋　名古屋市西區島田町一丁目
都築商店

あの日この日の思出に
記念の御寫眞は
大連市信濃町
鶴ビルデング角
神谷寫眞館

佛蘭西料理
カフエー
香翠
浪速町四丁目
電話三六四四番

おみやげ品
トランプ　花札
エハガキ　寫眞帖
渡滿記念火バシ風呂敷
額緣商
常盤號
大連市浪速町三丁目
御部　三河町一八
電話四五七〇・四七七六

ライオン蚊とり線香
第一學期の試驗も間近く相成候間ライオン蚊とり線香を立て、懸命に御勉強なさる可候
LION
棒形　渦卷形　巴形
(大懸賞付賣出中)
大阪　山彥除虫菊株式會社

佐々木二郎儀豫て入院中の處本日午前六時大連醫院に於て死去致候間此段生前辱知諸彥に謹告仕候
追て明四日午後四時大連醫院屍室に於て告別式相營可申候
六月三日
姉　佐々木トク
友人總代　岡本英敏

英國直輸入新着
英國マクフアレン會社
高級ビスケット(拾數種　一罐金二圓より四圓程度)
洋酒洋食料品
○小賣部も迅速に御屆け致します○
發賣元
菊正宗
鐵谷商店
大連市監部通
電話七〇四二番

ノーシン
ノーシン頭痛に「ノーシン」

みなと屋の
名物
こなふか
小なふか
電話6085

皆樣おまちかねの
樽づめ生ビールが
到着いたしました
二階ホールも夏向きに新裝をこらしました。
夏の夕べのナニブラの雜沓を眺めながらの
生ビールの味は又格別
浪速町
サクラカフエー
電話四〇八五番
　　六一九八番

募集
運轉手助手數名
大連市若狹町
花見タクシー
電話八七三二番

自轉車タイヤー
タイヤー一組金二圓八十錢
チューブ一組金八十錢
(切見本進呈)
名古屋市千種驛前
大脇ゴム商會

# 全く驚歎に價する獨逸の製鐵鋼業

## 徹底したその「産業の合理化」

滿鐵顧問 伍堂卓雄述

一八

自分が同館を訪問したとき、其館長のミユウラー博士は、午前九時より午後四時までの長い間、自ら案内し、各部門にわたり、詳細に説明の勞を取つて呉れた。その館內を歩く距離は、實に九哩もあるが、このミユジアムの建設費は一千萬馬克（邦貨換算五百萬圓）で、從つて其の維持費も巨額を要するが、少額の入場料の外大部分は各方面の寄附によつて維持されて居る。

而も、其の陳列品は全部國內製造業者の寄贈よりなり、之等寄贈者の名は一切標示してないから、これは廣告や賣名の爲で無いと云ふことが判り、洵に敬服に値するのである。

一九

獨逸産業界の概況は右の如くである。勞働者の犠牲的精神等も前の挿話に依つて窺はれるが、それかと云つて、國內に勞働爭議が全然ない譯では無い。爭議の原因は矢張り時間短縮と、賃銀增加にあるが、勞資爭議の仲裁裁判機關が設けられてあつて、今日までは大體勞働者に對し有利に且つ迅速に解決されたのである。斯の如くにして、勞働者の賃銀は漸次高くなり、現在では熟練工で一時間一馬克の標準である。

二〇

要するに、獨逸の産業界は、合理化運動によつて、著しく振興しつゝあるが、製造會社の負擔は却々重く、殊に社會政策的負擔に於て非常な巨額なものがある。試みにこれを前述の合同製鋼株式會社に就いてみると、一昨年に於て、社債利子二千九百萬馬克、社會政策的負擔五千三百八十萬馬克、租稅負擔六千百三十萬馬克と云ふ數字を示して居る。其內社會政策的負擔と云ふのは言ふまでもなく勞働者の健康保險、失業保險その他の福利施設等に關するものであるが、何れにしても獨逸國內の事業會社が如何に重い負擔をもつて居るかは、これを以ても充分知ることが出來やう。

二一

これを要するに獨逸の産業界は世界に類のない多くの負擔と、高い金利を支拂ひ乍ら、而も資金豐富にして物資も存分な諸外國の産業と對抗し、その獨特の頭腦と忍耐力を以て、凡ゆる事業上の障碍を征服し「産業の合理化」をモツトーとし、科學を充分に利用して能率を擧げ、以て國を擧げて着々經濟力を涵養し、所期の目的に向つて猛進して居るのである。隨つて、何れの方面から見ても獨逸の現狀は毫も萎縮して居ない。常に新しい設備、新しい研究へ、と積極的の方針を執り、到る所消極的な蔭はこれを發見することが出來ない、驚くべき國柄である。

二二

故に我國の産業界が、今後進むべき途は果して如何と云ふことなると、我々は、先づ其の範を、物資豐富にして凡ゆる方面に惠まれて居る米國にこれを求むべきか。或はまた、物資は不足、負擔は過重、而も困苦に堪へ忍んで飽くまでも自力を信じて、復興に精進しつゝある獨逸の現狀にこれを求むべきか。

それは今更多言を費さずとも餘りに明白なことであらう。自分は、我國の産業界において殊に、自分がこれから經營に從事せんとしつゝある鐵鋼業において獨逸に學ぶべき點多々あるを切に痛感する者である。（完）

## 錢信の重役會

大連錢鈔信託會社では三日正午より同社樓上に於て今期決算の監査を受け午後三時より引續き重役會を開き右決算を附議する處あつた

# 金の輸出解禁は明年四五月頃斷行か

## 政府在外正貨の補充に努む

【東京三日發電】金解禁に關する財界の事情は未だ何等好轉の曙光見えず、而して解禁を延ばせば延ばす程年々の支拂ひ超過決濟に困難を生じ解禁はいよ〳〵困難となる事情に在る故に、政府は凡ゆる犠牲を拂つても明年四、五月に於て解禁を斷行すべく之がため左の二策に依つて在外正貨の補充を圖りつゝある模樣である

一、政府所有の外貨公債の利用目下政府は一億六、七千萬圓を有するが之を正金に融通し正金をして之を擔保に輸入資金乃至民間外債利拂資金を調達せしめ同時に爲替相場維持のため圓買に出動せしむ

二、臺灣電力外債四千九百萬圓の募集 現在の高金利では成立困難と見られてゐるが解禁實行に當り成るべく多額の正貨を海外に保有するため不利な條件を無視しても今秋までに成立せしむ

なほ此の外郵船、滿鐵等に對しても極力外債を慫慂し助力しつゝあるも民間外債の成否疑問であると

# 不動産金融に就いて請願

## 山本滿鐵社長に對し 奉天商議より提出

奉天商工會議所では一日午後三時半から庵谷會頭外十五名出席の上同所會議室に於て議員會を開催し左の事項につき協議決定し午後七時閉會した

附議事項

一、關稅問題に關し總領事館より諮問の件

審議の結果咨申案に修正を加へ可決（不公表）

二、不動産金融に關し特別の考慮方滿鐵社長に請願の件

本件は審議の結果滿鐵社長に請願することゝし請願案に修正を加へ可決その內容左の如し

滿洲に於ける不動産金融に關し特別の考慮方請願の件

一、拜啓陳者滿洲に於る建築物は關東州並に滿鐵沿線附屬地共に建築規則によりて拘束され一方耐寒的設備を要する關係と相俟つて其の建築費は勢ひ增大するの餘儀なき事は玆に申上げるまでも無之然るに一朝之れが金融化に至りては東洋拓殖會社ありと雖も同社の不動産貸付規程によるときは鑑定價額の三分の二以下に制限されあり然も其の鑑定苛酷にして資金化極めて不充分なるのみならず其の金利の如きも最近當所の請願を容れ多少低下されたるも尚一割程度の高率にあり更に滿鐵沿線附屬地にありては地權總べて滿鐵會社に屬するため不動産の處分をなさむとする際は自ら制限ありて其の自由を羈束さるゝ結果資金化は素より擔保力の減少其他在住商民の不利不便實に筆紙に盡し難きもの有之就ては曩日御來奉の黑田大藏次官に對しても請願書提出致し置き候條貴社に於ても在住商民の不利不便に對し何等かの方法を御攻究被成下候て至急之れが緩和を見る樣御考慮相成度候

## 埠頭在貨減少

### 五月末の現在

五月三十日現在大連埠頭在貨は三十五萬九千四百四十六噸で之を前年同期三十八萬一千三百七十噸に比較すれば二萬一千八百二十四噸の減少である、尚內譯を示せば左の如し（單位噸）

| | | 前年同期 |
|---|---|---|
| 大豆 | 一四八、六四七 | 一六二、一六八 |
| 內混保 | 一二五、七三三 | 七三、三三三 |
| 豆粕 | 三三、六六〇 | 四七、八三五 |
| 內混保 | 二一、九七四 | 四四、一〇八 |
| 石炭 | 一五三、五六六 | 三一、七二一 |
| 其他 | 一五四、六八一 | 二九、六四八 |
| 合計 | 三五九、四四六 | 三八一、三七〇 |

# 兩社合併問題表面に現はる

## 五品側の錢信株主から 臨時總會招集を要求

大連錢鈔信託會社の株主五泉賢三、河村統治の兩氏は三日午前中高崎專務を訪問し大株主山田三平、五泉賢三、恩田熊壽郎、小林庄五郎、河村統治の五氏連名を以て大連五品取引所と大連錢鈔信託會社の合併を附議すべく臨時株主總會請求に關する書類を手交すると共に、なるべく兩社當事者間において圓滿裡に解決交涉を望む旨を申添へたが、高崎專務は當日午後三時から開催の重役會に協議の結果回答すべき旨を答へた

# 混保大豆の貨車保管を實行

## 六月一日から百車を限度に

滿鐵では從來輸送閑散期に於ても埠頭送りの混保大豆は全部倉庫に保管し貨車は空車のまゝ遊ばして居たが、斯く送り込みの度びに一々倉庫に移し又之を輸出する時は再び貨車に積み込んで汽船まで運ぶは多くの手數を要するのみならず經濟的にも不必要な費用を要することゝなり、若し貨車に餘裕があればそのまゝ貨車に保管し、輸出の際そのまゝ運べば頗る手數も省け且つ經濟的であるので、六月一日から百車を限度として大豆の貨車保管をなすことゝなつた、尚貨車は有蓋鐵製であるから相當高溫度に上るが現在の大豆は乾燥充分であるから定量以上の減量はない由である

## 各府縣の見本市 續々と開催

靜岡縣見本市は來る十五、十六兩日大連商議樓上に於て開催するが引續き二十六日東京市見本展示會が開かれるなほ大分、岐阜兩縣の物産見本市も近く來連する筈

## 組織更改挨拶 相生氏等の歷訪

相生合名會社副社長相生四郎、株式會社福昌公司專務相生常三郎、同取締役川邊譲司の三氏は今回組織を改めて二會社新設並にその重役就任挨拶の爲め三日市內各方面を歷訪した

# 經濟眼

## 數字に現れた滿洲の財界

大連商議書記長 篠崎嘉郎

一四、取引所出來高（一）

滿洲に於て商取引の中心をなすものは輸出品にありては特産、輸入品に於ては綿糸布なるも、綿糸布は取引所に於ける取引物件としては未だ重要なる位置を爲すに至つて居らない。從つて現在は特産の

＝取引＝を以て主要なるものとし、錢鈔、株式及び商品の順序である。

滿洲に於ける取引所は大正二年大連に開設せられたるを初めとし、五年に開原、長春、八年に四平街、公主嶺、鐵嶺、九年に入りて遼陽、奉天、營口に設立され、特に滿鐵沿線の取引所は特産物以外錢鈔の取引を加へしめたる點に於て一新生面を開いたものであつた。然しながら其後鐵嶺、遼陽及び營口の取引所は支那側交易所の開設と混合保管制度の影響を受けて市面甚だ振はざるに至り、十三年遂に之を廢止するの已むなきに至つた。其他の取引所としては、大正八年公布の關東州取引所令に基き九年株式組織を以て設立せられたる大連株式商品取引所あり、有價證券、綿糸布、麻袋、砂糖及び小麥粉の取引を目的とせるも未だ砂糖を上場するに至つて居ない。安東取引所は大正十年の設立に係り株式、鈔平銀、粟の取引を行ひ、奉天の滿洲取引所は株式及米穀の取引をなしつゝある。

＝特産＝ 取引は大豆、高粱、豆粕、豆油にして玉蜀黍は昭和二年一月より大連市場に上場せられたるも未だ好調を喚ぶに至らない。而して奧地は土地柄大豆及高粱の上場に限られ、豆粕及豆油の取引をも行ひ居るものは大連取引所のみである。

大連取引所に於ける取引高の推移を見れば、其の最も優勢であつたのは大正八年にして、四年の出來高合計一億二千二百萬圓を以て八年の六億九千百萬圓に對せしむれば、實に五倍の夥しき增加を告げたのである。此の激增は要するに大戰中の好影響を受けたると滿洲大豆の世界的需要に對する聲價が著しく高められ、他面銀價の暴騰が賣買殷盛を與へしめたのであらう、然も翌九年は豆粕受渡紛擾問題に依る一箇月以上の市場休止もあつたが一億五千八百萬圓を減じ大勢は財界の變異により就中銀價の大暴落と、銀行の引締による資金缺乏とは、輸出の不振、商品、株式の一齊崩落を加へ落潮の主因を爲すものであつた。更に大正十年に至つては四月より因襲深かりし

＝銀建＝を金建に改めたる結果殆ど四箇月間は殘玉の手仕舞に限られ新規取引の皆無なりし爲め遂に前年より二億五千萬圓減即ち出來高合計二億八千萬圓の悲境を見るに至つたのである。

而して大正十一年は四億二千三百萬圓に回復し得たるも、爾來隆替を重ねつゝも大體落潮を免れず、大正八年に於ける滿洲の大豆推定產額三百五十萬噸が昭和三年に五百四十萬噸と稱せられつゝある多大の進展を眺めつゝ、大正八年の出來高を一〇〇とし昭和三年は四一を算するに過ぎざる悲境を展示せしめて居る。

## 滿洲簡保の放資狀態

### 貸付承諾四十二

滿洲內簡易保險契約に依る積立金は大連市の公設市場、質舖及職業紹介所を始め關東州水產會の漁業共同施設其の他各地に於ける住宅組合又は、簡易食堂等の建設若くは事業資金として放資の狀況を調査して見ると從來積立金運用委員會に於て貸付を承諾せるもの四十二件金額百八萬二千圓、內本年五月末日迄に現金の交付を了したるもの二十一件八十五萬六千百圓であると因に右貸付承認額を地方別にすると大連市二十五件、九十八萬二千圓、旅順市三件、三十六萬五千圓、遼陽一件、三萬圓、營口二件、三萬圓、撫順二件、六萬一千圓、奉天五件、二十一萬四千圓、長春四件、十二萬圓である

## 黄塵

◇…國家の豫算もソロ〳〵歲出概算編成期に入る金解禁の準備、國債の整理案等の問題を控て。

◇…明年度豫算がます〳〵財源難であることは今更言ふまでもない。

◇…例に依つて行はれるであらうところの豫算分捕戰爭と、財源難を如何に裁くかが觀物。

◇…取引所合併問題いよ〳〵表面に現はる。

◇…裏面に活躍する種々のことは今更言ふも愚なはず。

◇…片や原田理事長、片や高崎專務、ドチラも賭博場の親分としては品が良過ぎる。

◇…兩君共に、ならうことならこれ等の渦中からサツサと[illegible]るのが賢明。

# 市況

## 特産 各品軟調 人氣不引立

今朝の定期は二日休會續きの後を受け一般に氣乘薄にて氣配軟弱を辿つた大豆は買氣添はず低落商狀を辿り三等大豆は不申豆粕又それに隨伴して軟調を示し豆油高粱何れも人氣引立たず軟調を辿つてゐた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（低落）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 六月末 | 六四〇 | 六四〇 | 六三八 | 六三八 |
| 七月末 | 六三〇 | 六三〇 | 六二九 | 六二九 |
| 八月末 | 六三〇 | 六三〇 | 六二八 | 六二八 |
| 九月末 | 六三〇 | 六三〇 | 六二八 | 六二八 |
| 十月末 | 六二〇 | 六二〇 | 六二〇 | 六二〇 |

出來高 百二十四車

▲三等大豆（出來不申）

▲豆粕（軟調）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 六月限 | 二一八五 | 二一八五 | 二一八〇 | 二一八五 |
| 七月限 | 二一三〇 | 二一三〇 | 二一三〇 | 二一三〇 |

出來高 四萬四千枚

▲豆油（軟調）單位錢

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 六月限 | 一六二五 | 一六二五 | 一六二五 | 一六二五 |
| 七月限 | 一六四五 | 一六四五 | 一六四五 | 一六四五 |
| 八月限 | 一六五五 | 一六五五 | 一六五五 | 一六五五 |
| 九月限 | 一六八〇 | 一六八〇 | 一六七五 | 一六七五 |
| 十月限 | 一六九五 | 一六九五 | 一六九五 | 一六九五 |

出來高 八千五百箱

▲高粱（軟調）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 六月末 | 三五一〇 | 三五一〇 | 三五二〇 | 三五二〇 |
| 七月末 | 三五四〇 | 三五四〇 | 三五三〇 | 三五三〇 |
| 八月末 | 三五六〇 | 三五六〇 | 三五三〇 | 三五三〇 |
| 九月末 | 三五六〇 | 三五六〇 | 三五二〇 | 三五二〇 |

出來高 九十八車

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 混保大豆（袋込）（裸物） | 六五六〇 | 六五五〇 |

出來高 四十車

三等大豆（出來不申）

豆粕 二一七〇 二一六五 出來高 二萬五千枚

豆油 一六一〇 一六一〇 出來高 一千一百箱

高粱 三五二〇 三五二〇 出來高 十五車

包米 三七五〇 三七五〇 出來高 十車

▲雜穀出來値（一日）

▲包米（海城）四、〇〇（虎石臺）四、〇〇（開原）三、八〇（鄭家屯）三、八〇▲小黑豆（遼陽）五三〇

定期喰合高（一日）

| | | 前日對比較×印減 |
|---|---|---|
| 大豆 | 二五〇〇車 | ×三三七車 |
| 高粱 | 二〇八五車 | ×一六車 |
| 豆粕 | 一一八九千枚 | 一〇千枚 |
| 豆油 | 一八六五百函 | 二五百函 |

## 錢鈔

前場（軟調） 今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十四片八分の三と（四分の一安）先物二十四片十六分の七と（四分の一安）紐育は五十二仙八分の五と（二分の一安）孟買銀塊は五十六弗十六分の三と（十六分の九安）滙價は七十一兩九滙申は七十一兩八七五大洋は九十九圓七十錢日米は四十四弗八分の一と（十六分の三安）英米クロスは八十四仙八分の七と（三十二分の一安）米支は五十八弗十六分

## 株式

### 內地軟乍ら 五品氣迷

今朝北濱諸株は一二圓搦の昂騰東京短期の五品は前日高の後を受け六十錢高を入れたが當市の五品は前日高の氣迷ひ商狀を呈し定期は六十錢安にダレた商信は錢の弱保合錢鈔は定期五十錢安他株は保合で出來高定期五百三十枚

### 株

休日前比較的伸び惱みにあつた大新は風情にあつた大新は今朝俄然二圓十錢方の奔騰を示し東京短期五品亦六十丁高を入れたが新東は四文安と呆檜を告げたので當市は此邊綾押しとみてか利喰續出した▲五品直の如きも前日氣一杯に買はれた鼻で却て二十錢安に寄附定期亦明日の納會を控へて多少の乘替玉に氣味を失ひ直の第二回立會に於て多少軟調を呈し他株亦概ね氣迷軟弱を示した▲取引所が兎角賣り崇つてゐる丈け却て下値淋しいものと思はれる殊に合併問題も愈々火蓋を切られ材料は本筋に入つたのであるから此際寧ろ押目買に有利ではないかとみられてゐる。

### 豆

花火線香式ではあるが强調裡に推移せんとしてゐた市場も二日休會續きの後を受けて一般に氣乘なく各品共に軟弱歩調を辿つてゐる▲殊に大豆は人氣引立たず五錢方の低落を示した▲不昧商狀に陷るやうな特別な材料があつたわけでないに拘らず只何となく買氣添はずして各品見送りの姿にあることは流石に夏枯閑散期の切迫を思はしめる▲現物市場も相變らず變り映えがせぬ大豆は油房二十車で四十車の買物永行の賣物が五車ある現粕は瓜谷、日清、裕發祥二十二車、日清で二萬五千枚の手合であつた▲今日の豆粕生產高は三萬五千枚、操業工場十九軒である。

### 銀

海外材料の銀塊は倫敦四分の一安紐育二分の一安孟買十六分の九安と一齊軟調を入れたが爲替は日米八分の三安米日十六分の五安を報じて區々の材料であつた▲上海標金は銀塊安見越しと爲替の一服を豫想されたもの〻如く刎合に軟りしこれが爲め地場商標は三十五錢安と軟弱を辿つた▲上海情報によれば神戸日米午後不變一般氣乘薄保合の處裕發永、永亨標金買と圓持華商一般買戻しつゝあるため三井、三菱、住友の賣物ありしも市況軟り▲休日明け銀塊安見越し日米下げ止まりを豫想して一般標金尙高見越しと▲五品錢鈔合併問題愈々表面化し來る時を失しての策は拙力及ばずとも公正なるを絲とす

### 上海爲替情報

【上海三日發電】大阪地震の噂傳へられしと神戸日米安の報ありて賣込みたるも地震説は宣傳なること判明し、後滙豐銀行、建高變更あり銀行筋は傍よく買ひしも滙豐正金、三井、和蘭銀行等九月物二志五片八分の一見當によく買ひ日米も此上下廻るとしても大したことなかるべしと觀測され、押目買ひの總人氣に急騰した、尙日本政府は海外爲替決濟範圍を擴張し目下爲替値與買に於て非常に不利を招く恐れありその結果果して如何なる反映を及ぼすかと一般に注目さる

### 爲替相場（三日正午）

◇正金（銀勘定）

| | |
|---|---|
| 日本向參着賣（銀記） | 七五圓〇〇 |
| 同 十五日買（同） | 七六圓〇〇 |
| 上海向參着賣（銀買） | 七二兩七二 |

◇正金（金勘定）

| | |
|---|---|
| 倫敦向電信賣（圓） | 一志九片四分三 |
| 同 二ヶ月買（同） | 二志〇片四分一 |

◇鮮銀（金勘定）

| | |
|---|---|
| 倫敦向電信賣（圓） | 一志九片四分三 |
| 紐育向電信賣（百圓） | 四四弗〇分〇 |
| 上海向電信賣（金買） | 七六兩八分三 |
| 日本向電信賣（銀買） | 九六圓七五 |
| 同 十五日買振（同） | 九六圓〇〇 |

### 上海標金

| | |
|---|---|
| 寄値 | 三六九兩五 |
| 止値 | 三七一兩〇 |
| 高値 | 三七一兩三 |
| 安値 | 三六八兩一 |

### 手形交換高（三日）

| | | |
|---|---|---|
| 定期 | 一、四六〇枚 | |
| 現物 | 八九〇枚 | |
| 合計 | 二、三五〇枚 | |
| 金 | 九六〇枚 | 二、三七七、七五四圓 |
| 銀 | 一二五枚 | 八七、八四四圓 |

### 奧地市況（三日前場）

特産 ▲大豆

| | 限月 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|---|
| 開原 | 六月限 | 一、〇六三 | 一、〇六三 |
| | 七月限 | 一、〇六二七 | 一、〇六二七 |
| 哈爾賓 | 六月限 | 一〇七・五〇 | 一〇七・五〇 |

▲高粱 ▲小麥

## 市場電報（三日）

### 銀塊及爲替

| | |
|---|---|
| 倫敦銀塊 | 二四片八分三 |
| 同 先物 | 二四片十六分七 |
| 紐育銀塊 | 五二仙八分五 |
| 孟買銀塊 | 五六留比十六分三 |
| 英米爲替 | 四弗八四仙八分七 |
| 米日爲替 | 四四弗八分一 |
| 米支爲替 | 五八弗十六分十一 |

### 棉花

◎米棉（換算三〇錢安）

| | |
|---|---|
| 現物 | 一九仙四〇 |
| 七月 | 一八仙〇六 |
| 十月 | 一八仙三三 |
| 十二月 | 一八仙四〇 |
| 一月 | 一八仙四四 |
| 三月 | 一八仙五九 |

◎印棉

| | |
|---|---|
| ベンゴール | 二三八留比 |
| ウロラーチ | 三三六留比 |
| オームラ | 二六五留比 |

### 大阪株式

| 銘柄 | 前場寄 | 前場引 |
|---|---|---|
| 大株 | 九二九〇 | 九二三〇 |
| 大新 | 八二一〇 | 八一九〇 |
| 紡新 | 二五六九〇 | 二五六〇〇 |
| 鐘新 | 一三一五〇 | 一三一一〇 |
| 日鐵 | 七二三〇 | 七二〇〇 |
| 郵船 | 六四一〇 | 六四三〇 |
| 東新 | 二二八四〇 | 二二七六〇 |

### 東京株式

| 銘柄 | 前場寄 | 前場引 |
|---|---|---|
| 東株 | 一三九三〇 | 一四〇〇 |
| 東新 | 一二六八〇 | 一二七九〇 |
| 五品 當 | 一三三三〇 | 一三三二〇 |
| 五品 中 | 一三四〇〇 | 一三三〇〇 |
| 五品 先 | 一七八〇 | 一三三〇〇 |
| 豆新 當 | 一七五〇 | 一七五〇 |
| 豆新 中 | — | — |
| 豆新 先 | — | — |
| 同（短期）新東 寄値 | 一二六〇〇 | 五品 一三二八〇 |
| 引値 | 一二六一〇 | 一二三四〇 |
| 高値 | 一二七九〇 | 一二八八〇 |
| 安値 | 一二五六〇 | 一二三四〇 |

### 大阪期米

| | 前場寄 | 前場引 |
|---|---|---|
| 當限 | 三〇四三 | 三〇四四 |
| 中限 | 三〇九四 | 三〇九六 |
| 先限 | 三一五八 | 三一六三 |

### 東京期米

| | 前場寄 | 前場引 |
|---|---|---|
| 當限 | 三〇一九 | 三〇一八 |
| 中限 | 三〇七三 | 三〇七三 |
| 先限 | 三一二四 | 三一二九 |

### 大阪綿糸

| | 前場寄 | 前場引 |
|---|---|---|
| 六月 | 二二七六〇 | 二三六〇〇 |
| 七月 | 二三六四〇 | 二三六一〇 |
| 八月 | 二三四五〇 | 二三四六〇 |
| 九月 | 二三三五〇 | 二三三七〇 |
| 十月 | 二二九三〇 | 二二八八〇 |
| 十一月 | 二二八四〇 | 二二八九〇 |
| 十二月 | 二二七九〇 | 二二八六〇 |

### 大阪棉花

寄付 大引

### 神戸豆粕

| | |
|---|---|
| 當限 | 六三六五 |
| 先物 | 六三五〇 |

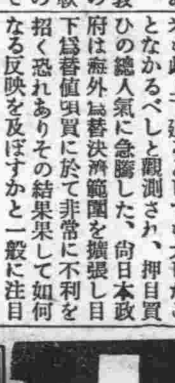
前場一節 場外

### 橫濱生糸

| 限 | 前一節 | 前二節 |
|---|---|---|
| 六月 | 一三一〇〇 | 一三一〇〇 |
| 七月 | 一三二一〇 | 一三二九〇 |
| 八月 | 一三二六〇 | 一三二六〇 |
| 九月 | 一三二九〇 | 一三二九〇 |
| 十月 | 一三二四〇 | 一三二四〇 |
| 十一月 | 一三一五〇 | 一三一五〇 |

### 印度麻袋

| | |
|---|---|
| 鐵筋直積 | 二七留比三分一 |
| 背筋直積 | 四二留比十六分九 |
| 爲替相場 | 一三三留比三分一 |

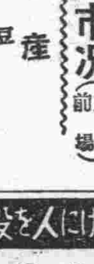



# 婦人病藥 美神丸

婦人病を手輕に治す
コシケ止め
大評判の名藥
美神丸は効能書にある通り必ず効驗あり
すぐさく婦人病の自宅療法藥、手術しても直りにくい種々の難病に効驗あり全快したとの禮狀を澤山受けて居ります
宮內善進堂は藥品の研究に宣傳に社員一致誠心誠意各自エネルギーを傾倒して怠らざるを恐るゝ斯るが故に他の類似藥の絕對追從を許さず
御夫人令孃樣共に御安心と御信頼を賜へ
特約販賣店樣
【試藥進呈】お試しになりたい方は新聞名切抜き六錢切手封入御申込願ます
美神丸本舖
合資會社 宮內善進堂
大阪市東區南久寶寺町堺筋 電話船場三四五九番 振替大阪八三九五五番

# 登錄商標 責任無効返金藥 りんびやう こしけ 別府淋藥の大好評

（二日內服効なき時は殘藥引替全部返金す）



# 中風病 ちうき 動脈硬化

血溢腦す殺を人にけぬした
動脈硬化は腦溢血の前驅症
加古中風藥本家

# ワパルーフ

「ブラックバン」自動三輪運搬車
ポンプに、麥摺に、精米に 六貫目の農工用石油モートル
大阪市西區江戶堀北通三 中央貿易合資會社

# 平安異香（8）

葉多默太郎作　中一彌畫

非常線（八）

思ひがけなくも、頭目夢之助のために既に手が廻つてゐると知つたお秀は驚愕した。悲しんだ。成行が氣遣はれてならないのだつたが、命はとつくに夢之助に捧げてゐる。この上は命を賭して夢之助を守るばかりだと決心したお秀は強い。むつくと頭をあげると、振亂れた髮を掻上て、

「誰が、誰がそんなことをするものですか。夢之助樣が捕はれると知りながら、誰が合圖などするものですか。あたし達の仲間はね、お前さん達の仲間のやうに、出世だ昇進だなんて利慾づくで固まつた間柄ぢやないんですからね」

「強情な奴！」

捕吏の氣早いのが、スラリと太刀を拔いてつき付ける。と、それを流し目に見たお秀、口を歪めて冷たく笑つて。

「斬る、あたしを斬るんですね。面白いね。さあ斬つて頂きませうすつぱりと」

「クソ！」

云ひなりサツと、太刀を振上げた氣早の捕吏、斜に、風を切つて振下さうとすると、

「待て！待て」

止めたのは組頭格の高倉四郎だつた。止めておいて、お秀の前に小腰をかゞめると、

「お秀、つまんない命の捨て方をするものではないぞ。おぬしが死んだら夢之助の舟に合圖をするものがないとでも思つてゐるのか。俺等が合圖をしても舟は來る筈だどうだ解つたか」

「さうですね……」

さう云つて暫く默つてゐたが、何を考へたものか、そろ／＼と立上つて、其處に燻つてゐる松明を拾つたお秀、

「やりませう、仕方がない。ほんとにさうでしたね」

短袴の紐を直しながら、再び汀へ歩いて行つて、合圖の松明を振りだした。もとより油斷の無い眼を光らせた捕吏が、太刀の柄へ手をかけんばかりにして取卷いてゐる。

夢之助は、何も知らない夢之助の舟は、この灯を目當に來るであらう。

と、その時、

「待て！止めろ、その灯」と叫ぶ聲が闇を破つて聞えて來た。

「止めろ、止めろ！」

ザク／＼砂を蹴つて駈けて來たのは黑仕源八郎だ。

「御上司、灯を止めさせろと仰しやるので？」

「さうだ、高倉四郎が居ながら、間拔けたことをするものだ。その灯の振り方は違ふ、違ふ。さつき女は右へ廻してゐたに、此度は左になつてゐる。何か違つた合圖に相違あるまい。例へばこゝは危險だから近付くなとでも云ふやうな……」

「あッ」と驚いたのは高倉以下の連中よりもお秀だつた。最後の苦肉の策を、源八郎の烱眼に破られたお秀、流石に色を變へてうなだれた時、

「畜生、太い女だ！」

謀らかされた憤りも手傳つて高倉四郎が邪慳にその肩を摑んで引戻した。

「誰か、うむ貴樣がいゝ、貴樣こ奴を引立てゝ、本陣へ監禁しておけ。京へ護送して辛い目を見せてやるんだ」

そしてお秀が荒繩をうたれて引かれて行くと、捕吏の一人が松明を捧げて右廻りの圓を畫がき續けた。

「御上司、これでいゝんですね」

「うむ、それでいゝ。が、もう少しゆつくりやれ。それから、他のものはずつと後へ退つておれ。伏てゐるがいゝ。影が見えるといけない」

さう云つて源八郎自身も砂に腰を下した。

大體これでうまく往く筈だと思ふ。が、たゞ一つ氣にかゝるのは女面の小太郎の動靜だ。小太郎が海上で夢之助の舟を探しあてゝ、濱に網の張られた事を話すと事情はすつかり變つて來る。此方も手配りを變へなければならぬ。が、漆を塗りこめたやうな海面に、一つの小舟を探りあてるといふ事は殆ど不可能に近い話だから、まづ大丈夫だとは思ふが——それに就いても、待遠なのはからつけつの勘兵衞の報告だ。

「彼奴、何をしやがるんだらう？」

その時分、そのからつけつの勘兵衞は、遙か西の方の闇の中で、實は大汗を流してゐるところだつた——。

## 映畫と演藝

### 蒲田で脚線美女優を募集

松竹キネマ蒲田撮影所長城戸四郎氏は先にロシア歐洲、米國と世界各國の演藝、映畫、女の風俗等を愼重に觀察研究し去月歸京再び撮影所長に就任し、蘊蓄せる手腕を愈大發揮する事となつた。先づ下肢優秀なる女優を募集し、ダンスを修めしめ大々的にステイヂ、ダンスを蒲田映畫に取り用ひ、女子の肉體曲線美を表現する事となつた其採用方針はスポーツを好くし身長約五尺以上、年齡十七歲以上二十五歲まで、女學校卒業程度の教養ある近代的女子を希望條件とし應募者は松竹キネマ、蒲田撮影所企畫部宛に全身寫眞及び履歷書を添へ六月十五日までに申込まれたしと

### 協和會館の伴奏

HM生投

私は音樂については全く知らないものなのですが、近頃のヤマトホテルオーケストラの映畫伴奏に御考へを促したいのです、先日ライラック、タイムとスペインの花を觀ましたが遺憾乍ら全く死んだ映畫を觀ました、もう少し奏樂せねばならぬ場面へは必ず入れて戴きたいのです、そしてもう少し選曲に力を入れてもらひたいと思ひます、音樂會に於ける音樂と活動寫眞伴奏の音樂とは全然筋を異にしてゐる事は御承知の事と存じます私達は奏樂によつてよりよく映畫を面白く見ようとしてゐるのです空中戰や突擊の場合に奏樂が無かつたらどの樣に映畫は見えますか私にとつては反つて面白さが取り去られた樣な氣がします、何卒御一考を御願します

「大日活」の建築關係者が熱心に協和會館の設備を見學してゐたが▲きのふの船で長館主をはじめ一同揃つて上海の映畫館視察へ▲電園下でオツトセイが人氣を背負つてゐた木下サーカス團は五日初日で奉天へ▲女義太夫綾助一行は近く沿線巡業に出ることになつた▲ヤマトホテルで長春、奉天、湯崗子、大連の夏期納涼の催し物に上映する喜劇五十本を服部君がおさめた▲いよ／＼今晩から歌舞伎座で女義太夫團司一座が開演するが花柳界方面の人氣が頗るよいとのこと▲映畫界のごた／＼も帝國館問題が落着いて一段落といつたところ

## 發聲映畫雜話（九）

矢野クニジ

さて元道にかへり、トーキースタヂオにはマイクロフオン擴大裝置、モニター、ルーム等に優秀な技師を必要とするが、又一般映寫館でも今までの樣なアーバンとかワーウヰツクとか云ふ前世期の遺物然たるガタ／＼映寫機を鼻唄で廻す樣な技師では勿論ダメなのである。スリツトの調整、光電池の取扱ひ眞空球の擴大裝置、擴聲器等の調節に精通した電氣技師でなければ、イザ故障となると手も足も出ないと云ふことになる。これ等の要求を滿足せしむる爲めに我國にも、トーキー技師養成所が設立されると傳へてゐる。と云ふ風で、まだトーキーの一般化はオイソレと云ふ具合にはいかない。そればかりでない。撮影機一臺が二萬五千弗もすると云ふから、映寫機がどれ位するか位ひ、大低想像がつく。シンプレツクス映寫機一臺も買へない貧乏常設館にはこれ又手も足も出ない有樣だが、幸ひラヂオトロン眞空球で我々に親しいラヂオ、コーポレーション、オブ、アメリカ會社がフヰルム式、レコード式兩用の小型で比較的安價なものを發賣したと云ふから、多少の望みを常設館に持てるとも云ふものである。

また我々大連人士は幸ひに滿鐵の協和會館を持つてゐるのでトーキー映寫についてヒソカに望みをかけてゐるのはたゞ一人筆者だけではあるまいと思はれる。一日も早く理想的トーキー映畫設備を完成されんことを願ふものであるが、拾つて來た樣な一夜漬のヘツポコ技師で觀衆を失望せしめない樣、重ねてお願ひ致す次第である。

現代人の生活から取去ることの出來ない映畫であるからトーキーの撮影、映寫の技術が短日月間に急速な進歩をなし、フヰルム、映寫機等が安價に供給せられて、所謂トーキー時代を出現するであらうことは、誰しも認め得るところである。が、こゝに前云つた樣に種々な悲喜劇或は惱みが生れるであらうことも亦容易に想像できることである。


びつくりする程蚊が落ちる
專賣特許イマヅ蚊取香

今津佛國理學博士は新しく、專賣特許イマヅ蚊取香を發明された本品は粉末にて火鉢又は煙草盆の灰の上に細長く置き端へマツチにて點火し靜に火を吹き消して、燻ずれば蚊はすぐ落ちて死ぬ。然も人畜無害で線香とは効力雲泥の差にて價格も安くつく。尚イマヅ獨特の燻燒器があり、之を使へば簡便に且つ頗る經濟である。百瓦入小罐卅五錢、一磅罐壹圓四十錢にて到る處の商店にて販賣若し品切れの時は大阪市東淀川區三國本町。今津化學研究所へ送金。

映畫案内　六月三日より上映
三十錢
●切拔き持參下さい
●一枚で三人樣まで通用

演藝館
帝キネ夏季特作品 血達磨仁俠史 金子春太郎 松本田三郎主演 久野あかね、千草香子共演
マキノ省三總指揮 新星 韋駄天金太 河津清三郎主演
帝キネ現代劇部作品 拾つた親爺 藤間林太郎 高津愛子主演

山本礼三郎主演　四日より上映

帝國館
現代大悲劇 鈴木澄子主演 ぬかるみ小路
廿八日より特別大公開
日活特作時代映畫 香に響く俠骨幡隨院の意地と男伊達義理と人情のしがらみを現せし世に雄々しき物語
人間 長兵衛 拾卷
新人…鳥羽陽之助主演 市川小文治、澤村春子 中村秀雄、川上彌吉 助演

浪速館
潑溂の名畫週間
日活特作現代學生ローマンス 淺岡信夫監督作品 壯烈、肉彈相搏つ大ラグビー戰に戀と勝利の凱歌高らかに揚る全篇スピードとラブとアドベンチユーの世界ベーソスとヰツトの洪水たる近代的喜活劇！
奮戰王 拾卷
スポーツ界のキング 廣瀨恒美主演 鈴川和子、高木永二、三桝豐 助演

キツコーマタ醬油
タルとビン詰 河又醬油 景品付賣出し
五月二十六日より
九升樽詰壹樽毎に印入上等タヲル貮筋
壹升瓶詰壹瓶毎に高級ホーサン入石鹸一個洩れなく呈上
大連河又 電話 四四六六 四九三〇 沙河口 九五〇八番

大連市三河町二番地 日下歯科醫院 電話三三六七

產土御地內
御菓子 滿壽の綠 磯の波 白瀧
精製品 豆素麵
磐城町卅五番地 中日商會 電話三三一九
埠頭待合所內 同支店

純江戶前自慢
御中食 前十一時より後二時まで
三品御飯付 金五十錢
香のもの
櫻正宗 金二十錢
小鉢もの 金十五錢
おでん一人前 金二十錢
遠近に不拘仕出は迅速に御屆け申上ます
浪速町三丁目一ノ瀨商會横 ふくべ 電話七四二九番

This advertisement is issued by the British-American Tobacco Co. (China) Ltd.　JF-3

タバコのみの
歯磨スモカ
右の通り
黒い黒い
黒い歯が
中々以て
白くなり
ますここ
左の通り

214　煙草化粧品 壽屋ニアリ

日本產業最高章 綠綬褒章 御下賜
猪印臭蟲立斃死藥粉
鐵安住大藥房

満洲日報

# 〆切迫る!!

# 明治大正 實話全集

第一回配本

三上於菟吉執筆
## 悲戀情死實話
挿畫 山川秀峰、水島爾保布、幡恒春

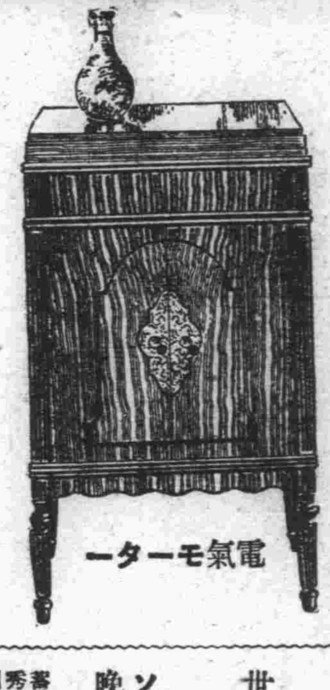
1 東京府市の疑獄(瓦斯及神宮參道事件、板舟及京電事件等)帝國議會と疑獄(日糖事件、シーメンス事件等)。藤田組贋札事件。其他 政界疑獄實話 伊藤痴遊執筆
2 有島武郎と波多野秋子の情死、野村隈畔と梅子の情死。芳川鎌子事件、松井須磨子と島村抱月の悲話。女給と北川三郎事件。其他 悲戀情死實話 三上於菟吉執筆
3 高橋お傳。五寸釘寅吉。河内十人斬。稲妻強盗。一本榎の慘劇。お艶殺し。大米龍雲。桐原殺人中佐。島倉事件。鈴辨殺し。ピス健。其他 強盗殺人實話 甲賀三郎執筆
4 川上音次郎。九代目團十郎。五代目菊五郎。澤田正二郎。桃中軒雲右衛門。圓朝。小さん。本因坊秀哉。關根金次郎。常陸山。其他 名人苦心實話 村松梢風執筆
5 大三菱の御用商人振り。大倉喜八郎の奇謀膽略。安田善次郎の蓄財秘話。松方一門の繁榮と沒落。成金の全盛と末路。其他 財界興亡實話 谷孫六執筆
6 富貴樓のお倉と新喜樂のおきん。桂公のお鯉。洗ひ髪のお妻とおゑん。花井お梅。夜嵐お絹。市川久米八。モルガンお雪。川上貞奴。其他 妖艶淪落實話 平山蘆江執筆
7 雀が森の怪異。階子段をあがる美妓。人魚の歌。其他六十篇の怪談。天理教。黑住教。丸山教。大本教。其他各地の靈怪記 怪談奇蹟實話 田中貢太郎執筆
8 印紙魔津下精一。北濱銀行岩下淸周。株劵詐欺中村照子。貯金詐欺高柳淳之助。仕立屋銀次。大正天一坊。貨幣僞造物語。其他 詐欺横領實話 永松淺造執筆
9 日米四十年間異郷の貞婦。野口男三郎の妻と娘。濱田榮子の死。兄殺し萩寺哀話。俳優宿の娘お花。越路に咲く姥櫻。其他 義理人情實話 長谷川伸執筆
10 秩父の高利貸退治。露國皇太子襲撃。大正政變燒打。米騒動。伊藤博文。阿部政務局長。安田善次郎。原首相等の暗殺事件。其他 陰謀暗殺實話 白柳秀湖執筆
11 三浦環の戀の行く方。新しい村を環る戀愛合戰。筑紫の女王と宮崎龍介。保田の愛の巣。藤原義江唄と戀の世界行脚。其他 變態戀愛實話 直木三十五執筆
12 記者生活秘話。木賃宿に泊る。淪落の女時代。カフエーの女。チャブヤ探訪。社會外の社會。東京の細民窟。女工生活哀話。其他 裏面暗面實話 松崎天民執筆

申込金壹圓(最終會費に充當)
會費(毎月拂 壹圓 / 一時拂 拾壹圓)
◇送料各冊拾四錢・東京市内六錢

東京麴町 平凡社
振替東京二九六三九

印刷
満日社印刷所

大連市紀伊町建築協會三階
小野木 横井 共同建築事務所
(略稱) 共同建築事務所
電話三五五九、四五一九番
工學士 小野木孝治
工學士 横井謙介

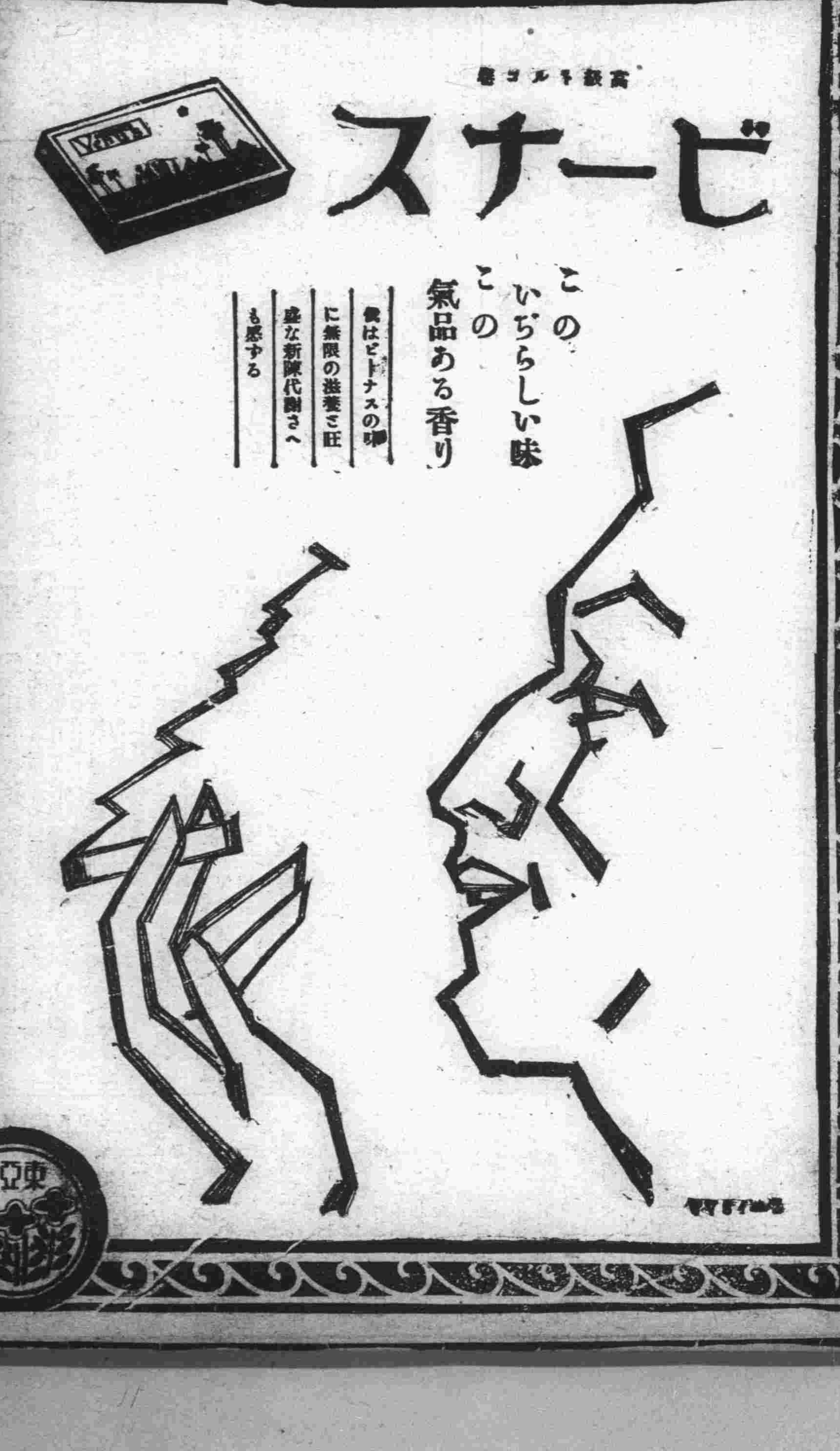



斯界の權威
米國ソノラ會社製
## ソノラ蓄音器
月賦販賣
満洲總代理店 田中蓄音器店
大連市伊勢町一〇六
電話七八四一二番

蓄音器の大革命兒 ソノラ
世界的最新最優秀品 ソノラ
ソノラは湖邊の晩鐘を聞くの感あり
蓄音器は米國製が優秀であります、其米國の博覽會で一等賞を得たのはソノラです。

石綿製各種パッキング
暖房用保温材料一式
各種スーパーヒートパッキング
朝日石綿煙突
在庫豐富多少に拘らず御用命願ます
## 杉元商店
大連市榮町十五番地
電話(長)三八八七 五七九八番

● 明るく暮せ! 家庭に 頭痛 偉効藥 ノーシン を備へて ●




醫療器械商
合資會社 村谷洋行
浪速町一丁目
電話五六五三番

内科專門
大連市駿河町満銀横
## 志摩醫院
電話七八六九番

圖案
大連圖案社
呼出し電話七〇六九

大連市愛宕町(天金前)
内科專門 櫻井内科醫院
電話七〇〇〇番

## 最新刊
三浦乾太郎著 最新機織法 實價三圓十五錢送料十二錢
山田陽清著 發電水力 第二編 實價五圓二十五錢送料十六錢
北原白秋著 篁 實價三圓四錢送料十二錢
小川琢治著 地質現象の新解釋 實價七圓八十七錢送料十八錢
森慶三郎著 近世都市計畫 實價四圓二十錢送料十四錢
向井參之丞著 電氣分析 實價五圓五十七錢送料十六錢
美濃部達吉著 行政裁判法 實價三圓四錢送料十八錢
日夏耿之介著 明治文學襍考
上田恭輔著 支那陶磁の時代的研究 實價三圓五十七錢送料十錢
石川千代松著 人間不滅 實價二圓六十二錢送料十四錢
内ケ崎三著 リンカーン 實價一圓五十七錢送料十錢
人見絹枝著 スパイクの跡 實價一圓八十九錢送料十錢
アシアチリス著 支那革命に於けるプロレタリアートのヘゲモニー 實價八十四錢送料四錢
都河龍著 民間療法と家庭藥物の知識 實價八十四錢送料六錢
日本童話研究會 うさぎのしんぱい 實價七十三錢送料八錢
佐藤紅霞著 世界性慾學辭典 實價三圓四錢送料十錢

大連市浪速町 大阪屋號書店

## 最新刊
[illegible]郎著 デンマルク童話集 實價一圓五十七錢送料十二錢
高橋慈久著 人心收攬術 實價一圓六十八錢送料八錢
佐藤巳之吉著 新式建築 商店設計圖案 實價二圓四十一錢送料十二錢
西龜正夫著 少年世界地理文庫 實價一圓五十七錢送料八錢
佐藤紅霞著 世界性慾學辭典 實價二圓九十四錢送料十錢
吉田助治著 義經物語 實價一圓五錢送料八錢
中等英語研究所著 昭和四年全國高等專門學校英語問題の解釋とその急所傾向の指摘 實價六十三錢送料四錢
長沼直兄著 昭和四年高等專門學校英語問題解釋 實價九十四錢送料六錢
吉野源三郎著 フォールレンデル 西洋哲學史 第一卷 實價二圓九十四錢送料十二錢
玉置光三著 カナヅカヒ ドウブツノハナシ 實價七十三錢送料六錢
金の星社著 魔の湖物語 實價五十二錢送料六錢
上野豐一郎著 お菊さん 實價四十二錢送料四錢
ヨウネン社著 アーサー王物語 實價九十四錢送料六錢
金の星社著 少年日本外史 南北朝の卷 實價二圓十二錢送料十二錢
福田正夫著 自由詩講座 實價一圓五錢送料六錢

大連市大山通 満書堂書店

# クヅネツオフ氏を支那官憲逮捕す

## 歸國途中滿洲里にて

### 秘密書類持參と睨まれたか

【神藏白班選手三日滿洲里發電】元奉天ソウエート領事クヅネツオフ氏は二日午後十時五十分哈爾賓を發し領事館にマルクス他一名を伴ひモスコーに向つたが、支那警察は列車が滿洲里到着と共に乘客の嚴重な檢査を開始し國際列車を五時間抑留し一方クヅネツオフ氏外隨員二名を荷物と共にホテルに監禁し嚴重な監視を付けてゐる、クヅネツオフ氏の監禁理由は哈爾賓ソウエート總領事手入れ事件當時早くも何處かに隱匿された秘密書類をクヅネツオフ領事一行が持參してゐると睨まれた結果である、然し仄聞する處に據ればク氏の持參した書類は列車抑留と共に一露人により持ち出され逸早く夜陰に乘じ自動車にて國境を突破し露領に運ばれたと、尚ク氏の荷物は監視を附してゐるが多分其儘身柄と共に哈爾賓に護送されやうと

# 力氏の抗議に異常な亢奮

## 哈爾賓の支那官場

【ハルビン特電三日發】ハルビン總領事館手入れ問題に就いてカラハン氏が南京政府に發した抗議の内容は頗る強硬なもので、若し支那側が滿足な回答を與へぬ場合はソウエート政府は在露國の支那外交官及び在留人の保護に對して責任を持ち得ないといふ報復的のものであるため、當地の支那官場も異常なセンセーションを起し東鐵問題其他對露諸問題に對する態度は一變するであらうと見られる、又一日夜ハルビン發モスクワへ向つた事件の中心人物クヅネツオフ氏は、奉天よりの電命により途中滿洲里に於て支那官憲のために逮捕されたといふ

# 重要書類は殆んど燒き捨つ

## 總領事館の手入れ

### ◇…結局泰山鳴動鼠一匹か

【哈爾賓特信】廿七日勞農總領事館から押收した文書は張國忱教育廳長が主任となつて調査してゐるが總領事館側では手入れと同時に重要書類を素早く燒きすてたので支那側で豫期した程の價値ある内容のものは手に入らなかつた模樣で或は泰山鳴動して鼠一匹の觀があるのではないかと見られてゐる兎に角支那側では露支各新聞に對し部分的の發表を強制し盛に宣傳を行つてゐる、尚右押收文書中の第三インターの世界革命宣傳條項として發表されたものは次の如くである

一、資本主義國家の弱少民族壓迫に關する對策
一、被壓迫民族の爭鬪を自由とす
一、第三インターは全世界民族の革命運動を支援する
一、中國の實業家は外國の資本家に操縦されてゐる
一、中國資本家の有する土地を人民に歸し外國資本家が中國に有する貨産を沒收す
一、第三インターの擴充
一、レーニンの學說を研究す
一、青年勞働者を政治運動に加入せしめる
一、帝國主義國家の支那における各種運動を困難ならしむ

# 露中央政府から峻烈な支人壓迫

## 關稅を課し入國制限

### 退去者は財産を沒收

極東露領の鐵鑑に對し支那側が食料及び一般穀物の禁輸を行つたのに對し露國側は之が報復として東露領支那人を壓迫し最近の情報によれば沿海州方面からは殆ど毎日の如く多數支那人が避難して來て居ると云ふ、尚露國中央政府は今回左記の如き訓令を發し一層支那人に壓迫を加ふることにしたと

一、各都市に於ける支那商人に對しては其の財産程度並に收支狀況を調査し總收入の八〇パーセントの稅金を徴收すること
一、納稅を履行せず又は不服を申立つる者は悉く嚴罰に處す
一、爾今正式手續きに反する入國者も現金五百圓以上を所持せぬ者は絕對に在住を許さぬ
一、支那人の無旅券旅行者及び入國者は總て密偵と認め嚴罰に處す
一、往年在露中の支那人にして出國の際は何人に限らず財産全部を沒收す

# 莫斯科へ

## 勞農幹部連

### 手入れ事件報告

【哈爾賓特電二日發】今回の勞農總領事館手入れによつて監禁中であつた前奉天駐在勞農總領事クヅネツオフ氏は支那側の取調べが一段落を告げたので三十日釋放されたが、同氏は一日晚哈爾賓副領事ズナメンスキー氏及び東支鐵道監査員スロウエツキー氏等とゝもに莫斯科へ歸り本國政府に對して詳細なる報告をなし今後の態度について十分なる打合せをなすことゝなつた

# 陸戰隊上海着

【上海三日發電】漢口より撤退した陸戰隊三百名は栁、檜、浦風に分乘して昨夕當地着四日特務艦室戶で佐世保に歸還する事となつた

# 芳澤公使歸任期

## 八日上海發青島濟南經由で十五日ころ北平到着

【東京三日發電】外務省への公報に依れば芳澤公使は三日夜行にて上海に還り八日同地解纜の大連丸で青島に向ひ膠濟鐵道沿線を觀察して濟南に至り夫より津浦線にて北平に歸任することに決定したが北平着は六月十五日頃となる豫定であると

# 日支條約改訂交渉と我が外交官

【南京三日發電】日支通商條約改訂交渉は愈本月末頃から上海に開かれるが、之に對し日本側在支外交官の配置を左の如く改め交渉に當るべしと

一、芳澤公使は上海に公使館出張所を設け此處にて對支交渉に當る
二、重光上海總領事は大使館參事官の資格で北平に駐在外交團の連絡を圖る
三、堀内書記官を大使館書記官に昇任し南京領事を兼任せしめ國民政府との連絡に當らしむ
四、天羽書記官は芳澤公使を輔佐して交渉に當る

# 各國軍艦と禮砲交換

## 南京の支那艦

【南京二日發電】奉安祭參列のため南京に集つた各國軍艦と支那艦隊との儀禮交換は孫文奉安國葬中につき延期されてゐたが、二日午前八時國葬明けの故を以て先づ日、英、佛、伊、米五國軍艦より廿一發の禮砲を發し國民政府に敬意を表した、之に對し支那軍艦通濟より答禮砲を發した、又正午には伊太利皇帝、羅馬法王和解祝賀のため支那軍艦は祝意を表した、三日は英國皇帝御誕辰日につき同樣禮砲の發射が行はれる

# 廣東軍

## 梧州を占領

【廣東三日發電】海軍司令陳策よりの電報に依ると二日午後六時廣東軍は梧州を占領し、廣西軍は戰はずして退却した

# 民政黨態度闡明

## 金解禁問題

【東京三日發電】民政黨は來る五日午後一時より本部に議員總會を開き濱口總裁より金解禁を中心とする目下の財界不安の對策に關して黨の態度を闡明すると

# 山東出兵費總額三千餘萬圓

## 費用の總計決定す

【東京三日發電】山東派遣軍全部の撤退愈終了したので昨年四月出動以來撤退迄に要した費用の總計が決定したが其の數字は左の如し（單位千圓）

| | |
|---|---|
| 一、輸送費及び維持費 | 三〇、二八六 |
| 一、交渉費 | 四、一三〇 |
| 計 | 三四、四一六 |

尚右は經常費の不用額を差引いた純然たる國庫負擔の數字である

# 滿洲某事件發表期

## 相當遲延せん

【東京三日發電】滿洲某事件の眞相報告について政府は目下調査攻究を進めてゐるが政府側は事件そのものには我軍部と何等關係なきも事件が滿鐵クロスに起り且つ滿鐵陸橋の破壞まで起してゐるに鑑み守備隊の警備責任には攻究の餘地ありとしてゐる、一方軍部側では既に警備責任上の理由から水町獨立守備司令官以下の行政處分終了によつて完了して居り更に村岡關東軍司令官及び幕僚らの責任を問ふ如きことは政府自身事件が軍部に關係あることを裏書するものなりと曲解せしめる惧れあり、更に白川、田中兩相の責任にも及ぶ惧れありとして反對意向を有してゐるため政府はなほ解決方針を確定し兼て居るから事件の發表も陛下還幸直後には期待し難き模樣である

# 英勞働黨の勝利で全歐の政局複雜化

## 先づ戰時中立國海上航運問題で國際會議を提唱か

【巴里三日發電】英國總選擧に於ける勞働黨の大勝は當地に於ては全歐洲の形勢に複雜化を來すものと觀測されてゐる、勞働黨首領マクドナルド氏は極めて最近佛國の有力なる一社會主義者と會談の際若し余が政府に主席たらば先づ第一着の仕事として爲すのは戰時中立國海上航運問題に關し國際會議を提唱せんと語つた

# 刻々接近する兩班の踏破里程

## 何れにしても後三四日の爭ひ

### 興味益々加はる

三千五百哩の滿蒙鐵道も大部分を征服し殘り僅かとなつたが、既に紅班に有利なりとの世評に對し白班では昨夕刊所報の如くこれが挽回策として破天荒の計畫を有するもの如く目下各方面に猛運動中である、若しこの計畫にして成功すれば現在豫想されてゐる十數時間の開きが數時間或は一、二時間に短縮されるであらうと想像される、また昨日までの踏破鐵道哩數も刻々に接近し僅かに二百哩の開きとなつた、かくて兩班の勝敗はいよいよ豫想し難き狀態となり興味は一層增して來た、何れにしてもアト三、四日の爭ひであらう、即ちこゝ最後の五分間に如何なる作戰を以て互ひに鎬を削るか興味は彌が上にも高潮され素晴らしい人氣である

# 南里選手

## 開豐線征服

【南里特派員開原三日發電】三日午後五時半開豐線を征服歸着、石家豪驛頭には前出開原署長、佐竹支局長その他多數の出迎へを受けた、四日午前一時二十分にて一路長春に行く

# 齊々哈爾へ

## 神藏白班選手

【神藏白班選手三日滿洲里發電】余は零時三十五分滿洲里を發ち齊々哈爾に向つた

### 驛傳ゴシツプ

選手が各自責任コースを走破して歸還しての話には涙なくしては聞かれぬ苦心談あり、また同僚から菓子料を強要されるやうなツヤ種あり……だ、ところで先づ罰金を課するため、きのふ歸社した紅班の第三走者長谷部選手のツヤ種を發表しやう、溪城線を走破して長谷部選手が安東に着いたのは一日の午後八時三十五分、奉天へ引返す列車迄約二時間、この間草葉安東局長に引張られて某所の慰勞晩餐會に出席した、この席に侍つたのが白班能勢選手の熱心な後援者である一人の美妓〇〇裙だ、會談數刻、白い筈の〇〇裙みるみるうちに赤化して紅班の後援者に宗旨替へした

◇

どうでしても紅に勝つて貰はねばと盛んに長谷部選手を激勵した上、前祝にスリーキヤツスル百本を贈つた、長谷部選手大に感激して「必ず勝つから安心し給へ」……

◇

ところで長谷部選手が打虎山に着いた時のこと、言葉が通じないため驛員が相手にして吳れぬ、色々案じた末、思ひついたのが例の〇〇裙から貰つた煙草だ、早速その內若干を驛員にやつて漸く要領を得た、長谷部選手はるかに安東の大空をながめて「アントまあ利目のある煙草ではある……」

# 馮玉祥氏は何處へ行く

## 蔣派の文戰大陣容

（一）

蔣介石氏の對馮玉祥文戰は物凄く火蓋が切られた、が馮氏からは目ざましい應戰を見ない、滿洲と言はず海に面した方面は總て蔣氏の統率する國民政府の手中に在つて馮派の宣傳が一切傳はらないからではあるが、とにかくこちらから國民政府の領分といふ幕を透して見ると四面楚歌のうちに演劇落をやつたやうだ、氏はまさに滿目蕭條、四面楚歌一讀、今後の馮氏は下野して露西亞へ亡命か？四川か新疆、甘肅あたりへ隱遁か？それとも別に良い思案でもあるのか——太だ孤城落日その影が薄い

◇

國民政府側文戰の總陣建を見るに蔣介石氏は

兄の行爲は公に於ては謀亂、私に於ては背信である、中央は黨紀と國法の伸張のために已むを得ず極めて嚴正なる處置をすることとなつた、中正は職責上から私情を以て公事を棄てることは出來ない、ただし往昔の交誼を追念して最後の忠告をするものだ

と前提して

今黄白諸逆（廣西軍を指す）は或は重傷を負ひ或は囚俘となつて其所屬部隊は死傷甚だ多く桂林、平樂は十五日早くも陷落した、梧州柳州もまた將に克復しやうとしてゐる、しかして兄が此時にあたつて其轍を蹈もうとすることは何等の價値のないことである、今黨の力量は全國を統一し中央に背叛する者は何地に在るも總て存在の理由がない、燎原の勢は未だ熾んではない、徹悟の計は宜しく早かるべきである、願くは海外に歴遊して新知を增すか或は井泉に優遊して心身を休養されたい、中正は婉曲に代つて中央に陳べたならば必ずや兄の志願を容れ兄の安全を保障されるであらう、中國の大、世界の廣、處々皆吾人の安居の地である何んぞ西北を拘守して自ら刑棘に陷り、そして大局の和平と國防建設經濟發展の障碍となら〔ん〕、兄の所管部下の將士は原より國家の軍隊である、兄が若し遠く離るれば中央は一視同仁必ずこれを愛護するであらう

◇

極めて婉曲に友情を吐露して、しかもキリリツと痛い處をさして下野を慫慂してゐる

これに反し國民黨の中央宣傳部は二十五日全國々民と第二集團軍將士に告ぐるの對馮聲明を發表したが、これはまた蔣氏の忠告の婉曲であるに反し激烈なる傾向から打倒馮玉祥と切りつけてゐる、即ち

特に馮逆の黨國破壞の行動は革命に背叛する罪惡であつて中央が馮逆を剷除することを決心したのは當然である

と前提し

馮逆は民國十五年本黨に加入して以來陽に三民主義を服膺して革命をはかり實は封建軍閥の習性に始終し民國十六年南京武漢分裂の際一面徐謙鄧演達等と結び他面陽にたつて調停を唱へて開封會議を主張した、第二次北伐の後には功を攘ひ名を爭つて湯山會議に乘り出し——

等々まくしたて馮の過去の總ては反革命行動であると斷じ、最後に「我全國の國民は正義を發揚し此禍國殃民の軍閥を誅せねばならぬ、蓋し此最後の征伐を行ふに非ざれば眞實の和平統一は獲ち得られない」と結んでゐる

# 各論客の熱辯に滿場息詰る緊張

## 潑剌たる滿洲青年の意氣を示す

### 昨夜演說會の盛況

本社主催の滿洲青年聯盟議員演說大會は三日午後七時大連劇場に於て開催された、先づ主催者として山崎本社々長起ちて挨拶を述べ

「その論議の正否は別として今宵この壇上に現はれて諸君に呼びかける全滿の青年を代表せる純眞な若人達の胸奧より迸り出る聲をどうか御玩味の上在滿邦人の向上發展に深く念慮されんことを希望する」

と結び、愈大會の幕は切つて落された、第一番に中尾優君（營口）登壇「所感」と題して母國の人口膨脹より說き起して邦人の大陸發展に及び、支那の軍閥政治を痛論して滿蒙自治論を高調し聽衆の熱狂的拍手裡に降壇、次で吉廣雄君（大連）「吾等の使命」の題下に現下我國の對支政策の行詰りを說き、その打開のために青年聯盟の奮起せる所以を述べ、日支青年の和合、邦人の生活改善を力說

次で青年議會のナンバーワン論客中の深水王龍君（奉天）登壇して「激憤せよ」の題下に滿蒙に於ける邦人勢力の消長と內地政爭の醜狀を痛嘆して舌端火を吐き、滿場の聽衆を魅了し去り、嵐の如き拍手を浴びて降壇、此頃場内は階下は全く聽衆を以て埋まり階上にも亦續々押よせ滿場の雰圍氣全く息づまるが如く高潮し來る、續いて沼忍君（奉天）は「肚をきめよ」柴尾田醇一君（鞍山）は「青年立國」等の題下に「在滿邦人何處へ」「國民的大理想今いづこに在りや」と悲痛なる聲を振り絞つて邦人の覺醒を促し、それより顧問金井博士外左記の辯士試みとして快辯を揮ひ盛況を極めて午後十時過ぎ散會した

△中川壽雄（旅順）△關利重（大連）△後藤庫一（大連）△黒柳一晴（同上）△紀井一（撫順）△岡田登之助（同上）△奥村莊五郎（旅順）△大村久男（四平街）△甲斐又雄（大連）△澤田壯吉（公主嶺）

昨夜の青年雄辯會（寫眞は演壇上の營口中尾君）

# 日魯漁區問題またまた紛糾

## 中山一派の不誠意に

### 杉山一派憤慨す

【東京三日發電】日魯漁區問題は日魯島德間に妥協成り曲がりなりにも圓滿解決したかの如くであつたが、廿九日中山爾太郎氏は突然日魯の重役にして吳れとの申込みをなし日魯側は之を拒絕したことから問題は又復紛糾し三日調停役の杉山氏側の發表に依ると中山一派は表面妥協に贊成しながら裏面ではロシア側と通謀し日魯が漁區を放棄せば中山氏が之を引受けると申入れを爲した事實あり杉山氏等も憤慨し一切を暴露すると稱してゐるから益々紛糾するであらう

# 本支部協力して基金確立に努む

## 聯盟規約の改正で議論百出

### 青年議會きのふ終了

青年議會の最終日たる三日午後の會議は既報の如く中食休憩後午後二時再開、午前に引續き公主嶺支部提案の聯盟規約改正草案の審議に入つたが澤田委員長の說明に次いで紀井議員等の修正說出で就中草案中の第四條「本聯盟は滿洲議會を開設し本議會を以て最高決議機關となす」の一項に關し議論百出、特に議員の選出方法に關し選擧權を一般在住邦人に開放する意見と聯盟員の互選に限るべしとの二派に別れ收拾する所を知らなかつたが、本案は聯盟の組織の根本的變革なるが故に來議會まで各自愼重に研究することに決定し次に

▲滿蒙視察者に關する件に關し關議員の說明あり討議の結果聯盟の基金確立を待つて着手することに決定して、本議會中の重要案件であり、聯盟の各種の活動の根本條件たる

▲聯盟運動基金確立の件に移つたが基金造成方法に關し議論百出本部支部共財源難で活動に困難を感じ奉天の如き「肉を剄ぎ骨を削る」の思ひで今年の議會に出席した等の打明け話まで出でたが結局本支部共今後極力協力して基金確立に努力し新事業實施豫算は理事者に一任することに決定し次で左の如く諸案を可決確定して理事の選擧に移つた

▲沙河口支部設置の件（可決、理事會に一任）

▲滿鐵社員の企業的開放に關する件（滿鐵に要請することに可決確定）

△日華青年和合に關する建議案（實行委員會本部を大連に置き各支部に分會と委員を置きてその達成に努力することに決定）

△生活改善案（虛禮廢止とポスター利用等により之が實現を圖ること）

## 理事選擧さる

理事の選出方法に就いては種々議論を生じたが結局「各支部一名宛銓衡委員を出して選擧する」案と「州內州外別に銓衡委員を選出する」案と二派に別れ、採決の結果前者に贊成多く各支部一名宛銓衡委員を擧げることに決定し、選擧を行つた結果左の新理事十名を選任して小日山新理事長の挨拶あり午後六時過ぎ閉會した

理事長　小日山直登（大連）
理事　岡田猛馬（同）
同　山田耕平（同）
同　大羽時男（同）
同　是安正利（同）
同　松田琢海（四平街）
同　川上英男（長春）
同　桝巴倉吉（撫順）
同　加藤訓治（營口）
同　中村太郎（安東）
同　深水五龍（奉天）

# 費用、勞力を省く貨車保管の開始

## 閑散期中滿鐵の試み

大連埠頭における貨車による到着大豆は一先づ倉庫に收め更に船積されてゐたが特產出廻りも過ぎたので滿鐵においては今年は新しい試みとして混保大豆の貨車保管を試みる事になつた、右貨車保管によれば倉庫保管の手數をはぶき積卸積込みの勞力を減じ且船積に用する幾多の危險、費用手數をはぶき迅速圓滑にするもので從つて荷主にしてみると經費の節約となるわけで一般よりよろこばれてゐるが然してこの貨車數は今日まで約百輛位は使用し得る筈である、尚この制は閑散期のみの事で特產出廻期に入ると共に自然取止めとなる筈である

# 小川課長赴長

關東廳小川殖産課長は長春に於ける商工會議所の紛糾問題事情調査のため四日朝發の下り急行にて同地に赴くことゝなつた、右小川課長の赴長によつて紛糾を續けて來た長春商議會頭問題も解決するにいたるべく觀測されてゐる

## 人事

▲林文龍氏（張學良秘書）二日夜奉天より來連星ケ浦ヤマトホテルへ

# 松岡副社長の歸任期遲る

松岡滿鐵副社長は陸路朝鮮經由にて九日夜歸任の筈であつたが豫定を變更し九日門司出帆のうらる丸にて十一日歸連することゝなつた

# 五月入港船舶

海務局の統計によると五月中の入港船舶は三百九十四隻、噸數九十五萬七千百八噸乘組人員八萬一千三十四名でこれと昨年同月に比較すると船舶數で四隻、人數で一萬九千二百三十六名を增加し、反對に噸數で九千七百十一噸の減少を示してゐると、人數の增加は山東の動亂による避難民殺到によると

## 安田稠子

▲山本社長の實滿戰試球式の投球は捕手の足許まで美事に屆いたといふので好評嘖々▲それといふのは去年旅順で木下長官の投球が二三間のところで地に落ちて横にころがつたといふ近い例に比べて一層の好評▲ところが山本社長自らの言に從へば「皆で吾輩を見くびつて居るがこれでも我輩は本場を踏んでるんだよ」と▲重ねて本場とは何處かと問へば「明治神宮グラウンドだ」と——これある哉▲さもあらばあれ滿鐵食堂では社長の投球振りがあまり上出來だつたから憲法並に慣例に從ひ最大限度の一口を以て敬意を表せねばなるまいと緊急動議提出の議ありとか……

## 特產

◇定期後場（銀建）

▲大豆（强保合）（單位厘）

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 六月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 七月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 八月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 九月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高　百八十車

▲三等大豆（出來不申）

▲豆粕（保合）（單位厘）

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 六月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高　四千枚

▲豆油（保合）（單位錢）

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 十月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高　五百箱

▲高粱（軟調）（單位厘）

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 六月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 七月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 八月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高　二十四車

▲包米（出來不申）

◇現物後場（銀建）

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 混保（袋入） | [illegible] | [illegible] |
| 大豆（裸物） | — | — |
| 出來高 | 二十車 | |
| 三等大豆 袋物 裸物 | 出來不申 | |
| 豆粕 | 二一六五 | 二一六五 |
| 出來高 | 五千枚 | |
| 豆油（出來不申） | | |
| 高粱（出來不申） | | |
| 包米（出來不申） | | |

## 錢鈔

◇定期後場（單位錢）

| | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 期近 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高期近　二百七萬圓

◇現物後場（單位錢）

| | 銀對金 | 銀對洋 | 金對洋 |
|---|---|---|---|
| 一時半 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 二時半 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三時半 | — | — | — |

出來高（銀對金）一萬圓　（銀對洋）一萬二千圓

## 商品

後場　全部出來不申

神戸特產（三日）

| | |
|---|---|
| 大豆現物 | [illegible] |
| 豆粕現物 | [illegible] |
| 滿洲小麥 | [illegible] |
| 豆油現物 | [illegible] |

東京株式（長期）　[illegible]

東京株式（短期）　[illegible]

大阪株式　[illegible]

東京期米　[illegible]

大阪期米　[illegible]

大阪綿糸　[illegible]

本日廳報を添ふ

## 滿洲日報

## 勞働黨內閣が出現したら

◇

勞働黨が再たび政權を握つた場合、イギリスの內治及び外交はどんな風に變化するであらう乎、資本主義と社會主義との政策的基調の差別が著しく現はれて來はせぬ乎、斯うした疑問が誰の胸にも起るであらう。殊に吾等の注意したいのは支那を中心とした極東政策で、我が外務當局の見るが如く、勞働黨內閣が出現すれば、一九二六年十二月及び一九二七年一月の保守黨內閣の對支聲明を確認し、更に一步を進めて、その實行を促進すべく、出來得る限りの手段を盡すであらうと思ふ。

◇

そこで先づ保守黨內閣の對支聲明なるものを改めて檢討して見る必要がある。始めの聲明と二度目のそれとに多少の相違はあるも、概括して云へば、支那に信賴するに足るべき鞏固なる中央政府の出來た場合、イギリス政府は支那政府と新たに條約を締結し、海關、法權、租界その他の問題について、支那の正當且合理的なる要求に應ずるの用意を有す、と云ふのが其の要點で、昭和二年二月發表された二度目の聲明書は、凡そ七箇條より成り、この意味のことを更に具體的に述べてゐる。何れも條件附きのもので、絕對的のものでは無いが、外債關係の關稅以外の關稅の徵收事務と海關行政は支那政府に返還する、支那の司法改良に從つて治外法權は逐次に撤廢する、租界はこれを共同居留地として列國と支那との共同組織の下にその行政及び警察を行ふ、と云ふのが謂ゆる對支聲明の骨子である。

◇

斯くしてイギリスの保守黨政府は、當時支那の政權が南北に二分されて居たにも拘らず、廣東政府の不當課稅に事後承諾を與へ、それと同時に、ワシントン關稅條約に基づく支那政府の二分五厘附加稅の即時實施を承認した。斯くまでにしてイギリスの保守黨政府が支那の歡心を求めつゝあつた折柄、漢口租界の暴力奪取事件が起り、それが手を擴げた上海に及ばうとしたので、保守黨政府は竟に出兵を敢てするに至つた。一方に歡心を求め、他方に軍隊を派遣して强硬な態度を示す、と云ふことは、甚だ矛盾してゐるが、餘りに支那の歡心を求めて支那を增長せしめたので、是れではならぬと氣付き、一方に强硬手段を執つたのであらう。謂ふところの寬猛兼濟、恩威並行の意味にも合致するであらう。

◇

上海出兵の當時、勞働黨の首領マクドナルド氏は下院において之れを非難し、政府が此くの如き火遊びをするのは宜しくない、斯やうな暴力沙汰の發生を絕對に不可能ならしむるが如き協定に向つて交涉の步を進むること、それが必要であると言つた。勞働黨の對支觀は大體斯うした調子であるから、イギリスの政權が保守黨より勞働黨へ移つた場合、その勞働黨內閣が支那の歡心を求めた保守黨政府の對支聲明を確認するは勿論、更にそれに輪を掛けて支那に好意と同情を寄せ、關稅自主權の承認、治外法權の撤廢、租界の返還といふ風に之を徹底化し、或は租借地たる威海衛の還附をも敢てするかも知れない。形式だけにもせよ、支那の政權が兎も角も一に歸した今日、若しイギリスに勞働黨內閣が出現したなら、その對支政策は保守黨政府以上に出づるであらう。

◇

その立場は同じで無いにもせよ、今日尙ほ支那に特殊の利害關係を有つて居るのはイギリスと我が日本とであるが、其のイギリスの對支政策が內閣の更迭と共に著しく變化する事もあらば、我が對支政策の上にも多少の影響なきを得ぬであらう。フランスやイタリーは支那問題に左ほど熱心ならず、ドイツとロシアは落伍し、アメリカは最も自由の立場に在るといふ狀態は、列國協調の對支外交が不可能となつたのは當然だが、イギリスの對支政策がまた變化するとせば、支那問題は更に面倒になるであらうと思ふ。

滿蒙鉄道驛傳競爭

# 邊境に營々と働く同胞の貴い努力

### 朝陽鎭—海龍—梅河口—西安

（第十五信）西安にて　加藤白班選手

◇朝陽鎭の一夜は私に安易を與へた。明けて二十六日晴れ渡つた蒼い空、明るい太陽がカツと射し込む、午前七時、私は愈々責任コースの最後の鐵路に乘込んだ、連れになつたのが吉林滿鐵公所の長尾氏、同氏は輝吉沿線の經濟視察をなし奉天に出て歸吉するのだそうだ

◇海龍は領事館分館がある「海龍に列車が入つたら、是非顏を出してゐてくれ、海龍の日本人を一人殘らず揃へてお目にかけるから…」と熱心な坂內主任の電話もあつた事とてオチ／＼坐つてゐられない――うれしいのだ。停車、さあ海龍だ、私は白の三角旗を差上げ乍ら外に飛び出した「やあいらつしやい元氣ですね紅班は誰が來ますか？木村さんなら一度會つた事がありますよ、皆で九名來てゐます領事館員警察官が主です…」こんな矢繼早な數十語が語られ、終らぬ中に發車の振鈴「御機嫌よう萬歲！」そして列車は水田を左右に見ながら梅河口に向ふ

◇橋がある、鐵橋と云ひたいがこの鐵橋のみは木橋である、少し出たら危險この上もないだから、大きな木橋には必らず詰所があつて工事人夫がまさかの時の用意に寢起してゐる。低い土手を黃色いタンポポ、紫のすみれがミシンをかけた樣に美しく縫ひ出してゐる。沙河と云ふ踏臺だけの驛を通過して八時十分梅河口着、西安支線即ち西梅線への乘換站だ。

◇一日一回といふ運轉關係で西安に行くにはこゝで八時間費さねばならない、土地不案內の者が、人氣のない殊に異國人丈けの中に八時間もウロ／＼することは不安心だと云ふので、一步足を山城鎭まで延ばし此處で西安行列車を間に合す事にする、梅河口の驛の外燈を記念の爲パチリと寫眞に寫してそのまゝ長尾氏と話込む「何とも汽車がなければ仕方がないのですからお氣の毒ですよ」長尾氏が私が餘り時間の事許りクヨ／＼するのでこう云つて慰めてくれた、原稿をことづけて山城鎭で別れた。

◇山城鎭には九時に到着、日本服をまとつたロイド眼鏡の人がたゞちに目につく、同地の日本人會長谷口吉太郎氏だ、そして一時同地警官駐在所に落つく、その日は娘々廟のまつりで土地の美しい娘さん達が着かざつてとても賑かであるとか、山城子と云ふ街がどれだけその地方で重要な地位におかれてゐるか、又は東山地方（その邊一帶をそう呼ぶ）の物資の集散地としての山城子の意義、さては馬賊の群が數年前大擧して押しよせ、街の大半を燒き拂つて焦土の苦しみを味はされた話等々……盡きざる話題を次々に提供してくれる

◇これがこの近くの水田で鮮農が耕して作つた米です、この米が即ち撫順米と云つて市場に出されてゐるものなのです」粘のある粒の多い美味い米を食はされた晝食後街の見學に中島榮喜君が案內してくれる。街路を疾走するトロツコがある「特產物を停車場に運ぶトロツコです、出廻り時になるとトロツコが連續、街路を橫切る事が出來ません」「特產物は矢張大豆が一等で年百萬石、その他の雜穀が三十萬を下りません」と私は此街の活氣のあるのに驚いた同時に店に飾られてある食料品、雜貨、玩具が總て日本品である事を見て心中快哉を叫ばざるを得なかつた。

◇晩めしは谷口氏の宅で特に鯛の刺身の饗應を受け、午後六時西安行の列車に投ずべく夕陽を眞正面に浴びながら驛に赴く、丁度この時私の來る列車で于鎭守使が奉天から歸ると云ふので約二百の兵がプラツトホームに整列軍樂隊の大太鼓も業々しく土地の人を驚かせた。

◇乘車から發車この間十五分間、私は寫眞を撮り廻つた、丁度九州の明治鑛業會社の人々が西安炭坑の視察に行くのと同車する。十一時には寢てゐても西安につくそして廿七日朝乘れば晚には奉天だ、かう思ふとゾク／＼うれしくなる、北に西安の半裁河炭坑を控へ、東山地方の物資に惠まれた瀋輝線の將來は實に洋々たるものがあり、これに加へるに輝吉線の全通によつて吉林奉天二大都邑をつなぐ二本の長きくさびとなつた譯であらゆる點で重要なものである。

◇旅愁の宵闇、ホタルが窓外に飛ぶのも珍らしい、列車ボーイの差し出すぬれタオルで面を幾度もぬぐつてさて私は原稿書きを初めた、そして西安に着くまでに約二十枚程をものにする、西安につくと日本人會の人達、警察の白君等が出迎へてくれる態々雇つた俥に乘つて派出所に向ふ、そしてその夜は支那燒酎で乾杯だ、寢ながら私はこんな奧地でしかも營々として働きつゝある幾多の同胞のあることを思ふとジツトしてゐられない程の感情につまされる

◇西安驛頭　眞心のあふれた坊ちやんの歡迎—（加藤選手寫す）

# 滿地の綠に白樺の密林 風光絕佳な東部線

### 孤壘を守つて奮鬪する濱口氏

（第十六信）綏芬河にて　秋山紅班選手

◇

歐亞聯絡の急行は東支本線ハルビンを通過して浦鹽に直通してゐるが、歐洲からの旅客はソウエート聯邦の査證其他ポクラニーチナヤ通關が面倒臭いので外國人は全部ハルビン驛に下車し滿鐵を選び日本に向ふ、だからハルビンから東支東部線の旅客は露支人が多く、ポクラ國境を越えるものは殆どロシヤ人のみである

◇

我急行列車は高原の森林地帶を縱走し息愼の舊都、金時代の上京會寧府阿什河に着す、驛は滿洲に於て一寸見られぬ構造の支那式宮城樓閣で造られてゐるも人目を惹く同地にはロシヤ式角砂糖製造で有名なカザン工場あり十五萬乃至廿萬布度の製產能力を有し原料は甜菜を使用してゐるが一時南滿製糖と技師の交換を計らんとしたことあり經營は却々容易でないらしい

◇

東支東部線は西部線と全く色彩を異にし沿道一帶は山嶽重疊し森林地帶は今尙遠く吉林縣後ヤブロノイ山脈に沿うて密生し高山植物の珍種が初夏の氣を受けて一時に咲きほころび、眺望の絕佳なること、風光明媚で非常な地勢的に變化を持つてゐる

◇

一面坡は哈爾賓人士の避暑地として山あり河あり暑夏の候はロシヤ人男女を以て賑はひ東鐵幹部の秘密會議場として聞えた地である。この地の邦人の意氣を示し雄飛してゐる濱口老がゐる、老は十有餘年間孜々としてこの山間の沃野にビールの原料ホツプの栽培に從事し大に成功し、現に尙其の業に當つてゐるが、壯者を凌ぐ氣槪を以て北滿の天地に奮鬪しつゝある、其の涙ぐましい歷史は周知のことであるが、昨年まで三町步であつた面積を本年は十町步に增加し三萬封度の收穫を得るために額に汗をして働いてゐる

◇

最近ハルビンの支那人富豪馬氏が斯業の將來有望であるに着目し苗木を分與して吳れとあつたので多數の苗を與へた。處が支那人は土地の自由を有するので幾くらでも面積を擴めることができるが、日本人は悲しい哉制限されてゐるため產額の點で遂には壓倒されるであらうとのことであつた

◇

然し老は決して悲觀せず「先づ日本人が初めて開拓し支那人に傳授し製產量が豐富になれば其れだけ日支の經濟關係を圓滑にするのであるから」との意味で支那人地主にも奬勵し眞に日支共存共榮の實を示しつゝあることであつた

この一事は徒らに先の日支親善論者にとつて頂門の一針であり又排日を以て能事とする頑迷の支那人の慚愧すべき事柄であらう。異域に奮鬪する濱口老の健在を車窓から祈つた、尙一面坡にはシビリスキー、カヘリスキーの製材工場あり枕木、建築材其他北滿材の輸出地として知られてゐる

◇

哈爾賓から滿洲里までは四十驛であるが、綏芬河までは五十四驛で、西部線に河の名稱が附いた驛は僅かに免渡河が一つであるに反して東部線は十五ケ所あり山川の天然色に惠まれてゐることが判る、其のうち橫道河子から高嶺子に至る一帶は淸流游々として溪谷、沃野、白樺の林間を流れて蕭趣に興を添へ、高嶺子に達するには一山を三重に迂廻したレールが走つてゐる、其の壯快の氣は筆紙に盡し難い

◇

橫道河子は哈綏間の中央に位し、張宗昌將軍が蹴躍であつた頃は山閒の奧深く阿片の自由栽培を許したのでケシの花滿開の時は黃金の絨毯を布きつめた如くパラダイスの觀があつたと云ふ、當時橫道河子と綏芬河の名は東部線に於て著名の地であり一時三萬餘人の人口を有し素晴らしい殷盛な街であつたが、今は阿片將軍なく衰退を來してゐる。沿道白樺の密林はこれより簇く延々として背地に白の樺飾をつき車窓に過ぎ行く其の光景は美觀を呈してゐる

◇

海林は寧古塔への通路に當り渤海國時代は依蘭道に向ふ要衝の地であつた、今は牡丹江による流筏の集散場で東支東部線唯一の木材地、これを過ぎて穆稜に近く小城子に至るとスキデルスキー氏露支（吉林官憲）合併の穆稜炭坑行の支線が出てゐる、この支線を延長して松花江沿岸三姓、桂木斯、樺川、富錦地方及虎林一帶に至る依蘭道開墾鐵道敷設の計畫があると傳へられ屢々ロシヤ側は奔走した模樣であるが實現の期に達してをらない

◇

廿四日午前六時廿分綏芬河に着す、閑靜な露支國境の市街で山嶽に圍まれた凹地に町を形成し驛前には客馬車一臺もなし、支那人の東道で末藤特務機關長の宅に入る、主人は在宅であつたが驛傳リレー選手の到着を歡迎し朝食を共にし滿鳥共同事務所楠瀨長生主任宅に案內を受けた楠瀨主任は直に民會に檄を飛ばして選手の勞を犒ふため協議を進められたが、何分午前十一時五十五分に哈市に引還し出發すると云ふので楠瀨夫人が晝食の準備や途中の食糧のために多大の骨折に唯感謝の外は無かつた、急を聞いた民會では降旗來傳會長醫師福井吉三其他の諸氏が來會し會談の後廿九列車に乘るため其等の人々の見送りに驛に向つたが、十五日からの運休午後八時半までの立往生、紅軍の作戰に變更を來さねばならぬのに落膽した。其の間共同事務所宮崎三郎氏宅で原稿の整理をする、其の夜八時半末藤知文、降旗、宮崎氏等國境の第一線に立ちて活動せる人々に固い握手を交し國家のために健鬪を祈つて去る、楠瀨氏は風土病に冒され二ケ月餘病褥にあつたが漸く恢復し夫人や可愛い嬢ちやん、坊ツちやんが門口まで出て見送りに感激の涙とゞめあへなかつた

惡疫豫防の爲め各御家庭に一瓶の御用意を御奬め致します
日露丸
到る所の薬店にあり
發賣元 大連・日本賣藥會社

## けふの放送

### 實用支那語會話

滿鐵學務課　秩父固太郎

第一

1 天熱了　2 該換衣裳了
3 你還沒換麽　4 我還穿着這個
5 你不熱麽　6 熱、出汗了
7 快換別的罷　8 別的都是舊的
9 舊的不要緊　10 我要做新的
11 衣裳新的好　12 人是舊的好
13 這話是不錯的　14 用甚麽做好呢
15 材料還沒買麽　16 沒工夫去買
17 做甚麽樣兒的　18 還是這樣兒的
19 自己家裡做麽　20 叫裁縫做

譯文

1 陽氣が暑く成りました
2 もう着物を更へなければいけませんね
3 貴方未だ更へないのですか
4 私まだこれを着て居ます
5 貴方暑くは有りませんか
6 暑いんです、汗をかきました
7 早く外のとお取換へなさい
8 外のは皆古物です
9 古いので構やしません
10 私は新しいのを拵へやうと思ひます
11 着物は新しいのが好いですね
12 人間は古馴染に限りますとさ
13 本當にその通りです
14 何で拵へたら好いですかね
15 材料は未だ買つて無いのですか
16 買ひに行く閑が有りませんもの
17 どんなのをお作りですか
18 矢張りこんなのです
19 お宅で仕立てますか
20 仕立屋に作らせます

（新字）汗。褂。裁縫

## 滿日詩壇

賀田岡淮海先生女公子花燭之喜　淳于康谿

詣趁東風弄玉簫、瀛洲仙子賦桃夭、天孫織錦來銀漢、月老牽絲降碧霄、彎鳳淸音爭此日、鴛鴦新譜和今宵、先生喜宴開詩會、醉倒賓朋舞酒瓢

賀田岡喜代女士結婚　黃偉伯

詩人淑女詠河洲、君子于今賦好逑、學得家傳儲八斗、生逢國慶祝千秋、高山流水琴中調、玉宇瓊樓水上謳、自有生花璀璨筆、借教夫婿畫眉頭

賀田岡喜代女士結婚　胡子晉

結婚尋常事、徵詩事則雅、淮海以詩雄、傾倒嚶鳴社、庭訓及編女、父書足陶冶、以口授經書、不在伏生下、班彪眞有女、續史未荷且、學飽氣自華、隨意任揮寫、此才駕詠絮、愼勿論弄瓦、凡物必有偶、坦腹鳥可假、喜代同才女、谷村亦學者、梁孟賢夫婦、琴瑟未能啞、一門富夙根、咋舌驚諸若、持此五言詩、並以祝福暇

賦詩永喜田岡先生令女公子于歸　僨士延鴻

得婿乘龍協鳳占、一家春釀喜眉尖、同賓定自譜笙簫、比蹟猶當勝饒鳴、柳絮才情傳妙筆、櫻花天氣送香奩、唫詩海外東坡叟、徵笑還應掀老髯

賀田岡喜代女士新婚　潘巍疑

藍橋仙侶道根深、技術才高冠藝林、鏡月從心驚鬼斧、裁雲應手訝神鍼、雙星天上看牛女、兩玉人間詠瑟琴、春滿瑤臺簫引鳳、何䆮桃李在新陰

賀田岡淮海先生嫁女（大洪山人許學源）

桃花春水浴鴛鴦、曾效拔仙畫幾張、昨與楊侯談近史、乘龍快婿數田岡

（淮海每仿東坡今由詩醫楊鼓山代徵拙夫婦詩詞嫁女誠韻事也）

賀田岡喜代女士于歸（玉岡女士許季梁）

愛讀東坡海外詩、田岡才子出蛾眉、而今人事皆平等、蘇過何妨是女兒

（淮海先生最愛東坡女公子其亦蔭過乎佩々）

賀田岡喜代女士結婚（丁燦生）

東瀛有女出名門、風雅傳家詩禮敦、謂訂鸞凰新作合、需舘樂鳳巧成婚、生辰喜值千秋節、學識高如百海源、知是妹姝奮己厚、筆花燦爛受嚴尊、紅燭高燒艷粧、關雅化及扶桑、天桃濃李歡宜室、彩鳳祥鱗樂畫堂、天上牛郎今既會、人間擧案本相莊、生敬獻吉羊頌、偕老白頭五世昌


滿日案內
◎三行一回 金八拾五錢 ◎被雇庚 金六拾錢 ◎五行一回 金壹圓五拾錢 ◎十行一回 金參圓 ◎姓名在社は一回金貳拾錢增

募集
店員 入用廿四五歲の者履歷書携帶本人來談要保證人 高石商會
店員 入用廿歲前後本人來談常陸町十九 山本商店 電六八四二
給仕 十五六歲位の日本人一名採用本人來談あれ大連第二中學校
見習 店員入用尋常六年卒業の者 大山通 小林又七支店
見習 助手十二、三歲より廿歲迄至急入用 ベニス美容院 信濃町一四五
看護 婦見習募集本人來談 大連市紀伊町二十三番地 光畑醫院
男女 給募集 大連亭 電五四三三五 吉野町
女店 員入用高等小學卒業十七八歲より廿五歲迄本人來談浪速町船塚洋行
女給 至急入用（數名）山縣通取引所內 港橋食堂 電六二六三
女給 入用十五六歲より三十歲迄本人來談 リリーカフヱー 奧町
高級 外務社員招聘固定給支給本人來談山縣通 吉川事務所 電三九二一 卅八
社員 招聘固定給支給 若狹町四〇番地 濱田
邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店
習字 速成教授晝夜 三河町二 池內 電八六七五
タイ ピスト生英文及邦文短期養成並應印書 監部通九六北側裏 英學會
英語 初等中等高等實用受驗會話飜譯文案起草 時間隨意午前午後夜間 英學會
自動 車運轉手募集速成審成合格保證就職紹介 大連自動車講習所 電二一三四五
募集 自動車運轉手短期養生申込書送 水源地タクシー 電九六九七

貸家
求家 謝禮三十圓迄出します五間迄の住宅借度し豫約大けでも可 電五二三一
貸間 電三六八二番 東鄕町一四 三原
貸倉 煉瓦建八十坪一棟御希望の方は電話五七四〇番へ
宿料 食事夜具共月三十圓の割合永滯在向勉强 大連美濃町九五貯炭場前 聽雨館
壹圓 泊り破格勉强日下あき室數種あります 吉野町六名古屋館 電話六三一一
宿 永滯在の御方には御相談に應じます 美濃町七九奈良屋館 電話三九一四

賣買
中古 玉突臺附屬品付格安讓る 電四七四四
小型 玉突臺御家庭用商用御相談に應ず 百卅貳百二種御大山通平和倶樂部
日傘 提燈問屋、鯉幟堂 大連岩代町五番地 前川商店 小木誠一 電七七一四番
ピア ノ修理調律中古賣買交換 樂器細工とヒスイ販賣 聖五一二三 大連樂鈴舍 細井三
珊瑚 會信濃町市場正門前 國光公司 電四五六〇
不用 品特別高價買受 四ツ辻 香川商店 電六七五一
不用 品親切本位買受 常陸町 渡邊商天 電六八四一
古本 御拂下節は何卒御用命願度勉强して頂升 西通常盤橋際 千山閣 電四三六二
古本 高價買受 市內但馬町二〇 文光堂

塵紙 懷中に家庭向に三山島紙發賣元 拓茂洋行紙店
商品 券、債券高價買入 帝國館橫 藤井屋 電四五〇九 信濃町
フヨ ウ品 高價買受 イワキ町 新古齋 電七四三五
不用 品高價買入れ御報知次第參上 電話三九一四 美濃町七九 大谷商店
電話 至急高價買受たし 電話七八五一番 飯田賓店

金融
電話 賣買金融專業名義變更せずに貸金 西通三五 電六六六三 大連案內社
讓店 の事なら無料仲介 月賦貸電話あり 五電六六六三 大連案內社
讓店 の事なら正直洋行を御利用あれ 三河町入口 電五五五七
電話 の事なら金融並月賦販賣即金買ひかなる御相談に應ず 電五五七 正直洋行
女で 出來る店文具と紙商外雜貨商再ひ手に入らぬ目拔の場所 正直洋行
電話 時價の八掛以上名義變更せず貸出 三河町入口 電五五五七 正直洋行
寫眞 器蓄音器は特別勉强にて質貸致升 大山通 美濃町德海ビル前 五七番第三ますや 電八四九八
信用 貸金及手形割引 十年社 大口貸金 電話七八八一番
信用 貸金低利極秘 三河町二 電三〇六九 享晃社
恩給 電話 低利無手數料極秘融通 電七二六九 大連春日町向陽社
電話 時價の八掛以上を名義變更せず貸出 西通三五 電六六六三 大連案內社
商品 券 勸業債券復興公債賣買金融 西通三五 電六六六三 大連案內社

食料
牛乳 なら大正牧場 伊勢町八九 電七七三、九八四
牛乳 バタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番
牛乳 バタークリーム 滿洲牧場 電六一三四

藥及治療
ニチ ロパン 電話七六六六 浪速町一丁目裏通 日露洋行
淋病 一家傳ハリ灸專門療院 浪速町五丁目二百一番
病氣 なら太陽光線療法で治ります 大連治療院 聖德街三 電話九六五五番
日本 丸熱、肺炎、チブス、盲腸炎の內服奇藥 山縣通三宜堂藥房 電七四〇二
鶴見 齒科醫院 西公町六九 電話八二〇三
クサ 及體毒の特效藥有ます 大連劇場隣 根本藥局 電大六三
モミ 療治御好みの方は 電話六六八八へ
胃腸 病ハリキユー 大連二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
婦人 病ハリキユー 大連二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
チチ モミ 大連市二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
淋毒 性睾丸炎 鍼灸 鈴木丈太郎 電話四六九二番

衣服
貸衣 裳婚禮用 日藝町 さかひや 電三三一七
古着 古道具買入れ 日藝町 まつ屋 電三七四七番
古着 古道具高價御買入報參上 日藝町 たじまや 電六六〇一番

印刷

寫眞
名刺 スグ出來ます 電話八五九八番 大山通（日本橋近） 吉野號
印書 邦文歐文タイプライター印書應需 電話六一六一 大山通小林又七支店
印書 邦文タイプライター印書應需 電八四七一 山縣通日本タイプライタ會社
寫眞 は浪速町鈴木吳服店階上 ライト寫眞館 電三六八八番
寫眞 なれば晝夜撮影の大連浪速町三丁八 光葉寫眞館 電五九目二
寫眞 大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有 日本橋際 電話三五八四番

雜件
弓具 品揃ひ安 大連奧町八二 達弓具店
ラヂ オ五球式一切百四十圓 沿線月賦販賣 奉天浪速通 門永洋行
開通 電話九六五六 沙河口仲町 食堂樂 東庵支店
引越 と掃除諸人夫は大連人夫配給所 運搬部へ 電話四二五九
家具 と額緣は美風堂へ 伊勢町 電六八四六・四六五四
ミシ ンと蓄音器は常盤橋河島ミシン店 電六六八四
門札 の瀨戶彫り・野田・伊勢町 電四五六四・六八四六
門札 瀨戶物へ彫り込み 三河町二池內 電八六七五
シン ガーミシンは常盤橋 電話三五三三番
鼈甲 大連市但馬町二二 矢野鼈甲專門店 電話八四二一
實印 の御用命は吉野町 一萬堂 電七八五九番
ゴム 印の御命は吉野町二六一 一萬堂 電七八五九
算盤 の御用命は拓茂洋行 電五四三九
蓄電 池充電ラヂオ改造修理技術本位 薩摩町三二 谷澤 電六六六二
刀劍 研鑑定並委託品販賣特別製錆止打粉有 大連磐城町通五八南海堂眉山
小鳥 小動物飼料器鳥具類一式 浪速町戶田洋行 電三九〇三番
ラヂ オは何でも トヤマ商會 電八七二二番
五球 ニユートロンダイン 玉突五五圓より八五圓 附屬品付百五圓より百五十圓迄
ラヂ オは何でも大勉强 伊勢町吉野町角 トヤマ商會 電話八七二二番

家政婦 病人附添家事一切 即刻派遣（身元確實）一日泊込壹圓參拾錢 共濟寮 西公園町五七 電話三六六三番
鍼治療法 適應症（神經痛カツケ胃腸病子宮病）東京盲學校出身 藤永鍼灸治療所 春日町みどり溫泉前 電八五〇七
大連埠頭待合所の支那料理 味は一番……名は日新 電話三七一五番
犬猫 入院隨意 大連近江町二〇七 黑髮家畜病院 電話六七五五番
早川齒科醫院 院主 早川高志 大連市常盤橋商院隣 電話三九七一番 診療…朝九時より夜八時迄
質 洋服類專業 大連正隆銀行裏通 筑後屋質店
井町のハム・ソーセージ精肉は 電話シレフミ四〇二三へ 西廣場側伊勢町九〇 井町大連製肉所
純
貨物運搬 御轉宅には馬車より安全大タクの貨物自動車を御利用下さい
大連タクシー 電話五七七 四・三八八六番
引越荷運搬は ナ、オサントラツク部へ 越後町一九 日州 野村七男 電話ナ、オサン七七〇三番
諸貨物運搬 三噸、二噸、一噸半、一噸積の貨物自動車專業の日の出を御利用下さい
日の出貨物タクシー 播磨町 電話四四三番
蓄音器 修繕は專門のヤナギヤへ 大連市浪速町五丁目二一 電話七九五三番 浪速町二丁目商品館內出張販賣店
時計や蓄音器の修理わ 大連伊勢町（日本橋際） 柴田時計店 電三四七五
外科內科分泌病 醫學博士 堀江憲治 堀江醫院 大連市吉野町七一 三越伊勢町中間
支那みやげ 美術切手 陶硝子器 大連大山通正隆銀行前 共和貿易商會 電話三八八八番
全快を望む病者に救告 肺病、ろくまく炎、梅毒性、病後の滋養薬、胃腸眼痛、不老長壽、ちに妙藥、子供の出來る婦人藥、他藥を呑み効なき病者にかぎり一錢切手五枚封入照會下さい藥價一日十錢より五十錢まで病名記入下されば說明申上ます滿洲開原郵便局私書函十八番弘益堂へ御照會下さい ●ごつう！ノーシン●
人相家相方學 洗心堂 西公園町 トキワ小學校前
寫眞大量製作 各種寫眞アルバム製作引受 東公園町七〇 電六二三五番 亞細亞寫眞大觀社
藥 小寺藥局 大連但馬町忠靈塔上ル 電話六六〇六番
讓有利事業 素人にても可至急格安讓 駿河町一二 橋本商店 電六七一四
糊 夏が來ました御洗濯に紙張りに其他工業用に生糊煮小麥勉强致します御紹介を乞ふ 大連岩代町一四三 持田糊店 電話七〇一三番
專門 淋皮 尿膚 器科 梅毒 重富醫院 大連西通・常盤橋・西広場 電話七五二八番
淋病 梅毒 皮膚病 特に慢性症 大連三河町二 濟生醫院 電話七八六七
劑調方處 大洋堂藥局 藥劑師…友田莞爾 電話6243番 大連信濃町市場正門前
生うなぎ卸 中原商店 大連市信濃町二九 電話三三三〇番
免許 ホネツギ 骨折、脫臼、クジキ、ウチミ 夜間柔道教授（新入門隨意） 館長柔道五段 前田久郎 常盤橋交番裏入 尚德館 電話八五七五番
病後の恢復 熱性病の疲れ 虛弱不全の人 發育不良の小兒 健康增進に 全身治療 遺尿症等指壓法で 大連マツサージ院 若狹町一九八ノ二 電話六〇二四呼出 療法施行（研究生一、二名採用）
趣味と實用 支那名產 珍品工藝品 好適 大連イセ町 ミヤゲヤ
家傳 お灸 淋病、睾丸炎、腸癆炎、痔疾、婦人病、內膜、卵巣、喘咳、神經痛、胃、腸、脚氣、便秘、肩、足腰の痛み。其他 大連市浪速町五丁目二百一番 家傳 ハリ灸專門療院

# 滿洲日報 地方版

## 奉天

# 奉中軍を屠って驛軍優勝す
## スコアー十一對四で
### 奉天野球大會盛況裡に終る

奉日社並に我社奉天支社共催の全奉天野球大會における驛對奉中の優勝戰は二日午後三時から新グラウンドに於て嘉多、熊本の兩氏審判のもとに擧行、當日は曇り勝ちだつたが絶好の日和、且つ日曜であつたゝめ觀衆はスタンドに立錐の餘地なく盛況を呈し兩軍とも必勝を期しての爭覇戰は驛の先攻で開始された

第一回 に驛一點を入れたが二回目に奉中滿壘で本壘打を飛ばしたため一擧四點を入れ、また驛は三、五、八回に三點を入れて同點となり、九回に至り驛は無死滿壘となつて奉中の失策續出に更に七點を加へ結局十一對四で驛優勝す 閉戰五時メムバー左の如し

| 驛 | 谷 | 井 | 木 | 野 | 村 | 持 | 山 | 崎 | 塚 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 油 | 室 | 靑 | 中 | 田 | 十 | 樺 | 川 | 肥 |
| | 2 | 6 | 3 | 5 | 7 | 9 | 4 | 1 | 8 |

| 得點 | 一 | 二 | 三 | 四 | 五 | 六 | 七 | 八 | 九 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 驛 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 7 | 11 |
| 奉中 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |

| 奉中 | 田 | 戶 | 茂 | 原 | 村 | 坂 | 田 | 村 | 津 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 岡 | 城 | 加 | 針 | 西 | 長 | 池 | 松 | 梅 |
| | 2 | 4 | 7 | 8 | 3 | 1 | 9 | 5 | 6 |

### 賞品は
萬雷の拍手裡に

戰終つて太原支社長により榮ある優勝旗、林總領事、鈴木、太田兩所長寄贈カップその他多數の授與された、かくして本年度の野球大會は豫想外の盛況裡に無事終了した、なほ驛關係者は同チームのため同日午後六時から志城飯店

### 全滿憲兵武道大會 出場選手決る

第五回全滿憲兵武道大會は來る十六日安東第一小學校に於て開催されるが奉天憲兵分隊からは七名の選手を三谷分隊長引率の下に十五日赴安の筈である

### 日大柔道部 十一日來奉

日本大學柔道部は今回滿鮮遠征を計畫し釜山を皮切りに各地で試合を行ふことゝなつたが、奉天には十一日午後二時着安奉線にて乘り込む筈で十二日奉天で試合を行ひ同日午後十二時廿五分撫順に向ひ更に旅大を經て歸國の豫定であると

### 人妻の家出

市内千代田通某洋行井脇(假名)妻とよ(三七)假名――は一日午後無斷家出し二時四十分の安奉線急行にて内地へ向つた形勢があるといふので本溪湖署に手配し同列車を捜査の結果、同人を發見し歸奉せしめたが家出する原因については噂されてゐる處によればとよは内地へ歸省し奉天に歸つて見ると主人は花柳界に入り浸つてゐるので愛憎をつかし内地へ歸省を思ひ立つたものであると

安奉線八景
＝五龍背五龍山＝

### 淺野舞踊開演

過般大連に於て藝術教育の大革命とまで各學校間に大好評を博して來た淺野童謠舞踊は來る六、七の兩日奉天に於ても開演することゝなつた

### ＝來る十日の時の記念日＝

來る十日時の記念日當日奉天では正確なる時間を大々的に宣傳するため領事館、地方事務所、居留民會、警察署その他市内時計商關係代表者は一日午後一時奉天署に參集の上種々打合せをなすことゝなつたが大體左の如く決定した

一、正十二時を期し午砲は勿論、各工場、機關車の汽笛及び寺院の鐘等を一齊に鳴らすこと

二、その他の計畫として小、中學校に依頼し生徒に時の觀念を鼓吹せしめると、市内に宣傳ビラ多數を自動車にて撒布すること、學校生徒に該ビラ一枚宛を家庭に持ち歸らしめること少年團に依頼して時の宣傳用布を掛けしめ市内各要路に立たしめ且つ時計を持たして通行人に一々正確な時間を知らしめること

### 催し物打合せ

地方事務所社會係では來る十日の時の記念日當日における奉天としての催しにつき市内時計商その他關係者と一日午後一時から奉天署に於て打合せをなす處あつた

### 人事

▲水町守備隊司令官 二日公主嶺より來奉
▲百武少將 二日撫順へ
▲鎌田滿鐵公所長 一日大連へ
▲有松警視廳事務官 二日内地より來奉
▲大塚海軍少佐 一日安奉線急行にて來奉
▲村田大佐(步兵三十三聯隊長) 二日遼陽へ
▲橋高廣氏(警視廳警視) 一日安奉線にて來奉
▲板垣大佐夫人 一日離奉
▲周四洮局長 二日來奉
▲瞿鱗生氏(平奉鐵路局長) 二日安東より來奉
▲李吉長局長 一日來奉

### 町の便り

◇滿洲市場會社では一日午後一時重役會議を開き協議の結果、市場内門東角の空地二百坪に延建坪百五十坪の二階建小賣貸店舖五戸を本年内に完成する見込にて建設することを決議したが近く見積りの上入札に附する由

◇一日午後三時頃下り第十一號急行列車が蘇家屯驛に到着せる際作業中であつた一苦力が轢かれ直に奉天醫院に入院せしめたが遂に死亡

◇奉天署の王巡捕が千代田通を警邏中地方事務所前に於て天津大洋十元七枚五元二枚在中の財布を拾得

◇奉天醫院内に於て財布外七點價格廿七圓五十錢の盜難にかゝる

◇來る六月十一日は舊の五月節句に相當するが、今回の決濟期は城内の財界が稍安定してゐるので大體邦商側は樂觀の態

## 哈爾賓

# 各地の支那鐵道倶樂部閉鎖さる
## 赤化宣傳に惡用の爲

支那當局は今回東支西部線の安達、齊々哈爾、札蘭屯及び海拉爾の各鐵道倶樂部に對し閉鎖命令を發した、其理由とするところは從來娛樂機關として使用されることが少く寧ろ共產黨員の集合所の如き觀を呈し赤化宣傳のため惡用されるといふにあるが鐵道從業員等は極力これが復活運動につとめてゐる

### カザン鐵道長官

日本鐵道を視察中であつた莫斯科カザン鐵道長官ジューコフ氏は一日晚西行歸國した

### 勞農國の航空郵便料

去る五月十五日から開始された莫斯科イルクーツク間の航空郵便料金はハガキ十哥、封緘書信は二〇瓦まで十五哥、二〇瓦を增す毎に五哥で五〇瓦までの制限、又郵便爲替は五〇〇留までを三十五哥とし五〇〇留以上は五〇哥であると

### 野遊大運動會

當地邦人が樂しみにして待つてゐた春季野遊大運動會は二日對岸の草原で擧行された、競技種目のうち最も人氣を呼んでゐるのは各區の代表責任リレー競走でその他領事館、記者團、敎員の對抗リレー等人氣を呼び、當日は特に民會前から船車連絡の自動車を用意した

### 小學校宿舍の存置方請願

當地日本人小學校の寄宿舍撤廢問題に關しては三十一日の民會評議

## 安東

# 線路に石を積み列車顚覆を企つ
## 支那側有力者の煽動

去月二十九日安奉線劉家河驛北方約四百米突の地に重さ三貫目位の大石二個を踏切兩側レールに各動かぬ樣に裝置し間もなく同地を通過する十時五十分奉天行上り列車顚覆を企てんとしたものがあつたが午前三時半頃同地保線區巡視の際之を發見し非常に驚き早速取除けた爲め旅客列車は午前三時五十二分同地を無事通過した實にこの大膽な犯行の通報に依り同地分遣隊司令補田伍長は早速現場に出動し犯人の捜査に着手したが地方支那人の噂に依れば同地方支那有力者が或目的の爲め愚民を煽動して行はしめたものらしいと

### 不正粕問題を協議

安東貿易商組合は三日午後三時より商議に於て役員會を開催したる上不正粕問題に就き協議を爲す事となつたが組合員間の主張に懸隔あり又公平なる批判を受くる意味に於て昭興クラブ記者團を立會せしむべしとの說が出てゐると

### 明大軍 滿倶と對戰

朝鮮體育協會の招聘に依り來鮮した明大留守軍一行十六名は朝鮮各地のチームと對戰の後渡滿沿線各主要地に轉戰し大連滿倶及び大連實業と一戰を交へ歸國の豫定で渡滿第一戰として九日午後から驛前グラウンドにて安東滿倶と試合する事に決定した、同チームは今春早大慶大に各一勝一敗、帝大、日大、阪大等を一蹴し大に氣を吐いたもので投手四名を有する强チームであると

### 安東片々

◇當地本年の工事界は漸く繁忙期に入り土木の部は市中の側溝、江岸の堤防增築、中學校グラウンド新設、七道溝給水場鐵管布設、女學校煉瓦塀等は何れも工事に着手し建築界も魚菜市場新設倉宅工事、其の他確定せる工事は全部着手しており民間側の新築、增築等も多數に上り昨今漸く活氣を呈して來た

◇安東驛の改築は來年度實施の計畫にて現在豫算査定中の處安東驛より撫順驛を先にすべしとの議が鐵道部内に起り此の計畫は甚だ覺束なくなつて來たので沖田驛長は安東驛改築促進の手續を進めてゐると

◇安東屠獸場に於ける五月中の屠殺數は左の如し
牛二〇五頭、犢七頭、羊二三頭、豚八五二頭、馬二頭、驢馬三〇頭、騾馬四頭

◇修養團安東聯合支部では一日午後一時から安東クラブに於て會合を催したが井上地方事務所長も出席一場の講演をなした

◇定員過剩の爲歸還せし我守備兵三名に對し其の勞を犒ふ爲地方事務所では市民の名を以て出發の際記念品を贈呈した

◇社會係の鮮人授產事業のミシン部は益々發展しつゝあるが井上地方事務所長は着任と同時に非常に之に贊成し此度は共同洗濯所及び一般内鮮人貧困者の無料診療所を新設の計畫を樹てられてゐるが目下場所及び經費捻出方に就いて考究中との事であるが近く具體化されるであらう

### 人事

△ネイル、マルコルム氏一行(英領ボルネオ鐵道社長) 内地鐵道狀況視察のため渡日中の處一日午前八時過安北行
△村田大佐(奉天三十三聯隊長) 一日午前八時過安北行
△姜全我氏(奉天軍第一團長) 三十一日午後四時四十分着列車にて來安滯在中
△韓麟生氏(京奉鐵路管理長) 滿鮮鐵道狀況視察の爲め一日午前六時二十五分着來安
△小味淵土木係長 大連に出張中の處三十日歸安

## 熊岳城

### 警察劍道教師

營口警察署劍道教師河田正美氏は熊岳城農業實習所劍道教師を兼務する事となり每土曜日十六列車にて來熊午後二時より敎授をなし一泊の上、日曜午前五時より早天敎授を了し午前十一時廿九分發急行列車にて歸營する事に決定

## 公主嶺

### 婦人講習會 修養團の主催

滿洲聯合會婦人講習會は去る一日より來月六日に亘り滿洲各地に於て該會が開催されるので公主嶺修養團支部も左記の如く開催することになつた

▲日時 七日午前十時より八日午前十時まで
▲會場 婦人倶樂部、會費一圓
▲講師 修養團理事竹内浦次氏、關東婦人聯盟會幹事長田次郎氏
▲受講人員 五十名
▲申込所 地方事務所社會係主事瀧谷農業學校長宗光彥
▲携帶品 心の力、三角章、白エプロン、草履、手拭、雜巾、手布枕等(心の力と三角章は會場で販賣)

尚受講者は子供を連れぬこと、服裝は質素醇装、但聽講のみに參加してもよいのであると

### 金剛呪門上映 今日公會堂で

滿日支局後援猛獸狩「ザンバ」の映寫は卅一日小學校の講堂に開催滿員の盛況、二日は滿活社の「高山彥九郎」を公會堂に上映したが四日は本紙連載小說「金剛呪門」の活動寫眞を公開と確定した

### 電燈株主總會

公主嶺電燈株式會社の第二十五回定時株主總會は去る二十九日同社會議室に開催、宮川專務議長席につき各件を附議今期は電燈料金値下其他の支障があつたが前期同樣一割二分の配當を可決し、藤井監査役の補缺選擧を行ひ滿電社員長谷川氏を擧げ藤井氏に對しては退職慰勞金を贈ることを可決した

## 鐵嶺

# 不戰三組を殘し遂に鐵嶺軍大勝
## 力鬪した開原の三田田中組
### 二日の對外庭球戰

全開原庭球を迎へて鐵嶺本年最初の對外試合は既報の如く二日午前十時半より松島町コートに於て開催、小野運動協會長の開會辭に次で尾時報社長の始球式あり試合を開始したが、觀衆頗る多く殊に開原主將三田田中組の孤軍奮鬪は目覺ましく敵も味方も應援に努めたが遂に力盡きて矢野組の爲めに敗れ鐵嶺軍は不戰三組を殘して優勝した戰跡左の如し

第一回戰

| 開原 | | 鐵嶺 |
|---|---|---|
| 村上・根本 | 三―四 | 磯山・大西 |
| 山田・牧原 | 四―三 | 眞鍋・林 |
| 川田・古橋 | 四―三 | 藤田・紙地 |
| 武田・高木 | 一―四 | 小山・寺島 |
| 相良・黑木 | 二―四 | 吉村・御園生 |
| 木津・中村 | 二―四 | 矢野・靑木 |
| 三田・田中 | 四―一 | 成瀨・久光 |
| 加納・加藤 | 三―四 | 柴田・荒川 |
| 柿原・常富 | 四―二 | 澁谷・濱崎 |

優退鐵嶺五、開原四

第二回戰

| 開原 | | 鐵嶺 |
|---|---|---|
| 山田・牧原 | 一―四 | 磯山・大西 |
| 川田・古橋 | 二―四 | 矢野・靑木 |
| 三田・田中 | 四―二 | 吉村・御園生 |
| 柿原・常富 | 二―四 | 柴田・荒川 |

優退鐵嶺四、開原一

第三四回戰

| 開原 | | 鐵嶺 |
|---|---|---|
| 三田・田中 | 四―二 | 磯山・大西 |
| 三田・田中 | 二―四 | 矢野・靑木 |

鐵嶺不戰三組 午後五時閉戰散會した

### 郭家屯で亦水喧嘩 支那地主と鮮農

水田の繁忙期となつて各地に水爭ひが起り始めた、過般の沙坨子水爭ひは兩公司の和解によつて一先づ解決したが又復今度は開原縣下郭家屯に於て支那地主と鮮農との間に水爭ひが起り、鮮農側は代表者八名を鐵嶺に派し近藤領事に詳細を具陳懇願するところあり領事の斡旋を切望して一先づ引揚げた

# 日本領事も出席して 嚴に移柩遙拜式
## 一日教育會構内で

鐵嶺黃縣長は省政府主席の命により六月一日正午より東門裡縣教育會構内に於て故孫文氏の遙拜式を擧げた、式場は蓆子張りに黑白の布を以て裝飾し正面には孫中山の寫眞を揭げ、兩側には各學校代表生徒六十餘名公安局員等堵列し縣長以下官民有力者は正面に列席、日本側からも近藤領事以下十餘名の出席あり式は左の如く極めて質素であつた

一、就位 一、肅立 一、哀奏樂(中等學生の胡弓笛オルガン等) 一、鞠躬の禮(縣長以下の各代表三度拜禮日本側一同參拜) 一、默禱三分間 一、獻花 一、祭文朗讀(縣長) 一、哀奏樂、一行三鞠躬禮、閉式

### 簡閲點呼施行 七月下旬から八月上旬の間

本年度當地に於ける簡閲點呼は來る七月下旬より八月上旬までの間に施行さるゝ由につき當該在鄕軍人は豫め萬端の準備を整へ置かれたいと

### 市丸警部補

第十四期警察官講習生として昨年以來東京にて勉學中であつた鐵嶺巡警部補市丸新次氏は卒業して三十一日夜歸任した

### 領事館書記生更迭 土屋氏近々歸國

鐵嶺領事館書記生土屋波平氏は豫て嚴父病氣の故を以て賜暇歸國申請中のところ今回許可となり來る六七日頃出發の筈、而して同氏は本省詰となり後任には本省より伊知地吉次氏が任命された

### 講習日變更

鐵嶺滿鐵家庭副業研究所では從來每週火水木の三日を講習日としてゐたが今週より水木金の三日に變更すると

### 鐵嶺漫筆

野球でも庭球でも敵味方の區別なく應援をするのは誠に美しく選手を激勵するものであるが▲中には味方の者が聞いてさへ顰蹙するやうな野次を飛ばすものがある▲敵の選手に對し氣の毒な思ひをさせる事夥しい▲殊に手腕に就いての野次なら兎も角背が低いの高いのと選手の人身攻擊で厭な思ひをさせるなどはファンとして愼まねばならない▲競技は腹を立てたら負けだとか云ふが殊更に腹を立たせ味方に勝たせようとするなどは賞めた事でない▲飽くまで紳士的に敵も味方も充分に技倆を發揮せしめ堂々と愉快に鬪はせる事こそファンとしての道であらう

## 普蘭店

### 土地橫領犯罪

普蘭店管内の土地調査の際其所有者でありながら居所不明の者があつた、是等は今日と雖其の當時在留地官憲より在留證明を添付して屆出づれば登記を完濟する事が出來る事になつて居るので慾の深い連中は我も〳〵と支那官憲に依寄の印章を僞造し文書を僞造して行使する者が多いので之が調査には司法係でも多忙を極めて居る、尙此の土地には典物と云ふ利權も附隨して居るので時々面倒な問題が出來上ると

## 金州

# 六組を薙ぎ倒し内外棉組優勝す
## 靑年團主催庭球リーグ戰

靑年團主催の庭球リーグ戰は六月二日午前八時より多數觀衆の拍手裡に内外棉組の池下村山組新市街組の國島阪成組に依り先づ開戰の幕は切られたが双方共白熱戰を演じ新市街組の勝となり引續いて内外棉の竹氏川人組を殘して新市街組が六組と云ふ壓倒的に勝して第二回戰に移れば竹氏川人組奮然として當り物凄く忽ち新市街組の健鬪六組を消め盡して茲に新市街組の力戰も空しく覇權は遂に内外棉桂月倶樂部の握る處となつた因みに當日の試合結果は左の通りであるが城内組の棄權は第一回靑年團主催の庭球リーグ戰として甚だ遺憾に堪へなかつた

第一回戰

| 桂月倶樂部 | | 新市街組 |
|---|---|---|
| 池下・村山 | 二―四 | 國島・阪成 |
| 高見・藤原 | 一―四 | 三浦・久保田 |
| 太田・戶上 | ○―四 | 中村・西原 |
| 吉田・佐久間 | 一―四 | 森重・辰田 |
| 竹氏・川人 | 四―一 | 光吉・若林 |
| 加計・森花 | 一―四 | 鹽田・江口 |
| 長尾・靑山 | 一―四 | 引場・中村 |

第二回戰

| 桂月倶樂部 | | 新市街組 |
|---|---|---|
| 竹氏・川人 | 五―三 | 國島・阪成 |
| 竹氏・川人 | 五―三 | 三浦・久保田 |
| 竹氏・川人 | 五―三 | 中村・西原 |
| 竹氏・川人 | 四―一 | 森重・辰田 |

### 市中見聞

| | | |
|---|---|---|
| 竹氏・川人 | 四―○ | 鹽田・江口 |
| 竹氏・川人 | 四―○ | 引場・中村 |

新市街の東町三九番地に自動車講習所が出來て二三日前から看板を揭げた

◇同く隣りの泉屋氏の建物には未だ開業せぬながら滿電の自動車待合所の看板が屋上に威勢よく浮出された

◇吉田初三郎畫伯の揮毫になる立派な金州鳥瞰圖が發賣された發賣元は大連市浪速町「ジヤパンツーリストビユウロー」大連支部

◇金州名物の櫻桃もいよ〳〵賣り出されたが今年の出來榮はなか〳〵の上出來である

---

# 映畫『金剛呪門』、沿線各地で巡映
## 本社の讀者映畫會

本紙連載中の山中峰太郎氏作「金剛呪門」は讀者の興味の中心となり好評を博しつゝあるが、これを元東亞の幹部武井龍三が獨立した最初の作品として映畫化し前後篇十六卷に製作し旅大に於て本社主催の下に公開し大喝采を博したに引續き沿線各地に於て巡映すべく計畫中であつたが、大體左の如き日程により北滿より漸次南下して讀者の期待裡に公開することになつた、讀者に限り各地ともに優待割引することになつてゐる、

吉林 六月四日
公主嶺 六月五日
四平街 六月六、七日

---


金剛呪門映畫會
讀者優待割引券
各地映畫會に共通します
主催 滿洲日報社



金剛呪門映畫會
讀者優待割引券
各地映畫會に共通します
主催 滿洲日報社


## 本溪湖

# 柳塘坑の大慘事 死亡者四十二名
## 舊坑の水に呑まれて

今春來大規模に採掘をなしつゝある煤鐵公司柳塘炭坑にては約六十名の苦力が就業してゐるが、六月一日午前七時頃突然舊坑に突當り濁水の奔流に瞬く間に四十名の者は呑まれて犧牲となつた、又逃れ出した二十二名の中、二名は坑外に出て死亡し、合計四十二名の死亡者を出したが、邦人には一人の死亡者もないとのこと、なほ公司側にては其の善後策に目下狂奔してゐると

### 紅班選手の溪城線踏破

守備隊新入營兵と同車して我社驛傳競走の紅班長谷部選手到着し、[illegible]からの多數出迎への歡呼を浴びつゝ下車、驛長室に入りサインを受け小憩の後、保線區の好意になるモーターカーにて一路太子河驛に向ひ午後零時二十分發列車にて逆に牛心臺に向つた、此の日天氣晴朗牛心臺溪城鐵路家族會の下りに參加する人々と同車した間もなく牛心臺より引返し午後四時十九分發急行にて安東へ出發したが、當地に於ける驛傳熱は非常に上り至る所此の噂で持切りの有樣である

### 小學校創立二十周年式 展覧會開催

六月一日は本溪湖尋常高等小學校の創立二十周年に當るので當日午前八時より同校に於いて兒童成績品展覧會を開催し、尋常科兒童の手工品、圖書、高等科生徒の家政女生の刺繡、造花等の外全滿遠くは靑島、臺灣、朝鮮等三十五校の兒童作品をも併せて展覧し父兄並に一般觀覧者の參考に供した次で午前十時より講堂にて祝賀式を擧行式は君が代合唱に始まり岡山校長、地方事務所長の挨拶、來賓として田氏及び前校長家入氏及び父兄會代表林山守備隊長、卒業生代表等の祝辭あり、在校生總代の謝辭朗讀後二十周年祝賀の歌を以て式を終つた、續いて午前十一時半より公會堂に於て祝賀宴を開催し、來會者百四十餘名、盛會裡に午後零時半式を閉ぢた

### 新入營兵着任

六月一日午前十一時十分着列車にて今年新に本溪湖守備隊へ入營する水戶聯隊の新兵約五十名は、守備隊、市民小學生等多數の盛大な歡迎を受けて着溪した全員元氣で地方事務所長、狩山守備隊長の歡迎の辭を受け威風堂々守備隊兵舍へ向けて出發した

## 遼陽

### 時の宣傳 方法を研究

十日は滿洲一齊に時の宣傳を行ふと云ふので警察署では如何にして宣傳の目的を達するかに付講究中であるが大體の計畫を立て兩三日中に有志の會合を求め具體的に協議する方針であると

## 鞍山

# 懸賞蠅取の抽籤
## 一日警察署樓上で行ふ
### 集つた蠅實に四百二十九箱

鞍山警察署衞生係では既報の如く二十五日より三十一日まで恒例の蠅取デーを施行したが其の數は實に四百二十九箱にて六萬四千三百五十四匹である、一日正午より警察署樓上に於て中木主任立會の下に抽籤を行つたが當籤者は次の通りである

一等二九〇、二等一〇一、五一六、五八五、三等五三、八三、四六六、五一九、五二〇、五二二、五五三、六九六、四等以下略す

### 小學校職員 庭球試合

遼陽小學校と鞍山小學校の職員と二日午後四時より鞍山小學校裏コートに於て庭球試合を擧行し終つて懇親會を催し遼陽側は午後七時二十四分發列車で歸還した、其成績は次の如し

| 遼陽 | | 鞍山 | |
|---|---|---|---|
| 三重・高川 | × | 大藤・原倉 | ○ |
| 山古・本里 | × | 土梶・川倉 | ○ |
| 城目・野 | ○ | 木井・村家 | × |
| 松篠・原下 | × | 衣西・川元 | ○ |
| 井山本・規上 | ○ | 須瀨・藤田 | × |
| 金伊・藤光 | ○ | 古坂・賀口 | × |
| 松清・川水 | ○ | 矢小・野鮫 | × |
| 三山・本川 | × | 長谷西・川元 | ○ |
| 城清・水 | × | 土梶・倉川 | ○ |
| 井伊・上藤 | ○ | 大藤・倉原 | × |

### 寄附電話申込

鞍山郵便局の寄附電話申込は既報の如く一日より八日までゝあるが第一日の申込數は實に六十八個に達し盛衰の如何を知ることが出來ると

### 鞍中の家族會

鞍山中學校職員は二日午前十時より體育館に於て家族會を開催したが出席者七十餘名に達し福引や喜劇或は職員の隱し藝等あり盛況裡に午後四時閉會した

## 開原

### 任巡捕弔慰金

開原警察署巡捕故任長仕氏は過般滿井に於て勤務中兇漢の爲め狙擊され不慮の殉職せるに對し各方面の同情は翕然として集り募集中であつた弔慰金は金五百五十八

### 開原院内堆貨

當開原各棧の六月一日に於ける院内堆貨は大豆七十七萬四百五十石、高粱六萬一千八百石、雜穀二千九百十石、合計八十三萬五千百六十石にて五月一日の堆貨百九萬七千九百石に比する時は二十六萬餘石の減量なるが、之れは主に商人の手持品の發送にて現在の堆貨大豆約四千九百車の内譯は未發送品約二百車及び取引所の賣買二百餘車を差引たる殘り約四千五百車は全部官銀號筋の手持と見られて居て今後此堆貨が如何に捌かれるやは興味ある問題とされて居る模樣である

## 瓦房店

### 庭球試合 機關區軍大勝

卅一日午後四時より病院對機關區庭球試合を病院「コート」に於て開催左の「メンバー」にて機關區軍優勝す

| 機關區 | | 醫院 |
|---|---|---|
| 松井・吉田 | 二―三 | 早川・鈴木 |
| 金留・野 | 三―二 | 飯田・任 |
| 米女・櫻井 | 三―二 | 池崎・阿部 |
| 橋本・木房 | 三―一 | 鈴木・市場 |
| 伊保・西島內 | 三―○ | 藤本・王野 |

### 寸閑隨筆

アカシヤの花の香る今日此頃は何と言つても唯我獨尊的だ、今の時候を措いて他に需むべき時候がない▲三十一日の初年兵歡迎には御愛々の方が少い樣だつた、陽氣の加減でもあるまいにと云ふ人あり▲既報四月花の會の催しは大概濟んだ樣だが獨り關東北會の家族會は次回の日曜を期して靑葉の小蔭に梨花と散る光景を杯に寫して大に快哉の園遊會を開催すべく協議を重ね居ると▲街路の側溝は破損して危險だつたが近く修理する由▲妙な人が支那側より讚められたり妙な人が惡口されたりして居る世の中は見樣に依らぬものかな

# 今日は全國『むし齒』豫防デー

## 齲齒豫防デー擧行ニ際シ關係官民諸氏ノ協力ヲ望ム

内務大臣 望月圭介

顧フニ國民醫事衛生ノ事業ハ、其發達輓近殊ニ著シキモノアリト雖モ、尚改善ヲ要スベキモノ益多キヲ加ヘントス。特ニ齒科衛生ニ關シテハ、關係當事者多年ノ盡瘁ニ依リ其進歩顯著ナリト謂フベキモ、國民ノ自覺未ダ所期ノ域ニ達セズ、寔ニ寒心ニ堪ヘザルモノアリ。

日本齒科醫師會茲ニ見ル處アリ。昨年六月四日ヲ期シテ全國齲齒豫防デーヲ企畫シ、其成績頗ル見ルベキモノアリタリ。本年亦之ヲ擧行シ、國民健康增進ノ爲メニ寄與スル處アラントスルハ、寔ニ欣慶ニ堪ヘザルトコロナリ。全國關係官民諸氏宜シク協力一致シテ、國民衛生思想ノ向上ヲ促シ、以テ邦家ノ隆運ニ貢獻セラレムコトヲ望ム。

## ムシ齒豫防デーに臨みて

日本齒科醫師會長 血脇守之助

日本國民は今、九割までもムシ齒に罹つてゐるのであります。之は國民各個人の一大不幸であることは申すまでもなく若し國力の消長に及ぼすムシ齒の慘害を考へますと更に一層悲しむべく憂ふべき一大國難であります。

ムシ齒の病魔は公然と人の生命を脅かすが如き戰ひを避けて人の知らぬ間に常に陰謀を逞しうし靜かに徐ろに全身の抵抗力を弱め、色々の傳染病に罹り易き素質を作り、胃腸病呼吸器病、心臟腎臟の病氣や、リヨウマチスなどの諸病を起すのでありますから、之こそ最も油斷のならぬ敵と謂はねばなりません。

然し日本全國民の口の中から、ムシ齒といふ病氣を取り除くといふ事は、實に國家の大事業でありますので、日本齒科醫師會は每年六月四日を全國的のムシ齒豫防デーと定め、其の會員である處の全國道府縣齒科醫師會をして口腔衛生普及に關する適切なる事業を行はしめ、齒の衛生に就て國民の注意を喚起せん事に力を注いで居ります。今年の今日も亦內務省及び文部省の協贊後援の下に全國一萬五千の齒科醫師相協力して一齊に一大運動を行ふのでありますから、國民も之に共鳴して其の警告に耳を傾け改善すべきを改善し國民の敵、否人類の公敵が總ての人の口の中に日夜亂舞してゐる事實を忘れずにムシ齒豫防に努めて頂き度いと切望するのであります。

## 口腔疾患ノ豫防ハ刻下ノ急務

文部大臣 勝田主計

今ヤ世界ノ大勢ハ擧ゲテ國力ノ充實ニ腐心シ、之ガ基ヲ教育ニ建ツルト共ニ、國民ノ健康增進ニ大ナル研究ト施設トヲ盡シツヽアリ。翻テ我國民ノ健康狀態ヲ見ルニ各方面ニ亙ツテ樂觀ヲ許サヾルモノアリ。宜シク根本的ニ國民ノ衛生思想ヲ喚起シ、之ニ關スル知識ヲ培養スルコトニ勉メザル可カラズ。特ニ消化ノ關門タル口腔ノ疾患ハ普ク國民ヲ蠹毒シ、今ニシテ之ガ豫防ニ努メズンバ、國民活力ノ消退ヲ來サンコト極メテ明ナリ。本年六月四日日本齒科醫師會主催全國齲齒豫防デー擧行セラルヽニ當リ、苟モ教育ニ任ズルモノハ、勿論、一般國民擧テ之ニ贊同シ以テ健康ヲ增進シ、國民ノ福祉ヲ伸張スルニ資スルトコロアラムコトヲ望ム。

## 國民病たる齲齒を豫防せよ

內務省衛生局長 山田準次郎

世界の列強に伍した我國民が、他の諸國に比して最も遜色のあるのは國民の體力であります。

もとより之は一朝一夕の問題ではありませんが、古來一體に衛生思想に乏しかつたことが大きな原因であらうと思ひます。今や國民の多數はこの點に目覺めて逐年保健衛生のあらゆる方面が進歩してまゐりましたことは、國家のため誠に喜ばしいことであります。

然るに齒科衛生の方面は未だ比較的閑却されてゐる樣に思ひます。殊にムシ齒が國民の保健上に及ぼす影響が極めて甚大であり、且つ國民の殆んど全部が之に惱されてゐるにも不拘、之を豫防し、之を驅逐することに努めないといふことは、國家としても大きな損害であります。

此際國民は一致して齒科衛生の向上を計りムシ齒に依る慘害から一日も早く遁れる方法を講じなければ、國力の增進に重大な關係のある體力の向上を期することは不可能であらうと思ひます。

本日第二回のムシ齒豫防デーが全國一體に行はれるに當つて、日本齒科醫師會、並に道府縣齒科醫師會が、眞に國民の保健衛生のために懸命なる努力を拂はれることを感謝し、大いに之を聲援する次第であります。

## ムシ齒豫防は國家的事業

社會局長官 長岡隆一郎

日本齒科醫師會の主催で、昨年から六月四日の今日をムシ齒豫防デーとして、全國一萬五千の齒科醫の方々が一齊に立つて國民にムシ齒豫防の思想を普及せらるゝことは、國民の一員として誠に感謝に堪へない次第である。

文明の進むに從つて社會のあらゆるものが幸福へ幸福へと向ふ一方には、之と反對の方向へ導くものも相當現はれて來る。文明病と呼ばれてゐるものがそれで、ムシ齒の如きはその最も顯著なものである。この事實は專門家の研究によつて明らかである如く、文明國民ほどムシ齒の持主が多いといふ事は、非文明人に對して誇ることの出來るものではない。成程、食物の調理、日常の生活といふやうなものに依つてムシ齒が當然多くなる狀態であるとしても、文明人なれば文明人として、更にそれを豫防することに對しても文明人として恥づかしくない思想が必要であると思ふ。

一昨年から我國に健康保險法が實施されて全國の齒科醫師の大多數が保險齒科醫として被保險者の齒科診療を擔當してをられるが、このために支拂ふ金は年額二百萬圓といふ大金である。

これが、日本國民の約五十分の一にあたる比較的丈夫な健康保險の被保險者のムシ齒のために拂はれる金であるのだから、國民全體から考へれば非常に大きな問題である。

然もムシ齒は單に齒の病のみには止まらないで、全身に種々なる疾病を誘發して、國民の體力の上に大きな影響を與へるものであることを考へると、經濟的の損失と國民體力の損失とは非常に大きなものである。

從つてムシ齒を全國民が一致して豫防し、驅逐することは國家的の大事業であるといはねばならぬ。

## 齲齒は學童の身心に重大なる影響

文部大臣官房體育課長 醫學博士 北豊吉

日本齒科醫師會主唱の下に、本日ムシ齒豫防デーを實施せらるゝことは、此上もない結構なことである。

抑、教育時代にある兒童生徒のムシ齒罹患率が甚だ多いといふことは、國家の將來のためにも大いに考慮せねばならぬ問題である。かゝる見地から、近時學校衛生上、兒童生徒の齒科衛生のことが各地共に相當考慮せられるやうになつたのは、誠に喜ばしい現象である。

ムシ齒の豫防には、先づ國民に、ムシ齒の身心發育に及ぼす大きな影響等をよく納得せしめて、之が豫防を期するやうに指導することが最も大切である。その意味に於て本日のムシ齒豫防デーの如きかうした催は誠に結構なことで、その效果のあることを祈り、大いに聲援する次第である。

## 先づ病の門戸を守れ

日本醫師會長 男爵 北里柴三郎

吾々はその天職として、あらゆる機會に國民の保健衛生思想の普及發達に努力して來たが、昨年から始まつたムシ齒豫防デーが從來の數多い衛生宣傳に比較して非常な成功であつたことを何よりも嬉しく感ずる一人である。『病は口より入る』といふ諺は古いが事實はどこまでも事實である。殊に身體の入口を守る齒がムシ齒になつてゐたのでは、身體の健康を保ち得られる筈がない。丁度番兵が負傷兵であつたり、居睡りをしてゐるやうなもので、病魔は易々と身體の中へ浸入して來るのである。

ムシ齒になると胃が惡くなり、次で腸が弱るといふ消化器の病氣は、素人でもうなづかれるが、ルヰレキやリヨウマチスの原因がムシ齒から來ることもなかなか多いし、眼や、耳や、鼻などの近くの機關はもとより心臟や胸にまで、いろいろの病氣をムシ齒が運び込むといふことは、一寸想像もつかぬことであらう。其上、齒の健康を除外しては、結核豫防を完うすることが出來ないのであるから、此點からもムシ齒豫防は吾々にとつて非常に大切な問題である。

ともかくも、身體が弱くなつてムシ齒の出來ることもないではないが、ムシ齒のために身體の弱る方は覿面である。然も、そのムシ齒を持つてゐない人が珍らしいといふ今日、先づ國民の衛生思想に第一に眼を覺まさせなければならぬ大問題は之である。第二回のムシ齒豫防デーは、更に更に豫防に大きな警告が與へられることゝ期待する次第である。


## 大正二年以降十八年間の口腔衛生運動

ライオン齒磨本舖 小林商店 小林富次郎

今日は、日本齒科醫師會主催の『全國むし齒豫防デー』である。言ふ迄もなく、吾等の守らなければならぬ衛生中の衛生は、口腔衛生である。殊に少年期にある學童に對しては、口腔衛生上の注意が甚だ大切である、口腔の不衛生から來る齲齒の發生其他の口腔疾患が如何ばかり、心身の健康に害毒を及ぼすか計り知りがたい。されば、自己のために、家族のために、國家のためにむし齒豫防に全力を盡さなければならぬのである。茲に、むし齒豫防の宣傳が廣く全國的に叫ばれる所以である。

さて、弊舖は之等口腔衛生上の理想を可及的實現に努めて來たのである。卽ち、その初めは大正二年の二月であつた。當時口腔衛生上の問題は、識者間に於ける關心事であつたのであるが、いまだ實行の運びに至らなかつたのである。その際、小林商店は率先して國民保健上忽にすべからざる「口腔衛生問題」を提げて起つたのである。之が「ライオン講演會」である。以來巡廻講師を各地に派遣し、無報酬にて、口腔衛生問題の講演に盡したのである。

斯くて、今日まで十八年間といふもの、日本全國の津々浦々は申す迄もなく、遠く朝鮮・臺灣・樺太・關東州に至るまでも小學校・中學校・女學校・實業學校・軍隊工場・靑年團・處女會其他諸種の團體に於て、口腔衛生の講演を實行し來つたのである。

現在にあつては、文部省及び各府縣學務課並に關係當局の後援を得て、此「ライオン講演會」は各講師・映畫技師・助手其他より成る十部の巡廻講演隊があつて、それぞれ分擔の地を受持ち、日本各地に派遣されて、一年中斷えず巡廻講演してゐるのである。

その他、口腔衛生講習會を開き又は學校衛生講習會に口腔衛生講話のために講師を出張せしめ、或は全國に齒の磨き方を敎へる「齒磨教練」を實施し、或は各地に口腔衛生に關する展覽會を開催して、口腔衛生思想の普及發達を計つたのである。過去に於ける巡廻講演地を數ふれば無慮數萬に及んでゐるのである。

消毒は完全! 柄は理想の骨製!

あらゆる點に於て最も進歩傑出せる

ライオン齒刷子

ライオン齒磨

頼もしや 小國民の 齒磨教練!

愛らしき手に 握らるゝものは ライオン齒磨! ライオン齒刷子!

斯くて、むし齒は根絶せらる。

# コドモページ 成績紙上展覽會

## しやぼん玉

遼陽小學校六年 山崎信子

麥わらの先にしやぼん水をつけてプーとふくらす、思ふやうに大きく美しいのが出來ない。そばでは弟がさも氣持ちよさゝうにプーくとふくらませてゐる。まるで煙草でもすつてゐるやうに得意になつてゐるので腹がたつた。

私も一生けんめいになつてふくらす。弟は、「やー姉ちやんの顏おたふくのやうだ」と言つて笑つてゐる。

私はおたふくでもかぼちやでも何でもかまはないと思つて、又一生けんめいにふくらす。其のうちにつまらなくなつたのか弟はどこかへいつてしまつた。それでも私はやめないで、又プーとふくらす。

出來たくく赤、青、紫、緑、桃色、色々の色がつぎからつぎへと出てくる。家がうつる。お庭の草花までが大きくなつたり小さくなつたり動いたりする。まるで廻りどうろうのやうである。こんどは青色にかはつた。家も草花も皆一色になつて其の家のまはりの中程はぼうつとして薄い。いよく大きくなる。青い色がだんく薄くなつて來たかと思ふと金色に變つてくるくまはつてゐる。

私はあまり美しいので大きな聲で思はず弟を呼んだ拍子に今までの美しい金色のしやぼん玉はパツと夢のやうにきえてしまつた。

## フヂノハナ

大廣場小學校一年 堀英子

ベランダノマヘハ
フヂダナヨ
イマガオハナノ
マツサカリ
シロヤムラサキ
モモイロヤ
ミンナキレイナ
ハナバカリ
ブラリトサガツテ
サイテマス

## 遠足の前日

松林小學校五年 上野元春

朝起きて外を見ると、雨がしとくと降つてゐる。ふとあすの遠足を思ひ出すと、心配になつて來た「遠足は出來るだらうか、今止んだらいゝんだがなあ」、そう思ふとなほ降るやうな氣がしてしまひには「にくい此の雨めむりと降つて僕等を遠足に行かせないやうにしたな」と思ふとなほにくゝなつて來た。

學校の講堂の屋根にはとが二三羽かはらに影をうつしてとまつてゐる。又皆の友達のことを思ひ出して又外を見ると、皆つまらんやうな顏をしてゐる。

おもしろさうに話をしながら行きすぎる支那人を見ると又しやくにさはつて來る。學校に行く人もある人は支那人の顏をにくさうに見てゐる。又空をにらんでゐるやうなかつかうをしてゐる。皆しほれた顏をして通りすぎて行く。少し小降りになつたが間もなく止んだ。それで雨もにくゝなくなつた。あすの遠足も出來ると思ふとうれしくてたまらなかつた。

## サーカス見物

松林小學校尋四 田淵完溫

この間の日曜でした、朝起きて外を見ますと大夕立でした、又時々ピカくゴロくとやつて來ます。僕はサーカス見物に行けないのでがつかりしてゐますと、運のよい事にはだんくと空が明るくなつてお日樣が顏を出し始めました。僕は飛上る程喜んで馬車に乘つて電氣遊園前へと向ひました。

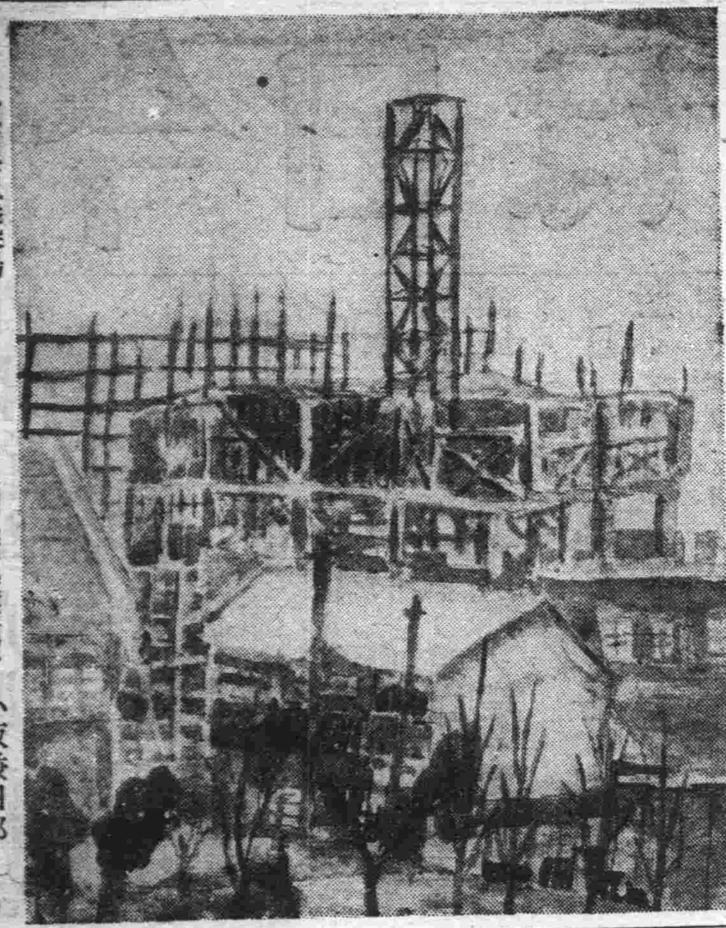
曲馬團の前には象君が大きな口をあいて大あくびをしてゐました、オツトセイはオーオーとうなつてゐます。

小屋の中へ入つて行きますと空中サーカスをしてゐました。五六人の女の子がとても元氣なことをするので僕は驚きました。

次が象君の曲藝でかはいゝ女の子がとても上手に口上をのべると、四人の女の子と一所に象君が四頭のつたりくとやつて來ました。先づ大きな象君が曲藝をし次に三頭の象君がそろつておじきをして曲藝をしました。

曲藝がすむと象君の音樂ですが音だけはとても大きいがめちやくちやのところに、おもしろ味がありました。次が馬、最後がオツトセイでありました。四匹出て來てお菓子をやるとひれでかつさいしました。オツトセイはたいがいの藝を鼻の先でします。オツトセイは自分の番になるとノツくく出て來て鼻力のある所を見せてそれがすむと、又ひとりで歸つて行くのは驚きました。

六時半頃一通り終つたので家に歸りました。



連鎖商店建築場（水彩寫生） 大連常盤小學校五男一 小坂謙四郎

## 手術

遼陽小學校尋六 松野茂

休みの二十九日は思ひ出深い日だつた。

朝七時の汽車で奉天に向つた。僕はのど鼻、耳を見てもらひに行くのだ。僕の小さい胸の中では窓から見える景色のやうに次からく色んな事が思ひだされる「手術を受けたらいたいだらう。ちゆうしやをしたらどうしよう。どうぞ手術を受けないですむやうに」と幾度も祈つた。

やつとの事で奉天について、お母さん等と病院へ馬車を急がせた。

「松野さん」と、看護婦が呼んだ。いよくしんさつを受けに行くのだ。さあ手術をするかしないかの別れ道だ。たゞ運を天にまかせて見てもらつた「耳、鼻は何ともありません」との先生のお話に胸をそつとなで下す間もなく

「これは、へんとうせんをきらなければなりません」と申し渡されて、胸の中では火事場のやうなさはぎが起つた。

暫からぐつたりして手術室に行くと手術を受ける者は二十人位ゐた。次々に手術がすんで行く手術を受ける人がこんなにゐて僕ばかりではないから、がまんしやうと思ひなほしてゐると、

いよく

「松野さん」と呼ばれた。又新しい恐ろしさが胸一ぱいになつた

「さあやりませうか」へんな機械でへんとうせんは切られた。

「君は今迄の中で一番えらい」先生にほめられて前の心配はどこへやら、勇みに勇んで病院を出た。

## えんそく

金州小學校尋三 伊藤申二

行く時先生が僕を大しやうにして下さつた。僕は大いばりでゐた。加藤君は僕のうしろに居たから、加藤君に「どうだ、僕の家來は大ぜいだらう」といばつてやつた。

それから加藤君と二人ならんだ加藤君は廣せ中佐になつた。僕はたちばな中佐になつた「僕はりく軍だから足が早いのだ」と言つてどんくく足を早めた。加藤君もまけん氣で足を早めたから僕と加藤君が一番早かつた先生たちはずつとおくれていらつしやつた。

南山に着いた。まだ早い。爾田君にそうがんきようをかりてあつちこつちを見まわした。軍かんも見た。加藤君とぼうを取つた。僕はりく軍だからみじかいの加藤君は海軍だから長いのを取つて、さかを上つたり下つたりしてあそびまわつた。

それからおすしをたべはじめた僕と加藤君とは「さかを上つたり下つたりしたからおすしがおいしいなあ」と話をしながらたべた。

「加藤君、みんなは、ごはんがおいしくないやうだなあ」といふと加藤君もさんせい。

## おとなり

嶺前小學校三年 小倉三郎

僕の家のとなりに南里さんといふ家があります。この家にはいろいろな鳥やけだものがたくさんゐるので、まるで動物園のやうです。

が鳥や、七めん鳥や、にはとりや鳩までゐますので、いつもがあくくこけつこつこ」などとうるさいのです。

おぢさんは、とりうちが上手でいつでも五六羽とつてきます、この間金州に行つてうさぎを七匹とつてきました。内へも二匹いただきました。

昨日も、ぼう水とうに行つて、しぎを七八羽とつてきました。

僕はこんどの日曜に南里さんについて鳥うちに行くはづです。

コノヱハ トキワセウガクカウ一ネンノキムラアキラクンガ クレパスデカイタモノデ、オトウサンガ アサタンゼンヲ キタママ タバコヲクハヘテ ウエキヲ ナガメテヰルトコロダサウデス、ジツニ ヨクデキテヰマスネ、

## 雨降りの日

松林小學校四年 稻垣マス子

私たちが五時間目の手工をしてゐると、小使さんがはいつて來た。手にはかつぱを持つてゐた。それは私のかつぱであつた。その時まではしらなかつたが、その時はじめてまどの方を見た。外には雨がざあくふつてゐた私はびつくりした。けさ來る時は雨なんかふりさうもない天氣だつたのにと思つた。それから又作りはじめた。歸る時もやつぱりふつてゐたので尾關のとしちやんと、二人でかつぱをかぶつてかへつた。私の家の前へ來ると、としちやんがはしつてかへらうとしたからとめて、かつぱをかして上た。家へはいつてからもがらすからとしちやんの後姿を見をくつた又雨はまだしきりにふつてゐる又としちやんの方を見たが、もうとしちやんはどこへいつたのかかげもかたちも見えなかつた。

昨日の雨はとうくばんの九時頃までふりつゞいた。

## たんじやう日

松林小學校二年 岩崎世利子

四月十九日は私のたんじやう日なので、おかあさんが、私のすきなくりごはんをたいて、それからえびやおさしみやいろくのごちそうをして、くださいました。

ごはんのとき「こんなにおいしいごちそうがあるなら、毎日世利子のおたんじやう日があればよい」とおとうさんがじようだんいひました。それからいもうとが、おねえさんお目出たうといひましたから「はいありがたう」といひました。みんなでよろこんでごはんもすみました。

私はほんとうに、うれしいとおもひました。

## おふね

大廣場小學校三年 大藤菊枝

ぢやぶ、ぢやぶ
ぢやぶ、ぢやぶ
おふねが通る
なみをこさへて
おふねが通る
ぶう、ぶう、ぶう、ぶう
きりふる中を
おふねが通る
大きなおふねが
霧の中を通る

# ためになるおはなし 三十五

ミツワ家庭欄

## (一) つむじ風は如何して起る？

つむじ風は、舞ひ上る風であります。丁度渦卷がくるく廻る水である樣なものであります。此の二つは同じ樣に動くものであります。水が臺所の流しや湯殿の水盤から流れ出るのを御覽なさい、渦卷が流れるのが見えます。つむじ風は、冷い空氣の層と暑い空氣の層とが遭つて、暑い空氣の層が下にある時に起ります。暑い空氣は輕くていつも上へ昇ります。冷い空氣は重くて、沈まう沈まうとして居ります。暑い空氣が、冷い空氣の中を通つて、上へ出る道をつくらうつくらうとして居ります。とうたうこれが冷たい空氣を突き抜ける孔をあけます。さうして暑い空氣が此の孔を通つて上へ吹き上げます。すると寒い空氣が、今まで暖かい空氣のあつた場所を塞けやうとして、その孔の縁を吹きおろして來ます。こゝに渦卷が起ります。此のつむじ風が、近くにある空氣を巾へ卷き込んで、一時間二百哩以上の速さで吹き去ります。

此の旋風も大きいものになるとそれは、すばらしい力で、先月二十一日の、大風の時に起りましたつむじ風などは、間口三間、奧行四間のトタンぶきの土藏をそのまゝ卷き上げて六十間も離れた畑の中に落したと云ふことが傳へられて居ります。二十四疊もしかれる廣くて、重いがつちりした土藏を卷き上げてしまふのですから、馬の一匹や二匹を卷きあけて吹きさらつて行くのはわけのない事です。大きな旋風が海の上で起つて舟を卷き上げたなど云ふ話がありますが、これも僞ではありますまい。此の旋風が海の水を捲き上げて、水が柱の樣に空へ昇ることがあります。これを龍卷と云つて居ります。よく龍は水に潜んで居て、時を得ると雲を呼び風を起して空に昇ると云ひ傳へて居ります。此の云ひ傳へを信じて居る者が、此の水の柱の空へ立ち昇る[illegible]これは龍が時を得て空へ[illegible]たらうと思つて、此の[illegible]卷と云ひ出して、他の[illegible]思つて龍卷と云ふ言葉[illegible]

□五月人形□

五月の人形や、幟をおしまひになる時、忘れずに、そのおしまひになる箱の中へミツワ香嚢を入れて置く樣にしませう。

これから長續きする雨の季節になつて來て、ものにかびが出來易い時ですが、このミツワ香嚢はかびをよけます。

暑さに向ふにつれて、[illegible]出て來ますが、それと[illegible]物や、しまつて置く[illegible]も出て來る譯ですが、[illegible]香嚢を入れて置きます[illegible]つてつきません、それ[illegible]香が、人間には何とも[illegible]かしい匂ですから、此[illegible]します時、此のにほひ[illegible]も一層でございます。

[illegible]樣になつたのたら[illegible]とであります。

## (二) 菖蒲湯の頃

五月五日は、[illegible]坊ちやん方の御[illegible]ましい鯉幟をたて[illegible]すつかり綠の芽の[illegible]中に、此の鯉幟が[illegible]居りますのは、何[illegible]爽かな心持にする[illegible]います。

鍾馗樣や辨慶や[illegible]と云ふ强い五月人[illegible]る時でございま[illegible]ては、軒に菖蒲や[illegible]もあるようでござ[illegible]れは一年の災を[illegible]露の慣したと云[illegible]います。

此の日に菖蒲湯[illegible]日本の國中へ行[illegible]樣でございます[illegible]入らうさするとき[illegible]蒲の薫がぷんと[illegible]が、腕のすく樣に[illegible]じられます。浸つ[illegible]れいなお湯の中に[illegible]葉が浮いてるの[illegible]野遊びでもして[illegible]にして、愉快な[illegible]

此のお湯によ[illegible]ましたら、ミツ[illegible]浮きました白い[illegible]の膚に塗りまし[illegible]ます。

さうしますと[illegible]汗でおし上げら[illegible]になつて居る汚[illegible]の泡がすつかり[illegible]ます。もう此の[illegible]つきません。毛孔や[illegible]んで居る汚垢も、此[illegible]泡が滲み込んで行つ[illegible]包んでしまひます。[illegible]ころを、お湯をたて[illegible]タオルでおさへる[illegible]此の汚垢をつゝんだ[illegible]落ちてしまつて、あ[illegible]少しも殘りません。[illegible]いきくとし膚が[illegible]き出されます。手[illegible]しても、しつとりと[illegible]も輕々として、よく[illegible]す。斯うなりますと[illegible]ら、明日は、疲が[illegible]きりとして居て、[illegible]心持よく遊ばれま[illegible]

◎發賣品目錄御申越[illegible]
◎ミツワ石鹸本舖[illegible]
◎丸見[illegible]

# 懸賞募集

□問題 此の圓の中に假名で何かの名前が書いてあります。初め此の圓を眼の前に平に置くと字が讀めます。今度は斜にして、も一度眼の前に置くと、全體が讀めます。

□お約束 お答のおわかりになつた方は、ミツワ石鹸をいつもお用ひになつて居るしるしに此の石鹸の大形を包んである說明書（ミツワ化學研究所の圖のついた紙）にお答を書て下さい。

○それにあなたの住んで居る所と、姓名を書いて下さい。
○これを見た新聞の名を書き入れて下さい。
○ミツワ石鹸をお買になつたお店の名も書いて下さい
○それを送つて下さい。送り先は
東京市下谷區二長町五十一
○ミツワ石鹸本舖 丸見屋商店 懸賞係

○昭和四年六月十五日までに送つて下さい。
○當つた方の多い時は、抽籤で、等をきめます
○等に入つた方は七月の新聞で發表して、次の樣な賞品をお送りします。

賞品

| | | |
|---|---|---|
| 一等 | 机、腰掛 幼少年用（一揃） | 一名 |
| 二等 | ピンポン用具（一式） | 二名 |
| 三等 | 學習院型黑革製ランドセール／綢張繪日傘（二つの中お好きな方を書いてよこして下さい） | 五名 |
| 四等 | 組合せ文房具／銀製エバーシャープ（二つの中お好きな方を書いてよこして下さい） | 二十名 |
| 五等 | 大形ミツワ石鹸（各一個） | 一千名 |
| 選外 | ミツワ手帳（各一冊） | 五千名 |

大連工業株式會社
電話 8238. 4161. 4162
夏 學生服
中等學生用……@2.45 八號 3.30 一號
小學生用……@1.25 十三號 2.35 四號
洋服 家具
專賣特許 耐寒防水布

活版と石版
多少に拘らず御用命を願上候
東亞印刷株式會社大連支店
大連市近江町 電話[illegible]

建築設計監督 構造計算鑑定
大連市播磨町六七
宗像建築事務所
電話三四九五番
工學士 宗像主一

FLIT
フリツト
蠅・南京蟲・蚊・其他害蟲一切
驅除液
本品は在來の驅除劑に比し絶大の効力あることは既に定評あり是非一度御使用を乞ふ
滿洲總代理店 合資會社 矢野元商店
大連市伊勢町五五 電話 八三五八番 七四一三番
特約店募集 說明書御申越次第進呈

氣のきいた家具と裝飾は
カーテン 敷物 壁紙 ブラインド リノリーム 家具 其他 商店陳列設計
大連伊勢町滿銀向
滿蒙工業會社
電七〇六九八番 振替大連三一〇九

# 州内外柔道對抗戰
## 來る九日奉天で擧行する
### 全大阪や學生軍の來征を控へて
### 兩軍のメムバー決定

滿洲柔道界は本年度に於て今日まで對外試合として見るべきもの無かつたが、來る十五、六日日本大學の遠征軍が奉天及び大連に於て對戰し、七月七日には全大阪軍が大連に於て戰ひ、九月中旬には東京學生聯盟軍が遠征して來るのでこれら強敵を控へて來る九日の日曜日を利用し午後一時から奉天滿鐵道場に於て奉天滿鐵運動會支部並に奉天武道獎勵會主催の下に州内と州外の柔道對抗試合を各二十名宛で擧行し大いに士氣を鼓舞することになつた、當日のメンバーは左の如し

州外
大將五段 濱田　副將五段 江頭　五段 坂田　同 深谷　五段 佐々木　四段 川原　同 伊藤　同 梶　同 高橋　同 藤野　同 鹽野　同 有田　同 花田　三段 阿部

州内
大將五段 櫻井　副將五段 小谷　四段 吉原　同 島田　四段 坂田　同 和田　同 宮後　同 鈴木　三段 岡部　同 筆保　同 宮崎　同 寺門　同 多々良　同 通山

三段 細田　同 伊木　同 三雲　同 稻木　同 寶田　二段 藤本　補缺 二段 瀨之口　同 勢多

三段 星　同 今里　同 三間　同 齋藤　同 野間口　川副　補缺 三段 畑山　二段 平山

同 吉岡　三段 緒方　四段 土居　二段 雨森　二段 甲斐

三段 松村　三段 久山　同 通山　初段 井崎　同 田中　三段 野崎　四段 關　同 松永　同 福島

# 床次氏暗殺の計畫を告發
## 昨年渡支の際に起る
### 滿川拓大教授から
### 司法部では大事をとる

【東京三日發電】市外中野六百五十六番地拓殖大學教授（植民政策擔當）滿川龜太郎氏は三日午後二時半小山檢事總長を訪問し奇拔な告發書を提出した、其の内容は詳細するを憚るが床次竹二郎氏が昨年十二月渡支の際或る方面より暗號を以て支那便衣隊と連絡を採り床次氏を暗殺せんとした計畫ありとして摘發したもので、同教授は證人として西園寺公、近衞公、久保刑事部長等を申請してゐるが一寸珍しい事件で檢事局が事件をどう扱ふかが見物である、尚本日同氏は拓大の方は休講してゐる

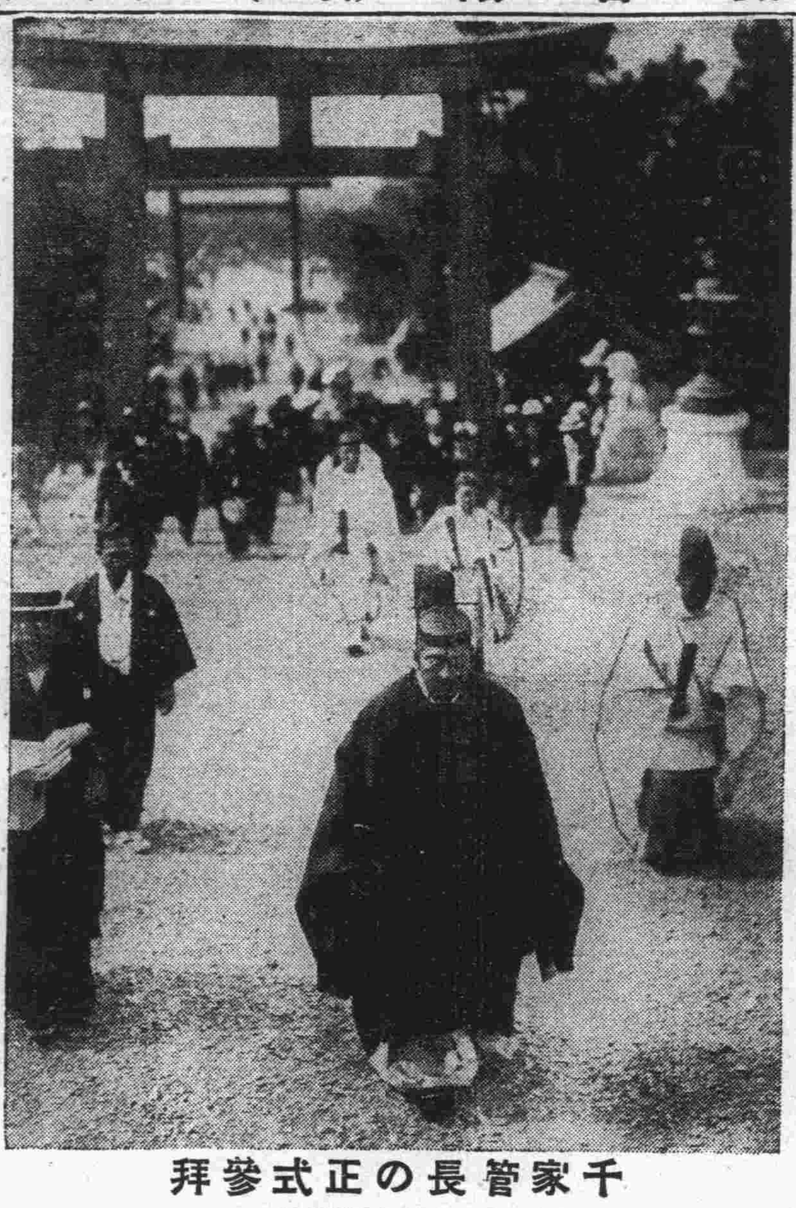
【東京特電三日發】滿川拓大教授の床次暗殺事件告發に就きその内容が全く虛構の事實であるか、或は事實であるかに就いては取調の終了を俟たねばならぬが、告發狀は一應書記課で受理し小山總長は坂野檢事正を招き協議する處あつたが、内容が餘り桁はづれの感ある爲め司法部では頗る大事を取つてゐる、滿川教授は四十歲位の年配で極めて眞面目な紳士であり虛構の事實を持ち出す人ではないと觀られてゐるが、民政黨方面には相當知己があるやうである、氏は證據品として火藥、ピストル、暗號電報等をも提出してゐる

# 安東航路
## 大汽で復活

かねて天津、大連、安東の三角航路に就いてゐた大汽の定期船天潮丸は冬季は安東行きを中止して大連、天津間航路に當つてゐたが來る七月初めより安東への航路を開く事となつた

# 東鄕坑に怪火起る
## 捲上機全燒

【撫順特電三日發】三日午後四時半撫順東鄕採炭所下風孔捲上機下部より原因不明の怪火起り、急報に接し炭坑幹部、警官五十名、消防隊全部驅け付けたが、消火の方法なく機械冷却のため砂を注ぐ外なく全燒、七時鎭火、損害目下取調中、出炭には大した影響なし原因目下取調中なるも發火當時二



**千家管長の正式參拜**
きのふ午後大連神社に

# 胡藤の都
# 大連市街を飾る街路樹もの語り
### 植付け本數實に二萬七千株
### 培ひたい愛護觀念

胡藤の花ざかり、市街並木に青嵐が渡ると、花のかほりが人々の官能にふゆく春の哀愁と共に潑剌たる初夏の活氣を吹き入れる。胡藤の町。並木の若葉に彩られた大連市街の美觀はこれからだ。◇

その市街並木、陵河町邊の胡藤は露治時代ダルニー市街計畫と同時に露國人が植付けたもので、樹齡既に三十餘年を經たもの、其他監部通邊にも可なり年代經たものがある。日本の經營に移つてから植たものでも、樹齡二十年を越ゆるものが少くない。◇

大連市街の並木の數は約二萬六、七千本あつて、その八、九分通りまでは胡藤、ポプラ、プラタナス櫻其他十餘種の苗木を各所に試驗的に植付けられてもゐるが、地質氣候等の關係で大連市街の並木には矢張り一番胡藤が適してゐる。その胡藤でさへ、車馬道と步道の兩側をコンクリートで固く遮られて根を張る餘地のない三尺幅位の狹い地域に植付られるのだから、順調に生育いても公園や自然地に育つのよりは成長が遲い。◇

春風解凍、春日窈々、冬の長い眠りから漸く目覺めた並木が若葉をつけ、花を開き、枝が延びて、旅て道ゆく人々に涼しく蔭を築す頃になると、土木課道路係の人夫の鋏に折角綠のびた其枝葉を痛ましくも剪採される。それが一夏に多きは三回、少くも一回は必ず繰返される。さうせねば、固い地盤の狹い地域に植込まれた街路樹は地底深く幹根を下してないので、枝葉の重さに堪へられず、僅かの風にも根こそぎに倒れて了ふ。◇

風の外に並木の大敵は埋設瓦斯管で、時々市中並木が故なくして突然枯死するのは、多く埋設管の瓦斯漏洩に原因する。其他煤煙、塵埃なども著しく並木を弱らせる。大連市街には海水を撒水するのでこれも餘程の惡影響を與へるらしい。胡藤以外の樹木が街路並木としてうまく育たぬ理由は、胡藤程に之等に對する抵抗力が強くない爲めでもある。補植、植替へなどには人工肥土を穴に入れ、肥料には市街掃除の副産物たる牛馬の糞が利用される。◇

經費は一年間現在五、六千圓見當で關東廳土木課出張所の道路係で管理し、松山臺に事務所を置いて專門の技手が一切世話し、補植用の苗木は並木としての木相形態上特殊の栽培技能が必要なので、特に土木課で聖德街に並木專門の苗圃が設置されてゐる。病木、枯死、施肥、給水、補植等々、並木の手入れも却々以て並大抵ではないさうだ、東京などでは市民が各自の店先の並木は、施肥したり給水したりして我物の如く可愛がつてゐるけれど、大連市民にさう云つた並木愛護道德觀念の殆と皆無なのには當局者も頗る遺憾がつてゐる

# 暗い大連市を明るく
## 愈よ市役所が街燈二百九十箇を增設

大連市ではいよく「暗い大連」を明るくすることゝなり今四年度から街燈二百九十箇を增設することに決定、この程南滿電氣に架設申込みを終つたが、その内譯は

△大連警察署管内
三十ワツト　百六十二箇
六十ワツト　十箇
百ワツト　二十一箇
計　百九十三箇

△小崗子警察署管内
三十ワツト　五十五箇
六十ワツト　一箇
百ワツト　四箇
計　六十箇

△沙河口警察署管内
三十ワツト　三十五箇
六十ワツト　一箇
百ワツト　一箇
計　三十七箇

である、因に大連市の街燈數は既設の分を合して千百三十三箇、六萬八千三百五十ワツトとなつた、かくて從來闇から生れた不祥事も街燈增設でその影をかくし市民の不安を輕くするわけである

# 濟南で邦人慘殺さる
## 支那人のため

【濟南三日發電】濟南商埠地居住京都府生れ倉田芳藏（五〇）は昨日午後自宅で午睡中支那無賴漢の爲め慘殺された、同人は最近迄青島に避難し家族は全部鄕里に歸つてゐるが去る二十六日單身歸來しモルヒネの販賣をしてゐた關係上、モルヒネ取引上恨みを買つたのではないかと言はれてゐる

名の支那人がゐた形跡しと傳へられてゐる

# 慶應組勝つ
## ダブルス決勝戰

【東京特電三日發】關東選手權大會ダブルス決勝戰は山岸、志村（慶應）組が七對五、三對六、四對六、六對三、六對三のスコアで佐藤、辻（早稻田組）を破つて優勝した

# 愼重考究して諾否を回答
## 臨時總會招集請求に
### 錢信重役會の意見

大連錢鈔信託會社では夕刊所報の如く三日午後三時半より同社樓上に於て重役會議を開き今期決算を附議、來る二十二日定時株主總會を開くべきこと、配當一割とすべきことを決定すると共に山田三平、五泉賢三、恩田熊壽郎、小林庄五郎、河村統治五氏の連名を以て大連五品取引所と大連錢鈔信託會社の合併を附議すべき臨時株主總會招集の請求に對しては、事頗る重大であり輕々に處理すべきものにあらざるを以て愼重に考究したる後、諾否を回答すべきであることに意見の一致を見、同五時散會した

# 藝妓の稅金橫領で
## 大連三業組合に手入れ
### 組合長の監督不行屆を奇貨に
## 大連署大活動を續く

大連署智能犯係の梅村、春日兩刑事は星司法主任の指揮により一兩日來美濃町方面へ活動を開始し何事か事件の搜査に着手した、内容は固より極祕に附されてゐるが、數年來何等の統一なく節操なく所謂專橫なる組合幹部によりて釀成された會計の紊脈に基く大連三業組合に絡る事件である事だけは刑事の出入先、その

**搜査の** 模樣によつて間違ひない。探聞するに檢番藝妓は民政署稅務係に對し一種の營業稅として月七圓宛を納入する。これを一人々々に徵收すれば手數がかゝると云ふので組合では藝妓の稼高からこの月稅を天引して納入すると云ふ便法を講じてゐるが、組合事務員なるものは組合長の監督不行屆きを奇貨としこの間稅金の一部を橫領か、文書僞造、破棄等犯罪構成の不正手段が行はれたもの如くである。而も傳へられてゐる處によると休業中の藝妓の稅金を天引徵收して置きながらこれを

**民政署** に納入せず、姙娠のため免稅となつてゐる藝妓の休業期間をも稼業中同樣天引徵收して置き乍これも民政署へ納入しないと云ふ手段方法で被害藝妓四十名、金額五千圓、或ひはこれ以上だとも噂されてゐる。曾て同組合事務員北山某、入江某等が同樣手段で稅金を着服した事實發覺し組合の問題となつた事あり、何れも犯罪の發覺と同時に逃走したが事件は大正十二年ごろより繼續的に行はれてゐるものゝ如く今回の如きは小川席抱藝妓一琴、鶴𤥨その他に對する二重徵收の督促により搜査の

**導火線** となつたもので斯る醜怪事が今日まで暗から暗に葬られ來た事は或は組合長、稅務係徵稅當事者にも多少の連絡があるではないかとも云はれ事件はますく擴大の模樣あり、犯罪者の續出を憂慮されてゐる、一方組合側有志は組合廓淸のため自發的に該事件を摘發しその反省を促すべく民政署の承認を得て徵稅臺帳と納入領收證を照合し精密調査を行ふため徵稅臺帳の閲覽を乞ふ事となり、既にその手續きを了したから警察の活動と相俟つて組合の

**醜怪事** は南方より明るみへ暴露されるであらう。尚小川席、湖月、八千久、笹部、石川席吉田屋等は本事件の根本問題は組合規約の不備に基くものなりとし一兩日中に規約改正の建議案を組合へ提出する事になつてゐると

# 進水式の日に遭難者を救ふ
## 幸先のよい「かもめ丸」

安東警察署が江岸警備用として大連北大山通り西森造船所に注文中であつたモーターボート長さ二十二呎、幅六呎の「かもめ丸」はいよく竣工したので三日午前十時より關東廳西山警務課長、土屋廳、水上署より寺出署長、大連署より牧田警務主任、安東署より酒井警部各臨席の上進水式を兼ね僚船水上署の「つばめ丸」を先導とし試運轉を行ひ新興の港甘井子まで航行したが成績頗る良好なるのみならず途中午後一時ごろ露西亞町海岸の沖合に於て青島より來航の漁舟が朝來の激浪に飜弄され遂に轉覆沈沒した船底に腹這ひとなり助けを求めてゐる遭難の一支那人を發見し救助したので幸先が好いと大喜び、西山課長も大に滿足し「かもめ丸」および「つばめ丸」の船長と機關長にポケツトマネーを出して表彰した

# 時の記念日に汽笛

來る十日時の記念日に際し大連碇泊中の大小汽船に對して正午より二分間一齊に汽笛を鳴奏せしむる樣三日午後管内海務局より各船會社に通達することゝなつた

# 副業組合協議

旅順民政署では三日午後一時より樓上會議室に於て副業組合に關する協議會を開催、民政署より水野農務主任、城崎商工主任組合側より十三名各出席、勝頭城崎主任は副業組合の趣旨を說明し次いで組合規約その他に關し逐條討議し同四時半散會したが本組合設置の目的は既報の通り一、粉條子製造、二、養豚事業、三、自家用製肥の獎勵、四、豚の賣買斡旋、五、製造原料の共同購入、六、製産品の共同販賣、七、豚疫豫防及治療、八、事業資金斡旋等で事務所を旅順に置き旅順管内居住者を以て組織するもので、組合長には藤原民政署長を推薦することに略決定してゐる

# 兒童の柔道
## 第二回研究會
### 七日、大連朝日校で

去る四月伏見臺小學校に於て開催された大連各小學校の第一回兒童柔道研究會は非常なる盛會であつたが、更に來る七日第二回研究會を朝日小學校に於て開催することになつた、當日は關東廳より淺野視學、山本運動部主事出席、大連道場の山田、山根、小谷、坂田の四教師が柔道上の研究をなし特に山田教師は小學兒童の負傷に就き整復學の研究講演をなす由

# 賭博で刄傷
## 聖德街に於て

二十八日午前零時半頃聖德街四丁目理髮店昭和軒に沙河口霞町特三號九本川市作（三）、初音町久鄕覺治其他同業者六名集り藝妓一名を呼び酒宴中賭博を始めたところ勝負のことから口論となり前記本川は庖丁で久鄕に切りつけ面部其他に治療三週間を要する傷を負はした傷の者は本川を押鎖むると共に久鄕には密かに傷を療養せしめ事を内々に葬らんとしてゐたが三日端なくも沙河口署刑事が探知し關係者一同を引致目下取調中である

# 靑訓辛勝

二日午前九時より常盤小學校々庭にて常盤靑年訓練對滿日スポンヂ野球戰は七對六で靑訓辛勝す

# 自動車衝突
## 乘客一名負傷

三日午後三時小崗子宏濟街上海タクシー了種運轉手張寶善（二二）は市内近江町七五陳雨香（二一）夫妻を乘せ譚家屯滿家十地建物會社前電車路を疾走中、操縱を誤り車を電車センターポールに激突車臺前部は滅茶々々に破壞し乘客陳氏は面部に負傷直に大連醫院に擔ぎ込まれたが、運轉手張は沙河口署に引致取調べられてゐる

# 東京電燈不穩

【東京三日發電】東京電燈從業員組合三千名は去る二十五日の組合大會席上決議された「最低賃金制の確立」「八時間勞働制の確立」外八ケ條を二十七日會社重役の手許に嘆願書として提出中の處、三十日勞務課長より考慮すべしとの回答ありたるのみで何等誠意を示さぬとあつて從業員側は二日午後三々伍々集合對策協議中で爭議氣分釀成しつゝあり、會社側では萬一を慮り三日午後警視廳勞働係に其の情況を報告し來つたので警視廳當局では係員を派して早くも警戒を始めた

## けふのラヂオ

昭和四年六月四日（火曜日）
自午前十一時　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
自午後零時三十分　相場（特産、錢鈔、各地相場）ニユース
自午後三時三十分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニユース
自午後七時三十分
一、ニユース
二、支那語講座　實用支那語會話　滿鐵學務課　秩父固太郎
三、宗教講座　國民生活と宗教　組合大連基督教會　磯部敏郎
四、淸元　明烏（上）　唄（淺月）さだ　三味線　淸元延愛喜
五、支那劇　宮城計　連東倶樂部々員
六、料理獻立
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操

大連關告示第三八三號
來ル六月十一日ハ端陽節ニ付閉廳ス
右告示ス
昭和四年六月三日　大連關稅務司　北代眞幸

品ガヨクテ安イ店
カバンで布圖入
土井内商店
電話七九八二
大連西通九三　支店沙河口京町

頭痛にノーシン

大一座　豊竹團司　豊澤小住　二日目（四日）
御祝儀　圓覺寺　百度　八　蝶　柳　太十　すしや　先代　歌舞伎座
入登　竹本鶴十　豊竹團子　竹本君一　三味豊澤助六　竹本住枝　三味豊澤住繁　竹本文奴　三味豊澤助六　豊竹呂玉　三味豊澤住繁　豊竹團司　豊澤小住

雜貨は浪華洋行　電話は七二八〇
和洋雜貨の豊富　大連第一

ミミ・ハナ・ノド・ノビヨウキ
森本耳鼻咽喉科醫院
入院隨意
大連市大山通三越隣り
醫學博士　森本辨之助
電話五三七〇番

支那名石書畫展覽會
會場　北大山通り大每館
期間　六月二、三、四の三日間
陳列品は有名なる江西の富豪周扶九家の所藏に係るもので、いづれも精美のものばかりです是非御來觀を願ひます
艾少卿　告白

淸酒澤龜
日本各地名産・珍物
世界各國酒類・食料品
潮干狩　水の月　きびだんご　折詰各種
吾妻しるこ　うす茶　くずゆ　笹巻しるこ
クリームプリン　みつ豆　昇り鮎　水羊羹
東京風菓子謹製
宅の店
大連大山通
電話代表五一九九
澤龜

内科・小兒科
外科・花柳病
X光線科
病室完備　入院應需
大連市三河町四
近藤病院
院長　ドクトル・メヂチーネ　近藤寛次郎
電話五四六九番

初夏
白米病（脚氣）襲ふ
ころばぬ先きの杖
ヴイタミンB多量含有
御常食をお奬め致します
壽印　胚芽米
發賣元　大連精穀株式會社　電話九五四六（クイシロ）
販賣所　滿鐵消費組合　關東廳購買組合　米穀店　食料品店

荊妻みつ儀豫而入院中の處養生不相叶昨三日午後二時死去致し候間此段御通知に代へ謹告候也
追而葬儀は四日午後二時自宅出棺若狹町東本願寺に於て相營申候
昭和四年六月四日
大連市山縣通り
田村商會　倉一次
親戚總代　倉茂三郎　絹川仁三郎　絹川宗太郎　西村博　山野小一郎　株田佐一　島田正三郎　今西喜左衛門
友人總代　松村喜佐　田村與三郎　登喜九十二　石田榮治　塚原與三次　北野宇平　德澤仁三郎
支店總代　米谷伊次郎

荊妻春子儀大連醫院入院中の處昨三日正午死去致候間此段謹告仕候
追而葬儀は本四日午後四時半當市於常安寺相營み申候
昭和四年六月四日
大連市楓町一五五
夫　伊藤伊八
親族一同
友人總代

本社懸賞當選小說（禁無斷上演）

# 人生の曲藝（150）

瀨野皓太作 淺枝次朗畫

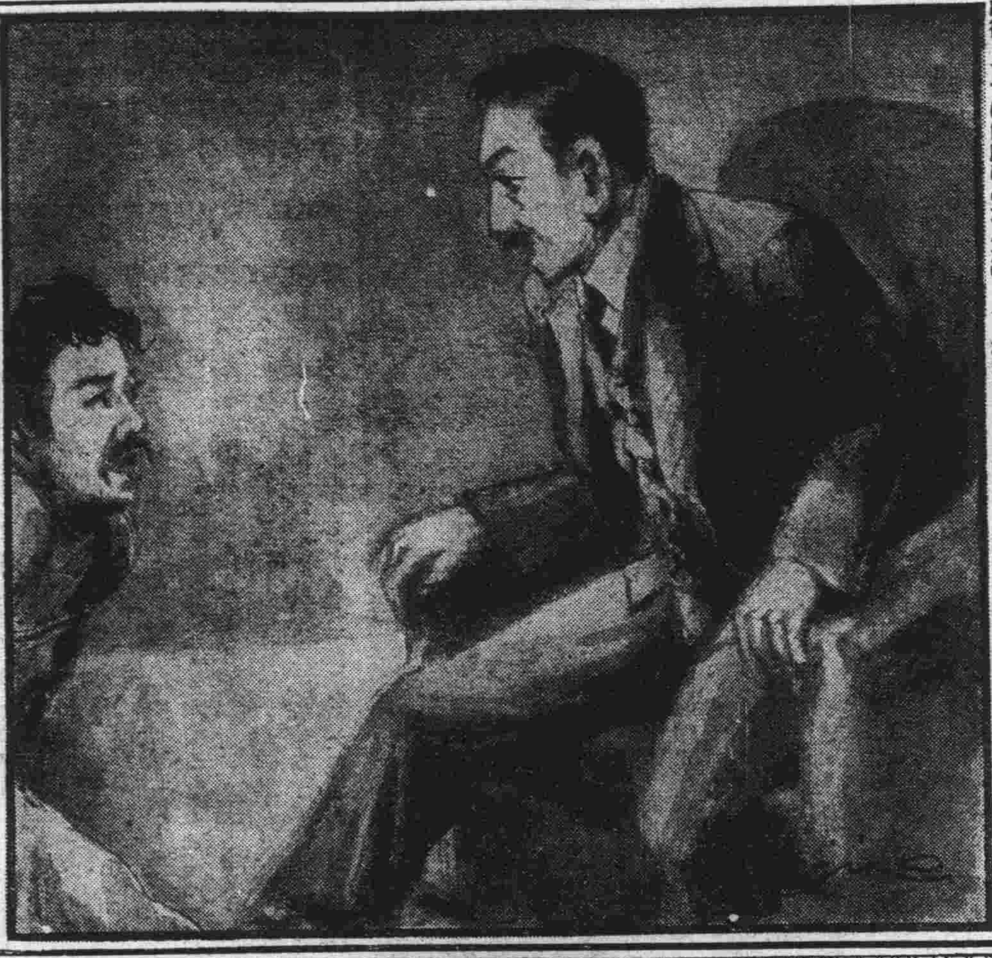
## 落日（四）

内村信策は、曾て葉山百合子が彼に對して言つた言葉を憶ひ出した。それはやつぱり、その胸に植つけられた思想と言ふ言葉であつたが、少しばかりそれも了解する事が出來た。

「じや、葉山さんは隨分長らく莫斯科にゐたんだね」

「さうです。かれこれ七八年の間その間にあの人は立派な共産主義者にされて了ひました。あの人は素晴らしい頭腦を持つた人で、殊に科學に就いては、莫斯科大學の學位をさへ持つてゐる位ですから」

「うむ、じやあ、あの人は莫斯科に行くまでは何處にゐたんだ」



早川の此の問は、内村信策の胸を少しばかり打つた樣であつた。

「その前は、ある曲馬團にゐたんです。私と一緒に」

「え？、曲馬團に、じやあ、大和田興行部じやないか？」

内村は、おびえた樣に叫んだ。

「さうです」朱文啓はさう答へたが、益々意外な事まで知つてゐる内村を憚る樣に見つめた。

「うん、じやあ、葉山百合子と言ふのは、あの一座にゐた花子の事なのか」

彼は益々せき立てる樣に問ふた。

「さうです」

「ほんとうに、さうなのか、間違ひはあるまいな」

「決して嘘ではありません」

内村信策は、全く頭を混亂させてゐた。彼の眼の前には、紫色の刺撃の强い光が渦を卷いてゐた。何と言ふ不思議な供述をこの男はするのだ。あの葉山百合子には一讀、崔紅玉に似た何者もないではないか。しかし、今この男の言ふ樣に、花子と言ふ可愛想な小娘がこの葉山百合子の前身だとすれば、疑ひもなく崔紅玉なのだ。而も、彼女の肌には臨終にまで、かの黑いメダルがしつかりと觸れてゐたのだ。

彼は、兩手で頭を抱へる樣にして、そこにうつぶして了つたのであつた。

「内村君。君はどうしたのだ。一體、それは何と言ふ事なのだ」

内村は漸くにして、吾に歸る事が出來た。

「信ぜられない事だ。が朱文啓の今の供述は嘘ではなさ相だ。嘘ではないとすれば、十五年前以來僕の探し求めてゐる崔紅玉こそ、葉山百合子なのだ。が、これは信じられない。どうしても僕には信じられないことだ」

「内村君。まだ朱文啓にはほんの一言葉山さんの事を聞いたばかりで、君は早合點をしてゐないとは限らないよ。もつと委しく聞いて見たらどうだ」

早川は、なだめるかの樣にさう言つた。

内村はその言葉に少しばかり心を落ちつかせた。

「じやあ、朱文啓君。君は、あの時の皿廻しをやつてゐた男なんだな」

朱はこの内村が、葉山百合子と深い因緣のあるのを恐れるかの樣だつた。けれ共、彼は從順に答へた。

「さうです。私はこの問題に就いて、も少し始めから、始めてあの葉山さんを知つた時から話す事にします。十五年前、私は大石橋に近くある部落を根じろにしてゐた馬賊の群にゐたのです。その時はまだ十八歲の少年でしたが、ある日、一味の連中が一人の少女をかどわかして來たのです。話に聞けば其少女の父と言ふのがある人買ひにその娘を賣つたのです。丁度その晚、同じ宿に泊つてゐた旅客と共に、私共の連中に襲はれて、折角の身代金もそして生命も皆、奪はれて了つたのです。人買ひはその少女をおいてけぼりにして逃げて了つたので、その代りにその娘を連れて來たのです。私は、心の中にふと、惡心を起して、その娘をその人買ひに戾して、相當の謝禮をとるつもりで、逃げ出したんですが、仲間の眼が容易に私に甘々と仕事をさせて吳れません。私はそこで、一策を考へて、丁度その時みつけた死骸に、私の着物を着せ、顏をめちやくちやにつぶして、仲間の眼から逃れたのです。

そして、その折聞いておいた大和田興行部に、その娘を連れて來たのです。いろいろと交渉した擧句、五年間、私も共にそこで働いて、五年の後はその興行部もろとも私のものになる筈だつたんですが、その少女は年と共に聰明になりました。おまけに美しくなりました。吾々がこの哈爾賓で興行をしてゐる時、ふと此の少女に目をつけたのが、赤化本部の幹部だつたんです」

そう言つて、彼は憚る樣に、内村信策の顏を見上げた。

## 新刊紹介

▲史記國字解（牧野藻洲教授講述）二大漢籍國字解の第七回配本、本卷には司馬相如列傳の下から列傳の最後卷たる太史公自序傳までを收めて懇切な解釋が施してある本卷は英雄豪傑の傳記ではなく苟も一技一能ある者を網羅して頗る多方面に亘つてゐる就中面白いのは當時の外國地誌とも謂ふべき大宛列傳である菊判五百四十頁東京牛込早稻田大學出版部

▲社會研究（六月號）大連市松山臺滿洲社會事業研究會（定價六十錢）

一滴、二樣の効力

皮膚藥と美肌料を兼ねた本藥の特色

ヨーチ水を皮膚に塗付すると其の部分のあらゆる皮膚病菌を殺し同時にその皮膚面を美しく丈夫にしますから一滴で化粧と殺菌、消毒等の二つの作用を完全に營みます。これが他の皮膚藥と全く異つた本藥の特色であります。

ヨーチ水は皮膚を刺戟せず文色もつきませんのみならずベタつくこともなくサラリとして居りますから不快な感じがなく小兒や婦人の皮膚を保護するに理想的なものであります。

皮膚良藥 ヨーチ水

ヨーチ水の殺菌力は非常に强く田虫や水虫、あせも、たむし、しつ、ひぜん、とびひ、いんきん、がんがさ、蚤や蚊にさゝれた時、毒虫に喰はれた時などに用ゆれば急速に痛み痒みを消しますから、今後、入梅夏季に際し是非御家庭にお常備をおすゝめします。

一瓶で皮膚藥と化粧水とを兼ねる經濟的の家庭藥として理解ある主婦方がヨーチ水の御利用に充分御注意あらんことを切に希望する次第であります。

全國各地の藥店に販賣す。

（定價）卅錢 五十錢 壹圓 貳圓 四圓

發賣元 東京市日本橋區瀨戶物町 藥品問屋 玉置合名會社 振替東京 七二

Y—53

蒲鉾（商品切手）
西村商店
西通一〇二番地電話四九三五番
信濃町市場廿九號電話四六三五

質屋の活躍
簡便なる金融機關
市内にて十圓以上入質又は不用品賣却の場合は電話若くは手紙で御一報次第御便利に御相談致します
弊店の特色
貸出勉强 保管確實 秘密嚴守
大連二葉町四ノ五六
若狹屋質店
電話六六三四番

お嫁入のお仕度店
箪笥、鏡臺專門、新古品の交換及び不用品買受けを致します。
日陰町 遊樂館裏 川崎商店
電話七九五六番 振替大連一四二七

良い醬油は
キッコータツ
大連市伊勢町 丸辰醬油會社
電話四八五八番

滿日社廣告用電話
四四九一番
六三四八番

健胃・强肺
日露丸

之さへあれば
胃腸病は立ちどころに快癒胃腸病による神衰弱脚氣を防ぎどんな蔓延の流行病にも恐るゝ事はありませぬ

定價
五十入 三十錢
百入 五十五錢
二百入 一圓
四百五十入 二圓

到る所の藥店にあり

本舖 東京 山田資生堂
發賣元 大連 日本賣藥會社

脚氣

脚氣は一種のヴイタミンB欠乏症であります
理研 ヴィタミンB「デリカ」は
各種有効成分を含む脚氣治療の最適劑であります
說明書（文献）進呈
用法簡易
調劑用液 家庭用エキス 二圓
衝心性脚氣
浮腫脚氣
乳兒脚氣
麻痺性脚氣
姙娠脚氣
食餌性脚氣

理化學研究所創製
理化學興業株式會社發賣
東京・本鄉・駒込

4—106

●ノーシン！ノーシン!!頭痛にノーシン!!!●

井上醫院
大連浪速町一丁目
電話五二六〇番
性病 梅毒 淋疾 軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

花柳病科 内科 小兒科
光畑医院
大連市紀伊町（東洋通り）電話七〇六四
滿鉄本社 山縣通 光畑 敷島廣場


## 大連汽船出帆

●青島、上海行 大連丸 六月四日前十一時 奉天丸 六月七日前十一時
●天津行 天津丸 六月十日前十一時 濟通丸 六月四日前十一時 長平丸 六月五日後六時 天潮丸 六月八日後四時
●登州府、龍口行 龍平丸 六月四日後六時
●安東行 濟通丸 六月十四日後四時
●香港廣東行 老虎丸 六月六日 英順丸 六月七日 一東洋丸 六月十四日
●阪神行 長順丸 六月三日 天津丸 六月十四日

大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷扱店（大連市敷島町）永和公司 電話七二七五・七八六八番

## 社船大連出帆

●鹿兒島三角行 廣發丸 六月
●日本海行 春丸 六月十五日
●龍口行 南都丸

大連市山縣通一二九 栃木商事株式會社大連出張所 電話七四一八番

## 島谷汽船大連出帆

●南鮮裏日本各港函館小樽行 大成丸 六月廿七日 鮮海丸 七月五日
●寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●南鮮裏日本北海道樺太行 長成丸 六月十五日
●寄港地 鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 電長四七一一・三四八一・六一三三

## 高橋汽船大連出帆

大連芝罘間定期船
●芝罘行 海壽丸 六月五日午後六時
代理店 大連加賀町三〇 鹿玉軒記 電六一一七・三八五一

## 政記輪船出帆

豐利號 六月四日威海行
永利號 六月四日芝罘行
庶利號 六月五日威海衛行
得利號 六月四日龍口行
純利號 六月六日上海行
安利號 六月六日青島行
政記輪船股份有限公司 電話四一四一番

## 大阪商船出帆

●門司神戸（大阪行）午前十時出帆 うらる丸 六月四日 香港丸 六月七日 ばいかる丸 六月十日 はるびん丸 六月十四日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆 長沙丸 六月五日 福建丸 六月十六日 盛京丸 六月廿六日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行 關東丸 六月十二日
●北米シヤトル、タコマ行（上海神戸四日市横濱經由）ありぞな丸 六月八日
●紐育行（神戸四日市横濱經由）船客お斷り
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り はばな丸 七月十七日 あるたい丸 七月二日
●天津行 武昌丸 六月廿二日 貴州丸 六月八日後五時 河南丸 六月十五日正午
●橫濱直行（後三時出帆）武昌丸 六月七日 貴州丸 六月十四日 河南丸 六月廿一日

大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬船客案内所滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル内電四一三一番
乘船切符發賣所 ジヤパンツーリストビユーロー 大連市伊勢町 大連案内所電五五五四番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社大連支店 電話三一五一番
大山通り列車發賣所電七〇三四番
沙河口切符發賣所 東來洋行内 電話九五〇六番
二ホーム荷扱所 電話四八〇二番

## 日清汽船大連出帆

●青島、上海行午前九時出帆 唐山丸 六月八日 華山丸 六月十七日
代理店 大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社 電話三一五一番

## 阿波共同汽船

●芝罘、威海衛、青島行 第十六共同丸 六月六日後七時
●青島行 第廿一共同丸 六月十二日後七時
●芝罘、威海衛、仁川行 第廿六共同丸 六月六日後七時
●兼二浦行 長山丸 六月三日
●鎭南浦行 長山丸 六月八日

滿鐵とは貨物連絡取扱致候 大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社 大連支店 電長六八九一・五〇〇一番

## 日本郵船出帆

●歐洲行 慶橋丸 六月廿日漢堡行 敦賀丸 七月廿五日漢堡行
だかあ丸 六月六日李浦行 だあばん丸 七月二日李浦行
●紐育行 飛鳥丸 六月十二日

## 近海郵船大連出帆

●長崎、神戸、大阪、橫濱行 勝浦丸 六月廿日 淡路丸 七月十一日
●橫濱行 相模丸 六月七日 淡路丸 六月十三日 玄武丸 六月廿八日
●天津、牛莊行 淡路丸 六月六日 勝浦丸 六月十三日 玄武丸 六月廿一日 相模丸 六月廿七日
●基隆、高雄行 第二蓬老丸 六月六日

## 朝鮮郵船大連出帆

●青島、仁川行 會寧丸 六月八日
●仁川、長崎、鹿兒島行 錦江丸 六月廿一日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌（海圖）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通電話三七三九 七八四六番
專屬客荷取扱店 監部通（吾妻橋）丸二商會 電話四二四六・五八八八番

滿洲日報
六月三日
發行人 編輯人 印刷人
大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社 發行所

新登録商標 撰 都菊 1.800cc(一升)¥5.00

# けふ信任狀を捧呈し國民政府を正式に承認

## 日支國交に新時代を劃する 國書捧呈式終了す

【南京三日發至急報】國民政府を正式承認する芳澤公使の國書捧呈式は本日午前九時十五分より國民政府大禮堂に於て擧行、芳澤公使より首席蔣介石氏に國書を捧呈し之に對し蔣介石氏は文書を以て鄭重なる謝意を表し一同シャンパンの杯を擧げて日支國交に新時代を劃する國書捧呈式は滞りなく終了した

# 謹嚴なる態度で蔣氏、親書を受く

## 芳澤公使の挨拶に對し 蔣氏文書を以て感謝の意を表す

【南京三日發電】國書捧呈の日芳澤公使は金色燦然たる大禮服に烏毛帽を戴き勲一等旭日章を胸間に

### 輝かせ

同樣大禮服姿のきらびやかな重光總領事、横竹商務參事官、公森財務官、天羽一等書記官、公使館附陸軍武官建川少將、同海軍武官杉坂大佐、岡本南京領事、有野一等通譯官等を從へ外交部より出迎への亞細亞司長周龍光、蔣交際官長の案内にて午前八時四十分宿舍たる我が領事館を出で數臺の自動車を連ねて國民政府に向つた、之より先國民政府では我領事館及び國民政府廳門前に各一隊の

### 儀仗兵

を整列せしめ國民政府の門前には特に輕機關銃隊を配置して護衛した、公使一行は儀仗兵の最敬禮裡に輕く會釋しながら八時五十五分國民政府正門を入り王正廷氏の先導にて大禮堂に進む、大禮堂には此の時既に陸海空三軍總司令の蔣介石氏を中心に胡漢民、譚延闓、蔡元培、戴天仇、王寵惠の五院々長を始め宋子文、王伯群、孔祥熙等の國民政府各部長綺羅星の如く居並んでゐた 軈て王正廷氏の案内で公使一行が

### 大禮堂

に歩を運ぶと茲に日本全權公使一行と國民政府最高幹部諸氏との間に挨拶し握手の交換あり次で蔣介石氏は譚延闓氏以下各院長、部長を從へ國民政府首席の位置につき、芳澤公使より先づ

大日本帝國天皇陛下の命を受け茲に天皇陛下の御親書を貴國に提出したるを光榮とする

との旨を邦語にて述べ有野通譯官之を通譯した後恭しく親任狀を捧呈すれば蔣介石氏は謹嚴なる態度で鄭重に之を受け文書を以て

貴公使が今回大日本天皇陛下の御親書を致されたに對し衷心感謝の意を表するものである、貴公使は中華民國々民政府首席としての余の謝意を大日本帝國天皇陛下に傳達されんことを望み此の機會に於て貴國皇室の御繁榮と貴國々運の興隆を祈り且つ兩國間の友誼の增進と國交の益々深厚ならんことを祈願する

との意味を表明し夫れより一同シャンペンの杯を擧げて兩國々運の隆昌と國交の親善のために乾杯し和氣靄々裡に握手を交換し九時四十分芳澤公使は蔣、王氏等に玄關まで見送られ

### 自動車

にて我が領事官邸に歸還した、斯くて久しきに亘り婚まりし兩國々交も茲に目出度常軌に復し此の旨中外に宣布した

# 伊獨兩國も國書捧呈

## 日本に引續き

【南京三日發電】我が芳澤公使の國書捧呈に引續き伊太利公使ウアレ氏はツアノーハイ參事官、リピラ大尉等を從へ相次で國民政府に到り伊、獨の順序で首席蔣介石氏に謁見夫れ〲國書を捧呈した

# 我外務省發表

【東京三日發電】芳澤公使の國書捧呈は三日午前南京に於て擧行されたが右に對し外務當局では左の如く發表した

本年一月に關稅協定が成立し引續き各種の交涉案件も解決し日支間の關係に親交を深くした譯であるが、此の機會に於て日支兩國が愈々正規の關係に入ることを明確にする趣旨で　今上陛下の國書を捧呈した次第である故に今後は日支兩國は名實共に友邦としての關係を持ち其の國交は愈々敦厚に向ふ事と信ずる

# 犬養蔣兩氏 日支問題を懇談

## 蔣氏の切望によつて 犬養氏出發を延期す

【南京二日發電】蔣介石氏は一日深更特使を犬養氏の特に派遣し日支關係につき充分打解けた懇談がした度いから三日の出發を延期して欲しいと切望し犬養氏は一應之を斷つたがたつての希望に之を承諾した、依つて犬養氏は退京を延期し五日午前九時頭山翁、宮崎未亡人等と上海に歸り杭州見物をした上九日發長崎丸で歸朝することゝなつた

# 劉南京市長が我公使招待

【南京二日發電】南京市長劉耀文氏は今日正午芳澤公使を招待午餐會、王正廷氏は午後五時より列國公使を招待晩餐會を開き奉安祭參列の勞を謝した

# 有田局長 けさ琿春へ

【間島特電三日發】有田亞細亞局長は豫定を變更し三日午前九時琿春へ向つたが同地視察後維基より淸津へ上陸し京城を經て奉天へ赴く筈である

# 閻錫山氏運城で馮玉祥氏を待つ

## 再び兩氏が電報交換

【北平二日發電】太原來電に依ると閻錫山氏は昨日運城に於て馮玉祥氏と左の如き電報を交換したと

△閻錫山氏より馮玉祥氏に宛てた電報 余は家族と共に昨日運城に到着兄及び夫人の來着を待つて朱綬光、夏德耀の二名を代表として派し兄の一行を歡迎すべし

△馮玉祥氏の復電 予も運城に赴き兄と語らんことを切望するも政府は予の逮捕令を發せりや否や

△閻氏より馮氏宛ての電報 兄若し來つて中央に服從せば予は中央に對し兄を保障せん、後途を考慮する勿れ

なほ閻錫山氏は太原に在る幹部に對し

予が馮と外遊せんとするは只戰事を免れんがためのみ、馮若しこの約を守らば和平統一はたちどころに成るべし、然らざれば予は中央の命に從ひ禍根を除くのみ

と打電した

# 近く鄭州で對馮二段策協議

## 蔣軍悉く鄭州に集中

【北平二日發電】馮玉祥軍の主力が潼關以西に引揚げたので河南に於ける馮、蔣の衝突は免れたが蔣介石氏は此の際麾下の軍隊を以て河南を肅正し平漢、隴海兩線の復舊を圖る必要あり一日を期して兩線より鄭州に向け前進命令を發した、即ち何應欽、劉峙軍は信陽より歸德に、方振武軍は徐州より歸德に、唐生智軍は濟寧より曹州に主力を前進すべく準備中で一週間内に全軍を鄭州に集中し蔣介石氏を迎へて軍事會議を開き對馮第二段の策を協議するに決定した

# 露支兩國の關係益々緊張す

## 哈市では決裂說否認

【モスクワ二日發電】支那と露西亞との關係決裂したとの報道は當地の確なる筋では否認されてゐるも哈爾賓總領事館の手入れに依り兩國の關係緊張せることについては多大の注意を拂つてゐる、又支那官憲は未だ引揚げ命令に接してはゐないと信ぜられてゐるが當地支那公使館は此の種の報道に關し何等の批評も加ふるを拒絕してゐる、一方に於て勞農外交部は代表カラハン氏の抗議的公文に對し支那は未だ回答を寄せないと言つてゐる、又勞農御用紙プラウダ紙は今や亂暴な帝國主義に對しては之を破壞する時機が來たことを述べ更に

# 打通平奉兩線で紅白最後の踏破戰

## 興味愈よ津々たるものあり ゲーム白熱化す

滿蒙鐵道驛傳競爭

三日朝の形勢では餘すところ紅班六百九十二哩五分白班八百九十三哩九分となつて兩班とも最後の奮闘期に入つた、勝算既に歷然たる紅班は堅實の上にも堅實に豫定の決勝點着に蹉跌を來さぬやうと十分大事をとつてゐるところが南里選手の出發からダイヤグラム變更の止むなきにありくと見うけられる、これに反し白班では神藏選手が悠々北滿の曠野を走つてゐる間に留守隊が連日連夜必死の活動を續けて作戰を謀議して居る、兩班とも問題の平奉打通の兩線を最後に殘してゐるので此の踏破戰が如何に展開して行くか興味はいよ〲津々たるものあり、ゲームは白熱化して來る

# 白班が挽回策に破天荒の某計畫

## 目下の形勢は紅班有利

本社の驛傳競爭は兩班ともいよ〲ラストコースに入つたが目下の形勢では紅班に有利である、乃ち白班は此の挽回策を謀議の結果三日朝に至り突如として或る計畫あることを本社内審査委員に申出で諒解を求めた、審査本部では競技の規程と兩班に對する機會均等の方針の上から之を紅班にも内示した處、同班は既に更めて右の某計畫採用の餘地なしといふので此に白班のみに同計畫遂行の諒解を與へた、如何なる內容であるかは暫く極秘に附せられてゐるが、之によつて廿數時間の遲延を一擧に挽回しやうといふ白班最後の秘策として現れた此の破天荒の計畫は驛傳競爭のラストをいよ〲白熱化し世人の血を湧かすであらう

# 南里選手 けさ西豐へ

【開原特電三日發】紅班南里選手は三日午前三時奉天より來開、同七時開原發西豐に向つたが、同十一時二十四分着直に引返し午後五時半開原に着く豫定である

# 長谷部選手 今朝還る

紅班長谷部選手はダイヤグラム變更のため昨夜奉天にて第四走者南里選手に引繼ぎを終り今朝八時廿分大連着列車で元氣よく歸社した

# 田中善立氏と首相會談

【腰越三日發電】田中善立氏は二日田中首相と同車して床次氏と會見の模樣を述べ氏の入閣につき進言し相携へて腰越別莊に入り會談後午後五時辭去した

# 旅順一中北支旅行團けふ歸連す

三日午前入港の長平丸で旅順一中の北平天津視察旅行團約五十名が津久井教諭に引率されて歸來したが何れも初めて見た支那各地の印象を口々に語り合ひ大滿足の態であつた

# トムスキー氏引退

【モスクワ二日發電】勞働組合全露總評議員會々長トムスキー氏は今回引退した、之は右翼反對派の敗北を意味する

人事

▲中島發太郎氏(大社教本院權大教正) 目下滯連中の大社教管長千家尊有男の代理として三日各方面を歷訪挨拶

▲守屋此助氏 三日正午滿洲館に於ける山本滿鐵社長の午餐會に出席した

# けふの青年議會

## 邦人勞働者の發展策 滿場一致で可決さる

支那の突飛な當局も此上勞農政府の平和的意圖を濫用して之を冒すの行爲を重ねると後日になつて後悔せねばならぬことがあると嚇し文句を並べてゐる

滿洲青年聯盟青年議會第三日は三日午前九時半より協和會館に於て開かれたが劈頭大連支部黑柳議員其他の提出に係る

△農事實踐に關する件 で澤田議員の反對論出で大村議員も亦既往の利權屋の弊を例證して議論沸騰したが結局可決となつた次に

△大連農事會社の移民募集に際し在滿邦人に優先權を與ふる件 に移り甲斐議員の提案理由の說明あり、贊否半したるも大村議員熱辯を振ひ在滿邦人のみの特權不可を說き結局否決された、此の時大連選出高木議員より日程を變更して

△聯盟役員の無賃乘車要求に關する決議案 の提出あり、提案理由を述べ討論に入つたが聯盟役員が調査、會合、觀察等のため沿線旅行の場合は可及的パスの下附を受けるやう理事者をして滿鐵に折衝せしむる程度に止め字句を修正して滿場一致可決次に

△支那人使用數調査案 を上程中川議員の說明後本案は既に滿鐵と關東廳にて官衙會社等の華人使用者數を調查中に付き必要なしとして否決となり奉天深水議員並に大連支部提出の

△邦人勞働者(内鮮人共)滿蒙發展擁護策に關する件 の討議に移つたが最近頗る複雜なる樣相を呈せんとしつゝある滿蒙に於ける勞働問題、並に其の前途に對して深水、仙波兩議員より嚴肅なる提案理由の說明があり滿鐵、關東廳、其他企業會社の支那人本位の勞働政策の反省を促し日本人をして之に代らしめるため種々なる論議出で果は華人勞働者の能率勞働價値論まで飛出したが問題が國際的にデリケートな性質を帶べるため特別議案として愼重なる態度を以て滿場一致可決することゝし次に第一日委員附託となり具體案を作製中であつた公主嶺支部提出の

△滿洲青年議會を滿洲議會と稱しその選擧法及議會規則を改正さる案 は、澤田委員長より詳細なる宣言及び規約改正委員會の修正案の報告ありその討議に入り正午休憩した、午後一時より會議續行の豫定であるが終了後、午後六時までに議長、副議長の發起にてカフエーライオンにて議員の懇親會を催す筈である

# 演說大會 演題決まる

滿洲青年聯盟議員の演說大會はいよ〲三日午後六時半から大連劇場に於て本社主催の下に開會する出演者及び演題左の如くである

在滿邦人の覺醒を希む (旅順)中川　諄雄
往時を追想せよ (大連)甲斐又雄
未定 (同)關　利軍
在滿青年の實務 (同)黑柳　一晴
未定 (旅順)奧村莊五郎
所感 (熊岳城)小川　增雄
青年之國 (營口)中尾　優
危機を孕む滿蒙の前途 (鞍山)柴尾　氏
未定 (撫順)紀井　一
憤激せよ (奉天)鯉沼　忍
未定 (同)深水　五龍
未定 (公主嶺)澤田　壯吉
未定 (長春)後藤　庫一
滿洲青年思想改革 (安東)大倉　繁雄
我等の使命 (撫順)岡田登之滋
未定 (大連)吉廣　愼雄
未定 (同)金井　章次

# 山本社長 上京を延期

山本滿鐵社長は明四日出發東上の豫定で既に船室も豫約濟となつてゐたが社務の都合にて延期することゝなつた、猶東上の日取りは未定である

# 松岡副社長は九日に歸任

去月三十一日東京出發歸任の途についた松岡滿鐵副社長は目下故鄉の山口縣萩町にあるが陸路朝鮮經由にて九日午後八時半着の列車にて歸連の豫定である

# 大觀小觀

◇ 我政府いよ〲南京政府を正式承認す。此の政府が健全に、有力に、誠實に永續し得ば單り民國人の康寧に止まらず。

◇ コヂれるほど床次氏の相場が下る。賣り時を見ることだ。

◇ 英國の選擧結果を見て、露國が悅んでゐる。しかし英國の勞働黨は聊か性質が異ふ。

◇ 拓殖省の外に拓殖評議會などいふものが出來るさうだ。サゾうるさいことであらう。

◇ 金解禁は明年四五月頃とある。但しソレは今年から見た明年で、實は其のときにならねば判らない。

◇ 驛傳のラストに破天荒の計畫がある。孰れ數日中に讀者を驚かせるであらう。

# 天氣豫報

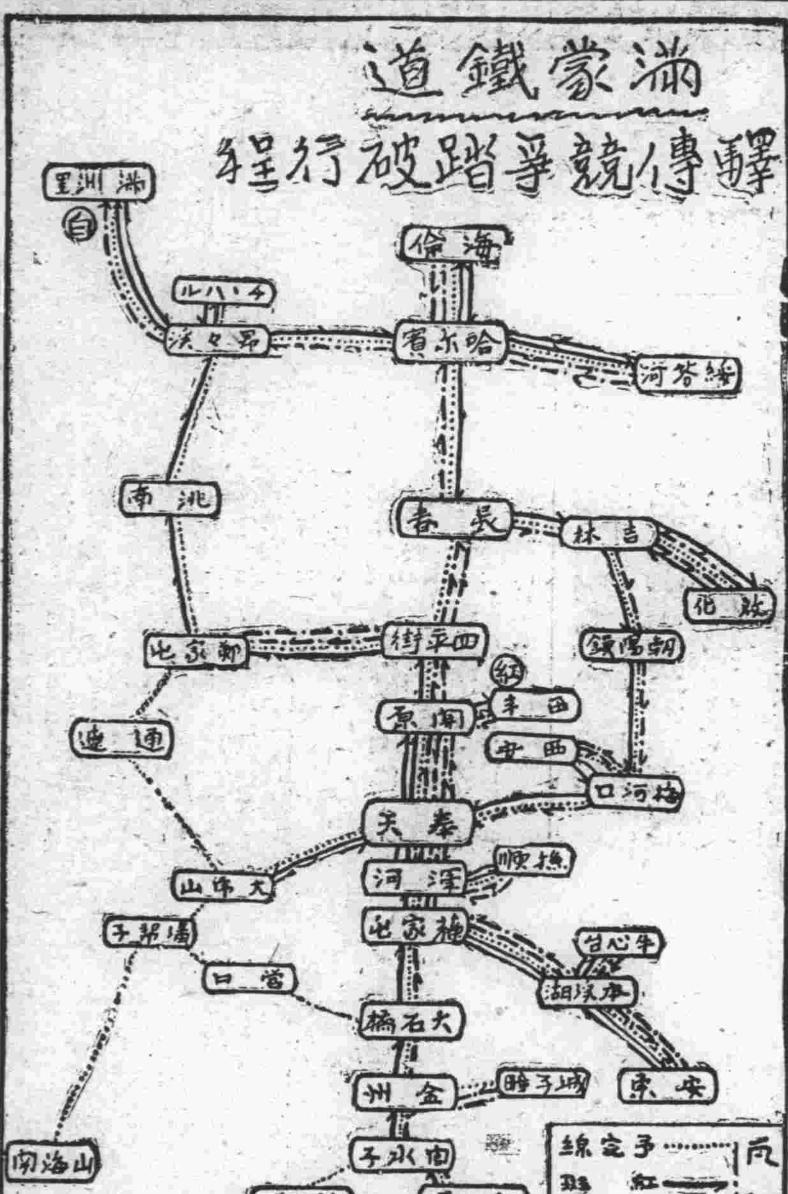
四日 曇 西の風 後晴

日出四時二十八分 日沒七時十四分
滿潮前七時五十分 後七時四十五分
干潮前一時 後一時三十五分

# 驛傳競爭成績

十九日午前八時十分開始
三日午前八時十分現在

紅班 未踏鐵道 六九二・五哩 (實走行程四一二〇・四哩)
白班 未踏鐵道 八九三・九哩 (實走行程三九三九・六哩)




純熱製ハナキ長命氷嚢
純熱製ゴムにて貼目なき天下此氷嚢あるのみ
一つ買へば全快するまで破れぬ
比類なき耐久力有る氷嚢は
此の……長命氷嚢です
ゴムも長命
命も長命
於大禮博 優良國產賞受領
新案登錄番號第九三八一八號
全國有名藥店にあり、最寄り藥店になき時は郵券六十錢前納あれば一箇直送す
東京府下南千住町三丁目 日本ハナキ護謨製造所
電話淺草一〇一四番 振替口座二四一六九番

支店長募集 月給七拾五圓
市郡一名保證金不要 見本機貸與す年中業
履歷書送れ採否通知す切手三錢要
大阪市港區九條中通三丁目 電話西四〇二六番
農機發賣元 岡本商會本店

學生募集
每月十五日新開講
◎本校學制
速成科 二ケ月 卒業
本科 四ケ月
特科 受驗、實習、研究の三分科あり 一ケ月以上
◎特色
一、教授書無料交付
二、教師が新進、其他
詳細は學則を請求のこと
亞東自動車學院
大連市沙河口京町 沙河口タクシー內 電話九五一二番

自轉車界の權威
A號ナイト
B號ナイト
ケンネット號
キット號
ベーリス號
大連山縣通 田村商會本店 電話三九〇七、六二五二番
支店 旅順乃木町 電五一〇番 沙河口大正通 電九三七番 奉天宇治町 電一四九〇番

內科 產科 婦人科
大連市敷島町吾妻橋角
佐志醫院
電話六五〇二番

# 土國軍艦遭難記念碑に 畏くも懇に御親拜
## 日本最古の樫野崎燈臺を御覽
## 聖上、今夕御西下

【串本三日發電】串本行幸の第二日は靜かに明けて御召艦の舷側に小波が音もなく寄せる。此の朝御召艦長門を始め供奉の那智大井より選拔された選手のボートレースを天覽に供した、陛下には午前十時艦載水雷艇に乘御、同三十分大島村樫野棧橋に御上陸、先着の各大臣其の他の

**御出迎** を受けさせられ御徒步にて土耳其軍艦遭難記念碑に向はせられた、記念碑は明治二十三年九月十六日樫野崎沖にて土耳古軍艦エルトグロール號が遭難し乘組員及び特使オスマン、パシヤ少將等五百八十一名が不歸の客となつた其の英靈を弔ふため建てられたものである

陛下には畏くも碑前に進ませられ御懇に御親拜あらせられ遭難當時救難作業に從事した村の古老が侍從を通して遭難當時の模樣を詳しく御說明申し上げた、陛下には更に

**玉步を** 樫野崎燈臺に進ませられた、同燈臺は明治三年六月十日點火されて以來茲に五十餘年、今日の榮ある行幸を迎へ奉つた日本最古の燈臺で陛下には諸員の奉迎を受けさせられて燈臺內を御覽の上遠くは霞の中に指呼さるゝ勝浦神宮の山々や漁船の點々する熊野灘一帶を御展望あり十一時四十分同所御發、樫野村棧橋より御歸艦の御途中大謀網を御覽遊ばされ、正午御歸艦遊ばされたが

**南紀の** 一小島に畏くも龍駕を進めさせられ島民の光榮例ふるに物なく御沿道一帶に堵列して奉拜する二萬の島民の瞳は只々感激の淚に濡れるのみであつた、陛下には午後一時半御召艦長門にて串本港を御後に出雲崎から外洋に出でさせられ、潮岬沖を御通過御、汽艇に召されて砥崎に御上陸串本町の西側上浦灣內砥崎汁に着遊ばされた、此處にては海人が各種の動植物を採集し陛下には時々御親ら採集の御指し圖を遊ばされいと御滿足の御模樣に拜された、斯くて午後五時同所御發御機嫌殊の外

**麗はし** く六時御歸艦之にて三日間に亘る和歌山縣に於ける御日程を終へさせられ、午後七時御名殘を惜み奉る縣民の奉送裡に徐々として御出港大阪に向はせらる

## 千家尊有管長
### 大連神社參拜

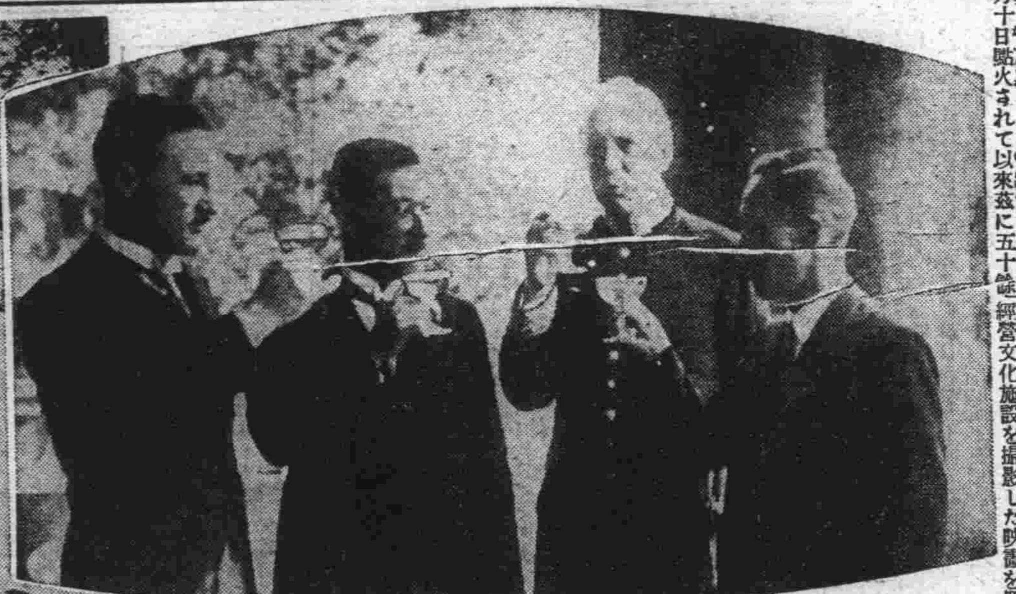
大社教千家管長は三日午前滿鐵社長及民政署長を訪問且隨行長をして警察及各新聞社を代訪せしめ挨拶を述べ、午後二時大連神社に正式參拜の上同三時から加茂川町大連大社教分院で大祭執行、教徒多數の參拜者あり式後管長は參拜者一同に對し挨拶した、因に四日は午後四時より滿鐵協和會館で五日午後七時より沙河口滿鐵俱樂部で二回講演し、六日午前十時大連驛發沿線巡教の上朝鮮經由歸社の筈だと

## 母から貰つた小遣を 貧困者に惠む
### 柳樹屯駐剳聯隊の二等卒が 大連警察署に出頭

柳樹屯步兵二十聯隊二等卒井上藤太郎は二日午後四時十分ごろ大連署に出頭し「本年一月入營し四月渡滿の際母が小遣ひと云つて呉れたが、軍隊では月々多分の小使を支給されてゐるので左樣な金は不必要だから貧困者に惠んで下さい」と金十圓の寄附を申し出た

## 米國新聞記者團
### お土產映畫撮影隊來連
### 近く滿鐵沿線各地へ

近く朝鮮經由で來滿するカーネギー平和財團主催の米國新聞記者團の土產として滿鐵が一行の行動及び日本の文化風俗勝景並に滿鐵の經營文化施設を撮影した映畫を贈ることゝなり、これが製作を依囑された大日本映畫協會にては志賀直三、鈴木俊夫兩氏が擔當する事となり去る一日先發隊として志賀直三氏が來連したが、鈴木俊夫氏をはじめカメラ擔當の鈴木博氏外二名の撮影隊一行は昨夜陸路來連し今朝星ケ浦別莊に山本滿鐵社長を訪ふた、近く情報課の案內で沿線各地の撮影に出發する豫定であると



## イギリス皇帝の御誕生祝賀
### 駐連英領事館にて けふ盛大に行はる

英國皇帝ジヨージ陛下第六十四回御誕生日オフイシアル、レセプシヨンは三日午前十一時より大廣場の英國領事館に於て英國領事カンニングハム氏主催のもとに盛大に行はれた、參會者は關東長官代理三浦外事課長、田中民政署長、高山大連署長、齋藤滿鐵理事各國領事及び在大連英國人等で一同ジヨージ陛下の御健康を祝し正午盛會裡に散會した、また午後四時より七時迄館內庭園でガーデンパーテイを催し支那人の手品等餘興もある筈、なほ大連民政署及び市役所を初め各官衙諸會社では英國旗を掲げ祝意を表した=(寫眞は向つて右から石本市長代理の小泊庶務課長、カンニングハム英國領事、田中民政署長、ラングトン米國領事)

## 豐原町 危險に瀕す
### 樺太の山火事

【豐原三日發電】樺太各地の山火事は旱天續きに益々猛威を揮ひ留多加方面の山火事の火元は遂に一日夕刻から豐原群に侵入して並川中澤兩村附近に迫り延燒四里四方の廣きに達した、火の子は豐原水源地附近に飛び人家四戶を燒失し小沼町農事試驗場裏手まで燃え、一方は水源地の密林を燒き拂つて樺太神社裏手に燃え廣がり焰々たる猛火は一大弧を描いて數千尺の山頂に匐上つてゐる、二日午後二時豐原町は各官廳、消防隊、青年團、在鄉軍人團等が保衞團を組織し警鐘サイレンなどを鳴らして全員を呼集し防火に努めてゐるが、同刻より黑煙は豐原町の上空を蔽ひ白晝點燈を見るの黑闇となり險惡と不安の空氣は全島に漲つてゐる

## 賽錢を覘ふ曲者
### 大連神社に忍び入る

一日午前二時四十分ごろ大連神社の賽錢箱に近づき南京錠を鐵棒を以て破壞し內部の賽錢を掻つ拂はんとした年齡三十五、六歲の日本人風體の曲者あり、神社夜警に發見されたのと、同社で宵の中に賽錢全部を收納してゐたので何等得る處なく逃走したが、その曲者は前々夜も忍び込み破壞の上一圓許りの賽錢を掻つ拂ひ逃走してゐると

## 大連派遣中隊
### 發射演習を行ふ

大連派遣中隊は大連における市街演習のため三日午後は電氣公園附近、四日午前は關東倉庫內、六日夜は電氣公園附近で小銃、輕機關銃の空砲發射演習を行ふと

## 捲揚機で死す
### 朝鮮人船員が

市內野崎菊次郎所有帆船第五島戶丸は秦皇島附近に出漁中であつたが、去る卅日鮮人船員金隆護なるものが過つて捲揚機のワイヤーに引かゝつて人事不省に陷り出血甚だしきためそのまゝ卅一日午後死んでしまつたので檢視を受ける必要上二日午後大連に歸港、水上署の檢證をうけ死體は一先づ船主が引取つた

### 次回新小說豫告

# 愛慾の窓
### 戶川貞雄作

懸賞應募當選小說「人生の曲藝」は好評の裡に近く完結を見ることゝなつた、我社は此に我文壇の新進作家として知られた戶川貞雄氏に依囑して藝術の香り高い作品を引續き掲載することゝした、標題及び作者の曰ふ所は次の如くである

作者戶川氏

**作者のことば** こゝに一つの窓がある。名付けて「愛慾の窓」といふ。人生の眞實の姿は、たゞこの窓を通してのみ、我々の眼に映じ來るのである。だが、何故か人々はこの窓に暗く窓懸をおろしたがる。そして顏を背けたがる。が、幸ひにして作者は、顏を背け眸を外らす必要のない一個の文藝家だ。否、時にはむしろ自らすゝんでその窓の扉を押し開いて、この現實を見よ!と叫ばなければならぬ責をすら感じるのである。その責を果すべく、作者はこゝに「愛慾の窓」を閉ざしてゐる鎧扉を押し明け、その窓を通してのみ見ることの出來る人生の、愛慾懊惱苦の現實の相を、ありのまゝにお目にかけようと思ふ。

## 曲馬團の小娘を あはや手込めに
### ゆふべ中央公園の胡藤林中で 荒くれの炊事夫が

二日午後十時四十分ごろ大連中央公園保健浴場北方のアカシヤ林附近を西公園町派出所詰の佐々木巡査が警邏中、その林の暗闇から絹を裂くやうな少女の

**叫び聲** が起つたので不審に思ひ近づいて見ると年齡廿四五歲の荒くれ男がまだ年齒もゆかぬ可憐な少女を自分の膝の上に捲き上げアワヤ落花狼藉の暴行を加へんとしてゐるので有無を言はさず取押へ派出所に同行の上取調べると男は二日まで電園下廣場で興行中であつたサーカス曲馬團炊事夫谷地田德藏(三〇)、少女は同曲馬團員通稱妙子(八つ)と云ひ、同夜興行の終了後、男は滯在先である公園內保健浴場へ荷物運搬中、歸宿を急ぐ

**妙子の** 姿を見て發作的に劣情を起し右の所爲に出たもので警察でも妙子に告訴の意思なくまた男も改悛の情顯著なのでその不心得を嚴諭の上放還した

## 郵便法の違反者 知識階級に多い
### 發見次第嚴罰に處す

關東遞信局管內にて郵便法違反事件が毎月七八件位を發見處分されてゐるが、右は小包中に信書を封入せるもの及び治安妨害となる卑猥書籍、繪葉書等を封入せる禁制品が多い、而して右犯罪者中には相當知識階級者が多いので知らず識らずの間に犯せるものと趣きを異にせる向あるは甚だ遺憾であるといはれてゐる、從つて當局としては今後斯かる犯行を發見せる場合は嚴罰に處する方針であると

## きのふの實滿戰 ゲームは全く互角
### 審判の尾崎、萩原、岡田三氏 戰の蹟を交々語る

◇……實滿第一回戰を通じて特に感じたことは不幸にして慘敗した實業團がゲームの初めに七點も得點されながら少しも士氣が衰へず、健實に恢復すべく緊張してプレーを續けたのと、實滿兩軍を通じ中島、安藤、岩瀨、關山、片岡、疋田、木原氏等の老巧な選手が青年血氣の若いプレーヤーに劣らぬ溌剌たる元氣と眞劍さでプレーしてゐたことで、實に敬服に堪へません、吾々の大いに學ぶべき點だと思ひます

◇……實業の敗因として擧ぐべきはタイムリーエラーの多かつたこと、安打の散發となつたこと等でありますが、昔日の凄味も威力もない濱崎投手の緩曲球が打てず、後半球質が判つてから落ついて打つてゆくべきところを却つて焦り、ます〳〵打擊不振に陷つたことでした、反對に木下君の出來は決して惡い方でなく、球速もあり、カーヴもよく這入つてゐたのですが、最初に餘り力を用ひ過ぎやしなかつたかと思ひます

◇……滿俱が岩瀨君を立てるのを豫想して左打者の濱崎、疋田の左打者を六八番に置いた結果から見て、本下君を起用したことは策戰としては洵に當を得たもので、二回目の破綻に際しての交代は結果から見てよくなかつたのですが、あの場合の手段として已むを得ますまい、滿俱の勝因は球速の不足を巧みなコントロールとサイドスローのカーヴで實業の强打者を封じた濱崎君の好投によることは勿論ですが、實業のタイムリーエラーに對してタイムリーヒツトの多かつたことで幸運に惠まれたものと言へませう

◇……要するに九對二の開きは大きいものでしたが、ゲームは全く互角で實業側に一、二守備位置に欠陷が見へましたけれども二回戰は必ず面白い試合を演ずることゝ想像されます

門專科兒小
河島醫院
大連市西公園町三(黑澤醫院跡)
電話四五八九番

## 世を果敢み 死場所を求む女
### 危いところを救はる

二日午前一時ごろ大連西通り一一五今村一郎は春日町麗の池池畔にある飲食店鈴木かたを訪れ歸途同池の堤に差鬼つた時、年の頃二十一、二歲色蒼白い女が物思はし氣に悄然佇んでゐるので不審に想ひ種々事情をたづねて見ると

**同女は** 原籍和歌山縣伊都郡高野村當時住所不定無職和平イサミ(二三)と云ひ先月二十四日鄉里へ歸りたいばつかりに青島より大連に來たが固より懷中不足な處から船賃の割引かた交涉を水上署に願ひしもケンもホロヽに刎ね付けられ以來悲觀して市中を徘徊中僅な懷中金も使ひ果し全く路頭に迷つた結果、この世の情なさが

**呪はし** くなり遂いに入水自殺を決意し死に場所を求めてゐたと云ふ 今村もその薄幸に同情し大連署に保護方を願つて來たので大連署では目下同女を保護すると共に原籍地に照會中である

## 鳥取縣教育視察團
### 歡迎會開催

鳥取縣教育會主催の縣下各小學校長を以て組織する鳥取縣教育視察團は來る五日朝陸路來連七日發香港丸にて出發するので在連鳥取縣人會は六日午後六時より市內來華樓にて歡迎會を催す筈につき同縣人は奮つて參會されたいと、因に申込は會費三圓を添へ東鄉旅館(電六七八七)金澗鐵路岡村(電八九四三)へ

## 怒濤渦卷く 鳴戸乘切
### 海軍の壯擧

【大阪特電三日發】第二水雷戰隊「鬼怒」以下驅逐隊十二隻は二日午後五時急潮渦卷く鳴戸海峽で壯烈なる鳴戸落しを決行した、「鬼怒」を先頭に單縱列を作り通峽を開始し三百米突の間隔を保ちつゝ威風堂々として急潮を僅々七分間で乘つ切り、第十二驅逐隊「菊月」を殿りに紀州沖の彼方に去つたが此の日壯擧を觀んと押掛けた群衆は海峽の兩岸に人山を築き萬歲を連呼し乘組員は波の飛沫を浴びつゝ甲板上から之に應えた

## ウイルス孃
### 選手權獲得

【パリ二日發電】アメリカ女流選手ヘレン、ウイルス孃はマシユー夫人を六ー三、六ー四で破りフランスに於けるハード、コート婦人庭球選手權を獲得した

## 佐藤監治巡查

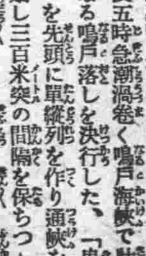
大連水上署においてその豪快な性格で名物警官の名を賣つてゐた佐藤監治巡査は心臟を病み月餘大連病院に入院中であつたが、遂に三日未明家族友人の手厚い看護の中に息を引取つた、因に葬儀は四日午後四時より市內常安寺にて執行

◇……奉天神社における三年度のお賽錢豫算收入は一千圓と計上してゐたが實際は之を突破して一千三百七十三圓五十錢の收入を見た、又近年神前結婚が增加して來たので之も一千圓の收入豫算を突破すること二百三十圓となつてゐる過に敬神の國民性を現してゐると【奉天發】

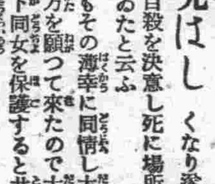
◇……一日午後二時半頃市內安濟街四番地質商宜升當こと姜宜春方へ一人の支那人が金色の腕輪二個持參し純金なりと稱し質入れせんとしたがどうも疑はしいので店員が近隣の古物商に鑑定に行つてる留守中に支那人は品物を殘した儘何時の間にか逃走し届出に小崗子署で取調べると質草は金色に鍍金した出鱈目の品で質屋を騙らうとしたものらしいと

各國陸海軍用時計
ナポレオン

新荷着
霞履
映畫履
京草履
特製十一文用の草履
但馬町一七
駒形屋履物店
電五七一六番



青年團服 在鄉軍人服
青年訓練服 消防服
作業服、學生服、ズボン類、防水雨具服地用綿布と各種加工品製造卸商報見本進呈
名古屋市西區島田町一丁目
製造卸問屋 都築商店



あの日の思ひ出に
記念の御寫眞は
大連市信濃町 ビルデング角
神谷寫眞館

理料西蘭佛
カフエー
翠香
浪速町四丁目
電話三六四四番

おみやげ品
トランプ 花札
エハガキ 寫眞帖
渡滿記念火バシ 風呂敷
額緣商 常盤號
大連市浪速町三丁目
御部 三河町一八
電話四五七〇・四七七六

ラオイン蚊とり線香

第一學期の試驗も間近く相成候間ライオン蚊とり線香を立て、懸命に御勉强なさる可候
棒形 渦卷形 巴形
(大懸賞付賣出中)
大阪 山彥除虫菊株式會社

佐々木二郎儀豫て入院中の處本日午前六時大連醫院に於て死去致候間此段生前辱知諸彥に謹告仕候
追て明四日午後四時大連醫院屍室に於て告別式相營可申候
六月三日
姉 佐々木トク
友人總代 岡本英敏

英國直輸入新着
英國マクフアレン會社
高級ビスケツト(拾數種 一罐金二圓より四圓程度)
菊正宗
洋酒洋食料品
○小賣部も迅速に御届け致します○
發賣元 鐵谷商店
大連市監部通
電話七〇四二番

ノーシン
ノーシン頭痛に「ノーシン」

みかと屋の
名物 ふか 小ふか
電話 6085

皆樣おまちかねの
樽づめ生ビールが
到着いたしました
二階ホールも夏向きに新裝をこらしました。
夏の夕べのナニブラの雜沓を
眺めながらの
生ビールの味は
又格別
浪速町
カフエーサクラ
電話四〇八五・八九一六番

募集 運轉手助手數名
大連市若狹町
花見タクシー
電話八七三二番

自轉車タイヤー

名古屋市 大脇ゴム商會

# 全く驚歎に價する獨逸の製鐵鋼業

## 徹底したその「産業の合理化」

滿鐵顧問 伍堂卓雄述

一八

自分が同館を訪問したとき、其館長のミュウラー博士は、午前九時より午後四時までの長い間、自ら案内し、各部門にわたり、詳細に說明の勞を取つて吳れた。その館內を步く距離は、實に九哩もあるが、このミュジアムの建設費は一千萬馬克(邦貨換算五百萬圓)で、從つて其の維持費も巨額を要するが、少額の入場料の外大部分は各方面の寄附によつて維持されて居る。

而も、其の陳列品は全部國內製造業者の寄贈よりなり、之等寄贈者の名は一切標示してないから、これは廣告や賣名の爲で無いと云ふことが判り、洵に敬服に値するのである。

一九

獨逸産業界の槪況は右の如くである。勞働者の犧牲的精神等も前の挿話に依つて窺はれるが、それかと云つて、國內に勞働爭議が全然ない譯では無い。爭議の原因は矢張り時間短縮と、賃銀增加にあるが、勞資爭議の仲裁裁判機關が設けられてあつて、今日までは大體勞働者に對し有利に且つ迅速に解決されたのである。

斯の如くにして、勞働者の賃銀は漸次高くなり、現在では熟練工で一時間一馬克の標準である。

二〇

要するに、獨逸の産業界は、合理化運動によつて、著しく振興しつゝあるが、製造會社の負擔は却々重く、殊に社會政策的負擔に於て非常な巨額なものがある。試みにこれを前述の合同製鋼株式會社に就いてみると、一昨年に於て、社債利子二千九百萬馬克、社會政策的負擔五千三百八十萬馬克、租稅負擔六千百三十萬馬克と云ふ數字を示して居る。

其內社會政策的負擔と云ふのは言ふまでもなく勞働者の健康保險失業保險その他の福利施設等に關するものであるが、何れにしても獨逸國內の事業會社が如何に重い負擔をもつて居るかは、これを以て知ることが出來やう。

二一

これを要するに獨逸の産業界は世界に類のない多くの負擔と、高い金利を支拂ひ乍ら、而も資金豐富にして物資も存分な諸外國の産業と對抗し、その獨特の頭腦と忍耐力を以て、凡ゆる事業上の障碍を征服し「産業の合理化」をモットーとし、科學を充分に利用して能率を擧げ、以て國を擧げて着々經濟力を涵養し、所期の目的に向つて猛進して居るのである。

隨つて、何れの方面から見ても獨逸の現狀は毫も萎縮して居ない常に新しい設備、新しい研究へ、と積極的の方針を執り、到る所消極的な點はこれを發見することが出來ない、驚くべき國柄である。

二二

故に我國の産業界が、今後進むべき途は果して如何と云ふことなると、我々は、先づ其の範を、物資豐富にして凡ゆる方面に惠まれて居る米國にこれを求むべきか。或はまた、物資は不足、負擔は過重、而も困苦に堪へ忍んで飽くまでも自力を信じて、復興に精進しつゝある獨逸の現狀にこれを求むべきか。

それは今更多言を費さずとも餘りに明白なことであらう。

自分は、我國の産業界において殊に、自分がこれから經營に從事せんとしつゝある鐵鋼業において獨逸に學ぶべき點多々あるを切に痛感する者である。(完)

# 金の輸出解禁は明年四五月頃斷行か

## 政府在外正貨の補充に努む

【東京三日發電】金解禁に關する財界の事情は未だ何等好轉の曙光見えず、而して解禁を延ばせば延ばす程年々の支拂ひ超過決濟に困難を生じ解禁はいよ〳〵困難となる事情に在る故に、政府は凡ゆる犧牲を拂つても明年四、五月に於て解禁を斷行すべく之がため左の二策に依つて在外正貨の補充を圖りつゝある模樣である

一、政府所有の外貨公債の利用目下政府は一億六、七千萬圓を有するが之を正金に融通し正金をして之が擔保に輸入、資金乃至民間外債利拂資金を調達せしめ同時に爲替相場維持のため圓買に出動せしむ

二、東邦電力外債四千九百萬圓の募集 現在の高金利では成立困難と見られてゐるが解禁實行に當り成るべく多額の正貨を海外に保有するため不利な條件を無視しても今秋までに成立せしむ

なほ此の外郵船、滿鐵等に對しても極力外債を慫慂し助力しつゝあるも民間外債の成否疑問であると

# 不動産金融に就いて請願

## 山本滿鐵社長に對し

### 奉天商議より提出

奉天商工會議所では一日午後三時半から龐谷會頭外十五名出席の上同所會議室に於て議員會を開催し左の事項につき協議決定し午後七時閉會した

附議事項

一、關稅問題に關し總領事館より諮問の件

審議の結果答申案に修正を加へ可決(不公表)

二、不動産金融に關し特別の考慮方滿鐵社長に請願の件

本件は審議の結果滿鐵社長に請願することゝし請願案に修正を加へ可決その內容左の如し

滿洲に於ける不動産金融に關し特別の考慮方請願の件

拜啓陳者滿洲に於る建築物は關東州並に滿鐵沿線附屬地共に建築規則によりて拘束され一方耐寒的設備を要する關係と相俟つて其の建築費は勢ひ增大するの餘儀なき事は玆に申上げるまでも無之然るに一朝之れが金融化に至りては東洋拓殖會社ありと雖も同社の不動産貸付規程によるときは鑑定價額の三分の二以下に制限されあり然も其の鑑定苛酷にして資金化極めて不充分なるのみならず其の金利の如きも最近當所の請願を容れ多少低下されたるも尙一割程度の高率にあり更に滿鐵沿線附屬地にありては地權總べて滿鐵會社に屬するため不動産の處分をなさむとする際は自ら制限ありて其の自由を羈束さるゝ結果資金化は素より擔保力の減少其他在住商民の不利不便實に筆紙に盡し難きもの有之就ては曩日御來奉の黑田大藏次官に對しても請願書提出致し置き候條貴社に於ても在住商民の不利不便に對し何等かの方法を御攻究被成下候て至急之れが緩和を見る樣御考慮相成度候

# 埠頭在貨減少

## 五月末の現在

五月三十日現在大連埠頭在貨は三十五萬九千四百四十六噸で之を前年同期三十八萬一千三百七十噸に比較すれば二萬一千八百二十四噸の減少である、尙內譯を示せば左の如し(單位噸)

# 經濟眼

## 數字に現れた滿洲の財界

大連商議書記長 篠崎嘉郎

一四、取引所出來高(一)

〓取引〓を以て主要なるものとし、錢鈔、株式及び商品の順序である。

滿洲に於て商取引の中心をなすものは輸出品にありては特産、輸入品に於ては綿糸布なるも、綿糸布は取引所に於ける取引物件として未だ重要なる位置を爲すに至つて居らない。從つて現在は特産の

〓特産〓 取引は大豆、高粱、豆粕、豆油にして玉蜀黍は昭和二年一月より大連市場に上場せられたるも未だ好調を喚ぶに至らない。而して奧地は土地柄大豆及高粱の上場に限られ、豆粕及豆油の取引をも行ひ居るものは大連取引所のみである。

大連取引所に於ける取引高の推移を見れば、其の最も優勢であつたのは大正八年にして、四年の出來高合計一億二千二百萬圓を以て八年の六億九千百萬圓に對せしむれば、實に五倍の驚き增加を告げたのである。此の激增は要するに大戰中の好影響を受けたると滿洲大豆の世界的需要に對する瞭價が著しく當められ、他に錢價の暴騰が賣買股盛を與へしめたのであらう、然も翌九年は豆粕受渡紛擾問題に依る一箇月以上の市場休止もあつたが一億五千八百萬圓を減じ大勢は財界の變異により就中銀價の大暴落と、銀行の引締によ

奉天、營口に設立され、特に滿鐵沿線の取引所は特産物以外錢鈔の取引を加へしめたる點に於て一新生面を開いたものであつた。然しながら其後鐵嶺、遼陽及び營口の取引所は支那側交易所の開設と混合保管制度の影響を受けて市面甚だ振はざるに至り、十三年遂に之を廢止するの已むなきに至つた。其他の取引所としては、大正八年公布の關東州取引所令に基き九年株式組織を以て設立せられたる大連株式商品取引所あり、有價證券、綿糸布、麻袋、砂糖及び小麥粉の取引を目的とせるも未だ砂糖を上場するに至つて居ない。安東取引所は大正十年の設立に係り株式、鎭平銀、粟の取引を行ひ、奉天の滿洲取引所は株式及米穀の取引をなしつゝある。

〓銀建〓を金建に改めた因襲深かりし更に大正十年に至つては四月より商品、株式の一齊崩落を加へ落潮の主因を爲すものであつた。る資金缺乏とは、輸出の不振、而して大正十一年は四億二千三百萬圓に回復し得たるも、爾來は殆ど四箇月間は殘玉の手仕舞に限られ新規取引の皆無なりし爲め遂に前年より二億五千萬圓減即ち出來高合計二億八千萬圓の悲境を見るに至つたのである。

大大正八年に於ける滿洲の大豆推定産額三百五十萬噸が昭和三年に五百四十萬噸と稱せられつゝある多大の進展を眺めつゝ、大正八年の出來高を一〇〇とし昭和三年は四一を算するに過ぎざる悲境を展示せしめて居る。

# 錢信の重役會

大連錢鈔信託會社では三日正午より同社樓上に於て今期決算の監査を受け午後三時より引續き重役會を開き右決算を附議する處あつた

# 混保大豆の貨車保管を實行

## 六月一日から百車を限度に

滿鐵では從來輸送閑散期に於ても埠頭送りの混保大豆は全部倉庫に保管し貨車は空車のまゝ遊ばして居たが、斯く送り込みの度びに一々倉庫に移し又之を輸出する時は再び貨車に積み込んで汽船まで運ぶは多くの手數を要するのみならず經濟的にも不必要な費用を要することゝなり、若し貨車に餘裕があればそのまゝ貨車に保管し、輸出の際そのまゝ運べば頗る手數も省け且つ經濟的であるので、六月一日から百車を限度として大豆の貨車保管をなすことゝなつた、尙貨車は有蓋鐵製であるから相當高溫度に上るが現在の大豆は乾燥充分であるから定量以上の減量はない由である

# 各府縣の見本市續々と開催

靜岡縣見本市は來る十五、十六兩日大連商議樓上に於て開催するが引續き二十六日東京市見本展示會が開かれるなほ大分、岐阜兩縣の物産見本市も近く來連する筈

| | | 前年同期 |
|---|---|---|
| 大豆 | 一〇六、八〇七 | 一八三、一六六 |
| 內混保 | 一一一、七三三 | 一一三、三三三 |
| 豆粕 | 三三、六三〇 | 三一、四九三 |
| 內混保 | 三三、九四三 | 四七、八〇五 |
| 石炭 | 三三、五九六 | 三一、二一一 |
| 其他 | 一四、八五 | 一二九、六八八 |
| 合計 | 三五九、四四六 | 三八一、二七〇 |

# 組織更改挨拶

## 相生氏等の歷訪

相生合名會社副社長相生四郎、株式會社福昌公司專務相生常三郎、同取締役川邊譲司の三氏は今回組織を改めて二會社新設立にその重役就任挨拶の爲め三日市內各方面を歷訪した

# 兩社合併問題表面に現はる

## 五品側の錢信株主から臨時總會招集を要求

大連錢鈔信託會社の株主五泉賢三、河村統治の兩氏は三日午前中高崎專務を訪問し大株主山田三平、五泉賢三、恩田熊蔵郞、小林庄五郎、河村統治の五氏連名を以て大連五品取引所と大連錢鈔信託會社の合併を附議すべく臨時株主總會請求に關する書類を手交すると共に、なるべく兩社當事者間において圓滿裡に解決交渉を望む旨を申添へたが、高崎專務は當日午後三時から開催の重役會に協議の結果回答すべき旨を答へた

# 滿洲簡保の放資狀態

## 貸付承諾四十二

滿洲內簡易保險契約に依る積立金は大連市の公設市場、質舖及職業紹介所を始め關東州水産會の漁業共同施設其の他各地に於ける住宅組合又は、簡易食堂等の建設若くは事業資金として放資の狀況を調査して見ると從來積立金運用委員會に於て貸付を承諾せるもの四十二件金額百八萬二千圓、內本年五月末日迄に現金の交付を了したるもの二十一件八十五萬六千百圓であると

因に右貸付承認額を地方別にすると大連市二十五件、九十八萬二千圓、旅順市三件、三十六萬五千圓、遼陽一件、三萬圓、營口二件、三萬圓、撫順二件、六萬一千圓、奉天五件、二十一萬四千圓、長春四件、十二萬圓である

# 黃塵

◇…國家の豫算もソロ〳〵議出の算編成期に入る金解禁の準備、國債の整理案等の問題を控て。

◇…明年度豫算がます〳〵財源難であることは今更言ふまでもない。

◇…例に依つて行はれるであらうところの豫算分捕競爭とこの財源難を如何に裁くかが觀物。

◇…取引所合併問題いよ〳〵表面に現はる。

◇…裏面に活躍する種々の策士のことは今更言ふも愚なれば言はず。

◇…片や原田理事長、片や高崎專務、ドチラも賭博場の親方にしては品が良過ぎる。

◇…兩君共に、ならうことならこれ等の渦中からサツサと退却するのが賢明。

# 市況

## 特産 各品軟調

### 人氣不引立

今朝の定期は二日休會續きの後を受け一般に氣乘薄にて氣配軟弱を辿つた大豆は買氣添はず低落商狀を辿り三等大豆は不申豆粕又之れに隨伴して軟調を示し豆油高粱何れも人氣引立たず軟調を辿つてゐた

◇定期前場(錢建)

▲大豆(低落)單位厘

▲三等大豆(出來不申)

▲豆粕(軟調)單位厘

▲豆油(軟調)單位錢

▲高粱(軟調)單位厘

▲包米(出來不申)

◇現物前場(錢建)

雜穀出來値(一日)

定期喰合高

## 錢鈔

前場(軟調)

◇定期取引(單位錢)

◇現物取引(單位錢)

## 商品

前場

## 株式

### 內地靠午ら五品氣迷

今朝北濱諸株は一二圓擱の昂騰東京短期の五品六十錢高を入れたが當市の五品は前日高の後を受けて氣迷ひ商狀を呈し定期現物共に三十錢安にダレた商信新豆は一二十錢の弱保合錢鈔は定期十錢安現物六十錢安他株は保合商状を呈した出來高定期五百三十枚現物五百十枚

前場

後場(保合)

### 株

休日前比較的伸び惱み風情にあつた大新は今朝俄然二圓十錢方の奔騰を示したが新東は四文安と呆檜を告げたので當市は此邊綾押しとみてか嗆織出した▲五品直の如きも前日氣一杯に買はれた鼻で押て二十錢安に寄附定期所明日の納會を控へて多少の第二回立會に於て味を失ひ直の第二回立會に於て多少軟弱を呈し他株赤氣迷れてゐる。

### 豆

花火線香式ではあるが强調裡に推移せんとしてゐた市場も二日休會續きの後を受けて一般に氣乘なく各品共に軟弱步調を辿つてゐる▲殊に大豆は人氣引立たず五錢方の低落を示した▲不味商狀に陷るやうな特別な材料があつたわけでないに拘らず只何となく買氣萎はすして各品見送りの姿にあることは流石に夏枯閑散期の切迫を思はしめる▲現物市場も相變らず變り映えがせぬ大豆は油房二十車瓜谷、日清、裕豐祥二十車で四十車の買物永行の賣物があり銀行筋は瓜谷、勝開、三井、日清で二萬五千枚の手合であつた▲今日の豆粕生産高は三萬五千枚、操業工場十九軒である。

### 銀

海外材料の銀塊は倫敦四分の一安紐育三分の一安買十六分の九安と一齊軟調を入れたが爲替は日米八分の三安米日十六分の五安を報じて區々の材料であつたが▲上海標金は銀塊安見越しと爲替の一服を豫想されたもの、如く弱含に推移して上海電報によれば神戶日米午後不變一五錢安と軟調を辿つた▲上海標金は銀塊安見越し日米下げ止りと▲五品錢鈔合併問題漸く表面化し來る時を失して策は抽力及ばずとも公止なるを希とする。

## 市場電報(三日)

銀塊及爲替

棉花

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戶豆粕

橫濱生糸

印度麻袋

奧地市況(三日前場)

特産

錢鈔

上海爲替情報

【上海三日發電】大阪地震の噂傳へられしと神戶日米安の報ありて賣込みたるも地震說は宣傳なること銀行、建高變更なく買ひしも滙豐あり銀行筋は磅より買ひ日本正金、三井、和蘭銀行等九月物二志片八分の一見當によく買ひ日米も此上下廻るとしても大したことなかるべしと觀測され、押目買府は海外爲替決濟範圍を擴張し目下爲替値引買に於て非常に不利を招く恐れありその結果果して如何なる反映を及ぼすかと一般に注目さる

上海標金

| | |
|---|---|
| 寄値 | 三六九兩五 |
| 高値 | 三七一兩〇 |
| 安値 | 三六八兩一 |

爲替相場(三日正午)

正金(銀勘定)

正金(金勘定)

鮮銀(金勘定)

手形交換高(三日)


BISHINGAN 美神丸

婦人病藥

すぐ〳〵婦人病の自宅療法藥、手術しても直りにくい種々の難病に効驗あり全快したとの禮狀を澤山受けて居ります

婦人病を手輕に治す コシケ止め 大評判の名藥

美神丸は効能書にある通り必ず効驗あり

宮內善進堂は藥品の研究に宣傳に社員一致誠心誠意各自エネルギーを傾到してたらざるを恐るゝ斯るか故に他の類似藥の絕對追從を許さず

御夫人令孃樣共に御安心と御信賴を賜へ

特約販賣店樣

美神丸本舖 合資會社 宮內善進堂

責任無効返金藥 りん病こしけ別府淋藥 大好評

血溢腦を殺す人にけぬした

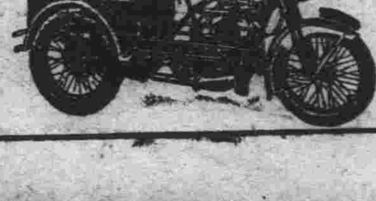
中風病 ちうき 動脈硬化 專門秘藥療法

動脈硬化は腦溢血の前驅症

加古中風藥本家

パワフール 六貫目の農工用石油モートル

ブラックバーン自動三輪運搬車



# 平安異香（8）

葉多默太郎作 中一彌畫

## 非常線（八）

思ひがけなくも、頭目夢之助のために既に手が廻つてゐると知つたお秀は驚愕した。悲しんだ。成行が氣遣はれてならないのだつたが、命はとつくに夢之助に捧げてゐる。この上は命を賭して夢之助を守るばかりだと決心したお秀は強い。むつくと頭をあげると、振亂れた髮を掻上て、

「誰が、誰がそんなことをするものですか。夢之助樣が捕はれると知りながら、誰が合圖などするものですか。あたし達の仲間はね、お前さん達の仲間のやうに、出世だ昇進だなんて利慾づくで固まつた間柄ぢやないんですからね」

「强情な奴!」

捕吏の氣早いのが、スラリと太刀を抜いてつき付ける。と、それを流し目に見たお秀、口を歪めて冷たく笑つて。

「斬る、あたしを斬るんですね。面白いね。さあ斬つて頂きませうすつぽりと」

「クソ!」

云ひなりサツと、太刀を振上げた氣早の捕吏、斜に、風を切つて振下さうとすると、

「待て!待て」

止めたのは組頭格の高倉四郎だつた。止めておいて、お秀の前に小腰をかゞめると、

「お秀、つまんない命の捨て方をするものではないぞ。おぬしが死んだら夢之助の舟に合圖をするものがないとでも思つてゐるのか。俺等が合圖をしても舟は來る筈だ。どうだ解つたか」

「さうですね……」

さう云つて暫く默つてゐたが、何を考へたものか、そろ〳〵と立上つて、其處に燻つてゐる松明を拾つたお秀、

「やりませう、仕方がない。ほんとにさうでしたね」

短袴の紐を直しながら、再び汀へ歩いて行つて、合圖の松明を振りだした。もとより油斷の無い眼を光らせた捕吏が、太刀の柄へ手をかけんばかりにして取巻いてゐる。

夢之助は、何も知らない夢之助の舟は、この灯を目當に來るであらう。

と、その時、

「待て!止めろ、その灯」と叫ぶ聲が闇を破つて聞えて來た。

「止めろ、止めろ!」

ザク〳〵砂を蹴つて駈けて來たのは黒住源八郎だ。

「御上司、灯を止めさせろと仰しやるので?」

「さうだ、高倉四郎が居ながら、間抜けたことをするものだ。その灯の振り方は違ふ、違ふ。さつき女は右へ廻してゐたに、此度は左になつてゐる。何か違つた合圖に相違あるまい。例へばこゝは危險だから近付くなとでも云ふやうな……」

「あッ」と驚いたのは高倉以下の連中よりもお秀だつた。最後の苦肉の策を、源八郎の烱眼に破られたお秀、流石に色を變へてうなだれた時、

「畜生、太い女だ!」

誇らかされた憤りも手傳つて高倉四郎が邪慳にその肩を攫んで引戻した。

「誰か、うむ貴樣がいゝ、貴樣こ奴を引立てゝ、本陣へ監禁しておけ。京へ護送して辛い目を見せてやるんだ」

そしてお秀が荒繩をうたれて引かれて行くと、捕吏の一人が松明を捧げて右廻りの圓を畫がき續けた。

「御上司、これでいゝんですね」

「うむ、それでいゝ。が、もう少しゆつくりやれ。それから、他のものはずつと後へ退つておれ。伏てゐるがいゝ。影が見えるといけない」

さう云つて源八郎自身も砂に腰を下した。

大體これでうまく往く筈だと思ふ。が、たゞ一つ氣にかゝるのは女面の小太郎の動靜だ。小太郎が海上で夢之助の舟を探しあてゝ、濱に網の張られた事を話すと事情はすつかり變つて來る。此方も手配りを變へなければならぬ。が、漆を塗りこめたやうな海面に、一つの小舟を探りあてるといふ事は殆ど不可能に近い話だから、まづ大丈夫だとは思ふが——それに就いても、待遠なのはからつけつの勘兵衛の報告だ。

「彼奴、何をしやがるんだらう?」

その時分、そのから●●●●つけつの勘兵衛は、遙か西の方の闇の中で、實は大汗を流してゐるところだつた——。

# 發聲映畫雜話（九）

矢野クニジ

さて元道にかへり、トーキースタヂイオにはマイクロフオン擴大裝置、モニター、ルーム等に優秀な技師を必要とするが、又一般映寫館でも今までの樣なアーベンとかワーウキツクとか云ふ前世期の遺物然たるガタ〳〵映寫機を鼻唄で廻す樣な技師では勿論ダメなのである。スリツトの調整、半電池の取扱ひ眞空球の擴大裝置、擴聲器等の調節に精通した電氣技師でなければ、イザ故障となると手も足も出ないと云ふことになる。これ等の要求を滿足せしむる爲めに我國にも、トーキー技師養成所が設立されると傳へてゐる。

と云ふ風で、まだトーキーの一般化はオイソレと云ふ具合にはいかない。それはかりでない。撮影機一臺が二萬五千弗もすると云ふから、映寫機がどれ位するか位ひ、大低想像がつく。シンプレツクス映寫機一臺も買へない貧乏常設館にはこれ又手も足も出ない有樣だが、幸ひラヂオトロン眞空球で我々に親しい、ラヂオ・コーポレーション、オブ、アメリカ會社がフキルム式、レコード式兩用の小型で比較的安價なものを發賣したと云ふから、多少の望みを常設館に持てるとも云ふものである。

また我々大連人士は幸ひに滿鐵の協和會館を持つてゐるのでトーキー映寫についてヒソカに望みをかけてゐるのはたゞ一人筆者だけではあるまいと思はれる。一日も早く理想的トーキー映畫設備を完成されんことをふものであるが、拾つて來た樣な一夜漬のヘツポコ技師で觀衆を失望せしめない樣、重ねてお願ひ致す次第である。

現代人の生活から取去ることの出來ない映畫であるからトーキーの撮影、映寫の技術が短日月間に急速な進歩をなし、フキルム、映寫機等が安價に供給せられて、所謂トーキー時代を出現するであらうことは、誰しも認め得るところである。が、こゝに前云つた樣に種々な悲喜劇或は惱みが生れるであらうことも亦容易に想像できることである。

# 映畫と演藝

## 蒲田で脚線美女優を募集

松竹キネマ蒲田撮影所長城戸四郎氏は先にロシア歐洲、米國と世界各國の演藝、映畫、女の風俗等を愼重に觀察研究し去月歸京再び撮影所長に就任し、蘊蓄せる手腕を順次發揮する事となつた。先づ下肢優秀なる女優を募集し、ダンスを修めしめ大々的にステイヂ、ダンスを蒲田映畫に取り用ひ、女子の肉體曲線美を表現する事となつた其採用方針はスポーツを好くし身長約五尺以上、年齡十七歲以上二十五歲まで、女學校卒業程度の敎養ある近代的女子を希望條件とし應募者は松竹キネマ、蒲田撮影所企畫部宛に全身寫眞及び履歷書を添へ六月十五日までに申込まれたしと

## 協和會館の伴奏

HM生投

私は音樂については全く知らないものなのですが、近頃のヤマトホテルオーケストラの映畫伴奏に御考へを促したいのです、先日ライラツク、タイムとスペインの花を觀ましたが遺憾乍ら全く死んだ映畫を觀ました、もう少し奏樂せねばならぬ場面へは必ず入れて戴きたいのです、そしてもう少し選曲に力を入れてもらひたいと思ひます、音樂會に於ける音樂と活動寫眞伴奏の音樂とは全然筋を異にしてゐる事は御承知の事と存じます私達は奏樂によつてよりよく映畫を面白く見ようとしてゐるのです空中戰や突擊の場合に奏樂が無かつたらどの樣に映畫は見えますか私にとつては反つて面白さが取り去られた樣な氣がします、何卒御一考を御願します

「大日活」の建築關係者が熱心に協和會館の設備を見學してゐたが▲きのふの船で長館主をはじめ一同揃つて上海の映畫館視察へ▲電園下でオツトセイが人氣を背負つてゐた木下サーカス團は五日初日で奉天へ▲女義太夫綾助一行は近く沿線巡業に出ることになつた▲ヤマトホテルで長春、奉天、湯崗子、大連の夏期納涼の催し物に上映する喜劇五十本を服部君がおさめた▲いよ〳〵今晩から歌舞伎座で女義太夫鳳司一座が開演するが花柳界方面の人氣が頗るよいとのこと▲映畫界のごた〳〵も帝國館問題が落着いて一段落といつたところ


びつくりする程 蚊が落ちる

專賣特許 イマツ蚊取香

今津佛國理學博士は新しく、專賣特許イマツ蚊取香を發明された。本品は粉末にて火鉢又は煙草盆の灰の上に細長く置き端へマツチにて點火し靜に火を吹き消して、燻燒すれば蚊はすぐ落ちて死ぬ。然も人畜無害で線香とは効力雲泥の差にて價格も安くつく。尚イマツ獨特の燻燒器があり、之を使へは簡便に且つ頗る經濟である。・硝子入小罐卅五錢、一磅罐壹圓四十錢にて到る處の商店にて販賣 若し品切れの時は大阪市東淀川區三國本町。今津化學研究所へ送金。

映畫案内

六月三日より上映

三十錢 ●切抜き持參下さい ●一枚で三人樣まで通用

帝キネ夏季特作品 血達磨仁俠史 金子春太郎 松本田三郎主演 久野あかね、千草香子共演

マキノ省三總指揮 韋駄天金太

帝キネ現代劇部作品 新星河津清三郎主演 藤間林太郎 高津愛子 拾つた親爺

演藝館

鶴見女人主演 佐不澄子 西五 四日より上映 山本礼三郎主演 松林清三郎助演

國際館

現代大悲劇 鈴木澄子主演 ぬかるみ小路

廿八日より特別大公開

日活特作時代映畫 晉に響く俠骨幡隨院の意地と男伊達義理と人情のしがらみを現せし世に雄々しき物語 長兵衛 拾巻 新人…鳥羽陽之助主演 人間 助演 市川小文治、澤村春子 中村秀雄、川上彌吉

日活特作現代學生ローマンス 淺岡信夫監督作品 壯烈、肉彈相搏つ大ラグビー戰に戀と勝利の凱歌高らかに揚る全篇スピードとラブとアドベンチユーの世界ベーソスとキツトの洪水たる近代的喜活劇! 奮戰王 拾巻 スポーツ界のキング 廣瀨恒美主演 鈴川和子、高木永二、三桝豐 助演

浪速館 ……浪潮の名畫週間……

キッコーマン醬油 タルとビンと詰 河又醬油 景品付賣出し

五月二十六日より 九升樽詰壹樽毎に印入上等タヲル貳筋 壹升瓶詰壹瓶毎に高級ホーサン入石鹸一個洩れなく呈上

大連河又 電話 四四六六 四九三〇 沙河口 九五八

大連市三河町二番地 日下齒科醫院 電話三三六七

產土御地内 御菓子 滿壽の綠 磯の波 白瀧 精製品 豆素麵 磐城町卅五番地 中日商會 電話三三一九 埠頭待合所內 同支店

純江戸前自慢 御中食 前十一時より後二時まで 三品御飯付 金五十錢 三品のもの香の物付 櫻正宗 金二十錢 小鉢もの 金十五錢 おでん前一人 金二十錢 遠近に不拘仕出は迅速に御屆け申上ます 浪速町三丁目一ノ瀨商會前 ふくべ 電話七四二九番

(日刊)

# 滿洲日報


# 〆切迫る!!

# 明治大正 實話全集

第一回配本

三上於菟吉執筆

## 悲戀情死實話

挿畫　山川秀峰、水島爾保布、幡恒春

1 東京府市の疑獄（瓦斯及神宮參道事件、板舟及京電事件等）帝國議會と疑獄（日糖事件、シーメンス事件等）。藤田組贋札事件。其他　政界疑獄實話　伊藤痴遊執筆

2 有島武郎と波多野秋子の情死。野村隈畔と梅子の情死。芳川鎌子事件、松井須磨子と島村抱月の悲話。女給と北川三郎事件。其他　悲戀情死實話　三上於菟吉執筆

3 高橋お傳。五寸釘寅吉。河内十人斬。稲妻強盗。二本榎の慘劇。お艶殺し。大米龍雲。桐原殺人中佐。島倉事件。鈴辨殺し。ピス健。其他　强盗殺人實話　甲賀三郎執筆

4 川上音次郎。九代目團十郎。五代目菊五郎。澤田正二郎。桃中軒雲右衛門。圓朝。小さん。本因坊秀哉。關根金次郎。常陸山。其他　名人苦心實話　村松梢風執筆

5 大三菱の御用商人振り。大倉喜八郎の奇謀膽略。安田善次郎の蓄財秘話。松方一門の繁榮と沒落。成金の全盛と末路。其他　財界興亡實話　谷孫六執筆

6 富貴樓のお倉と新喜樂のおきん。桂公のお鯉。洗ひ髪のお妻とおゑん。花井お梅。夜嵐お絹。市川久米八。モルガンお雪。川上貞奴。其他　妖艶淪落實話　平山蘆江執筆

7 雀が森の怪異。階子段をあがる美妓。人魚の歌。其他六十篇の怪談。天理敎。黒住敎。丸山敎。大本敎。其他各地の靈怪記　怪談奇蹟實話　田中貢太郎執筆

8 印紙魔津下精一。北濱銀行岩下淸周。株劵詐欺中村照子。貯金詐欺高柳淳之助。仕立屋銀次。大正天一坊。貨幣僞造物語。其他　詐欺横領實話　永松淺造執筆

9 日米四十年間異郷の貞婦。野口男三郎の妻と娘。濱田榮子の死。兄殺し萩寺哀話。俳優宿の娘お花。越路に咲く姥櫻。其他　義理人情實話　長谷川伸執筆

10 秩父の高利貸退治。露國皇太子襲擊。大正政變燒打。米騷動。伊藤博文。阿部政務局長。安田善次郎。原首相等の暗殺事件。其他　陰謀暗殺實話　白柳秀湖執筆

11 三浦環の戀の行く方。新しい村を環る戀愛合戰。筑紫の女王と宮崎龍介。保田の愛の巣。藤原義江と唄と戀の世界行脚。其他　變態戀愛實話　直木三十五執筆

12 記者生活秘話。木賃宿に泊る。淪落の女時代。カフェーの女。チャブヤ探訪。社會外の社會。東京の細民窟。女工生活哀話。其他　裏面暗面實話　松崎天民執筆

申込金壹圓（最終會費に充當）
會費（毎月拂壹圓・一時拂拾壹圓）
◇送料各册拾四錢・東京市内六錢

東京麴町　平凡社
振替東京二九六三九



印刷

滿日社印刷所

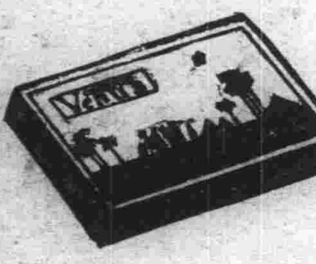


大連市紀伊町建築協會三階

小野木 横井
# 共同建築事務所
（略稱）共同建築事務所
電話三五五九、四五一九番

工學士　小野木孝治
工學士　横井謙介





● 明るく暮せ! 家庭に頭痛の偉効薬 ノーシンを備へて ●

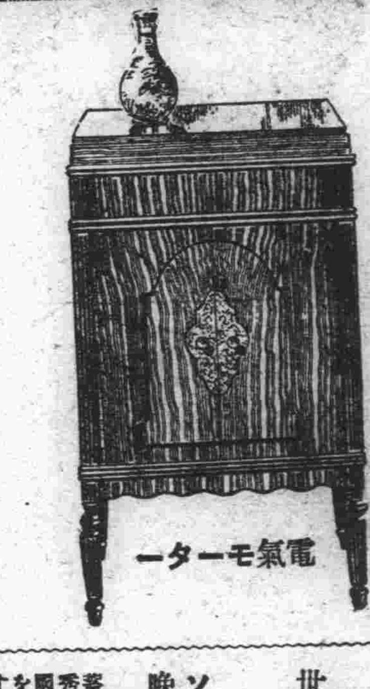


石綿製各種パッキング
煖房用保温材料一式
各種スーパーヒートパッキング
朝日石綿煙突
在庫豐富多少に拘らず御用命願ます

# 杉元商店
大連市榮町十五番地
電話（長）三八八七 五七九八番



斯界の權威
米國ソノラ會社製


電氣モーター

# ソノラ蓄音器
月賦販賣

滿洲總代理店
# 田中蓄音器店
大連市伊勢町一〇六
電話 二一四一五番 七八四二番

蓄音器の大革命兒
ソノラ
世界的最新最優秀品
ソノラ
ソノラは湖邊の晩鐘を聞くの感あり
蓄音器は米國製が優秀であります、其米國の博覽會で一等賞を得たのはソノラです。



醫療器械商
合資會社 村谷洋行
浪速町一丁目
電話五六五三番



內科專門
大連市駿河町滿銀横
# 志摩醫院
電話七八六九番



圖案
ポスター、レッテル、包装紙及菓子箱の
ウインドーディスプレー其他一般圖案
# 大連圖案社
大連市岩代町西廣場下入右側
電七〇六九



內科專門　大連市愛宕町（天金前）
# 櫻井內科醫院
電話七〇〇〇番



## 最新刊

三浦乾太郎著　最新機織法　實價三圓十五錢送料十二錢
山田陽清著　發電水力　第二編　實價五圓二十五錢送料十六錢
北原白秋著　篁　實價三圓四錢送料十二錢
小川琢治著　地質現象の新解釋　實價七圓八十七錢送料十八錢
森慶三郎著　近世都市計畫　實價四圓二十錢送料十四錢
向井參之介著　電氣分析　實價五圓五十七錢送料十六錢
美濃部達吉著　行政裁判法　實價三圓四錢送料十八錢
日夏耿之介著　明治文學襍考
上田恭輔著　支那陶磁の時代的研究　實價三圓五十七錢送料十錢
石川千代松著　人間不滅　實價二圓六十二錢送料十四錢
内ケ崎三郎著　リンカーン　實價一圓五十七錢送料十錢
人見絹枝著　スパイクの跡　實價一圓八十九錢送料十錢
アシアチス著　支那革命に於けるプロレタリアートのヘゲモニー　實價八十四錢送料四錢
都河龍著　民間療法と家庭藥物の知識　實價八十四錢送料六錢
日本童話研究會　うさぎのしんぱい　實價七十三錢送料八錢
佐藤紅霞著　世界性慾學辭典　實價三圓四錢送料十錢

## 最新刊

一郎著　デンマルク童話集　實價一圓五十七錢送料十二錢
高橋悠久著　人心收攬術　實價一圓六十八錢送料八錢
佐藤巳之吉著　新式商店建築設計圖案　實價二圓四十一錢送料十二錢
西龜正夫著　少年世界地理文庫　實價一圓五十七錢送料八錢
佐藤紅霞著　世界性慾學辭典　實價二圓九十四錢送料十錢
吉田助治著　義經物語　實價一圓五錢送料八錢
中等英語研究所　昭和四年全國高等專門學校英語問題解釋とその傾向の指摘　實價六十三錢送料四錢
長沼直兄著　昭和四年高等專門學校英語問題解釋　實價九十四錢送料六錢
吉野源三郎著　フォールレンデル西洋哲學史第一卷　實價二圓九十四錢送料十二錢
玉置光三著　カナッブハナシ　實價七十三錢送料六錢
金の星社著　魔の湖物語　實價五十二錢送料六錢
野上豐一郎著　お菊さん　實價四十二錢送料四錢
ヨウネン社著　アーサー王物語　實價九十四錢送料六錢
金の星社著　少年日本外史　朝の巻　南北　實價九十四錢送料十二錢
福田正夫著　自由詩講座　實價一圓五錢送料六錢

大阪屋號書店

# 英勞働黨の勝利で全歐の政局複雜化

## 先づ戰時中立國海上航運問題で國際會議を提唱か

【巴里三日發電】英國總選擧に於ける勞働黨の大勝は當地に於ては全歐洲の形勢に複雜化を來すものと觀測されてゐる、勞働黨首領マクドナルド氏は極めて最近佛國の有力なる一社會主義者と會談の際若し余が政府に主席たらば先づ第一着の仕事として爲すのは戰時中立國海上航運問題に關し國際會議を提唱せんと語つた

# 馮氏の身體は十分に保護

## 蔣氏から閻氏に打電

【北平二日發電】蔣介石氏は昨日運城になる閻錫山氏に對し馮氏の下野により大局こゝに定まる、予は即時下野して責任の所在をあきらかにすべきを以て貴下も共に野に下り和平解決の實をあげられたい、なほ馮氏が外遊の際は山西より天津に出づるも鄭州より上海を經るも充分敬意を表して馮氏の身體を保護すべく、此の旨馮氏につたへられたい

と打電した、右に對し閻氏は三者共に下野せば誰か良く國家の責に任せん、予は馮氏と共に下野せんも貴下は絶對に下野するなかれ

と通電した

# 蔣介石氏

## 近く河南へ

【北平二日發電】蔣介石氏は韓復榘氏が鄭州、水利、隴海線以東を全く平定し平漢線方面又馮軍の一氏をもとめざるに至れるため、近く國書捧呈其の他の儀式終了を待ち徐州に來り、隴海線で鄭州に出で漢口經由歸寧の順序で河南戰線を巡視するはずである

【北平二日發電】答禮砲を發した、又正午には伊太利皇帝、羅馬法王和解祝賀のため支那軍艦は祝意を表した、三日は英國皇帝御誕辰日につき同樣禮砲の發射が行はれる

# 歡迎代表

## 閻氏から馮氏の許に派遣

【北京二日發電】閻錫山氏は昨日潼關の馮玉祥氏の許へ歡迎代表二名を派遣したとつたへらる

# 各國軍艦と禮砲交換

## 南京の支那艦

【南京二日發電】奉安祭參列のため南京に集つた各國軍艦と支那艦隊との儀禮交換は孫文奉安國葬中につき延期されてゐたが、二日午前八時國葬明けの故を以て先づ日英、佛、伊、米五國軍艦より廿一發の禮砲を發し國民政府に敬意を表した、之に對し支那軍艦通濟より

# 芳澤公使歸任期

## 八日上海發青島濟南經由で十五日ころ北平到着

【東京三日發電】外務省への公報に依れば芳澤公使は三日夜行にて上海に還り八日同地解纜の大連丸で青島に向ひ膠濟鐵道沿線を視察して濟南に至り夫より津浦線にて北平に歸任することに決定したが北平着は六月十五日頃となる豫定であると

# 山東出兵費總額三千餘萬圓

## 費用の總計決定す

【東京三日發電】山東派遣軍全部の撤退愈々終了したので昨年四月出動以來撤退迄に要した費用の總計が決定したが其の數字は左の如し（單位千圓）

一、輸送費及び維持費　三〇、二八六
一、交渉費　四、一三〇
計　三四、四一六

尚右は經常費の不用額を差引いた純然たる國庫負擔の數字である

# 獨賠償問題調印遲れん

## 見込み立たず

【巴里三日發電】獨逸賠償問題專門委員會に於て唯一の難關として最後に取り殘された白耳義占領中獨逸が發行せる馬克紙幣賠償問題は他の諸件に關する既に意見一致したる各債權國と獨逸が右に關する白耳義の要求を容認する迄は公文署名を延期すべく決し居るため今の處何時署名の段取となるや見當がつきかねてゐる、今朝獨逸外務次官シユーベルト氏は白耳義大使に對し右の問題は全然政治的のものなる故其の交渉は相當長時日を要する事であらうと語つた

# 陸戰隊上海着

【上海三日發電】漢口より撤退した陸戰隊三百名は柳、檜、浦風に分乘して昨夕當地着四日特務艦室戸で佐世保に歸還する事となつた

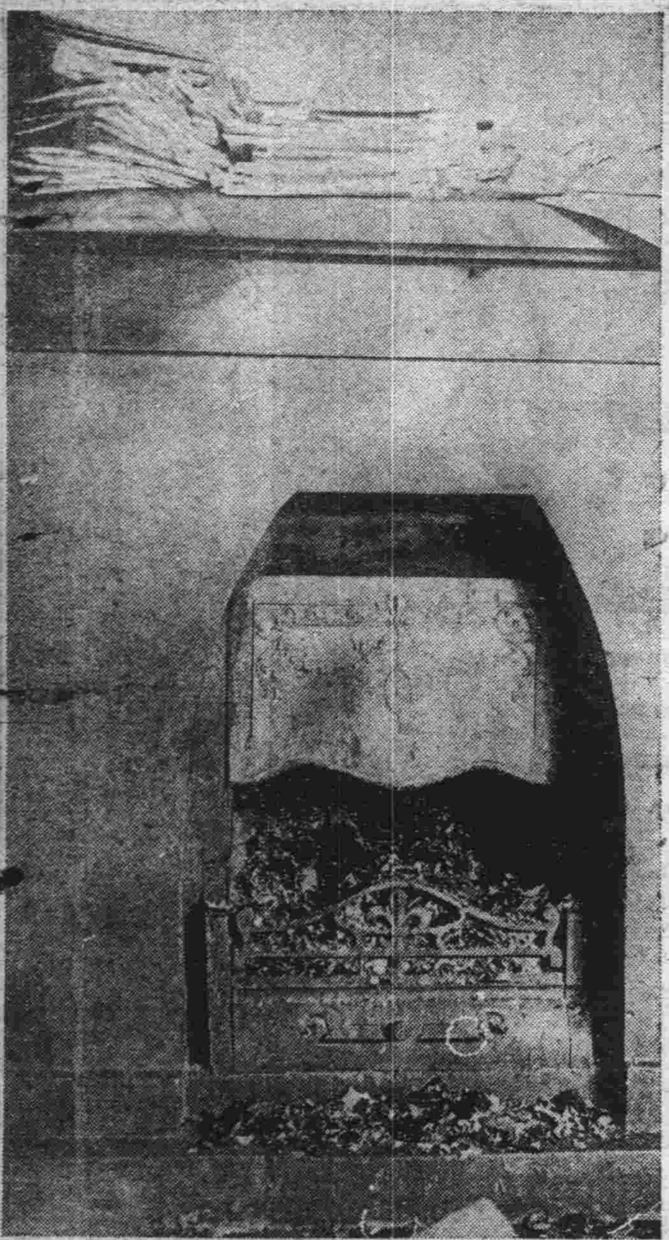
# 重要書類は殆んど燒き捨つ

## 總領事館の手入れ

### ◇…結局泰山鳴動鼠一匹か

【哈爾賓特信】廿七日勞農總領事館から押收した文書は張國忱教育廳長が主任となつて調査してゐるが總領事館側では手入れと同時に重要書類を素早く燒きすてたので支那側で豫期した程の價値ある内容のものは手に入らなかつた模樣で或は泰山鳴動して鼠一匹の觀があるのではないかと見られてゐる兎に角支那側では露支各新聞に對し部分的の發表を強制し盛に宣傳を行つてゐる、尚右押收文書中の第三インターの世界革命宣傳條項として發表されたものは次の如くである

一、資本主義國家の弱少民族壓迫に關する對策
一、被壓迫民族の爭鬪を自由となす
一、第三インターは全世界民族の革命運動を支援する
一、中國の實業家は外國の資本家に操縱されてゐる
一、中國資本家の有する土地を人民に歸し外國資本家が中國に有する貨産を沒收す
一、第三インターの擴充
一、レーニンの學説を研究す
一、青年勞働者を政治運動に加入せしめる
一、帝國主義國家の支那における各種運動を困難ならしむ



＝（寫眞は重要書類を燒却したストーブ）＝

# 不戰案御諮詢前内閣を改造

## 通過確實なりとして

【東京二日發電】二日田中首相は鈴木喜三郎氏と會見の際不戰條約問題についても懇談を交へたが、既に政府側としては通過確實なりとして陛下の還幸在らせられるを待ち直に御諮詢奏請の手續きを採るべく、十一日の定例閣議において案を決定することゝなつた模樣である、尚田中首相は御諮詢案は通過明白なるをもつて同案通過をまたずして内閣改造に着手するに決意したもの ゝごとくである

# 滿洲某事件發表期

## 相當遲延せん

【東京三日發電】滿洲某事件の眞相報告について政府は目下調査攻究を進めてゐるが政府側は事件そのものには我軍部と何等關係なきも事件が滿鐵クロスに起り且つ滿鐵陸橋の破壞まで起してゐるに鑑み守備隊の警備責任には攻究の餘地ありとしてゐる、一方軍部側では既に警備責任上の理由から水町獨立守備隊司令官以下の行政處分終了によつて完了して居り更に村岡關東軍司令官及び幕僚らの責任を問ふ如きことは政府自身事件が軍部に關係あることを裏書するものなりと曲解せしめる恐れあり、更に白川、田中兩相の責任問題にも及ぶ惧れありとして反對意向をつた

# 民政黨態度闡明

## 金解禁問題

【東京三日發電】民政黨は來る五日午後一時より本部に議員總會を開き濱口總裁より金解禁を中心とする目下の財界不安の對策に關しての黨の態度を闡明することゝなつた

# 拓殖評議會

## 拓務省新設と共に設置

### 決定事項は直に實行

【東京二日發電】來る十日拓務省新設を待つて政府は海外拓殖事業の新方針を決定するため拓殖評議會を設置することゝなつて居る、即ち田中首相が會長に副會長は小村次官があたり委員は民間及び關係當局ならびに學者中より二十名を經衞任命するはずである、同會は從來各種委員會が議論たふれに終つたる弊に鑑み決定事項は速かに實行に移す方針で、朝鮮、臺灣、滿蒙、樺太等の移植民其の他の事業に關する權威ある意見を徴して根本方策樹立を圖る筈である

# 日魯漁區問題またく紛糾

## 中山一派の不誠意に杉山一派憤慨す

【東京三日發電】日魯漁區問題は日魯島遠間に安協成り曲がりなりにも圓滿解決したかの如くであつたが、廿九日中山俺太郎氏は突然日魯の重役にして吳れとの申込みをなし日魯側は之を拒絕したことから問題は又復紛糾し三日調停役杉山氏側の發表に依ると中山一派

# 馮玉祥氏は何處へ行く

## 蔣派の文戰大陣容

（一）

蔣介石氏の對馮玉祥文戰は物凄く火蓋が切られた、が馮氏からは目ざましい應戰を見ない

滿洲と言はず海に面した方面は總て蔣氏の統率する國民政府の手中に在つて馮派の宣傳が一切傳はらないからではあるか

とにかくこちらから國民政府の領分といふ幕を透して見ると馮氏はまさに滿目蕭條、四面楚歌のうちに潼關落をやつたやうだ一體、今後の馮氏は下野して露西亜へ亡命か？四川か新疆、甘肅あたりへ隱遁か？それとも別に良い思案でもあるのか——太だ孤城落日その影が薄い

◇

國民政府側文戰の總陣建を見るに蔣介石氏は

兄の行爲は公に於ては謀亂、中央私に於ては背信である、中央は黨紀と國法の伸張のために已むを得ず極めて嚴正なる處置をすることとなつた、中正は職責上から私情を以て公事を棄てることは出來ない、ただし往昔の交誼を追念して茲に最後の忠告をするものだと前提して

今黄白諸逆（廣西軍を指す）は或は重傷を負ひ或は囚俘となつて其所屬部隊は死傷甚だ多く桂林、平樂は十五日早くも陷落した、梧州柳州もまた將に克復しやうとしてゐる、しかして兄が此時にあたつて其轍を踏もうとすることは何等の價値のないことである、今黨の力量は全國を統一し中央に背叛する者は何地に在るも總て存在の理由がない、燎原の勢は未だ熾んではない、徹悟の計は宜しく早かるべきである、願くは海外に歷遊して新知を增すか或は井泉に優遊して心身を休養されたい、中正は婉曲に代つて中央に陳べたならば必ずや兄の志願を容れ兄の安全を保障されるであらう、中國の大、世界の廣、處々皆吾人の安居の地である何んぞ西北を拘守して自ら淅樣に陷り、そして大局の和平と國防建設經濟發展の障碍となるか、兄の所管治下の將士は原より國家の軍隊である、兄が若し遠く離るれば中央は一視同仁必ずこれを愛護するであらう

◇

極めて婉曲に友情を吐露して、しかもキリリツと痛い處をさして下野を慫慂してゐる

これに反し國民黨の中央宣傳部は二十五日全國々民と第二集團軍將士に告ぐるの對馮聲明を發表したが、これはまた蔣氏の忠告の婉曲であるに反し激烈なる傾向から打倒馮玉祥と切りつけてゐる、即ち特に馮逆の黨國破壞の行動は革命に背叛する罪惡であつて中央が馮逆を剷除することを決心したのは當然であると前提し

馮逆は民國十五年本黨に加入して以來陽に三民主義を服膺して革命をはかり實は封建軍閥の習性に始終し民國十六年南京武漢分裂の際一面徐謙鄧演達等と結び他面陽にたつて調停を唱へて開封會議を主張した、第二次北伐の後には功を擁ひ名を爭つて湯山會議に乘り出し——

等々まくしたて馮の過去の總ては反革命行動であると斷じ、最後に「我全國の國民は正義を發揚し此禍國殃民の軍閥を誅せねばならぬ、蓋し此最後の征伐を行ふに非ざれば眞實の和平統一は獲ち得られない」と結んでゐる

# 露中央政府から峻烈な支人壓迫

## 關税を課し入國制限

### 退去者は財産を沒收

極東露領の鐵道に對し支那側が食料及び一般穀物の禁輸を行つたのに對し露國側は之が報復として東露領支那人を壓迫し最近の情報によれば沿海州方面からは殆ど毎日の如く多數支那人が避難して來て居ると云ふ、尚露國中央政府は今回左記の如き訓令を發し一層支那人に壓迫を加ふることにしたと

一、各都市に於ける支那商人に對しては其の財産程度並に收支狀況を調査し總收入の八〇パーセントの税金を徴收すること
一、納税を履行せず又は不服を申立つる者は悉く嚴罰に處す
一、爾今正式手續きに反する入國者も現金五百圓以上を所持せぬ者は絶對に在住を許さぬ
一、支那人の無旅券旅行者及び入國者は總て密偵と認め嚴罰に處す
一、往年在露中の支那人にして出國の際は何人に限らず財産全部を沒收す

は表面妥協に贊成しながら裏面での中入れを爲した事實あり杉山氏等も憤慨し一切を暴露すると稱してゐるから益々紛糾するであらう

ネツオフ氏は支那側の取調べが一段落を告げたので三十日釋放されたが、同氏は一日晩哈爾賓副領事ズナメンスキー氏及び東支鐵道監査員スロウエツキー氏等とゝもに莫斯科へ歸り本國政府に對して詳細なる報告をなし今後の態度について十分なる打合せをなすことゝなつた

# 費用、勞力を省く貨車保管の開始

## 閑散期中滿鐵の試み

大連埠頭における貨車による到着大豆は一先づ倉庫に收め更に船積されてゐたが特産出廻りも過ぎたので滿鐵においては今年は新しい試みとして混保大豆の貨車保管を試みる事になつた、右貨車保管の手數をはぶき積卸積込みの勞力を減じ且船積に用する幾多の危險、費用手數をはぶき迅速圓滑にするもので從つて荷主にしてみると經費の節約となるわけで一般よりよろこばれてゐる然してこの貨車數は今日まで約百輛位は使用し得る筈である、尚この制は閑散期のみの事で特産出廻期に入ると共に自然取止めとなる筈である

# 勞農幹部連莫斯科へ

## 手入れ事件報告のため

【哈爾賓特電二日發】今回の勞農總領事館手入れによつて監禁中であつた前奉天駐在勞農總領事クヅ

# 紅班最後の難關打通線に向はん

## 白班は昂々溪に歸る

疾風迅雷の如くダイヤグラムの變更を行ひ秘策を懷にして北行した紅班第四走者南里選手は打虎山より奉天に於て引つぎをうけ二日夜半同地を發して更に北に向つたが三日朝二時卅八分開原に到着開豐鐵道を往復して北に發した四平街長春間を征服したる上四平街より打通線に向ふものゝ如く三日夜滿洲里に到着した白班神藏選手は同地に一泊三日午後六時發列車を以て齊々哈爾に引返す筈

## 紅班選手引繼第四走者動く

【奉天特電二日發】首尾よく大虎山往復二日六時奉天に歸つた長谷部紅班選手は第四走者南里選手に引つぎ午後十時四十五分發歸社の途についた

## 南里紅班選手開原へ

【南里紅班選手二日奉天發特電】二日夜長谷部選手より引つぎをうけ十一時二十分奉天發開原に向ふ

# 驛傳ゴシツプ

驛頭多數の見送りをうく今夜むし暑きこと限りなきも元氣旺盛

選手が各自責任コースを走破して歸還しての話には涙なくしては聞かれぬ苦心談あり、また同僚から菓子料を強要されるやうなツヤ種あり……だ、ところで先づ罰金を課するため、きのふ歸社した紅班の第三走者長谷部選手のツヤ種を發表しやう、溪城線を走破して長谷部選手が安東に着いたのは一日の午後八時三十五分、奉天へ引返す列車迄約二時間、この間草葉安東支局長に引張られて某所の尉勞晩餐會に出席した、この席に侍つたのが白班能勢選手の熱心な後援者である卜一の美妓〇〇福だ、會議數刻、白い筈の〇〇福みるみるうちに赤化して紅班の後援者に宗旨替へした

◇

どうしても紅に勝つて貰はねばと盛んに長谷部選手を激勵した上、前祝にスリーキヤツスル百本を贈つた、長谷部選手大に感激して「必ず勝つから安心し給へ」……

◇

ところで長谷部選手が打虎山に着いた時のこと、言葉が通じないため驛員が相手にして吳れぬ色々案じた末、思ひついたのが例の〇〇福から貰つた煙草だ、早速その内若干を驛員にやつて漸く要領を得た、長谷部選手ははるかに安東の大空をながめて「アントまア利目のある煙草ではある……

# 本支部協力して基金確立に努む

## 聯盟規約の改正で議論百出

### 青年議會きのふ終了

青年議會の最終日たる三日午後の會議は既報の如く中食休憩後午後二時再開、午前中に引續き公主嶺支部提案の聯盟規約改正草案の審議に入つたが澤田委員長の説明に次いで紀井議員等の修正説出で就中草案中の第四條　本聯盟は滿洲議會を開設し本議會を以て最高決議機關となす

の一項に關し議論百出、特に議員の選出方法に關し選擧權を一般在住邦人に開放する意見と聯盟員の互選に限るべしとの二派に別れ收拾する所を知らなかつたが、本案は聯盟の組織の根本的變革なるが故に來議會まで各自愼重に研究することに決定し次に

▲滿蒙視察者に關する件に關し關議員の説明あり討議の結果聯盟の基金確立を待つて着手することに決定して、本議會中の重要案件であり、聯盟の各種の活動の根本條件たる

▲聯盟運動基金確立の件に移つたが基金造成方法に關し議論百出本部支部共財源難で活動に困難を感じ奉天の如き「肉を剝ぎ骨を削る」の思ひで今年の議會に出席した等の打明け話まで出でたが結局本支部共今後極力協力して基金確立に努力し新事業實施豫算は理事者に一任することに決定し次で左の如く議案を可決確定して理事の選擧に移つた

▲沙河口支部設置の件（可決、理事會に一任）

▲滿鐵社員の企業的開放に關する件（滿鐵に要請することに可決確定）

# 議論沸騰した運動基金の問題

## 青年議會第二日目

滿洲青年聯盟議會第二日は午前九時より開會

一、附屬地居住支那人對策改善案は討論の結果否決
一、生活改善案は三日目第十三案と日程變更、本案は議論沸騰結局各地支部一人宛の特別委員選定附託となり次いで
一、我が對滿政策の根本義を確立すべし
一、我が滿蒙政策に就て進實行を期する件
一、對滿蒙策の確立をなし之が促進
一、政府は滿蒙植民政策の確立を徹底せしむべし
等の各支部提案は一括して上程議論百出の後之を委員附託
一、滿蒙の特殊地域を支那動亂の渦中より救ひ恒久平和を維持せんが爲めに、滿蒙自治制の確立に對し國民的援助を與へ之が達成を期する件
一、聯盟旗制定に關する件も委員附託、次で
一、原案通り可決して休憩を宣し一同中食す、午後は一時より開會し
一、青年聯盟の趣旨徹底普及に關する件
一、滿蒙事情紹介の爲め内地遊説に關する件
一、滿蒙の重大性に鑑み政經方面の權威者を迎へて滿蒙の實狀を査踏せしむる外、我聯盟員を内地に派遣し内外相呼應して對滿政策を實現せしむべし
一、背後地視察並調査に關する件
一、背後地特出對策に關する件
以上五案何れも討議の結果原案通り可決され
一、滿鐵の政府配當金撤廢運動保償の件
は森田、清水、中尾、西川、深水、鯉沼、大波多の各支部七議員を委員に擧げて之に附託し
一、滿洲青年聯盟會館を奉天に建設する件
を可決し次の公會堂設置の件は撤回され午後五時半散會、同夜協和會館樓上にて委員會を開いた、第三日は三日午前九時より開會の筈

# 松岡副社長の歸任期遲る

## 來る十一日に

松岡滿鐵副社長は陸路朝鮮經由にて九日夜歸任の筈であつたが豫定を變更し九日門司出帆のうらる丸にて十一日歸連することゝなつた

# 商議問題調査に小川課長長春へ

## 紛糾は一氣に解決か

關東廳小川殖産課長は長春に於ける商工會議所の紛糾問題に關し情勢查の爲め四日朝發の下り急行にて同地に赴くことゝなつた、右小川課長の赴長によつて紛糾を續けて來た長春商議會頭問題も解決するにいたるべく觀測されてゐる

# 安田胡子

自ら船のデザインまでして世人を呀と云はせた山本滿鐵社長が今度は藝者專用草履の考案をしたと云ふ噓のやうなほんと……の話▲それも遠い昔の物語りぢやない ツイ最近の話で、所以を開けば斯うである▲去る一日の夜、滿鐵が滿洲館に關東廳官吏百餘名を招待して日本料理の御馳走をした▲それはいゝが茲に困つたのは當夜の接待係として聘んだ多勢の大連藝者の中に、滿洲館に始めての者尠からず、それ等が下駄穿きのまゝノコノコと遣つて來たことでぼつたりとした絨氈に下駄穿きの居た社長は早速秘書役に命じて「不調和且つ見苦しさ」▲でそれを見て藝者專用の上草履を置かねやいかん、その形はこれこれ材料はこれこれ」と▲例に依つて細かな注意と考案を示したのが薄皮裏に疊づきの表、白の鼻緒と云ふ贅澤な新式草履▲それは直に五十分ばかりの特別誂へとなつたさうだから、これから滿洲館に行く藝者諸君は宜敷く拜んで後穿くがいゝ

# 商品

## 神戸特産物（三日）

| | 先物 | |
|---|---|---|
| 大豆現物 | 七五〇 | 六五〇 |
| 豆粕現物 | 二二六 | 四七四 |
| 滿洲小麥 | | |
| 豆油現物 | | 二二〇〇 六〇〇 |

## 東京株式（長期）

| | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 東株 | 一三八一〇 | 一三八〇 |
| 東新 | 一二六九〇 | 一二七二〇 |
| 品 | 一二二八〇 | 一二二八中 |
| 中 | 一二三一〇 | 一二三〇 |
| 五先 | 不申 | 不申 |
| 甫 | 一二三四〇 | 一二三二〇 |
| 新 | 一七〇〇 | 一六七〇 |
| 中 | 不中 | 不申 |
| 先 | 不申 | 不申 |
| 甫 | 一七一〇 | 一六九〇 |

## 東京株式（短期）

| | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 寄値 | 不申 | 一二六四〇 |
| 引値 | 不申 | 一二六一〇 |
| 高値 | 不申 | 一二七一〇 |
| 安値 | 不申 | 一二五二〇 |

## 大阪株式

| 銘柄 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 大株 | 九二一〇 | 九二三〇 |
| 大新 | 八一七〇 | 八二一〇 |
| 鐘紡 | 二五六二〇 | 二五六〇〇 |
| 鐘新 | 一三一一〇 | 一三一五〇 |
| 日糖 | 不申 | 不申 |
| 郵船 | 六四〇〇 | 六四二〇 |
| 東新 | 一二七八〇 | 一二七七〇 |

## 東京期米

| 限 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 六月 | 三〇二〇 | 三〇一三 |
| 七月 | 三〇七〇 | 三〇六〇 |
| 八月 | 三一三〇 | 三一二〇 |

## 大阪期米

| 限 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 六月 | 三〇三六 | 三〇二五 |
| 七月 | 三〇八五 | 三〇七五 |
| 八月 | 三一五〇 | 三一四二 |

## 大阪綿ふ

| 限 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 六月 | 二三八八〇 | 二三八三〇 |
| 七月 | 二三七九〇 | 二三七五〇 |
| 八月 | 二三五九〇 | 二三五七〇 |
| 九月 | 二三二四〇 | 二三三八〇 |
| 十月 | 二三一五〇 | 二三〇九〇 |
| 十一月 | 二二九四〇 | 二二九〇〇 |
| 十二月 | 二二八一〇 | 二二八一〇 |

本日廳報を添ふ

## 後場

全部出來不申

## 錢鈔

一時半　銀對金　九五二　銀對洋
二時半　九二〇　一二二〇
三時半
出來高　銀對金一萬圓　銀對洋一萬二千圓

◇現物後場
銀對金　銀對洋

◇定期後場
寄付　高値
近　九五五　九三
出來高期近　二

豆油（出來…
高粱（出來不…
米（出來不…
包米
豆粕　二
出來高
三等大豆　袋物　裸物
混保大豆　袋　裸物
出來高

◇現…
六月　七月　八月
出…

滿洲日報

## 勞働黨內閣が出現したら

◇

勞働黨が再たび政權を握つた場合、イギリスの內治及び外交はどんな風に變化するであらう乎、資本主義と社會主義との政策的基調の差別が著しく現はれて來はせぬ乎、斯うした疑問が誰の胸にも起るであらう。殊に吾等の注意したいのは支那を中心とした極東政策で、我が外務當局の見るが如く、勞働黨內閣が出現すれば、一九二六年十二月及び一九二七年一月の保守黨內閣の對支聲明を確認し、更に一歩を進めて、その實行を促進すべく、出來得る限りの手段を盡すであらうと思ふ。

◇

そこで先づ保守黨內閣の對支聲明なるものを改めて檢討して見る必要がある。始めの聲明と二度目のそれとに多少の相違はあるも、概括して云へば、支那に信頼するに足るべき鞏固なる中央政府の出來た場合、イギリス政府は支那政府と新たに條約を締結し、海關、法權、租界その他の問題について、支那の正當且合理的なる要求に應ずるの用意を有す、と云ふが其の要點で、昭和二年二月發表された二度目の聲明書は、凡そ七箇條より成り、この意味のことを更に具體的に述べてゐる。何れも條件附きのもので、絕對的のものでは無いが、外債關係の關稅以外の關稅の徵收事務と海關行政は支那政府に返還する、支那の司法改良に從つて治外法權は逐次に撤廢する、租界はこれを共同居留地として列國と支那との共同組織の下にその行政及び警察を行ふ、と云ふが謂ゆる對支聲明の骨子である。

◇

斯くしてイギリスの保守黨政府は、當時支那の政權が南北に二分されて居たにも拘らず、廣東政府の不當課稅に事後承諾を與へ、それと同時に、ワシントン關稅條約に基づく支那政府の二分五厘附加稅の即時實施を承認した。斯くまでにしてイギリスの保守黨政府が支那の歡心を求めつゝあつた折柄、漢口租界の暴力奪取事件が起り、それが手を擴げた上海に及ばうとしたので、保守黨政府は竟に出兵を敢てするに至つた。一方に歡心を求め、他方に軍隊を派遣して强硬な態度を示す、と云ふことは、甚だ矛盾してゐるが、餘りに支那の歡心を求めて支那を增長せしめたので、是れではならぬと氣付き、一方に强硬手段を執つたのであらう。謂ふところの寬猛兼濟、恩威並行の意味にも合致するであらう。

◇

上海出兵の當時、勞働黨の首領マクドナルド氏は下院において之れを非難し、政府が此くの如き火遊びをするのは宜しくない、斯やうな暴力沙汰の發生を絕對に不可能ならしむるが如き協定に向つて交渉の步を進むること、それが必要であると言つた。勞働黨の對支觀は大體斯うした調子であるから、イギリスの政權が保守黨より勞働黨へ移つた場合、その勞働黨內閣が支那の歡心を求めた保守黨政府の對支聲明を確認するは勿論、更にそれに輪を掛けて支那に好意と同情を寄せ、關稅自主權の承認、治外法權の撤廢、租界の返還といふ風に之を徹底化し、或は租借地たる威海衛の還附をも敢てするかも知れない。形式だけにもせよ、支那の政權が兎も角も一に歸した今日、若しイギリスに勞働黨內閣が出現したなら、その對支政策は保守黨政府以上に出づるであらう。

◇

その立場は同じで無いにもせよ、今日尙ほ支那に特殊の利害關係を有つて居るのはイギリスと我が日本とであるが、其のイギリスの對支政策が內閣の更迭と共に著しく變化する事もあらば、我が對支政策の上にも多少の影響なきを得ぬであらう。フランスやイタリーは支那問題に左ほど熱心ならず、ドイツとロシアは落伍し、アメリカは最も自由の立場に在るといふ狀態では、列國協調の對支外交が不可能となつたのは當然だが、イギリスの對支政策がまた變化するとせば、支那問題は更に面倒になるであらうと思ふ。

## 滿蒙鉄道驛傳競爭

# 邊境に營々と働く同胞の貴い努力

### 朝陽鎭―海龍―梅河口―西安

（第十五信）西安にて　加藤白班選手

◇朝陽鎭の一夜は私に安易を與へた。明けて二十六日晴れ渡つた蒼い空、明るい太陽がカツと射し込む、午前七時、私は愈々責任コースの最後の鐵路に乘込んだ、連れになつたのが吉林滿鐵公所の長尾氏、同氏は輝吉沿線の經濟視察をなし奉天に出て歸吉するのだそうだ

◇海龍は領事館分館がある「海龍に列車が入つたら、是非顏を出してゐてくれ、海龍の日本人を一人殘らず揃へてお目にかけるから…」と熱心な坂內主任の電話もあつた事とてオチ／＼坐つてゐられない――うれしいのだ。停車、さあ海龍だ、私は白の三角旗を差上げ乍ら外に飛び出した「やあいらつしやい元氣ですね紅班は誰が來ますか？木村さんなら一度會つた事がありますよ、皆で九名來てゐます領事館員警察官が主です…」こんな矢繼早な數十語が語られ、終らぬ中に發車の振鈴「御機嫌よう萬歲！」そして列車は水田を左右に見ながら梅河口に向ふ

◇橋がある、鐵橋と云ひたいが、この鐵橋のみは木橋である、が少し出たら危險この上もないだから、大きな木橋には必らず詰所があつて工事人夫がまさかの時の用意に寢起してゐる、低い土手を黃色いタンポポ、紫のすみれがミシンをかけた樣に美しく縫ひ出してゐる。沙河と云ふ踏臺だけの驛を涌過して八時十分梅河口着、西安支線即ち西梅線への乘換站だ。

◇一日一回といふ運轉關係で西安に行くにはこゝで八時間費さねばならない、土地不案內の者が、人氣のない殊に異國人丈けの中に入だと云ふので、一步足を山城鎭まで延ばし此處に西安行列車を間に合す事にする、梅河口の驛の外燈を記念の爲パチリと寫眞に寫してそのまゝ長尾氏と話込む「何とも…がいても汽車がなければ仕方がないのですからお氣の毒ですよ」長尾氏が私が餘り時間の事許りクヨ／＼するのでこう云つて慰めてくれた、原稿をことづけて山城鎭で別れた。

◇山城鎭には九時に到着、日本服をまとつたロイド眼鏡の人がたゞちに目につく、同地の日本人會長谷口吉太郎氏だ、そして一時同地警官駐在所に落つく、その日は娘々廟のまつりで土地の美しい娘さん達が着かざつてとても賑かであるとか、山城子と云ふ街がどれだけその地方で重要な地位におかれてゐるか、又は東山地方（その邊一帶をそう呼ぶ）の物資の集散地としての山城子の意義、さては馬賊の群が數年前大擧して押しよせ、街の大半を燒き拂つて焦土の苦しみを味はされた話等々……盡きざる話題を次々に提供してくれる

◇「これがこの近くの水田で鮮農が耕して作つた米です、この米が即ち撫順米と云つて市場に出されてゐるものなのです」と粘り氣の多い美味い米を食はされた晝食後街の見學に中島榮喜君が案內してくれる。街路を疾走するトロツコがある「特產物を停車場に運ぶトロツコです、出廻り時になるとトロツコが連續、街路を橫切る事が出來ません」「特產物は矢張大豆が一等で年百萬石、その他の雜穀が三十萬を下りません」と私は此街の活氣のあるのに驚いた同時に店に飾られてある食料品、雜貨、玩具が總て日本品である事を見て心中快哉を叫ばざるを得なかつた。

◇晩めしは谷口氏の宅で特に鯛の刺身の饗應を受け、午後六時西安行の列車に投ずべく夕陽を眞正面に浴びながら驛に赴く、丁度この時私の乘る列車で于鎭守使が奉天から歸ると云ふので約二百の兵がプラツトホームに整列軍樂隊の大太鼓も業々しく土地の人を驚かせた。

◇乘車から發車この間十五分間、私は寫眞を撮り廻つた、丁度九州の明治鑛業會社の人々が西安炭坑視察に行くのと同車する。十一時には寢てゐても西安につくそして廿七日朝乘れば晩には奉天だ、かう思ふとゾク／＼うれしくなる、東北に西安の牛越河炭坑を控へ、東山地方の物資に惠まれた瀋輝線の將來は實に洋々たるものがあり、これに加へるに輝吉線の全通によつて吉林奉天二大都邑をつなぐ二本の長きくさびとなつた譯であらゆる點で重要なものである。

◇旅愁の宵闇、ホタルが窓外に飛ぶのも珍らしい、列車ボーイの差し出すぬれタオルで面を幾度もぬぐつてさて私は原稿書きを初めた、そして西安に着くまでに約二十枚程をものにする、西安につくと日本人會の人達、警察の白君等が出迎へてくれる態々屆つた俥に乘つて派出所に向ふ、そしてその夜は支那旅館で乾杯だ、寢ながら私はこんな奧地でしかも營々として働きつゝある幾多の同胞のあることを思ふとジツトしてゐられない程の感情につまされる

◇―西安驛頭（眞心のあふれた坊ちゃんの歡迎―加藤選手寫す）

# 滿地の綠に白樺の密林　風光絶佳な東部線

### 孤壘を守つて奮鬪する濱口氏

（第十六信）綏芬河にて　秋山紅班選手

◇歐亞聯絡の急行は東支本線ハルピンを通過して浦鹽に直通してゐるが、歐洲からの旅客はソウエート聯邦の查證其他ボクラニーチナヤ通關が面倒臭いので外國人は全部ハルビン驛に下車し滿鐵を選び日本に向ふ、だからハルビンから東支東部線の旅客は露支人が多く、ボクラ國境を越えるものは殆どロシヤ人のみである

◇我急行列車は高原の森林地帶を縫走し息愼の舊都、金時代の上京會寧府阿什河に着す、驛は滿洲に於て一寸見られぬ構造の支那式宮城樓閣で造られてゐるも人目を惹く同地にはロシヤ式角砂糖製造で有名なカザン工場あり十五萬乃至廿萬布度の製產能力を有し原料は甜菜を使用してゐるが一時南滿製糖と技師の交換を計らんとしたことあり經營は却々容易でないらしい

◇東支東部線は西部線と全く色彩を異にし沿道一帶は山獄重疊し森林地帶は今尙ほ深く吉林縣後ヤブロノイ山脈に沿うて密生し高山植物の珍種が初夏の氣を受けて一時に咲きほころび、眺望の絕佳なること、風光明媚で非常な地勢的に變化を持つてゐる

◇一面坡は哈爾賓人士の避暑地として山あり河あり暑夏の候はロシヤ人男女を以て賑ひ東鐵幹部の秘密會議場として聞えた地である。この地の邦人の意氣を示し雄飛してゐる濱口老がゐる、老は十有餘年間孜々としてこの山間の沃野にビールの原料ホツプの栽培に從事し大に成功し、現に尙其の業に當つてゐるが、壯者を凌ぐ氣概を以て北滿の天地に奮鬪しつゝある、其の淚ぐましい歷史は周知のことであるが、昨年まで三町步であつた面積を本年は十町步に增加し三萬封度の收穫を得るために懸に汗をして働いてゐる

◇最近ハルビンの支那人富豪馬氏が斯業の將來有望であるに着目し苗木を分與して呉れとあつたので多數の苗を與へた。處が支那人は土地の自由を有するので幾くらでも面積を擴めることができるが、日本人は悲しい設制限されてゐるため蚕額の點で遂には壓倒されるであらうとのことであつた

◇然し老は決して悲觀せず「先づ日本人が初めて開拓し支那人に傳授し製產量が豐富になれば其れだけ日支の經濟關係を圓滑にするのであるから」との意味で支那人地主にも獎勵し眞に日支共存共榮の實を示しつゝあるとのことであつた

◇この一事は徒らに先の日支親善論者にとつて頂門の一針であり又排日を以て能事とする頑迷の支那人等の慚愧すべき事柄であらう。異域に奮鬪する濱口老の健在を車窓から祈つた、尙一面坡にはシビリスキー、カハリスキーの製材工場あり枕木、建築材其他北滿材の輸出地として知られてゐる

◇哈爾賓から滿洲里までは四十驛であるが、綏芬河までは五十四驛で、西部線に河の名稱が附いた驛は僅かに免渡河が一つであるに反して東部線は十五ケ所あり山川の天然色に惠まれてゐることが判る、其のうち橫道河子から高嶺子に至る一帶は淸流潺々として溪谷、沃野、白樺の林間を流れて畫趣に興を添へ、高嶺子に達するには一山を三重に迂廻したレールが走つてゐる、其の壯快の氣は筆紙に盡し難い

◇橫道河子は哈綏線の中央に位し、張宗昌將軍が賤驛であつた頃は山間の奧深く阿片の自由栽培を許したのでケシの花滿開の時は黃金の絨氈を布きつめた如くパラダイスの觀があつたと云ふ、當時橫道河子と綏芬河の名は東部線に於て著名の地であり一時三萬餘人の人口を有し素晴らしい殷盛な街であつたが、今は阿片將軍なく衰退を來してゐる。沿道白樺の密林はこれより繁く延々として青地に白の縞を描き車窓に過ぎ行く其の光景は美觀を呈してゐる

◇海林は寧古塔への通路に當り渤海國時代は依蘭道に向ふ要衝の地であつた、今は牡丹江による流筏の集散場で東支東部線唯一の木材地、これを過ぎて穆稜に近く小城子に至るとスキデルスキー氏露支（吉林官憲）合併の穆稜炭坑行の支線が出てゐる、この支線を延長して松花江沿岸三姓、桂木斯、樺川、富錦地方及虎林一帶に至る依蘭道開發鐵道敷設の計畫があると傳へられ屢々ロシヤ側は奔走した模樣であるが實現の期に達してをらない

◇廿四日午前六時廿分綏芬河に着す閑靜な露支國境の市街で山獄に圍まれた谷地に町を形成し驛前には客馬車一臺もなし、支那人の東道主人は在宅であつたが驛傳リレー選手の到着を歡迎し朝食を共にし滿鐵末廣特務機關長の宅に入る、內を受けた楠瀨主任は直に民會に機を飛ばして選手の勞を犒ふため協議を進められたが、何分午前十一時五十五分に哈市に引還し出發すると云ふので楠瀨夫人が晝食の準備や途中の食糧のために多大の骨折に唯感謝の外は無かつた、急を聞いた民會では降旗來會會長、醫師福井吉三其他の諸氏が來會し會談の後廿九列車に乘るため其等の人々の見送りに驛に向つたが、十五日からの運休午後八時半まで立往生、紅軍の作戰に變更を來さねばならぬのに落膽した。其の間共同事務所宮崎三郎氏宅で原稿の整理をする、其の夜八時半末藤、知文、降旗、宮崎氏等國境の第一線に立ちて活動せる人々に固い握手を交し國家のために健鬪を祈つて去る、楠瀨氏は風土病に冒され二ケ月餘病褥にあつたが漸く恢復し夫人や可愛い孃ちやん、坊ツちやんが門口まで出て見送りに感激の淚をとゞめあへなかつた


惡疫豫防の爲め各家御家庭に一瓶御用意を御奬め致します
日露丸
到る所の薬店にあり
發賣元　大連・日本賣藥會社


## けふの放送　實用支那語會話

滿鐵學務課　秩父固太郎

第一

1 天熱了
2 該換衣裳了
3 你還沒換麼
4 我還穿着這個
5 你不熱麼
6 熱、出汗了
7 快換別的罷
8 別的都是舊的
9 舊的不要緊
10 我要做新的
11 衣裳新的好
12 人是舊的好
13 這話是不錯的
14 用甚麼做好呢
15 材料還沒買麼
16 沒工夫去買
17 做甚麼樣兒的
18 還是這樣兒的
19 自己家裡做麼
20 叫裁縫做

譯文

1 陽氣が暑く成りました
2 もう着物を更へなければいけませんね
3 貴方未だ更へないのですか
4 私まだこれを着て居ます
5 貴方暑くは有りませんか
6 暑いんです、汗をかきました
7 早く外のとお取換へなさい
8 外のは皆古物です
9 古いので構やしません
10 私は新しいのを拵へやうと思ひます
11 着物は新しいのが好いですね
12 人間は古馴染に限りますとさ
13 本當にその通りです
14 何で拵へたら好いですかね
15 材料は未だ買つて無いのですか
16 買ひに行く閑が有りませんもの
17 どんなのをお作りですか
18 矢張りこんなのです
19 お宅で仕立てますか
20 仕立屋に作らせます

（新字）。汗　窩。裁　縫

## 滿日詩壇

賀田岡淮海先生女公子花燭之喜　淳于曠谿

雅趁東風弄玉簫、瀛洲仙子賦桃夭、天孫織錦來銀漢、月老牽絲降碧霄、鸞鳳滿晉侵此日、鴛鴦新譜和今宵、先生喜宴開詩會、醉倒賓朋舞酒瓢

賀田岡喜代女士結婚　黃偉伯

詩人淑女詠河洲、君子于今賦好求、學得家傳儲八斗、生逢國慶祝千秋、高山流水琴中調、玉宇瓊樓水上謳、自有生花璀璨筆、借教夫壻畫眉頭

賀田岡喜代女士結婚　胡子晋

結婚尋常事、徵詩事則雅、淮海以詩雄、傾倒嚶鳴社、庭訓及閨女、父書足陶冶、以口授經書、下在伏生下、班彪眞有女、續史未荀且、學飽氣自華、隨意任揮寫、此才駕詠絮、愼勿謂弄瓦、凡物必有偶、坦腹鳥可假、喜代固才女、谷村亦學者、梁孟賢夫婦、琴瑟未能啞、一門富夙根、咋舌驚紹若、持此五言詩、並以觀福嘏

田岡先生令女公子于歸賦詩以喜　僨士延鴻

得壻乘龍協鳳占、一家春釀喜眉尖、同膏定自譜笙磬、比蹟猶當勝鰈鶼、柳絮才情傳妙筆、櫻花天氣送香奩、唸詩海外東坡叟、微笑還應掀老髯

賀田岡喜代女士新婚　潘競疑

藍橋仙侶道根深、技術才高冠藝林、鏤月從心驚鬼斧、裁雲應手詡神鍼、雙星天上看牛女、兩玉人間詠瑟琴、春滿瑤臺簫引鳳、何殊桃李在新陰

賀田岡淮海先生嫁女　（大洪山人許學源）

桃花春水浴鴛鴦、曾效披仙畫髮張、昨與樂侯談近史、乘龍快壻數田岡
（淮海每仿東坡今由詩贈楊岐山代徵拙夫婦詩詞錄女誡謂事也）

賀田岡喜代女士于歸　（王國女士許季深）

愛讀東坡海外詩、田岡才子出蛾眉、而今人事皆平等、蘇過何妨是女兒
（淮海先生最愛東坡女公子其亦蘇過乎佩々）

賀田岡喜代女士結婚　（丁瓊生）

東瀛有女出名門、風雅傳家詩禮敦、譜訂英卷新作合、需諧樂鳳巧成婚、生辰喜值千秋節、學識富如百海源、知是眺鉄奮己厚、筆花燦爛受嚴尊、紅燭高燒鸞鏡敕、圖雅化及扶桑、天桃穠李歡宜室、彩鳳祥麟慶畫堂、天上牛郎今既會、人間陽案本相莊、生材獻吉羊頭、偕老白頭五世昌


## 滿日案內

三行一回 金八拾五錢　五行一回 金六拾錢　十行一回 金參圓五拾錢　被雇廣告 姓名在社は一回金貳拾錢增

**募集**

店員　入用 廿四五歲の者履歷書持參本人來談 高石商會
店員　談要保證人 山本商店 電話六八四二
給仕　本人來談 十五六歲位の日本人來談あれ 大連第二中學校
見習　店員入用 尋常小學卒業の者 大山通 小林又七支店
見習　助手 十二、三歲より廿歲迄至急入用 信濃町一四五 ペニス美容院
看護　婦見習募集 本人來談 伊町二十三番地 大連市社 光和醫院
男女　給募集 吉野町 大連亭 電五四三五
女店員　入用 高等小學卒業 十七歲より二十五歲迄本人來談 浪速町 新塚洋行
女給　至急入用 山縣通 東洋バー 港橋
女給　三十歲迄本人來談 奧町 リリーカフエー
高級　外務社員招聘 固定給 冊八 支給 吉川事務所 電三九〇一
社員　招聘固定給支給 若狹町四〇番地 濱田
邦文　タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店
習字　速成教授 晝夜 三河町二 池內 電八六七五
タイ　ピスト 英文及邦文 短期養成 並に職業紹介 監部通九一 北偶 英學會
英語　初等中等高等實用受驗會話 新譯文 午前午後夜間 時間隨意 英學會
自動　車運轉手學校 速成合格保證 大連自動車講習所 電二三四五
募集　自動車運轉手 期修生 申込書送 水源地 タクシー 電九六九七

**貸家**

求家　諸鐵の三十円迄上まで 五號迄の住宅借度し 豫約大けでも可 電五二二六一
貸間　東鄉町一四 三原 電三六八二番
貸倉　煉瓦建 八十坪 一棟 御希望の方は 電話五七四〇番へ
宿料　食事夜具共月三十圓 大連美濃町九五 貯栄場前 鶴屋旅館
壹圓　泊り 破格勉强 目下 あき室數あります 吉野町六 名古屋館 電話三九一四
宿　永滯在の御方には御相談に應じます 美濃町七九 奈良屋 電話四一一番

**賣買**

中古　玉突臺 附屬品 付格安 讓ります 電四七四四
小型　玉突臺用具一切 相談に應ず 大山通平和倶樂部
日傘　提燈 間屋 前川商店 小衣物一 電七一四一番
ピア　ノ 修理 中古賣買 聖五一二 大連樂器 電四三〇
珊瑚　特別 高價買受 國光公司 日本橋 電四三八
不用　品 買受 四ツ辻 香川商店 電六七五一
不用　品賣切 本位買受 常陸町 渡邊商天 電六八四一
古本　御拂下 何卒御用命 西通常盤橋 千山閣 電四三六二
古本　高價買受 市內但馬町二〇 文光堂

**雜件**

名刺　スグ出來ます 大山通（日本橋近）吉野號 電話八五九八番
印書　邦文 英文 タイプライター 印書 電話六一六一 大山通小林又七支店
印書　山縣通日本タイプライター 印書會 電八四七一
寫眞　は 浪速町 藤本 長原寫眞館 電六八八
寫眞　ライト寫眞館 なるべく 大連 浪速町三丁目 電三九九一
寫眞　光榮寫眞館 大連寫眞 男女專門 電話三五四番
弓具　品揃ひ 安達弓具店 大連奧町八二
ラヂ　オ 五球式一切百四十圓 沿線月賦販賣 奉天浪速通 門永洋行
開通　電話九六五六 沙河口仲町 東庵支店
引越　と荷造り 大連人夫配給所 電話四二五九
家具　と額緣は美風堂へ 伊勢町 電六八四四
ミシ　ンと蓄音器は 常盤橋河島ミシン店 電六六八四
門札　の瀨戶彫り野田 伊勢町 電四五六八
門札　瀨戶物へ彫り込み 三河町二池內 電八六七五
シン　ガーミシンは常盤橋 電話三五三三番
龜甲　大連市但馬町二二 矢野龜甲專門店 電八四二一
寶印　の御用命は 吉野町 一萬堂 電七八五九
ゴム　印の御命は 吉野町二六 一萬堂 電七八五九
算盤　の御用命は 拓茂洋行 電五四三九
蓄電　池充電 サイクル 修理 薩摩町三 谷澤電機 電六八六二
刀劍　研磨 鞘 特別販賣 大連磐城町 通り南 海電
五球　ニユートロダイン ラヂオ 附屬品付 百五十圓 電八五五
ラヂ　オは何でも 伊勢町 吉野町角 トヤマ商會 電八七二三番
小鳥　小動物 鋼具類 一式 浪速町戶田洋行 電三九〇三

**金融**

電話　至急高價買受たし 電話七八五二 飯田質店
電話　賣買金融 大連案內社 電六六三
讓店　百貨店 の事なら 正直洋行 電三五五七
讓店　の事なら無料仲介 大連案內社 電六六六三
電話　の事なら正直洋行 電三五五七
女で　も出來る店 簡易な文具と紙 商ひの場所 正直洋行
電話　時價の八掛以上 名義變更せず貸出 三河町入口 正直洋行
寫眞　蓄音器は特別勉强 五七番第三ますや 電八五四八
信用　貸金低利秘密 十年社 三河町 電七八八一番
信用　十六大連春日町向陽社 電二三〇六九
恩給　證書 電話 低利 無手數料 秘密厳守 電七二六
電話　時價の八掛以上 名義變更せず貸出 西通三五 大連案內社
商品　券 有價證券 公債 賣買金融 西通三五 大連案內社

**食料**

牛乳　なら大正牧場 伊勢町八九 電七七三
牛乳　バタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番
牛乳　バタークリーム 滿洲牧場 電八二三四
ニチ　ロパン 浪速町一丁目 日露洋行 電六六〇

**藥及治療**

淋病　浪速町五丁目 ハリ灸專門療院 電話三百二番
病氣　大連治療院 なら太陽光線療法で 聖德街三 電九六五五
日本　丸藥 胃腸病 山縣通三 內科藥局 電七四〇二
鶴見　齒科醫院 西公園町六九 電八二〇三
クサ　及びたむし 根本藥局 大連場隣
モミ　療治 御好みの方は 電話六六八八
胃腸　病 鈴木丈太郎 電話大連二葉町六〇一
婦人　病 鈴木丈太郎 電話大連二葉町六〇一
チチ　モミ 鈴木丈太郎 電六〇一
淋毒　性 鈴木丈太郎 電話四六九二番

**衣服**

貸衣　裳 婚禮用 日藤町 さかひや
古着　古道具買入れ 日藤町まつ屋 電三七四七番
古着　古道具 高價買入 日藤町 たじまや 電六六〇一番

**印刷**

糊　大連岩代町 持田糊店 電話七〇二一番
讓有利事業　東本商店
洗心堂
寫眞大量製作 亞細亞寫眞大觀社
藥 小寺藥局
家政婦 會 西公園町 電話三六五
鍼治療法 東京鍼灸專門學校 電話三六
支那料理 大連埠頭待合所の 名は一番 味は日新 電話三七
犬猫 入院隨意 黑髮家畜病院 大連近江町 電話
早川齒科醫院 大連常盤橋 電話三九七一番
質 洋服類 筑後屋質店
ハムソーセージ 精肉は 井町 大連製肉所
純
貨物運搬 大連タクシー
引越荷運搬はナ、オサントラツク 野村七男
諸貨物運搬
日の出タクシー
蓄音器は專門のヤナギヤへ 大連市浪速町五丁目
時計や蓄音器の修理は 柴田時計店
外科內科泌尿 醫學博士 堀江憲治 堀江醫院
陶器 硝子器 共和貿易商會
全快を望む病者に救告

淋病 梅毒 皮膚病 濟生醫院 天津三邦町二 電話六八六七
重富醫院　專門 皮膚 泌尿器 花柳 科　大連常盤橋通西廣場　電話七五二八番
處方調劑 大洋堂藥局　藥劑師 友田莞爾　電話6243番　大連信濃町市場正門前
生うなぎ卸 中原商店　大連信濃町九二　電話三二三〇番
ホネツギ　前田久郎
マッサージ院 施療行
趣味の支那料理
お灸 ハリ灸 阿部療院

# 滿洲日報 地方版

## 奉天

### 奉中軍を屠つて 驛軍優勝す スコアー十一對四で
奉天野球大會盛況裡に終る

本日社並に我社奉天支社共催の全奉天野球大會における驛對奉中の優勝戰は二日午後三時から新グラウンドに於て嘉多、熊本の兩氏審判のもとに擧行、當日は曇り勝ちだつたが絶好の日和、且つ日曜であつたゝめ觀衆はスタンドに立錐の餘地なく盛況を呈し兩軍とも必勝を期しての爭覇戰は驛の先攻で開始された

第一回に驛一點を入れたが二回目に奉中滿壘で本壘打を飛ばしたため一擧四點を入れ、また驛は三、五、八回に三點を入れて同點となり、九回に至り驛は無死滿壘となつて奉中の失策續出に更に七點を加へ結局十一對四で驛優勝す閉戰五時メムバー左の如し

驛 谷井木野村持山崎塚 油室青中田十棒川肥 263579418
奉中 田戸茂原村坂田村津 岡城加針西長池松梅 247831956

| 得點 | 一 | 二 | 三 | 四 | 五 | 六 | 七 | 八 | 九 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 驛 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 7 | 11 |
| 奉中 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |

**賞品は** 萬雷の拍手裡に

戰終つて太原支社長により榮ある優勝旗、林總領事、鈴木、太田兩所長寄贈カップその他多數の賞品は授與された、かくして本年度の野球大會は豫想外の盛況裡に無事終了した、なほ驛關係者は同チームのため同日午後六時から志城飯店…

### 全滿憲兵武道大會 出場選手決る

第五回全滿憲兵武道大會は來る十六日安東第一小學校に於て開催されるが奉天憲兵分隊からは七名の選手を三谷分隊長引率の下に十五日赴安の筈である

### 日大柔道部 十一日來奉

日本大學柔道部は今回滿鮮遠征を計畫し釜山を皮切りに各地で試合を行ふことゝなつたが、奉天には十一日午後二時着安奉線にて乘り込む筈で十二日奉天で試合を行ひ同日午後十二時廿五分撫順に向ひ更に旅大を經て歸國の豫定である

### 人妻の家出

市内千代田通某洋行井脇(假名)妻とよ(二七)假名――は一日午後無斷家出し二時四十分の安奉線急行にて内地へ向つた形勢があるといふので本溪湖署に手配し同列車を搜査の結果、同人を發見し歸奉せしめたが家出する原因については噂されてゐる處によればとよは内地へ歸省し奉天に歸つて見ると主人は花柳界に入り浸つてゐるので愛憎をつかし内地へ歸省を思ひ立つたものであると

### 浅野舞踊開演

過般大連に於て藝術教育の大革命とまで各學校間に大好評を博してゐた浅野童謡舞踊は來る六、七の兩日奉天に於ても開演することになつた

### 來る十日の 時の記念日

來る十日時の記念日當日の奉天では正確なる時間を大々的に宣傳するため領事館、地方事務所、居留民會、警察署その他市内時計商關係代表者は一日午後一時奉天署に參集の上種々打合せをなすことゝなつたが大體左の如く決定した

一、正十二時を期し午砲は勿論、各工場、機關車の汽笛及び寺院の鐘等を一齊に鳴らすこと

二、その他の計畫として小、中學校に依賴し生徒に時の觀念を鼓吹せしめると、市内に宣傳ビラ多數を自動車にて撒布すること、學校生徒に該ビラ一枚宛を家庭に持ち歸らしめること少年團に依賴して時の宣傳用布を掛けしめ市内各要路に立たしめ且つ時計を持たして通行人に一々正確な時間を知らしめること

### 催し物打合せ

地方事務所社會係では來る十日の時の記念日當日における奉天としての催しにつき市内時計商その他關係者と一日午後一時から奉天署に於て打合せをなす處あつた

### 人事

▲水町守備隊司令官 二日公主嶺より來奉

▲百武少將 二日撫順へ

▲鎌田滿鐵公所長 一日大連へ

▲有松警視廳事務官 二日内地より來奉

▲大塚海軍少佐 一日安奉線急行にて來奉

▲村田大佐(步兵三十三聯隊長) 二日遼陽へ

▲橘高廣氏(警視廳警視) 一日安奉線にて來奉

▲板垣大佐夫人 一日離奉

▲周四洮局長 二日來奉

▲韓麟生氏(平奉鐵路局長) 二日安東より來奉

▲李吉長局長 一日來奉

### 町の便り

滿洲市場會社では一日午後一時重役會議を開き協議の結果、市場内門東角の空地二百坪に延建坪百五十坪の二階建小賣貸店舖五戸を本年内に完成する見込にて建設することを決議したが近く見積りの上入札に附する由

◇一日午後三時頃下り第十一號急行列車が蘇家屯驛に到着せる際作業中であつた一苦力が轢かれ直に奉天醫院に入院せしめたが遂に死亡

◇奉天署の王巡捕が千代田通を警邏中地方事務所前に於て天津大洋十元七枚五元二枚在中の財布を拾得

◇千代田通若林某は一日午後六時頃奉天醫院内に於て財布外七點價格廿七圓五十錢の盜難にかゝる

◇來る六月十一日は舊の五月節句に相當するが、今回の決濟期は城内の財界が稍安定してゐるので大體邦商側は樂觀の態

## 安奉線八景 ＝五龍背五龍山＝

## 哈爾賓

### 各地の支那鐵道 倶樂部閉鎖さる 赤化宣傳に惡用の爲

支那當局は今回東支西部線の安達、齊々哈爾、札蘭屯及び海拉爾の各鐵道倶樂部に對し閉鎖命令を發した、其理由とするところは從來娛樂機關として使用されることが少く寧ろ共產黨員の集合所の如き觀を呈し赤化宣傳のため惡用されるといふにあるが鐵道從業員等は極力これが復活運動につとめてゐる

### 勞農國の 航空郵便料

去る五月十五日から開始された莫斯科イルクーツク間の航空郵便料金はハガキ十哥、封緘書信は二〇瓦まで十五哥、二〇瓦を增す毎に五哥で五〇瓦までの制限、又郵便爲替は五〇〇留までを三十五哥とし五〇〇留以上は五〇哥であると

### 野遊大運動會

當地邦人が樂しみにして待つてゐた春季野遊大運動會は二日對岸の草原で擧行された、競技種目のうち最も人氣を呼んでゐるのは各區の代表責任リレー競走でその他領事館、記者團、教員の對抗リレー等人氣を呼び、當日は特に民會前から紙車連絡の自動車を用意した

### 小學校宿舍の 存置方請願

當地日本人小學校の寄宿舍撤廢問題に關しては三十一日の民會評議員會で相當議論が沸騰したが結局再び滿鐵に對し存置方を請願することになつた

### カザン鐵道長官

蘇聯に日本鐵道を視察中であつた莫斯科カザン鐵道長官ジューコフ氏は一日晚西行歸國した

## 安東

### 線路に石を積み 列車顚覆を企つ 支那側有力者の煽動

去月二十九日安奉線劉家河驛北方約四百米突の地に重さ三貫目位の大石二個を踏切兩側レールに各動かぬ樣に裝置し間もなく同地を通過する十時五十分奉天行上り列車顚覆を企てんとしたものがあつたが午前三時半頃同地保線區員巡視の際之を發見し非常に驚き早速取除けた爲め旅客列車は午前三時五十二分同地を無事通過した實にこの大膽な犯行の通報に依り同地分遣隊司令袴田伍長は早速現場に出動し犯人の搜査に着手したが地方支那人の噂に依れば同地方支那有力者が或目的の爲め愚民を煽動して行はしめたものらしいと

### 不正粕問題を 協議

安東貿易商組合は三日午後三時より商議に於て役員會を開催したる上不正粕問題に就き協議を爲す事となつたが組合員間の主張に隔りあり又公平なる批判を受くる意味に於て昭興クラブ記者團を立會せしむべしとの説が出てゐると

### 明大軍 滿倶と對戰

朝鮮體育協會の招聘に依り來鮮した明大留守軍一行十六名は朝鮮の各地のチームと對戰の後渡滿沿線各主要地に轉戰し大連滿倶及び大連實業と一戰を交へ歸國の豫定で渡滿第一戰として九日午後から驛前グラウンドにて安東滿倶と試合する事に決定した、同チームは今春早大慶大に各一勝一敗、帝大、日大國大等を一蹴し大に氣を吐いたもので投手四名を有する强チームであると

### 安東片々

當地本年の工事界は漸く繁忙期に入り土木の部では市中の側溝、江岸の堤防增築、中學校グラウンド新設、七道溝給水場鐵管布設、女學校煉瓦塀等は何れも工事に着手し建築界も魚菜市場新設舍宅工事、其の他確定せる工事は全部着手しており民間の新築、增築等も多數に上り昨今漸く活氣を呈して來た

◇安東驛の改築は來年度實施の計畫にて現在豫算査定中の處安東驛より撫順驛を先にすべしとの議が鐵道部内に起り此の計畫は甚だ覺束なくなつて來たので沖田驛長は安東驛改築促進の手段を進めて居ると

◇安東屠獸場に於ける五月中の屠殺數は左の如し

牛二〇五頭、犢七頭、羊二三頭、豚八五二頭、馬二頭、驢馬三〇頭、騾馬四頭

◇修養團安東聯合支部では一日午後一時から安東クラブに於て會合を催したが井上地方事務所長も出席一場の講演をなした

◇定員過剩の爲歸還せし我守備兵三名に對し其の勞を犒ふ爲地方事務所では市民の名を以て出發の際記念品を贈呈した

◇社會係の鮮人授產事業のミシン部は益々發展しつゝあるが井上地方事務所長は着任と同時に非常に之に贊成し此度は共同洗濯所及び一般内鮮人困者の無料診療所を新設の計畫を樹てられてゐるが目下場所及び經費捻出方に就いて考究中との事であるが近く具體化されるであらう

### 人事

△ネイル、マルコルム氏一行(英領ボルネオ鐵道社長)内地鐵道狀況視察のため渡日中の處一日午前八時過安北行

△村田大佐(奉天三十三聯隊長) 一日午前八時過安北行

△姜全我氏(奉天軍第一團長)三十一日午後四時四十分着列車にて來安滯在中

△韓麟生氏(京奉鐵路管理長)滿鮮鐵道狀況視察の爲め一日午前六時二十五分着來安

△小味淵土木係長 大連に出張中の處三十日歸安

## 熊岳城

### 警察劍道教師

營口警察署劍道教師岡田正美氏は今回熊岳城農業實習所劍道教師を兼務する事となり毎土曜日十六列車にて來熊午後二時より教授をなし一泊の上、日曜午前五時より早天教授を了し午前十一時廿九分發急行列車にて歸營する事に決定

## 公主嶺

### 婦人講習會 修養團の主催

修養團滿洲聯合會婦人講習會は去る一日より來月六日に亘り滿洲各地に於て該會が開催されるので公主嶺修養團支部も左記の如く開催することになつた

▲日時 七日午前十時より八日午前十時まで

▲會場 婦人倶樂部、會費一圓

▲講師 修養團理事竹内浦次氏 關東婦人聯盟會幹事長田太郎氏

▲受講人員 五十名

▲申込所 地方事務所社會係主事瀧谷農業學校長宗光彥

▲携帶品 心の力、三角章、白エプロン、草履、手拭、雜巾、手布枕等(心の力と三角章は會場で販賣)

尚受講者は子供を連れぬこと、服裝は質素輕裝、但聽講のみに參加してもよいのであると

### 金剛呪門上映 今日公會堂で

滿日支局後援猛獸狩「ザンバ」の映寫は卅一日小學校の講堂に開催滿員の盛況、二日は滿活社の「山彥九郎」を公會堂に上映したが四日は本紙連載小說「金剛呪門」の活動寫眞を公開と確定した

### 電燈株主總會

公主嶺電燈株式會社の第二十五回定時株主總會は去る二十九日同社會議室に開催、宮川專務議長席につき各件を附議今期は電燈料金値下其他の支障があつたが前期同樣一割二分の配當を可決し、藤井監査役の補缺選擧を行ひ滿電社員長谷川氏を擧げ藤井氏に對しては退職慰勞金を贈ることを可決した

## 鐵嶺

### 領事館書記生 更迭 土屋氏近々歸國

鐵嶺領事館書記生土屋波平氏は豫て嚴父病氣の故を以て賜暇歸國中講中のところ今回許可となり來る六七日頃出發の筈、而して同氏は本省詰となり後任には本省より伊知地吉次氏が任命された

### 講習日變更

鐵嶺滿鐵家庭副業研究所では從來毎週火水木の三日を講習日としてゐたが今週より水木金の三日に變更すると

### 鐵嶺漫筆

野球でも庭球でも敵味方の區別なく應援をするのは誠に美しく選手を激勵するものであるが▲中には味方の者が聞いてさへ顰蹙するやうな野次を飛ばすものがある▲敵の選手に對し氣の毒な思ひをさせる事…▲殊に手腕に就いての野次なら兎も角背が低いの高いのと選手の人身攻擊で厭な思ひをさせるなどはファンとして愼まねばならない▲競技は腹を立てたら負けだとか云ふが殊更に腹を立たせ味方に勝たせようとするなどは賞めた事でない▲飽くまで紳士的に敵も味方も充分に技倆を發揮せしめ堂々と愉快に鬪はせる事こそファンとしての道であらう

### 不戰三組を殘し 遂に鐵嶺軍大勝 力鬪した開原の三田田中組 二日の對外庭球戰

全開原庭球を迎へて鐵嶺本年最初の對外試合は既報の如く二日午前十時半より松島町コートに於て開催、小野運動協會長の開會辭に尾時報社長の始球式あり試合を開始したが、觀衆頗る多く殊に開原主將三田田中組の孤軍奮鬪は目覺ましく敵も味方も應援に努めたが遂に力盡きて矢野組の爲めに敗れ鐵嶺軍は不戰三組を殘して優勝した戰績左の如し

第一回戰

開原 鐵嶺 開原 鐵嶺

村上 根本 三四 磯山 大西 / 木津 中村 二四 矢野 青木

山田 牧原 四三 眞鍋 林 / 三田 田中 四一 成瀨 久光

川田 古橋 四三 藤田 欵地 / 加納 加藤 三四 柴田 荒川

武田 高木 一四 小山 寺島 / 柿原 常富 四二 濱崎 谷

相良 黑木 二四 吉村 御園生

優退鐵嶺五、開原四

第二回戰

山田 牧原 一四 磯山 大西 / 川田 古橋 二四 矢野 青木

三田 田中 四二 吉村 御園生 / 柿原 常富 三四 柴田 荒川

優退鐵嶺四、開原一

第三四回戰

三田 田中 四二 磯山 大西 / 三田 田中 二四 矢野 青木

鐵嶺不戰二組

午後五時閉戰散會した

### 郭家屯で亦 水喧嘩 支那地主と鮮農

水田の繁忙期となつて各地に水爭ひが起り始めた、過般の沙坨子水爭ひは兩公司の和解によつて一先づ解決したが又復今度は開原縣下郭家屯に於て支那地主と鮮農との間に水爭ひが起り、鮮農側は代表者八名を鐵嶺に派し近藤領事に詳細を具陳嘆願するところあり領事の斡旋を切望して一先づ引揚げた

### 嚴に移柩遙拜式 日本領事も出席して 一日教育會構內で

鐵嶺縣長は省政府主席の命により六月一日正午より東門裡縣教育會構內に於て故孫文氏の遙拜式を擧げた、式場は蓆子張りに黑白の布を以て裝飾し正面には孫中山の寫眞を揭げ、兩側には各學校代表生徒六十餘名公安局員等堵列し縣長以下官民有力者は正面に列席、日本側からも近藤領事以下十餘名の出席あり式は左の如く極めて質素であつた

一、就位 一、肅立 一、哀奏樂(中等學生の胡弓笛オルガン等)一、鞠躬の禮(縣長以下各代表三度拜禮日本側一同參拜)一、默祭三分間 一、獻花 一、祭文朗讀(縣長)一、哀奏樂、一行三鞠躬禮、閉式

### 簡閱點呼施行 七月下旬から 八月上旬の間

本年度當地に於ける簡閱點呼は來る七月下旬より八月上旬までの間に施行さるゝ由につき當該在鄉軍人は豫め萬端の準備を整へ置かれたいと

### 市丸警部補

第十四期警察講習生として昨年以來東京に於て勉學中であつた鐵嶺警察署部補市丸新次氏は卒業して三十一日夜歸任した

## 金州

### 六組を薙ぎ倒し 內外棉組優勝す 青年團主催 庭球リーグ戰

青年團主催の庭球リーグ戰は六月二日午前八時より多數觀衆の拍手裡に內外棉組の池下村山組新市街組の國島阪成組に依り先づ開戰の幕は切られたが双方共白熱戰を演じ新市街組の勝となり引續いて內外棉の竹氏川人組を殘して新市街組が六組と云ふ壓倒的に優勝して第二回戰に移れば竹氏川人組は新市街組として當り物凄く忽ち新市街組の健鋒六組を消め盡して茲に新市街組の力戰も空しく覇權は遂に內外棉桂月倶樂部の握る處となつた因みに當日の試合結果は左の通りであるが城內組の棄權は第一回青年團主催の庭球リーグ戰として甚だ遺憾に堪へなかつた

第一回戰

桂月倶樂部 新市街組

(池村)下山 二―四 (阪)國島

(高藤)見原 一―四 (三久保)浦成

(太戶)田上 〇―四 (中西)田原

(吉佐久)田間 一―四 (辰森)村重

(竹川)氏人 四―一 (光若)田吉

(加藤)計花 一―四 (塩江)林田

(長青)尾山 一―四 (引中)口場

第二回戰

(竹川)氏人 五―三 (阪國)田島

(竹川)氏人 五―三 (三久保)浦成

(竹川)氏人 五―三 (中西)原田

(竹川)氏人 四―一 (森辰)重村

市中見聞

(竹川)氏人 四―〇 (塩江)田口

(竹川)氏人 四―〇 (引中)場村

新市街の奧町三九番地に自動車請負所が出來て二三日前から看板を揭げた

◇同く隣りの泉屋氏の建物には未だ開業せぬながらも滿電の自動車待合所の看板が屋上に威勢よく浮出された

◇吉田初三郎畫伯の揮毫になる立派な金州鳥瞰圖が發賣された發賣元は大連市浪速町「ジャパンツーリストビューロー」大連支部

◇金州名物の櫻桃もいよく驛頭に賣り出されたが今年の出來榮はなかくの上出來である

## 普蘭店

### 土地橫領犯罪

普蘭店管內の土地調査の際其所有者でありながら居所不明の者があつた、是等は今日と雖其の當時在留地官憲より在留證明を添付して届出つれば登記を完濟する事が出來る事になつて居るので慾の深い連中は我もくと支那官憲側寄の印章を僞造し文書を僞造して行使する者が多いので之が調査には司法係でも多忙を極めて居る、尙此の土地には典物と云ふ權利者も附隨して居るので時々面倒な問題が出來上ると

### 映畫『金剛呪門』 沿線各地で巡映 本社の讀者映畫會

本紙連載中の山中峰太郎氏作「金剛呪門」は讀者の興味の中心となり好評を博しつゝあるが、これを元東亞の幹部武井龍三が獨立した最初の作品として映畫化し前後篇十六卷に製作し旅大に於て本社主催の下に公開し大喝采を博したが引續き沿線各地に於て巡映すべく計畫中であつたが、愈大體左の如き日程により北滿より漸次南下して讀者の期待裡に公開することになつた、讀者に限り各地ともに優待割引することになつてゐる、

吉林 六月四日

公主嶺 六月五日

四平街 六月六、七日

金剛呪門映畫會 讀者優待割引券 各地映畫會に共通します 主催 滿洲日報社

金剛呪門映畫會 讀者優待割引券 各地映畫會に共通します 主催 滿洲日報社

## 遼陽

### 時の宣傳 方法を研究

十日は滿洲一齊に時の宣傳を行ふと云ふので遼陽警察署では如何にして宣傳の目的を達するかに付講究中であるが大體の計畫を立て兩三日中に有志の會合を求め具體的に協議する方針であると

## 本溪湖

### 柳塘坑の大慘事 死亡者四十二名 舊坑の水に呑まれて

今春來大規模に採掘をなしつゝある煤鐵公司柳塘炭坑にては約六十名の苦力が就業してゐるが、六月一日午前七時頃突然舊坑に突當り濁水の奔流に瞬く間に四十名の者は呑まれて犧牲となつた、又避難した二十二名の中、二名は坑外に出て死亡し、合計四十二名の死亡者を出したが、邦人には一人の死亡者もないとのこと、なほ公司側にては其の善後策に目下狂奔してゐると

### 紅班選手の 溪城線踏破

守備隊新入營兵と同車して我社驛傳競走の紅班長谷部選手到着し、折からの多數出迎への歡呼を浴びつゝ下車、驛長室に入りサインを受け小憩の後、保線區の好意になるモーターカーにて一路太子河驛に向ひ午後零時二十分發列車にて南に向つた、此の日天氣晴朗牛心臺に於ける溪城線路家族會の川下りに參加する人々と同車した間もなく牛心臺より引返し午後四時十九分發急行にて安東へ出發したが、當地に於ける驛關係側は非常に上り至る所此の噂で持切りの有樣である

### 小學校創立 二十周年式 展覽會開催

六月一日は本溪湖尋常高等小學校の創立二十周年に當るので當日午前八時より同校に於いて兒童成績品展覽會を開催し、尋常科兒童の書方、圖畫、高等科生徒の手工品家政女生の刺繡、造花等の外全滿遠くは青島、臺灣、朝鮮等三十五校の兒童作品をも併せて展覽し父兄並に一般觀覽者の參考に供した次で午前十時より講堂にて祝賀式を擧行式は君が代合唱に始まり…山校長、地方事務所長の挨拶、父兄會代表杉山守備隊長、來賓として坂田氏及び前校長家入氏及び卒業生代表等の祝辭あり、在校生總代の謝辭朗讀後二十周年祝賀の歌を以て式を終つた、續いて午前十一時半より公會堂に於て祝賀宴を開催し、來會者百四十餘名、盛會裡に午後零時半式を閉ぢた

### 新入營兵着任

六月一日午前十一時十分着列車にて今年新に本溪湖守備隊へ入營する水戶聯隊の健兒約五十名は、守備隊、市民、小學生等多數の盛大な歡迎を受けて着溪した各員元氣で地方事務所長、杉山守備隊長の歡迎の辭を受け威風堂々守備隊兵舍へ向けて出發した

## 鞍山

### 懸賞蠅取の抽籤 一日警察署樓上で行ふ 集つた蠅實に四百二十九箱

鞍山警察署衞生係では既報の如く二十五日より三十一日まで恒例の蠅取デーを施行したが其の數は實に四百二十九箱にて六萬四千三百五十四匹である、一日正午より警察署樓上に於て中木主任立會の下に抽籤を行つたが當籤者は次の通りである

一等二九〇、二等一〇一、五一六、五八五、三等五三、八三、四六六、五一九、五二〇、五二二、五五三、六九六、四等以下略す

### 小學校職員 庭球試合

遼陽小學校と鞍山小學校の職員と二日午後四時より鞍山小學校裏コートに於て庭球試合を擧行し終つて懇親會を催し遼陽側は午後七時二十四分發列車で歸遼した、其成績は次の如し

遼陽 (三川)(重高)× (山本)(古里)× (城野)(目)○ (松下)(篠原)× (井上)(山本規)○ (金光)(伊藤)○ (松川)(清水)○ (三本)(山川)× (城水)(清)× (井上)(伊藤)○

鞍山 (大倉)(藤原)○ (土倉)(梶川)○ (木村)(井家)× (衣川)(西元)○ (濱田)(須藤)× (古賀)(坂口)× (矢野)(小籔)× (長谷川)(西元)○ (土倉)(梶川)○ (大倉)(藤原)×

### 寄附電話申込

鞍山郵便局の寄附電話申込は既報の如く一日より八日までゝあるが第一日の申込數は實に六十八個に達し盛衰の如何を知ることが出來ると

### 鞍中の家族會

鞍山中學校職員は二日午前十時より體育館に於て家族會を開催したが出席者七十餘名に達し福引や喜劇或は職員の隱し藝等あり盛況裡に午後四時閉會した

## 開原

### 開原院內堆貨

當開原各糧棧の六月一日に於ける院內堆貨は大豆七十七萬四百五十石、高粱六萬一千八百石、雜穀二千九百十石、合計八十三萬五千百六十石にて五月一日の堆貨百九萬七千九百石に比する時は二十六萬餘石の減量なるが、之れは主に商人の手持品の發送にて現在の堆貨大豆約四千九百車の內賣約未發送品約二百車及び取引所の賣買二百餘車を差引たる殘り約四千五百車は全部官銀號筋の手持と見られて居て今後此堆貨が如何に捌かれるやは興味ある問題とされて居る模樣である

### 任巡捕弔慰金

開原警察署巡捕故任長仕氏は過般藤井に於て勤務中兇漢の爲め狙擊され不慮の殉職をせるに對し各方面の同情は翕然として集り募集中であつた弔慰金は金五百四十八…

## 瓦房店

### 庭球試合 機關區軍大勝

卅一日午後四時より病院對機關區と庭球試合を病院「コート」に於て開催左の「メンバー」にて機關區軍優勝す

機關區 醫院

松井 松田 二―三 早川 鈴木

吉野 金留 三―二 任田 飯

米女 櫻井 三―二 池崎 河部

橋本 木房 三―一 鈴木 市場

伊保內 西島 三―〇 藤野 王

### 寸閑隨筆

アカシヤの花の香る今日此頃…時候を措いて他に無い▲三十一日の初年兵歡迎には御蔭々の方が少い樣だつた、陽氣の加減でもあるまいに、と云ふ人あり▲陽春四月花の盛の催しは大概濟んだ積だが獨り開東北會の家族會は次回の日曜日を期して青葉の小山に梨花雪と散る光景を杯に寫して大に拾尾の遊會を開催すべく協議を重ねて居ると▲街路の溝は破損して危險だつたが近く修繕する由▲妙な人が支那側より譽められたり妙な人が惡口されたりして居る世の中は見樣に依らぬものかな

# 今日は全國『むし歯』豫防デー

## 齲歯豫防デー擧行ニ際シ關係官民諸氏ノ協力ヲ望ム

内務大臣　望月圭介

顧フニ國民醫事衛生ノ事業ハ、其發達輓近殊ニ著シキモノアリト雖モ、尚改善ヲ要スベキモノ益多キヲ加ヘントス。特ニ歯科衛生ニ關シテハ、關係當事者多年ノ盡瘁ニ依リ其進歩顯著ナリト謂フベキモ、國民ノ自覺未ダ所期ノ域ニ達セズ、寔ニ寒心ニ堪ヘザルモノアリ。

日本歯科醫師會茲ニ見ル處アリ。昨年六月四日ヲ期シテ全國齲歯豫防デーヲ企畫シ、其成績頗ル見ルベキモノアリタリ。本年亦之ヲ擧行シ、國民健康増進ノ爲メニ寄與スル處アラントスルハ、寔ニ欣慶ニ堪ヘザルトコロナリ。全國關係官民諸氏宜シク協力一致シテ、國民衛生思想ノ向上ヲ促シ、以テ邦家ノ隆運ニ貢獻セラレムコトヲ望ム。

## 國民病たる齲歯を豫防せよ

内務省衛生局長　山田準次郎

世界の列強に伍した我國民が、他の諸國に比して最も遜色のあるのは國民の體力であります。

もとより之は一朝一夕の問題ではありませんが、古來一體に衛生思想に乏しかつたことが大きな原因であらうと思ひます。今や國民の多數はこの點に目覺めて逐年保健衛生のあらゆる方面が進歩してまゐりましたことは、國家のため誠に喜ばしいことであります。

然るに歯科衛生の方面は未だ比較的閑却されてゐる樣に思ひます。殊にムシ歯が國民の保健上に及ぼす影響が極めて甚大であり、且つ國民の殆んど全部が之に惱されてゐるにも不拘、之を豫防し、之を驅逐することに努めないといふことは、國家としても大きな損害であります。

此際國民は一致して歯科衛生の向上を計りムシ歯に依る慘害から一日も早く遁れる方法を講じなければ、國力の増進に重大な關係のある體力の向上を期することは不可能であらうと思ひます。

本日第二回のムシ歯豫防デーが全國一體に行はれるに當つて、日本歯科醫師會、並に道府縣歯科醫師會が、眞に國民の保健衛生のために懸命なる努力を拂はれることを感謝し、大いに之を聲援する次第であります。

## 先づ病の門戸を守れ

日本醫師會長　男爵　北里柴三郎

吾々はその天職として、あらゆる機會に國民の保健衛生思想の普及發達に努力して來たが、昨年から始まつたムシ歯豫防デーが從來の數多い衛生宣傳に比較して非常な成功であつたことを何よりも嬉しく感ずる一人である。

『病は口より入る』といふ諺は古いが事實はどこまでも事實である。殊に身體の入口を守る歯がムシ歯になつてゐたのでは、身體の健康を保ち得られる筈がない。丁度番兵が負傷兵であつたり、居睡りをしてゐるやうなもので、病魔は易々と身體の中へ浸入して來るのである。

ムシ歯になると胃が悪くなり、次で腸が弱るといふ消化器の病氣は、素人でもうなづかれるが、ルキレキやリヨウマチスの原因がムシ歯から來ることもなかなか多いし、眼や、耳や、鼻などの近くの機關はもとより心臟や胸にまで、いろいろの病氣をムシ歯が運び込むといふことは、一寸想像もつかぬことであらう。其上、歯の健康を除外しては、結核豫防を完うすることが出來ないのであるから、此點からもムシ歯豫防は吾々にとつて非常に大切な問題である。

ともかくも、身體が弱くなつてムシ歯の出來ることもないではないが、ムシ歯のために身體の弱る方は覿面である。然も、そのムシ歯を持つてゐない人が珍らしいといふ今日、先づ國民の衛生思想に第一に眼を覺まさせなければならぬ大問題は之である。第二回のムシ歯豫防デーは、更に更に豫防に大きな警告が與へられること、期待する次第である。

## ムシ歯豫防デーに臨みて

日本歯科醫師會長　血脇守之助

日本國民は今、九割までもムシ歯に罹つてゐるのであります。之は國民各個人の一大不幸であることは申すまでもなく若し國力の消長に及ぼすムシ歯の慘害を考へますと更に一層悲しむべく憂ふべき一大國難であります。

ムシ歯の病魔は公然と人の生命を脅かすが如き戰ひを避けて人の知らぬ間に常に陰謀を逞しうし靜かに徐ろに全身の抵抗力を弱め、色々の傳染病に罹り易き素質を作り、胃腸病呼吸器病、心臟腎臟の病氣や、リヨウマチスなどの諸病を起すのでありますから、之こそ最も油斷のならぬ敵と謂はねばなりません。

然し日本全國民の口の中から、ムシ歯といふ病氣を取り除くといふ事は、實に國家の大事業でありますので、日本歯科醫師會は毎年六月四日を全國的のムシ歯豫防デーと定め、其の會員である處の全國道府縣歯科醫師會をして口腔衛生普及に關する適切なる事業を行はしめ、歯の衛生に就て國民の注意を喚起せん事に力を注いで居ります。今年の今日も亦内務省及び文部省の協贊後援の下に全國一萬五千の歯科醫師相協力して一齊に一大運動を行ふのでありますから、國民も之に共鳴して其の警告に耳を傾け改善すべきを改善し國民の敵、否人類の公敵が總ての人の口の中に日夜亂舞してゐる事實を忘れずにムシ歯豫防に努めて頂き度いと切望するのであります。

## ムシ歯豫防は國家的事業

社會局長官　長岡隆一郎

日本歯科醫師會の主催で、昨年から六月四日の今日をムシ歯豫防デーとして、全國一萬五千の歯科醫の方々が一齊に立つて國民にムシ歯豫防の思想を普及せられることは、國民の一員として誠に感謝に堪へない次第である。

文明の進むに從つて社會のあらゆるものが幸福へ幸福へと向ふ一方には、之と反對の方向へ導くものも相當現はれて來る。文明病と呼ばれてゐるものがそれで、ムシ歯の如きはその最も顯著なものである。この事實は專門家の研究によつて明らかである如く、文明國民ほどムシ歯の持主が多いといふ事は、非文明人に對して誇ることの出來るものではない。

成程、食物の調理、日常の生活といふやうなものに依つてムシ歯が當然多くなる狀態であるとしても、文明人なれば文明人として、更にそれを豫防することに對しても文明人として恥づかしくない思想が必要であると思ふ。

一昨年から我國に健康保險法が實施されて全國の歯科醫師の大多數が保險歯科醫として被保險者の歯科診療を擔當してをられるが、このために支拂ふ金は年額二百萬圓といふ大金である。

これが、日本國民の約五十分の一にあたる比較的丈夫な健康保險の被保險者のムシ歯のために拂はれる金であるのだから、國民全體から考へれば非常に大きな問題である。

然もムシ歯は單に歯の病のみには止まらないで、全身に種々なる疾病を誘發して、國民の體力の上に大きな影響を與へるものであることを考へると、經濟的の損失と國民體力の損失とは非常に大きなものである。

從つてムシ歯を全國民が一致して豫防し、驅逐することは國家的の大事業であるといはねばならぬ。

## 口腔疾患ノ豫防ハ刻下ノ急務

文部大臣　勝田主計

今ヤ世界ノ大勢ハ擧ゲテ國力ノ充實ニ腐心シ、之ガ基ヲ教育ニ建ツルト共ニ、國民ノ健康増進ニ大ナル研究ト施設トヲ盡シツヽアリ。翻テ我國民ノ健康狀態ヲ見ルニ各方面ニ亙ツテ樂觀ヲ許サヾルモノアリ。宜シク根本的ニ國民ノ衛生思想ヲ喚起シ、之ニ關スル知識ヲ培養スルコトニ勉メザル可カラズ。特ニ消化ノ關門タル口腔ノ疾患ハ普ク國民ヲ蠹毒シ、今ニシテ之ガ豫防ニ努メズンバ、國民活力ノ消退ヲ來サンコト極メテ明ナリ。本年六月四日日本歯科醫師會主催全國齲歯豫防デー擧行セラルヽニ當リ、苟モ教育ニ任ズルモノハ勿論、一般國民擧テ之ニ贊同シ以テ健康ヲ増進シ、國民ノ福祉ヲ伸張スルニ資スルトコロアラムコトヲ望ム。

## 齲歯は學童の身心に重大なる影響

文部大臣官房體育課長　醫學博士　北豊吉

日本歯科醫師會主唱の下に、本日ムシ歯豫防デーを實施せらるゝことは、此上もない結構なことである。

抑、教育時代にある兒童生徒のムシ歯罹患率が甚だ多いといふことは、國家の將來のためにも大いに考慮せねばならぬ問題である。

かゝる見地から、近時學校衛生上、兒童生徒の歯科衛生のことが各地共に相當考慮せられるやうになつたのは、誠に喜ばしい現象である。

ムシ歯の豫防には、先づ國民に、ムシ歯の身心發育に及ぼす大きな影響等をよく納得せしめて、之が豫防を期するやうに指導することが最も大切である。

その意味に於て本日のムシ歯豫防デーの如きかうした催は誠に結構なことで、その效果のあることを祈り、大いに聲援する次第である。


## ライオン歯磨

頼もしや
小國民の
歯磨教練！

愛らしき手に
握らるゝものは
ライオン歯磨！
ライオン歯刷子！

斯くて、むし歯は根絶せらる。

消毒は完全！
柄は理想の骨製！

あらゆる點に於て
最も進歩傑出せる
ライオン歯刷子

## 大正二年以降十八年間の口腔衛生運動

ライオン歯磨本舗　小林商店　小林富次郎

今日は、日本歯科醫師會主催の『全國むし歯豫防デー』である。言ふ迄もなく、吾等の守らなければならぬ衛生中の衛生は、口腔衛生である。殊に少年期にある學童に對しては、口腔衛生上の注意が甚だ大切である。口腔の不衛生から來る齲歯の發生其他の口腔疾患が如何ばかり、心身の健康に害毒を及ぼすか計り知りがたい。されば、自己のために、家族のために、果た國家のためにむし歯豫防に全力を盡さなければならぬのである。

茲に、むし歯豫防の宣傳が廣く全國的に叫ばれる所以である。

さて、弊鋪は之等口腔衛生上の理想を可及的實現に努めて來たのである。即ち、その初めは大正二年の二月であつた。當時口腔衛生上の問題は、識者間に於ける關心事であつたのであるが、いまだ實行の運びに至らなかつたのである。その際、小林商店は率先して國民保健上忽にすべからざる「口腔衛生問題」を提げて起つたのである。之が「ライオン講演會」である。以來巡廻講師を各地に派遣し、無報酬にて、口腔衛生問題の講演に應じたのである。

斯くて、今日まで十八年間といふもの、日本全國の津々浦々は申す迄もなく、遠く朝鮮・臺灣・樺太・關東州に至るまでも小學校・中學校・女學校・實業學校・軍隊工場・青年團・處女會其他諸種の團體に於て、口腔衛生の講演を實行し來つたのである。

現在にあつては、文部省及び各府縣學務課並に關係當局の後援を得て、此「ライオン講演會」は各講師・映畫技師・助手其他より成る十部の巡廻講演隊があつて、それぞれ分擔の地を受持ち、日本各地に派遣されて、一年中斷えず巡廻講演してゐるのである。

その他、口腔衛生講習會を開き又は學校衛生講習會に口腔衛生講話のために講師を出張せしめ、或は全國に歯の磨き方を教へる「歯磨教練」を實施し、或は各地に口腔衛生に關する展覽會を開催して、口腔衛生思想の普及發達を計つたのである。過去に於ける巡廻講演地を數ふれば無慮數萬に及んでゐるのである。

# コドモページ 成績紙上展覽會

## しやぼん玉

遼陽小學校六年 山崎信子

麥わらの先にしやぼん水をつけてプーとふくらす、思ふやうに大きく美しいのが出來ない。そばでは弟がさも氣持ちよささうにプー〳〵とふくらませてゐるまるで煙草でもすつてゐるやうに得意になつてゐるので腹がたつた。

私も一生けんめいになつてふくらす。弟は、「やー姉ちやんの顏おたふくのやうだ」と言つて笑つてゐる。

私はおたふくでもかぼちやでも何でもかまはないと思つて、又一生けんめいにふくらす。其のうちにつまらなくなつたのか弟はどこかへいつてしまつた。それでも私はやめないで、又プーとふくらす。

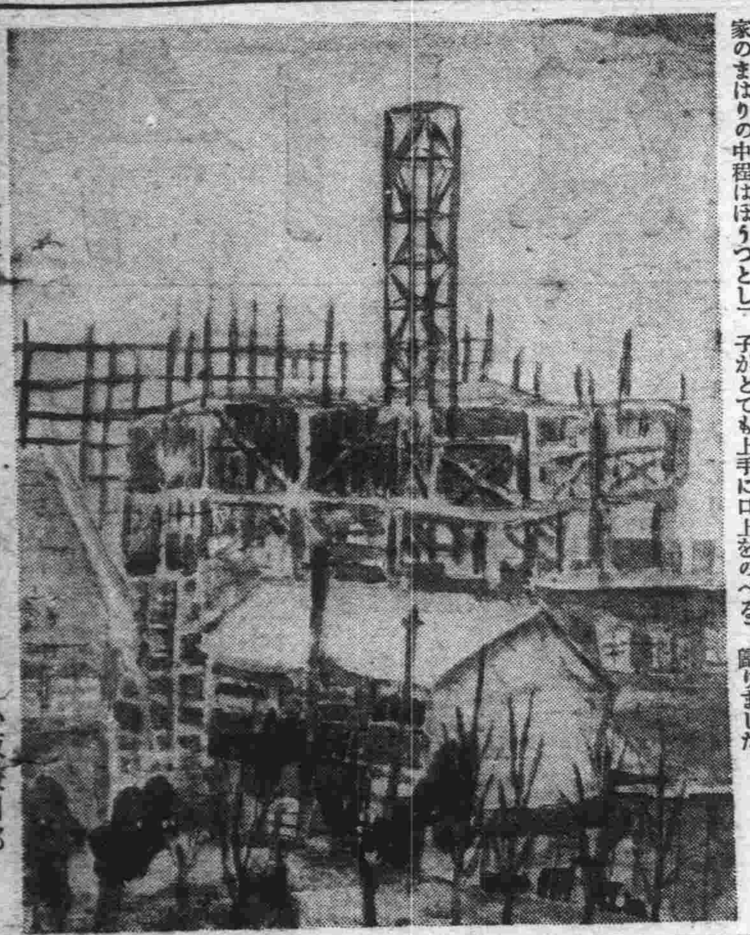
出來た〳〵赤、青、紫、綠、桃色、色々の色がつぎからつぎへと出てくる。家がうつる。お庭の草花までが大きくなつたり小さくなつたり動いたりする。まるで廻りどうろうのやうである。こんどは青色にかはつた。家も草花も皆一色になつて其の家のまはりの中程はぼうつとして薄い。いよ〳〵大きくなる。青い色がだん〳〵薄くなつて來たかと思ふと金色に變つてくる〳〵まはつてゐる。

私はあまり美しいので大きな聲で思はず弟を呼んだ拍子に今までの美しい金色のしやぼん玉はパツと夢のやうにきえてしまつた。

## フヂノハナ

大廣場小學校一年 堀英子

ベランダノマヘハ
フヂダナヨ
イマガオハナノ
マツサカリ
シロヤムラサキ
モモイロヤ
ミンナキレイナ
ハナバカリ
ブラリトサガツテ
サイテマス



連鎖商店建築場（水彩寫生） 大連常盤小學校五男一 小坂謙四郎

## 遠足の前日

松林小學校五年 上野元春

朝起きて外を見ると、雨がしと〳〵と降つてゐる。ふとあすの遠足を思ひ出すと、心配になつて來た「遠足は出來るだらうか、今止んだらいゝんだかなあ」、そう思ふとなほ降るやうな氣がしてしまひには「にくい此の雨めむりと降つて僕等を遠足に行かせないやうにしたな」と思ふとなほにくゝなつて來た。

學校の講堂の屋根にはとが二三羽かはらに影をうつしてとまつてゐる。又皆の友達のことを思ひ出して又外を見ると、皆つまらんやうな顏をしてゐる。おもしろさうに話をしながら行きすぎる支那人を見ると又しやくにさはつて來る。學校に行く人もある人は支那人の顏をにくさうに見てゐる。又空をにらんでゐるやうなかつかうをしてゐる。皆しほれた顏をして通りすぎて行く。少し小降りになつたが間もなく止んだ。それで雨もにく〳〵なくなつた。あすの遠足も出來ると思ふとうれしくてたまらなかつた。

## サーカス見物

松林小學校尋四 田淵完溫

この間の日曜でした、朝起きて外を見ますと大夕立でした、又時々ピカ〳〵ゴロ〳〵とやつて來ます。僕はサーカス見物に行けないのでがつかりしてゐますと、運のよい事にはだん〳〵と空が明るくなつてお日樣が顏を出し始めました。僕は飛上る程喜んで馬車に乘つて電氣遊園前へと向ひました。

曲馬團の前には象君が大きな口をあいて大あくびをしてゐました、オツトセイはオーオーとうなつてゐます。

小屋の中へ入つて行きますと空中サーカスをしてゐました。五六人の女の子がとても元氣なことをするので僕は驚きました。次が象君の曲藝でかはいゝ女の子がとても上手に口上をのべると、四人の女の子と一所に象君が四頭のつたり〳〵とやつて來ました。先づ大きな象君が曲藝をし次に三頭の象君がそろつておじぎをして曲藝をしました。曲藝がすむと象君の音樂ですが音だけはとても大きいがめちやくちやのところに、おもしろ味がありました。次が馬、最後がオツトセイでありました。四匹出て來てお菓子をやるとひれでかつさいしました。オツトセイはたいがいの藝を鼻の先でします。オツトセイは自分の番になるとノソ〳〵出て來て鼻力のある所を見せてそれがすむと、又ひとりで歸つて行くのは驚きました。

六時半頃一通り終つたので家に歸りました。

## 手術

撫順小學校尋六 松野茂

休みの二十九日は思ひ出深い日だつた。

朝七時の汽車で奉天に向つた。僕はのど鼻、耳を見てもらひに行くのだ。僕の小さい胸の中では窓から見える景色のやうに次から〳〵色んな事が思ひだされる「手術を受けたらいたいだらう。ちゆうしやをしたらどうしよう。どうぞ手術を受けないですむやうに」と幾度も祈つた。

やつとの事で奉天について、お母さん等と病院へ馬車を急がせた。

「松野さん」と、看護婦が呼んだ。いよ〳〵しんさつを受けに行くのだ。さあ手術をするかしないかの別れ道だ。たゞ運を天にまかせて見てもらつた「耳、鼻は何ともありません」との先生のお話に胸をそつとなで下す間もなく

「これは、へんとうせんをきらなければなりません」と申し渡されて、胸の中では火事場のやうなさはぎが起つた。

臺からぐつたりして手術室に行くと手術を受ける者は二十人位ゐた。次々に手術がすんで行く手術を受ける人がこんなにゐて僕ばかりではないから、がまんしやうと思ひなほしてゐると、いよ〳〵

「松野さん」と呼ばれた。又新しい恐ろしさが胸一ぱいになつた

「さあやりませうか」へんな機械でへんとうせんは切られた。「君は今迄の中で一番えらい」先生にほめられて前の心配はどこへやら、勇みに勇んで病院を出た。

## えんそく

金州小學校尋三 伊藤申二

行く時先生が僕を大將にして下さつた。僕は大いばりでゐた。加藤君は僕のうしろに居たから、加藤君に「どうだ、僕の家來は大ぜいだらう」といばつてやつた。

それから加藤君と二人ならんだ加藤君は廣せ中佐になつた。僕はたちばな中佐になつた「僕はりく軍だから足が早いのだ」と言つてどん〳〵足を早めた。加藤君もまけん氣で足を早めたから僕と加藤君が一番早かつた先生たちはずつとおくれていらつしやつた。

南山に着いた。まだ早い。福田君にそうがんきようをかりてあつちこつちを見まわした。軍かんも見た。加藤君とぼうを取つた。僕はりく軍だから長いのを加藤君は海軍だからみじかいのを取つて、さかを上つたり下つたりしてあそびまわつた。

それからおすしをたべはじめた僕と加藤君とは「さかを上つたり下つたりしたからおすしがおいしいなあ」と話をしながらたべた。

「加藤君、みんなは、ごはんがおいしくないやうだなあ」といふと加藤君もさんせい。

## おとなり

嶺前小學校三年 小倉三郎

僕の家のとなりに南里さんといふ家があります。この家にはいろいろな鳥やけだものがたくさんゐるので、まるで動物園のやうです。

が鳥や、七めん鳥や、にはとりや鳩までゐますので、いつもがあ〳〵こけつこつこ」などとうるさいのです。

おぢさんは、とりうちが上手でいつでも五六羽とつてきます。この間金州に行つてうさぎを七匹とつてきました。內へも二匹いただきました。

昨日も、ぼう水とうに行つて、しぎを七八羽とつてきました。

僕はこんどの日曜に南里さんについて鳥うちに行くはづです。

## 雨降りの日

松林小學校四年 稻垣マス子

私たちが五時間目の手工をしてゐると、小使さんがはいつて來た。手にはかつぱを持つてゐた。それは私のかつぱであつた。その時まではしらなかつたが、その時はじめてまどの方を見た。外には雨がざあ〳〵ふつてゐた私はびつくりした。けさ來る時は雨なんかふりさうもない天氣だつたのにと思つた。それから又作りはじめた。歸る時もやつぱりふつてゐたので尾關のとしちやんと、二人でかつぱをかぶつてかへつた。私の家の前へ來ると、としちやんがはしつてかへらうとしたからとめて、かつぱをかして上た。

家へはいつてからもがらすからとしちやんの後姿を見をくつた。雨はまだしきりにふつてゐる又としちやんの方を見たが、もうとしちやんはどこへいつたのかかげもかたちも見えなかつた。

昨日の雨はとう〳〵ばんの九時頃までふりつづいた。

## たんじやう日

松林小學校二年 岩崎世利子

四月十九日は私のたんじやう日なので、おかあさんが、私のすきなくりごはんをたいて、それからえびやおさしみやいろ〳〵のごちそうをして、くださいました。

ごはんのとき「こんなにおいしいごちそうがあるなら、毎日世利子のおたんじやう日があればよい」とおとうさんがじようだんいひました。それからいもうとが、おねえさんお目出たうといひましたから「はいありがたう」といひました。みんなで、よろこんでごはんもすみました。私はほんとうに、うれしいとおもひました。

コノエハ トキワセウガククカウ一ネンノ キムラアキラクンガ クレパスデカイタモノデ、オトウサンガ アサタンゼンヲ キタママ タバコヲハヘテ ウエキヲ ナガメテヰルトコロダサウデス、ジツニ ヨクデキテヰマスネ、

## おふね

大廣場小學校三年 大藤菊枝

ちやぷ、ちやぷ
ちやぷ、ちやぷ
おふねが通る
なみをこさへて
おふねが通る
ぶう、ぶう、ぶう、ぶう
きりふる中を
おふねが通る
大きなおふねが
霧の中を通る

## 懸賞募集

□問題 此の圓の中に假名で何かの名前が書いてあります 初め此の圓を眼の前に平に置くと字が讀めます。今度は横にして、も一度眼の前に置くと、全體が讀めます。

□お約束 お答のおわかりになつた方は、ミツワ石鹸をいつもお用ひになつて居るしるしに此の石鹸の大形を包んである說明書（ミツワ化學研究所の圖のついた紙）にお答を書て下さい。

○それにあなたの住んで居る所と、姓名を書いて下さい。

○これを見た新聞の名を書き入れて下さい。

○ミツワ石鹸をお買になつたお店の名も書いて下さい

○それを送つて下さい。送り先は

東京市下谷區二長町五十一

○ミツワ石鹸本舗 丸見屋商店 懸賞係

○昭和四年六月十五日までに送つて下さい。

○當つた方の多い時は、抽籤で、等をきめます

○等に入つた方は七月の新聞で發表して、次の樣な賞品をお送りします。

賞品

| | | |
|---|---|---|
| 一等 | 机、腰掛 幼少年用（一揃） | 一名 |
| 二等 | ピンポン用具（一式） | 二名 |
| 三等 | 學習院型黑革製ランドセール | 五名 |
| 四等 | 絹張繪日傘（二つの中お好きな方を書いてよこして下さい） | 二十名 |
| 五等 | 組合せ文房具 銀鍍エバーシャープ（二つの中お好きな方を書いてよこして下さい） | 一千名 |
| 選外 | 大形ミツワ石鹸（各一箇） ミツワ手帳（各一冊） | 五千名 |

## ためになるおはなし

1929 ミツワ家庭欄 五十三

### (一) つむじ風は如何して起る？

つむじ風は、舞ひ上る風であります。丁度渦卷がくる〳〵廻る水である樣なものであります。此の二つは同じ樣に動くものであります。水が臺所の流しや湯殿の水盤から流れ出るのを御覽なさい、渦卷が流れるのが見えます。つむじ風は、冷い空氣の層と暑い空氣の層とが違つて、暑い空氣の層が下にある時に起ります。暑い空氣は輕くていつも上へ昇ります。冷い空氣は重くて、沈まう沈まうとして居ります。暑い空氣が、冷い空氣の中を通つて、上へ出る道をつくらうつくらうとして居ります。とうたうこれが冷たい空氣を突き拔ける孔をあけます。すると寒い空氣が、今まで暖かい空氣のあつた場所を塞けやうとして、その孔の縁を吹きおろして來ます。こゝに渦卷が起ります。此のつむじ風が、近くにある空氣を中へ卷き込んで、一時間二百哩以上の速さで吹き去ります。

此の旋風も大きいものになるとそれは、すばらしい力で、先月二十一日の、大風の時に起りましたつむじ風などは、間口三間、奥行四間のトタンぶきの土藏をそのまゝ卷き上げて六十間も離れた畑の中に落したと云ふことが傳へられて居ります。二十四疊もしかれる廣くて、重いがつちりした土藏を捲き上げてしまふのですから、馬の一匹や二匹を卷きあけて吹きさらつて行くのはわけのない事ですが、これも僞ではありますまい。大きな旋風が海の上で起つて舟を捲き上げたなざゝ云ふ話がありますが、此の旋風が海の水を捲き上げて、水が柱の樣に空へ昇ることがあります。これを龍卷と云つて居ります。よく龍は水に潜んで居て、時を得ると雲を呼び風を起して空に昇るさ云ひ傳へて居ります。此の云ひ傳へを信じて居る者が、此の水の柱の空へ立ち昇るのを見て、これは龍が時を得て空にのほるのだらうさ思つて、此の水の柱を龍卷と云ひ出して、他の人も皆さう思つて龍卷と云ふ言葉が用はれる樣になつたのだらうと云ふことであります。

□五月人形□

五月の人形や、幟をおしまひになる時、忘れずに、そのおしまひになる箱の中へミツワ香嚢を入れて置く樣にしませう。

これから長續きする雨の季節になつて來て、ものにかびが出來易い時ですが、このミツワ香嚢はかびをよけます。

暑さに向ふにつれて、種々の虫が出て來ますが、それと一所に、着物や、しまつて置くものにつく虫も出て來る譯ですが、このミツワ香嚢を入れて置きますと、虫が嫌つてつきません。それで、この移香が、人間には何とも云へないゆかしい匂ですから、此次に取り出します時、此のにほひで懷かしさも一層でございます。

### (二) 菖蒲湯の頃

五月五日は、端午の節句で、勇坊ちやん方の御家庭では、勇ましい鯉幟をたてます。もうすつかり綠の芽ののびた樹の中に、此の鯉幟が風に翻いて居りますのは、何ども云へず爽かな心持にするものでございます。

鍾馗樣や辨慶や、金太郎などと云ふ強い五月人形が飾られる時でございます。處によつては、軒に菖蒲や蓬を葺く家もあるようでございます。これは一年の災をこれではらふ爲の慣しだと云ふことでございます。

此の日に菖蒲湯をする風は日本の國中へ行き渡つて居る樣でございます。

入らうとするともう此の菖蒲の薫がぷんとかをりますのが、胸のすく樣に爽やかに感じられます。浸つた湯槽のきれいなお湯の中に此の綠色の葉が浮いてるのが、何だか、野遊びでもして居る樣な心持にして、愉快なものです。

此のお湯によく浸つて、出ましたら、ミツワ石鹸を掌で浮きました白い細かい泡を此の腕に塗りまして靜かに撫でます。

さうしますと、體から出た汗でおし上げられて浮いた樣になつて居る汚垢を此の石鹸の泡がすつかり包んでしまひます。もう此の汚垢は體にはつきません。毛孔や、くぼみに潜んで居る汚垢も、此の細かい白い泡が滲み込んで行つて、すつかり包んでしまひます。斯うなつたところを、お湯をたつぷり含ませたタオルでおさへる樣にしますと、此の汚垢をつゝんだ泡は氣持よく落ちてしまつて、あとへ石鹸分が少しも殘りません。

いき〳〵とし膚がきれいに磨き出されます。手でさわつて見ましても、しつとりとなつて居ります。斯うなりますと、體も、心持も輕々として、よく眠れますから、明日は、疲が殘らず頭もはつきりとして居て、よく勉強も出來心持よく遊ばれます。

◎發賣品目錄御申越次第送呈
◎ミツワ石鹸本舗東京下谷
◎丸見屋商店

大連工業株式會社
電話 8238. 4161. 4162
家具 洋服
夏 學生服
中等學生用……@ 八號 2.45 一號 3.30
小學生用……@ 十三號 1.25 四號 2.35
專賣特許 耐寒防水布

活版と石版
多少に拘らず御用命を願上候
東亞印刷株式會社大連支店
大連市近江町 電話 六六九六 八六四六

建築―設計―監督
構造―計算―鑑定
宗像建築事務所 工學士 宗像主一
大連市播磨町六七 電話三四九五番

FLIT フリツト
蠅・南京蟲・蚊・其他害蟲一切 驅除液
本品は在來の驅除劑に比し絶大の効力あることは既に定評あり是非一度御使用を乞ふ
滿洲總代理店 合資會社 矢野元商店
大連市紀伊町五五 電話 八三五八番 七一四三番
特約店募集 說明書御申越次第送呈

氣のきいた家具と裝飾は
カーテン 敷物 ブラインド リノリーム 壁紙 其他 商店陳列設計
大連伊勢町滿銀向
滿蒙工業會社
電八九六七番 振替大連一〇一三九番

# 州內外柔道對抗戰
## 來る九日奉天で擧行する
### 全大阪や學生軍の來征を控へて 兩軍のメムバー決定

滿洲柔道界は本年度に於て今日まで對外試合として見るべきもの無かつたが、來る十五、六日日本大學の遠征軍が奉天及び大連に於て對戰し、七月七日には全大阪軍が大連に於て戰ひ、九月中旬には東京學生聯盟軍が遠征して來るのでこれら強敵を控へて來る九日の日曜日を利用し午後一時から奉天滿鐵道場に於て奉天滿鐵運動會支部並に奉天武道振興會主催の下に州内と州外の柔道對抗試合を各二十名宛で擧行し大いに士氣を鼓舞することになつた、當日のメンバーは左の如し

州外
大將五段 濱田　副將五段 江頭　五段 坂田　同 深谷　五段 佐々木　四段 川原　同 伊藤　同 梶　同 高橋　同 藤野　同 鹽野　同 有田　同 花田　三段 阿部　三段 細田　同 伊木　同 三雲　同 稻木　同 實田　同 藤本　二段 補缺 瀨之口　同 二段 勢多

州内
大將五段 櫻井　副將五段 小谷　四段 吉原　同 島田　四段 坂田　同 和田　同 宮後　同 鈴木　三段 岡部　同 筆保　同 宮崎　同 寺門　同 多々良　同 通山　三段 星里　同 今間　同 三藤　同 野口　同 川副　三段 補缺 畑山　二段 平山　三段 吉岡　同 緒方　四段 土居　二段 雨森　二段 甲斐　三段 松村　同 久山　初段 通崎　同 井山　三段 田中　同 野崎　四段 關　同 松永　同 福島

# 實滿第一回戰
## 第六回以後の戰蹟

二日午後二時より滿倶球場において擧行された大連實業團對滿倶の第一回模範野球戰第六回以後の戰蹟は左の如し

▲第六回　滿倶井上ファウルを盛に打つた後、左前に安打したが二盗に刺され疋田二飛吉野三壘を強襲したが高橋好捕して一壘に刺す△實業高橋遊飛、中島一邪飛、福山四球に出でしも岩瀨三振す、此の四回兩軍投手好投を續く(兩軍零)

▲第七回　滿倶木原遊飛、永澤中飛後、芥田又も左翼に三壘打を放ち片岡の二遊間安打に生還、長澤更に遊撃左を拔いて出でしも濱崎の遊飛で片岡二壘に封殺△實業池永遊飛、木下三飛、渡邊投備と振はず(滿一、實〇)

▲第八回　滿倶井上遊飛、疋田の左中間難飛球を中島快走して好捕し、吉野左前安打し福山の後逸に二壘を得るも木原三振△實業宮武三飛、安藤投飛後、高橋はじめて投手の足下を拔いて出で中島三度目の安打を三遊間に放ち福山投手を誤らせて滿壘となり補逸に高橋生還したが岩瀨三振に了る(滿零、實一)

▲第九回　滿倶永澤三振、芥田、二壘寄り安打を安藤轉びながら止めたが芥田二盜し、片岡三遊間安打に芥田生還し更に一點を加ふ、片岡壘を離れて投手の中繼返球に刺され長澤三振△實業最後の攻擊に入りしも池永遊飛、木下中飛、渡邊二飛と遂に空し(滿一、實〇)

審判(球)尾崎(壘)一壘萩原、

### 實業遂に敗る

二、三壘田
併殺數1(實業)宮武、安藤、岩瀨
殘壘數實業7、滿倶4
本壘打なし
三壘打芥田、濱崎
二壘打芥田

(滿倶)

| | | 打數 | 得點 | 安打 | 犠打 | 盗塁 | 三振 | 四球 | 過失 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9 | 木原 | 4 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 4 | 永澤 | 5 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 8 | 芥田 | 5 | 2 | 4 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 |
| 2 | 片岡 | 5 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 6 | 長澤 | 5 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 1 | 濱崎 | 4 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 7 | 井上 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 1 | 疋田 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 3 | 吉野 | 4 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| | 計 | 40 | 9 | 12 | 0 | 2 | 7 | 1 | 3 |

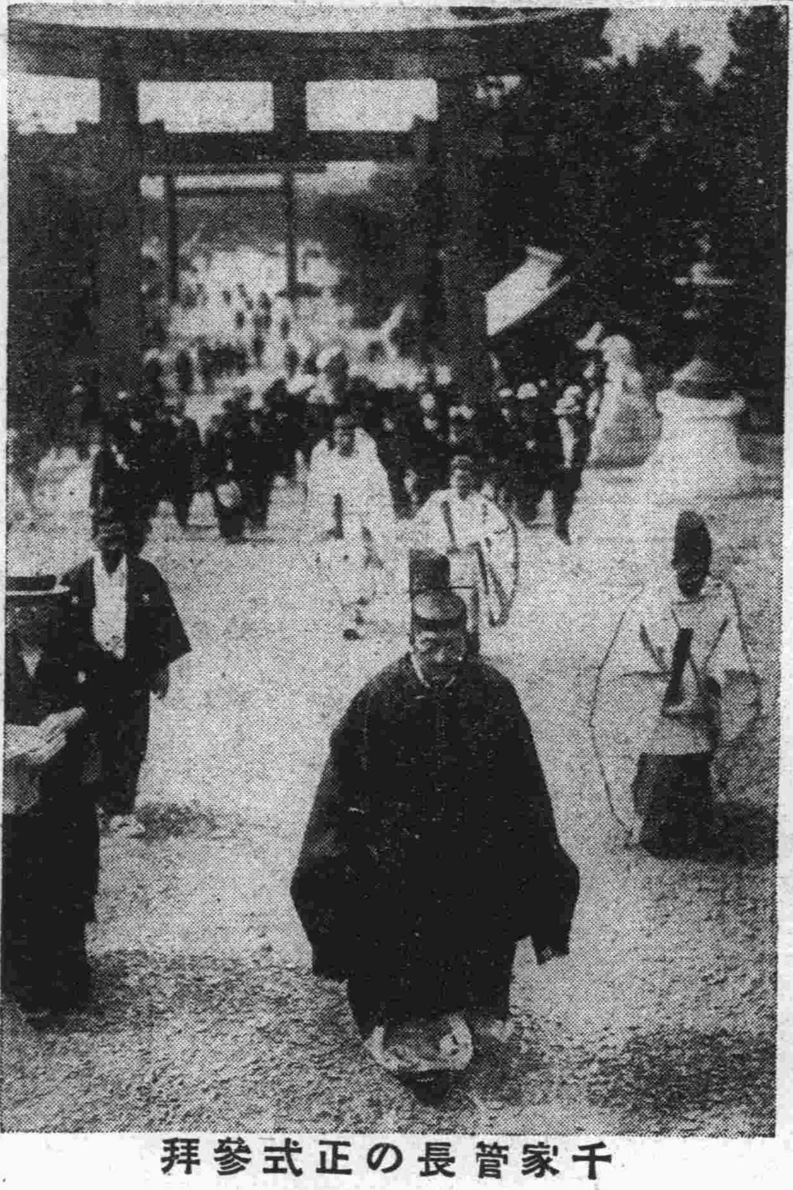
(實業)

| | | 打數 | 得點 | 安打 | 犠打 | 盗塁 | 三振 | 四球 | 過失 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 6 | 宮武 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 42 | 安藤(忍) | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 5 | 高橋 | 4 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 8 | 中島 | 4 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 7 | 福山 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 |
| 13 | 岩瀨 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 |
| 9 | 池永 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 31 | 木下 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 2 | 渡邊 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| | 計 | 35 | 2 | 7 | 0 | 0 | 5 | 1 | 5 |

| 投球數 | 正球 | 不正球 | 曲正球 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 岩瀨 | 一二一 | 六 | 一 | 二〇 |
| 木下 | 六二 | 四四 | 一二 | 一七 |
| 濱崎 | 六〇 | 三九 | 一五 | 一四 |

### スタンドから

少し暑いが絶好の野球日和だ、素晴らしい大觀衆、エキサイトゲームに背かない名に實滿模範試合の船が宣傳を兼てスタンドの觀衆に數萬本の團扇を配つたのは大連汽船らしく氣の利いたやり方であつた▲山本滿鐵社長の始球式、之も人氣を呼んだ一つである、此日試合であつた處がボール好きの原代議士や山崎本社長、二神君等の說明に投球の豫習を行つた後、定刻の二時にカツキリと入場してプレートに立つた、勇壯な始球振りは正に寫眞の通り、球は見事に捕手に向つて投げられた▲前日の約束で注目を惹いた▲點數の開きの割には始球式が了つたら直にも歸る管


千家管長の正式參拜
きのふ午後大連神社に

# 胡藤の都

胡藤の花ざかり、市街並木に宵嵐が渡ると、花のかほりが人々の官能に、ゆく春の哀愁と共に潑剌たる初夏の活氣を吹き入れる。胡藤の町。並木の若葉に彩られた大連市街の美觀はこれからだ。◇

# 大連市街を飾る
# 街路樹もの語り
## 植付け本數實に二萬七千株
## 培ひたい愛護觀念

その市街並木、駿河町邊の胡藤は露治時代ダルニー市街計畫と同時に露國人が植付けたもので、樹齡既に三十餘年を經たもの、其他監部通邊にも可なり年代經たものがには矢張り一番胡藤が適してゐる。日本の經營に移つてから植たものでも、樹齡二十年を越ゆるものが少くない。◇

大連市街の並木の數は約二萬六、七千本あつて、その八、九分通りまでは胡藤、ポプラ、プラタナス櫻其他十餘種の苗木を各所に試驗的に植付けられてもゐるが、地質氣候等の關係で大連市街の並木にその胡藤でさへ、車馬道と步道の兩側をコンクリートで固く遮られで根を張る餘地のない三尺幅位の狹い地域に植付けられるのだから、順調に生育いても公園や自然地に育つのよりは成長が遲い。◇

春風解凍、春日遲々、冬の長い眠りから漸く目覺めた並木が若葉をつけ、花を開き、枝が延びて、旋て道ゆく人々に涼しく蔭を聚す頃になると、土木課道路係の人夫の鋏に折角伸びた其枝葉を痛ましくも剪採される。それが一夏に多きは三回、少くも一回は必ず繰返される。さうせねば、固い地盤の狹い地域に植込まれた街路樹は地底深く幹根を下してないので、枝葉の重さに堪へられず、僅かの風にも根こそぎに倒れて了ふ。◇

並木の大敵は埋設瓦斯官の外に並木の大敵は埋設瓦斯官で、時々市中並木が故なくして突然枯死するのは、多く埋設管の瓦斯漏洩に原因する。其他煤煙、塵埃なども著しく並木を弱らせる大連市街には海水を撒水するのでこれも餘程の惡影響を與へるらしい胡藤以外の樹木が街路並木としてうまく育たぬ理由は、胡藤程に之等に對する抵抗力が强くない爲めでもある。補植、植替へなどには人工肥土を穴に入れ、肥料には市街掃除の副產物たる牛馬の糞が利用される。◇

經費は一年間現在五、六千圓見當關東廳土木課出張所の道路係で管理し、松山臺に事務所を置いて專門の技手が一切世話し、補植用の苗木は並木としての木相形態上特殊の栽培技能が必要なので、特に土木課で聖德街に並木專門の苗圃が設置されてゐる。病木、枯死、施肥、給水、補植等々、並木の手入れも却々以て並大抵ではないさうだ、東京などでは市民が各自の店先の並木は、施肥したり給水したりして我物の如く可愛がつてゐるけれど、大連市民にさう云つた並木愛護道德觀念の殆ど皆無なのには當局者も頭を痛がつてゐる

# 藝妓の稅金橫領で
# 大連三業組合に手入れ
## 組合長の監督不行屆を奇貨に
## 大連署大活動を續く

大連署智能犯係の梅村、春日兩刑事は星司法主任の指揮により一兩日來美濃町方面へ活動を開始し何事か事件の搜査に着手した、內容は固より極秘に附されてゐるが、數年來何等の統一なく節操なく所謂專橫なる組合幹部によりて釀成された會計の亂脈に基く大連三業組合に絡る事件である事だけは確實でありその出入先、

### 搜査の模樣によつて間違ひない

探聞するに檢番藝妓は民政署稅務係に對し一種の營業稅として月七圓宛を納入する。これを一人々々に徵收すれば手數がかゝると云ふので組合では藝妓の稅の他に對する二重徵收の督促により高からこの月稅を天引して納入すると云ふ便法を講じてゐるが、組合事務員なるものは組合長の監督不行屆きを奇貨としこの間稅金の橫領か、文書僞造、破棄等犯罪僞成の不正手段が行はれたもの、如くである。而も傳へられてゐる處によると休業中の藝妓の稅金を天引徵收して置きながらこれを

### 民政署に納入せず

姫振のため免稅となつてゐる藝妓の休業期間をも稼業中同樣天引徵收して置き乍これも民政署へ納入しないと云ふ手段方法で被害藝妓四十名、金額五千圓、或ひはこれ以上だとも噂されてゐる。曾て同組合事務員北山某、入江某等が同樣手段で稅金を着服した事實發覺しも犯罪の發覺と同時に逃走したが組合の問題となつた事あり、何れ事件は大正十二年ごろより繼續的に行はれてゐるもの、如く今回の如きは小川席抱藝妓一琴、鶴羽その

### 導火線

となつたもので斯る醜怪事が今日まで暗から暗に葬られ來た事は或は組合長、稅務係徵稅當事者にも多少の連絡があるではないかとも云はれ事件はますく擴大の模樣あり、犯罪者の續出を憂慮されてゐる、一方組合側有志は組合郭淸のため自發的にも該事件を摘發しその反省を促すべく民政署の承認を得て徵稅臺帳と納入領收證を照合し精密調査を行ふため徵稅臺帳の閱覽を乞ふ事となり、既にその手續きを了したから警察の活動と相俟つて組合の

### 醜怪事

は兩方より明るみへ暴露されるであらう。尚小川席、湖月、八千久、花部、石川席吉田屋等は本事件の根本問題は組合規約の不備に基くものなりとし一兩日中に規約改正の建議案を組合へ提出する事になつてゐると

# 兒童の柔道
## 第二回研究會
### 七日、大連朝日校で

去る四月伏見臺小學校に於て開催された大連各小學校の第一回兒童柔道研究會は非常なる盛會であつたが、更に來る七日第二回研究會を朝日小學校に於て開催することになつた、當日は關東廳より野視學、山本運動部主事出席、大連道場の山田、山根、小谷、坂田の四教師が柔道上の研究をなし特に山田教師は小學兒童の負傷に就きである、因に大連市の街燈數は既

大連市ではいよく「暗い大連」を明るくすること、なり今四年度から街燈二百九十箇を增設することに決定、この程南滿電氣に架設申込みを終つたが、その內譯は

△大連警察署管內
三十ワット　百六十二箇
六十ワット　十箇
百ワット　二十一箇
計　百九三箇
△小崗子警察署管內
三十ワット　五十五箇
六十ワット　一箇
百ワット　四箇
計　六十箇
△沙河口警察署管內
三十ワット　三十五箇
六十ワット　一箇
百ワット　一箇
計　三十七箇


暗い大連市を
明るく
愈よ市役所が街燈
二百九十箇を增設



品ガヨクテイ安店
カバンで布團入
電話七九八二
土井內商店
大連西通九三　支店沙河口京町


# 大連商業
## 優勝旗を獲得
### 中等校の庭球大會

關東州中等學校庭球大會は二日午後二時より續行不戰一勝の大連一中と强敵育成學校を一蹴せる大連商業との決勝試合に移つたが一中の力闘空しく遂に大連商業は二勝勇退組及不戰一組を殘して再度優勝旗を獲得し午後三時三十分榮ある試合を終り選手及工大側一同は工大興和寮なる光風閣に入り茶話會を開き談笑し和氣靄々裡に四時散會した

## 米國軍大勝す
### デ杯戰の第三日目

【デトロイト一日發電】デヴイスカツプアメリカゾーン決勝戰第三日目は左のごとくアメリカの勝となり結局米國チームは五對〇でキユーバを一蹴した

アリソン(米) 六三、六六、七五 ヴオルマー(キユーバ)
ロツト(米) 六四、六三、六三 アツプマン(キユーバ)

## 慶應8 加大7

【東京二日發電】慶應對加大野球第二回戰は二日神宮球場に慶大の先攻にて開戰、兩軍猛打して慶應八對七で勝つ、バツテリー慶應水原、川瀨、加大ホーナー、ワイヤツト

## 遠征法大大勝

【ホノルル一日發】法政大學野球部は布哇ホルトガル人チームブレーブス軍と對戰八對三で大勝した

## 銀爲替講習會

敷島町青年會教育部にては前鮮銀天津支店長根本儀太郎氏を講師として銀爲替講習會を六月十日より廿日まで十日間の豫定で開始する由、詳細

# 試合の跡

開戰前からグラウンドルールの問題で兩軍の主將間に意見の不一致があつたが滿倶側が讓つて納まつた。◇

シートノツクあたりでは實業の方のコンデイシヨンが勝れて見えた、例の輕快な調子で相手を呑んでかゝつた向があるプレートに立つた木下は此日は好調で勢先に立ちは世人の豫想に反して木下には三者を三振に片付けたことは實業最負をして大に悅ばせたしかしソレが破綻の第一步であつたことは、少しくボールを知る者の感ずる處である、此の點では相手を凡打せしめてゲームを輕くした濱崎は流石に老巧である◇

果然第二回に實業のデツドロツクが來た。片岡が選球の後木下のストレートをヒツトし次いで梶下の暴投で芥田三壘に據るとき右投手の球をよく打つ濱崎が立つた、此のとき岩瀨を代らせたら或は危機を救つたかも知れない、而も濱崎の初陣を三壘打で飾らせ、疋田打者のとき初めて岩瀨が立つた、岩瀨の球に凄味が缺けてゐたといふよりもバツクの失に心の動搖を來して一死滿壘の危機を木原に三遊間に打され遂に一回に七點も入れられて大勢決してから、次回再び木下に代つた。◇

安藤が捕手となつたことも世人の意表に出たやり方であつたがこれがために二壘に缺陷を生じ、兎に角實業は好くなかつた、作戰としては飽くまで惠まれなかつた◇

濱崎は滿倶の期待に背かず好投した、カーブとストレートを巧に使ひわけて實業の猛打を封じた唯だ中島と福山には三本のヒツトを飛ばされた、福山を四球で送り次打者を屠つた點は用意周到である。◇

滿倶の三壘、遊撃邊には依然として危なげが見えた、しかし主將の疋田の好捕々、勝運が破を見せずに了らしめた、實業は第四回に宮武、安藤、岩瀨の雙殺及び第六回の高橋のプレーは流石に水際立つて見えた。◇

安打數十二と七、滿倶は芥田の四本、片岡の二本をはじめ他一通り打つたに反し實業は當りが出ず、中島が一人三ヒツトを打つて攻守とも萬丈の氣を吐いて居る◇

後半になつてから實業は試合を投げたやうにも見える、しかし選手數の少い同軍がピンチも出せずに奮闘してゐた狀は同情に値する、期する處は第二回戰だ

# 安東航路
## 大汽で復活

かねて天津、大連、安東の三角航路に就いてゐた大汽の定期船天潮丸は多季は安東行きを中止して大連、天津間航路に當つてゐたが來る七月初めより安東への航路を開く事となつた

# 中華運動會
## 優勝旗
### 電鐵選手と中靑選手へ

好天氣に惠まれた第八次大連中華青年會陸上運動大會は午後に入り益々盛大となり、優勝旗爭奪戰に於て成年組は電鐵が廿五點で一等、少年組は中靑が十七點で一等、夫々會長張本政氏より優勝旗を授與され、副會長閻の諸氏の閉會の辭に次いで中華民國萬歲を三唱し午後六時盛會裡に散會した

# 星ヶ浦の新ホテル
## 來月一日開業か

南滿旅館會社が星ケ浦海岸に新築中であるヤマトホテルは增築と共に大體竣工期に近づいた、多分七月一日より營業の開始を見ることにならうと云ふ、同ホテルは純洋式で民衆本位に設計されてゐて階下及び二階を合せ本館客室數六十、增築三十合計九十の客室がある、室は八疊、六疊の二種で料金は八疊が二圓五十錢內外六疊が二圓內外で、長期間の滯在者には割引して特に便宜を計り臺希望者にはその費用だけ希望者持となる模樣である、尙同園內の別莊十一戶もホテル同時期位に貸付を開始するらしくホテル、別莊共に申込み多く開業前からの滿員に旅館會社では大喜びである

……の分を合して千百三十三箇、六萬八千三百五十ワツトとなつた、かくて從來闇から生れた不祥事も街燈增設でその影をかくし市民の不安を輕くするわけである

### けふのラヂオ

昭和四年六月四日(火曜日)
自午前十一時　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)
自午後零時三十分　相場(特產、錢鈔、各地相場)ニユース
自午後三時三十分　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニユース
自午後七時三十分
一、ニユース
二、支那語講座　實用支那語會話　滿鐵學務課秩父固太郎
三、宗教講座　支民生活と宗教　組合大連基督教會磯部敏郎
四、淸元　明烏(上)　唄(後月)さだ　三味線　淸元延愛喜
五、支那劇　宮城計　連東倶樂部々員
六、料理獻立
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操


紫檀細工
家具置物一式
革製トランク
金屬製トランク
樟製衣裳入
旅行用各種鞄
支那各地名產品
御設計品調製引受け、色合御好みに應じ塗替へ、修繕、締め直し等安價迅速に可致候店舖陳列品と工場製品御高覽の上價格の御批判願候
山縣通三　大廣場東入
同和號　電話六八一〇
本店上海



新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ



御祝儀
豐竹團司　大一座
豐澤小住
二日目(四日)
御覺寺　八
蝶百度　十
柳太　しや
すし
先代
歌舞伎座



頭痛にノーシン



大連關告示第三八三號
來ル六月十一日八鹽陽叩ニ付閉廳ス
右告示ス
昭和四年六月三日
大連關稅務司　北代眞幸



雜貨は浪華洋行　電話は七二八〇
和洋雜貨の豐富
大連第一



ミミ・ハナ・ノド　ノビヨウキ
森本目鼻咽喉科医院
入院隨意
大連市大山通三越隣り
醫學博士・森本辨之助
電話五三七〇番



支那 名家 書畫展覽會
會場　北大山通り大每館
期間　六月二、三、四の三日間
陳列品は有名なる江西の富豪周扶九家の所藏に係るもので、いづれも精美のものばかりです是非御來觀を願ひます
艾少卿告白



淸酒澤亀
日本各地名產・珍物・
世界各國酒類・食料品・
潮干狩　吾妻しるこ　クリームプリン
水の月　うす茶　みつ豆
きびだんご　くずゆ　昇り鮎
折詰各種　笹巻しるこ　水羊羹
東京風菓子謹製
宅の店
大連大山通
電話代表　五一九九



初夏
白米病(脚氣)襲ふ
ころばぬ先きの杖
ヴイタミンB多量含有
壽印 胚芽米
御常食をお奬め致します
發賣元　大連精米株式會社　電話九五四六(クイシロ)
販賣所　關東廳購買組合　滿鐵消費組合　米穀店食料品店



產婦人科
婦人の病は婦人の手で
女醫 永井淸子
永井婦人醫院
產室完備　入院隨意
大連市若狹町四十三
電話三六六六番

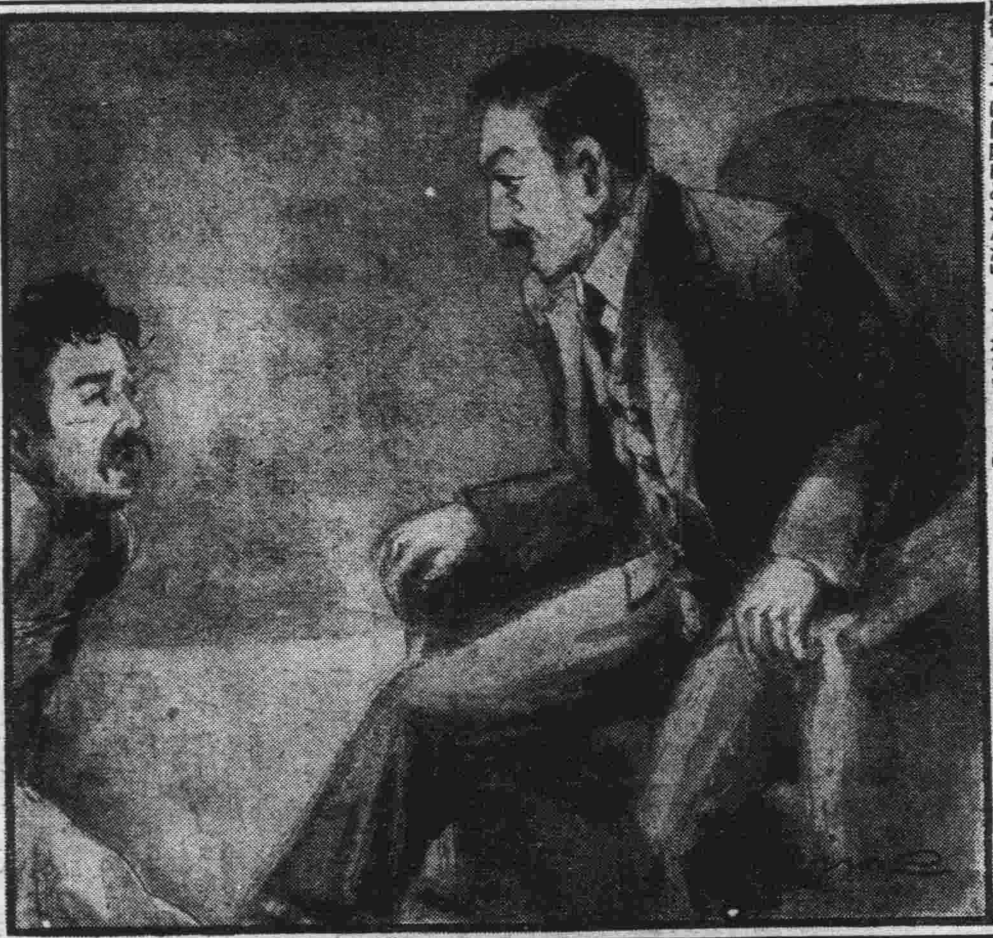


荊妻春子儀大連醫院入院中の處昨三日正午死去致候間此段謹告仕候
追而葬儀は本四日午後四時半當市於安寺相營み申候
昭和四年六月四日
大連市楓町一五五
夫　伊藤伊八
親族一同
友人總代

本社懸賞當選小説 （禁無斷上演）

# 人生の曲藝（150）

瀬野皓太作
淺枝次朗畫



## 落日（四）

内村信策は、曾て葉山百合子が彼に對して言つた言葉を憶ひ出した。それはやつぱり、その胸に植つけられた思想と言ふ言葉であつたが、少しばかりそれも了解する事が出來た。

「じや、葉山さんは隨分長らく莫斯科にゐたんだね」

「さうです。かれこれ七八年の間その間にあの人は立派な共産主義者にされて了ひました。あの人は素晴らしい頭腦を持つた人で、殊に科學に就いては、莫斯科大學の學位をさへ持つてゐる位ですから」

「うむ、じやあ、あの人は莫斯科に行くまでは何處にゐたんだ」

早川の此の問は、内村信策の胸を少しばかり打つた様であつた。

「その前は、ある曲馬團にゐたんです。私と一緒に」

「え？、曲馬團に、じやあ、大和田興行部じやないか？」

内村は、おびえた様に叫んだ。

「さうです」朱文啓はさう答へたが、益々意外な事まで知つてゐる内村を憚る様に見つめた。

「うん、じやあ、葉山百合子と言ふのは、あの一座にゐた花子の事なのか」

彼は益々せき立てる様に問ふた。

「さうです」

「ほんとうに、さうなのか、間違ひはあるまいな」

「決して嘘ではありません」

内村信策は、全く頭を混亂させてゐた。彼の眼の前には紫色の刺戟の強い光が渦を巻いてゐた。

何と言ふ不思議な供述をこの男はするのだ。あの葉山百合子には一體、崔紅玉に似た何者[illegible]いではないか。しかし、今この男の言ふ様に、花子と言ふ可憐な小娘がこの葉山百合子の前身だとすれば、疑ひもなく崔紅玉なのだ。而も、彼女の肌には臨終にまで、かの黒いメダルがしつかりと觸れてゐたのだ。

彼は、兩手で頭を抱へる様にして、そこにうつぶして了つたのであつた。

「内村君。君はどうしたのだ。一體、それは何と言ふ事なのだ」

内村は漸くにして、吾に歸る事が出來た。

「信ぜられない事だ。が朱文啓の今の供述は嘘ではなさ相だ。嘘ではないとすれば、十五年前以來僕の探し求めてゐる崔紅玉こそ、葉山百合子なのだ。が、これは信じられない。どうしても僕には信じられないことだ」

「内村君。まだ朱文啓にはほんの一言葉山さんの事を聞いたばかりで、君は早合點をしてゐないとは限らないよ。もつと委しく聞いて見たらどうだ」

早川は、なだめるかの様にさう言つた。

内村はその言葉に少しばかり心を落ちつかせた。

「じやあ、朱文啓君。君は、あの時の皿廻しをやつてゐた男なんだな」

朱はこの内村が、葉山百合子と深い因縁のあるのを恐れるかの様だつた。けれ共、彼は從順に答へた。

「さうです。私はこの問題に就いて、も少し始めから、始めてあの葉山さんを知つた時から話す事にします。十五年前、私は大石橋に近くある部落を根じろにしてゐた馬賊の群にゐたのです。その時はまだ十八歳の少年でしたが、ある日、一味の連中が一人の少女をかどわかして來たのです。話に聞けば其少女の父と言ふのがある人買ひにその娘を賣つたのです。丁度その晩、同じ宿に泊つてゐた旅客と共に、私共の連中に襲はれて、折角の身代金もそして生命も皆、奪はれて了つたのです。人買ひはその少女をおいてけぼりにして逃げて了つたので、その代りにその娘を連れて來たのです。私は、心の中にふと、惡心を起して、その娘をその人買ひに戻して、相當の謝禮をとるつもりで、逃げ出したんですが、仲間の眼が容易に私に甘々と仕事をさせて呉れません。丁度私はそこで、一策を考へて、その時みつけた死骸に、私の着物を着せ、顔をめちやくちやにつぶして、仲間の眼から逃れたのです。

そして、その折聞いておいた大和田興行部に、その娘を連れて來たのです。いろいろと交渉した擧句、五年間、私も共にそこで働いて、五年の後はその興行部もろとも私のものになる筈だつたんですその少女は年と共に聰明になりました。おまけに美しくなりました吾々がこの哈爾賓で興行をしてゐる時、ふと此の少女に目をつけたのが、赤化本部の幹部だつたんです」

そう言つて、彼は憚る様に、内村信策の顔を見上げた。

## 新刊紹介

▲史記國字解（牧野藻洲教授講述）二大漢籍國字解の第七回配本、本巻には司馬相如列傳の下から列傳の最後巻たる太史公自序傳までを収めて懇切な解釋が施してある本巻は英雄豪傑の傳記ではなく苟も一技一能ある者を網羅して頗る多方面に亘つてゐる就中面白いのは當時の外國地誌とも謂ふべき大宛列傳である菊判五百四十頁東京牛込早稲田大學出版部

▲社會研究（六月號）大連市公山町滿洲社會事業研究會（定價六十錢）

一滴、二様の効力
皮膚薬と美肌料を兼ねた本薬の特色

ヨーヂ水を皮膚に塗付すると其の部分のあらゆる皮膚病菌を殺し同時にその皮膚面を美しく丈夫にしますから一滴で化粧と殺菌、消毒等の二つの作用を完全に營みます。これが他の皮膚薬と全く異つた本薬の特色であります。

ヨーヂ水は皮膚を刺戟せず又色もつきませんのみならずベタつくこともなくサラリとして居りますから不快な感じがなく小兒や婦人の皮膚を保護するに理想的なものであります。

ヨーヂ水の殺菌力は非常に強く田虫や水虫、あせも、たゞれ、しつ、ひぜん、とびひ、いんきん、がんがさ、蚤や蚊にさゝれた時、毒虫に喰はれた時などに用ゆれば急速に痛み痒みを消しますから、今後、入梅夏季に際し是非御家庭にお常備をおすゝめします。

皮膚良薬 ヨーヂ水

全國各地の薬店に販賣す。

一壜で皮膚薬と化粧水とを兼ねる經濟的の家庭藥として理解ある主婦方がヨーヂ水の御利用に充分御注意あらんことを切に希望する次第であります。

（定價）卅錢 五十錢 壹圓 貳圓 四圓

發賣元 東京市日本橋區瀬戸物町 藥品問屋 玉置合名會社 振替東京七二

Y—53

良い醤油は キッコータツ
大連市伊勢町 丸辰醤油會社 電話四八五八番

お嫁入のお仕度店
箪笥、鏡臺専門、新古品の交換及び不用品買受けを致します。
日陰町 遊樂館裏 川崎商店 電話七九五六番 振替大連一四二七

質屋の活躍
簡便なる金融機關
市内にて十圓以上入質又は不用品賣却の場合は電話若くは手紙で御一報次第御便利に御相談致します
弊店の特色 貸出勉强 保管確實 秘密嚴守
大連二葉町四ノ五六 若狹屋質店 電話六六三四番

蒲鉾（商品切手）
西村商店
西通一二〇番地電四九三五番
信濃町市場廿九號電四六三五番

●ノーシン！ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!●

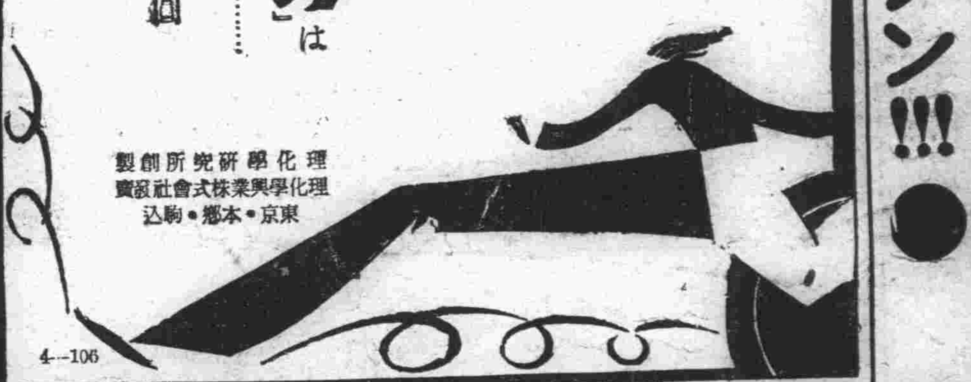
滿日社廣告用電話 四四九一番 六三四八番

健胃・強肺 日露丸
之さへあれば
胃腸病は立ちどころに快癒胃腸病による神衰病脚氣を防ぎどんな蔓延の流行病にも恐るゝ事はありませぬ

| 定價 | |
|---|---|
| 五十入 | 三十錢 |
| 百入 | 五十五錢 |
| 二百入 | 一圓 |
| 四百五十入 | 二圓 |

到る所の藥店にあり
本舗 東京 山田資生堂
發賣元 大連 日本寶藥會社

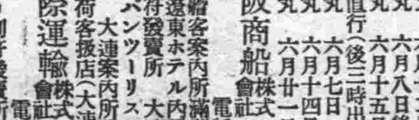
脚氣
脚氣は一種のヴイタミンB欠乏症であります
理研ヴィタミンB「デリカ」は各種有効成分を含む脚氣治療の最適劑であります
説明書（文献）進呈
用法簡易 調劑用液 家庭用エキス 二四
産婦脚氣 乳兒脚氣 浮腫脚氣 衝心性脚氣 麻痺性脚氣 食餌性脚氣



理化學研究所創製
理化學興業株式會社發賣
東京・本郷・駒込
4—106

井上醫院
大連浪速町一丁目 電話五二六〇番
性病 梅毒 淋疾 軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

花柳病科 内科 小兒科
光畑医院
大連市紀伊町（東西通り）電話七〇六四






**大連汽船出帆**

●青島、上海行 大連丸 六月四日前十一時 / 奉天丸 六月七日前十一時 / 天津丸 六月十日前十一時
●天津行 濟通丸 六月四日前十一時 / 長平丸 六月五日後六時 / 天潮丸 六月八日後四時
●登州府、龍口行 龍平丸 六月四日後六時
●安東行 濟通丸 六月十四日後四時
●香港廣東行 老虎丸 六月六日 / 英順丸 六月七日 / 一東洋丸 六月十四日
●阪神行 長順丸 六月三日 / 天津丸 六月十四日
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷取扱店（大連市敷島町）永和公司 電話七二七五・七八六八番

**社船大連出帆**

●鹿兒島三角行 廣發丸 六月
●日本海行 春丸 六月十五日
●龍口行 南都丸
大連市山縣通一二九 栃木商事株式會社大連出張所 電話七四一一八番

**島谷汽船大連出帆**

●南鮮裏日本各港函館小樽行 大成丸 六月廿七日 / 鮮海丸 七月五日
●寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●南鮮裏日本北海道樺太行 長成丸 六月十五日
●寄港地 鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 電長四七一一・三四八二一・六二二三

**高橋汽船大連出帆**

●芝罘行 大連芝罘間定期船 海壽丸 六月五日午後六時
代理店 大連加賀町三〇 鹿玉軒記 電六一一七・三八五一

**政記輪船出帆**

豐利號 六月四日威海行
永利號 六月四日芝罘行
庶利號 六月四日威海衛行
得利號 六月五日龍口行
純利號 六月六日上海行
安利號 六月六日青島行
政記輪船股份有限公司 電話四一一四一番

**大阪商船出帆**

●門司神戸（大阪行）午前十時出帆 うらる丸 六月四日 / 香港丸 六月七日 / ばいかる丸 六月十日 / はるびん丸 六月十四日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆 長沙丸 六月五日 / 福建丸 六月十六日 / 盛京丸 六月廿六日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行 關東丸 六月十二日
●北米シヤトル、タコマ行（上海神戸四日市横濱經由）ありぞな丸 六月八日
●紐育行（神戸四日市横濱經由）船客お斷り はばな丸 七月十七日
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り あるたい丸 七月二日
●天津行 武昌丸 六月廿二日 / 貴州丸 六月八日後五時 / 河南丸 六月十五日正午
●横濱直行（後三時出帆）武昌丸 六月七日 / 貴州丸 六月十四日 / 河南丸 六月廿一日
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬船客案内所 滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル内電四一三一番
乘船切符發賣所 ジヤパンツーリストビユーロー 大連市伊勢町 大連案内所電五五五四番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社大連支店 電話三一五一番
大山通り列符發賣所 電話七〇三四番
沙河口切符發賣所 東來洋行内 電話九五〇六番
二ホーム荷扱所 電話四八〇二番

**日清汽船大連出帆**

●青島、上海行午前九時出帆 唐山丸 六月八日 / 華山丸 六月十七日
代理店 大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番
專屬荷客取扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社 電話三一五一番

**阿波共同汽船**

●芝罘、威海衛、青島行 第十六共同丸 六月六日後七時
●青島行 第廿一共同丸 六月十二日後七時
●芝罘、威海衛、仁川行 第廿六共同丸 六月六日後七時
●乗二浦行 長山丸 六月三日
●鎭南浦行 長山丸 六月八日
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地 阿波國共同汽船會社 大連支店 電長六八九一・五〇〇一番

**日本郵船出帆**

●歐洲行 豐橋丸 六月廿日漢堡行 / 敦賀丸 七月廿五日漢堡行 / だかあ丸 六月六日李浦行 / だあばん丸 七月二日李浦行
●紐育行 飛鳥丸 六月十二日

**近海郵船大連出帆**

●長崎、神戸、大阪、横濱行 勝浦丸 六月廿日 / 淡路丸 七月十一日
●横濱行 相模丸 六月七日 / 淡路丸 六月十三日 / 玄武丸 六月廿八日
●天津、牛莊行 淡路丸 六月六日 / 勝浦丸 六月十三日 / 玄武丸 六月廿一日 / 相模丸 六月廿七日
●基隆、高雄行 第二蓑老丸 六月六日

**朝鮮郵船大連出帆**

●青島、仁川行 會寧丸 六月八日
●仁川、長崎、鹿兒島行 錦江丸 六月廿一日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌（海圖）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通電話三七三九番 七八四六
專屬客荷取扱店 監部通（吾妻橋） 丸二商會 電話四二四六・五八八八番